

第 3 次北秋田市総合計画等 の策定に向けた アンケート調査

報告書



目次

I. 調査の概要.....	- 2 -
1. 調査の目的.....	- 2 -
2. 調査の内容.....	- 2 -
3. 調査方法.....	- 2 -
4. 回収結果.....	- 2 -
5. 集計にあたって.....	- 2 -
II. 調査結果.....	- 3 -
1. あなたについてお尋ねします.....	- 3 -
2. 地域に対する誇りや愛着について.....	- 5 -
3. 暮らしについて.....	- 10 -
4. 結婚について.....	- 21 -
5. 出産・子育てについて.....	- 39 -
6. 雇用・就業について.....	- 59 -
7. 職場・労働環境について.....	- 67 -
8. 人口減少による地域への影響について.....	- 96 -
9. クロス集計分析（参考）.....	- 112 -
III. 調査票.....	- 121 -

I. 調査の概要

1. 調査の目的

令和8年度を始期とする「第3次北秋田市総合計画」及び「北秋田市人口ビジョン」、「次期総合戦略」の策定にあたり、「人口の将来展望」を把握するため、「結婚や出産、子育て」に関する生活意識・行動の実態について調査するもの。

2. 調査の内容

- (1) あなたについてお尋ねします
- (2) 地域に対する誇りや愛着について
- (3) 暮らしについて
- (4) 結婚について
- (5) 出産・子育てについて
- (6) 雇用・就業について
- (7) 職場・労働環境について
- (8) 人口減少による地域への影響について

3. 調査方法

- (1) 調査地域 北秋田市全域
- (2) 調査対象 市内に居住する18歳以上49歳以下の男女1,000人
- (3) 抽出方法 令和6年9月末日現在の住民基本台帳から層化二段無作為抽出
- (4) 調査方法 郵送配布、郵送回収、WEB回答
- (5) 調査期間 令和6年11月1日（金）～令和6年11月18日（月）

4. 回収結果

- (1) 回収数 416人
- (2) 回収率 41.6%

5. 集計にあたって

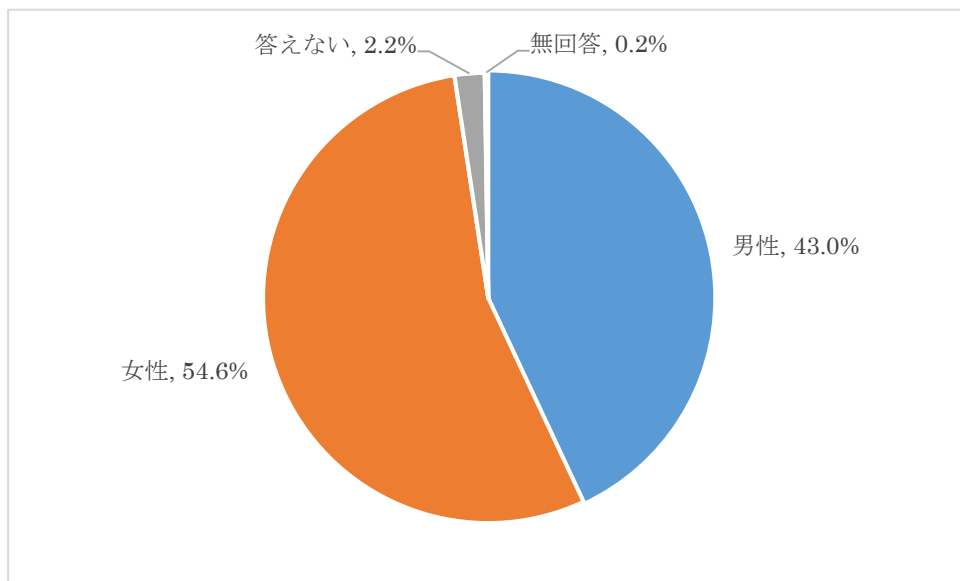
- ・調査結果の数値は、原則として百分率（％）で表記し、小数点以下第二位を四捨五入しています。そのため、合計値は必ずしも100％になるとは限りません。
- ・複数回答については、回答項目ごとに算定しているため、合計数値は100％にはならない場合があります。
- ・年の表記方法につきましては年度表記としております。
- ・自由記述の回答は原則として原文のまま掲載していますが、明らかな誤字・脱字等は修正し、特定の企業や個人を誹謗・中傷する内容及び本調査と関係のないものについては、該当する箇所の修正、削除等を行っています。

Ⅱ．調査結果

1. あなたについてお尋ねします

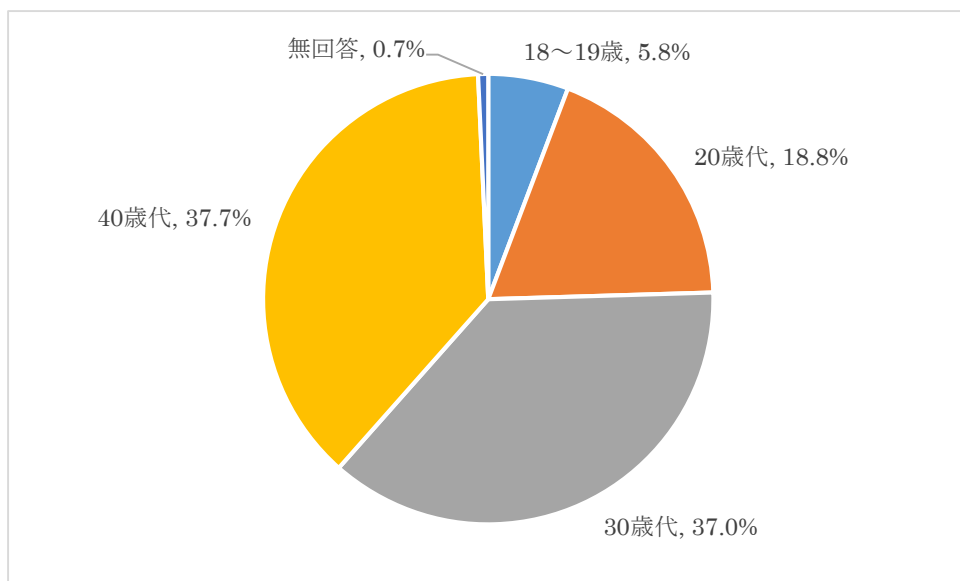
問1 性別

回答者の性別は、女性が54.6%と、男性より11.6ポイント高い。



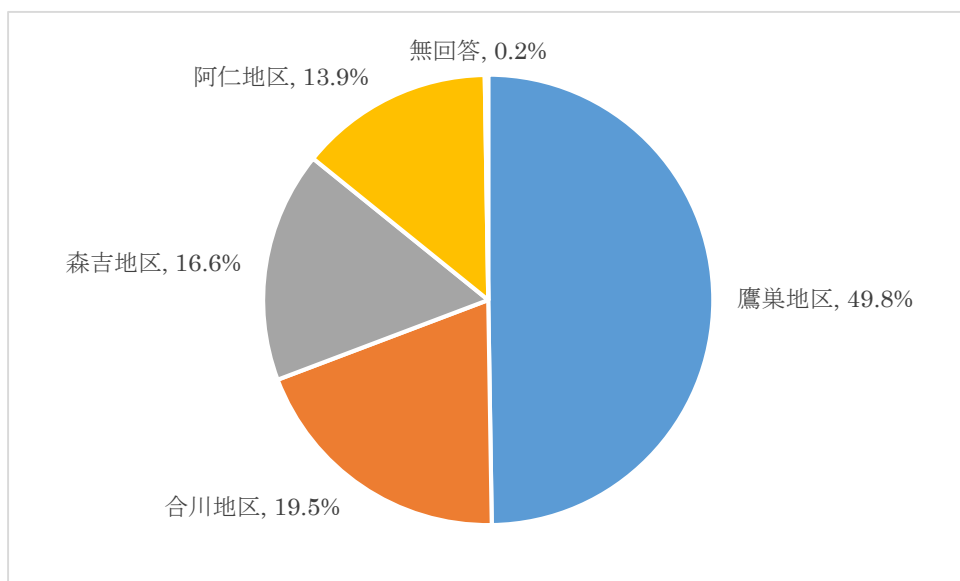
問2 年齢

回答者の年齢は、40歳代が37.7%で最も高く、次いで30歳代が37.0%と、30歳代から40歳代で約4分の3を占める。18～19歳は5.8%と1割に満たない。



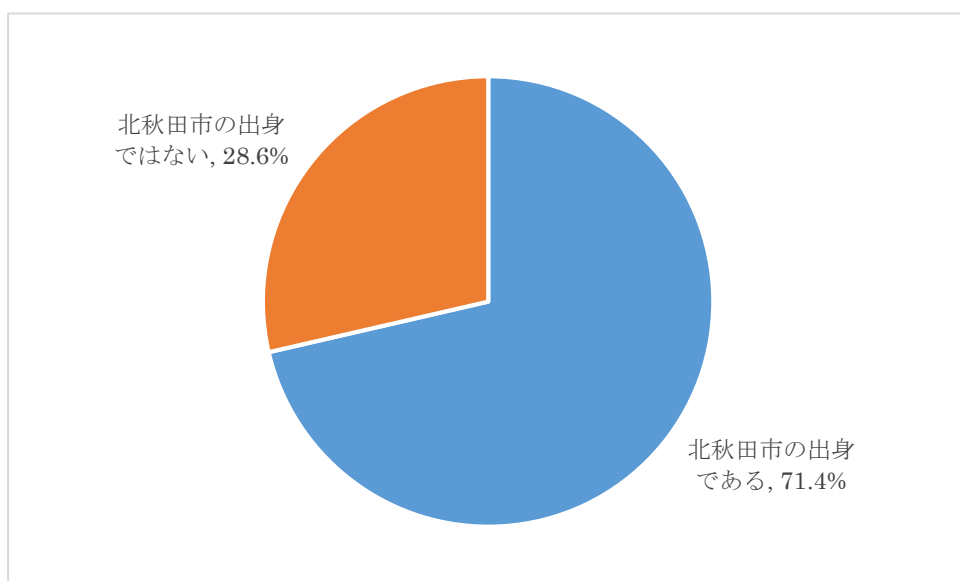
問3 居住地区

回答者の居住地区は、鷹巣地区が49.8%と約半数を占める。次いで、合川地区が19.5%、森吉地区が16.6%、阿仁地区が13.9%の順となっている。



問4 出身地

回答者の出身地は、北秋田市が71.4%であり、残りの約3割が北秋田市以外である。



2. 地域に対する誇りや愛着について

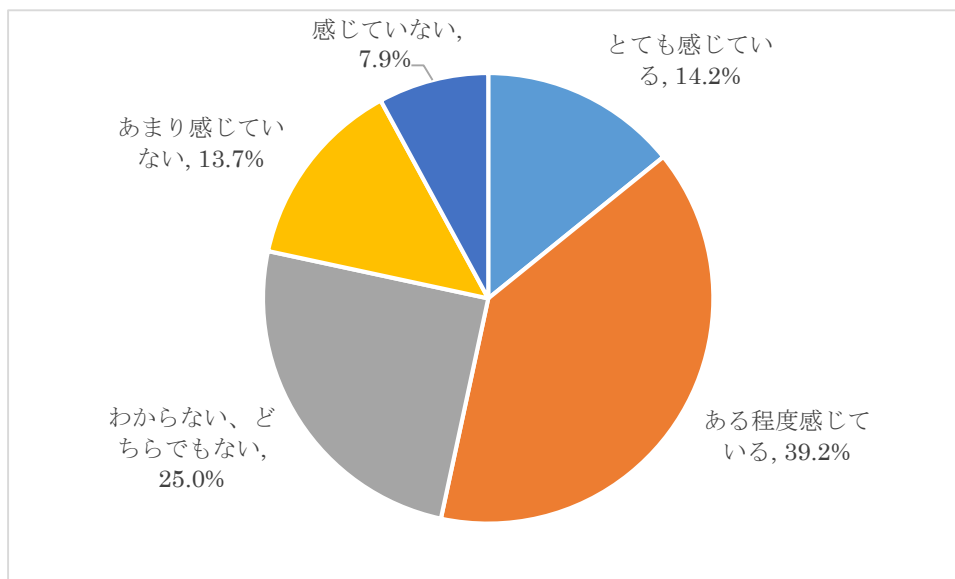
問5 北秋田市あるいはお住まいの地域に対して「誇り」や「愛着」を感じていますか。(当てはまるもの1つに○)

「とても感じている」、「ある程度感じている」の合計が53.4%と過半数となり、「あまり感じていない」、「感じていない」の合計21.6%を上回っている。

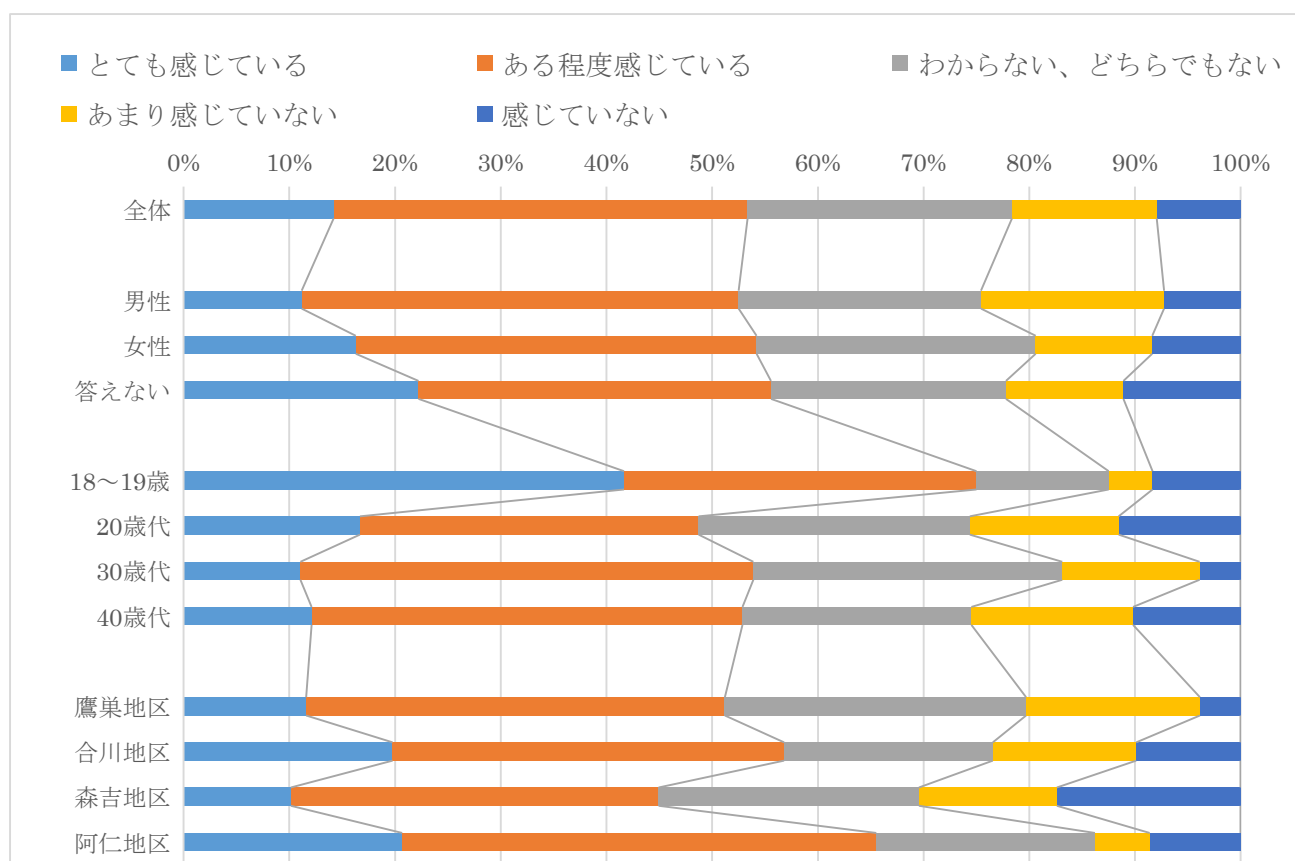
男女別では、「とても感じている」、「ある程度感じている」の合計は、男性が52.5%、女性が54.2%とほぼ同率である。

年代別では、「とても感じている」、「ある程度感じている」の合計は、標本数が少ない18～19歳を除くと、30歳代が53.9%、40歳代が52.9%、20歳代が48.7%の順となっており、20歳代から40歳代までで大きな違いはない。

地区別では、「とても感じている」、「ある程度感じている」の合計は、阿仁地区において65.5%と最も高い。次いで、合川地区が56.8%、鷹巣地区が51.2%、森吉地区が44.9%の順となっており、地区間で一定の差が見られる。



【男女別、年代別、地区別】



		回答数	とても感じている	ある程度感じている	わからない、どちらでもない	あまり感じていない	感じていない
	全体	(n=416)	14.2%	39.2%	25.0%	13.7%	7.9%
性別	男性	(n=179)	11.2%	41.3%	22.9%	17.3%	7.3%
	女性	(n=227)	16.3%	37.9%	26.4%	11.0%	8.4%
	答えない	(n=9)	22.2%	33.3%	22.2%	11.1%	11.1%
年代別	18～19歳	(n=24)	41.7%	33.3%	12.5%	4.2%	8.3%
	20歳代	(n=78)	16.7%	32.1%	25.6%	14.1%	11.5%
	30歳代	(n=154)	11.0%	42.9%	29.2%	13.0%	3.9%
	40歳代	(n=157)	12.1%	40.8%	21.7%	15.3%	10.2%
地区別	鷹巣地区	(n=207)	11.6%	39.6%	28.5%	16.4%	3.9%
	合川地区	(n=81)	19.8%	37.0%	19.8%	13.6%	9.9%
	森吉地区	(n=69)	10.1%	34.8%	24.6%	13.0%	17.4%
	阿仁地区	(n=58)	20.7%	44.8%	20.7%	5.2%	8.6%

問6 問5で「とても感じている」または「ある程度感じている」と答えた方にお尋ねします。その「誇り」や「愛着」の対象は何ですか。（当てはまるものすべてに○）

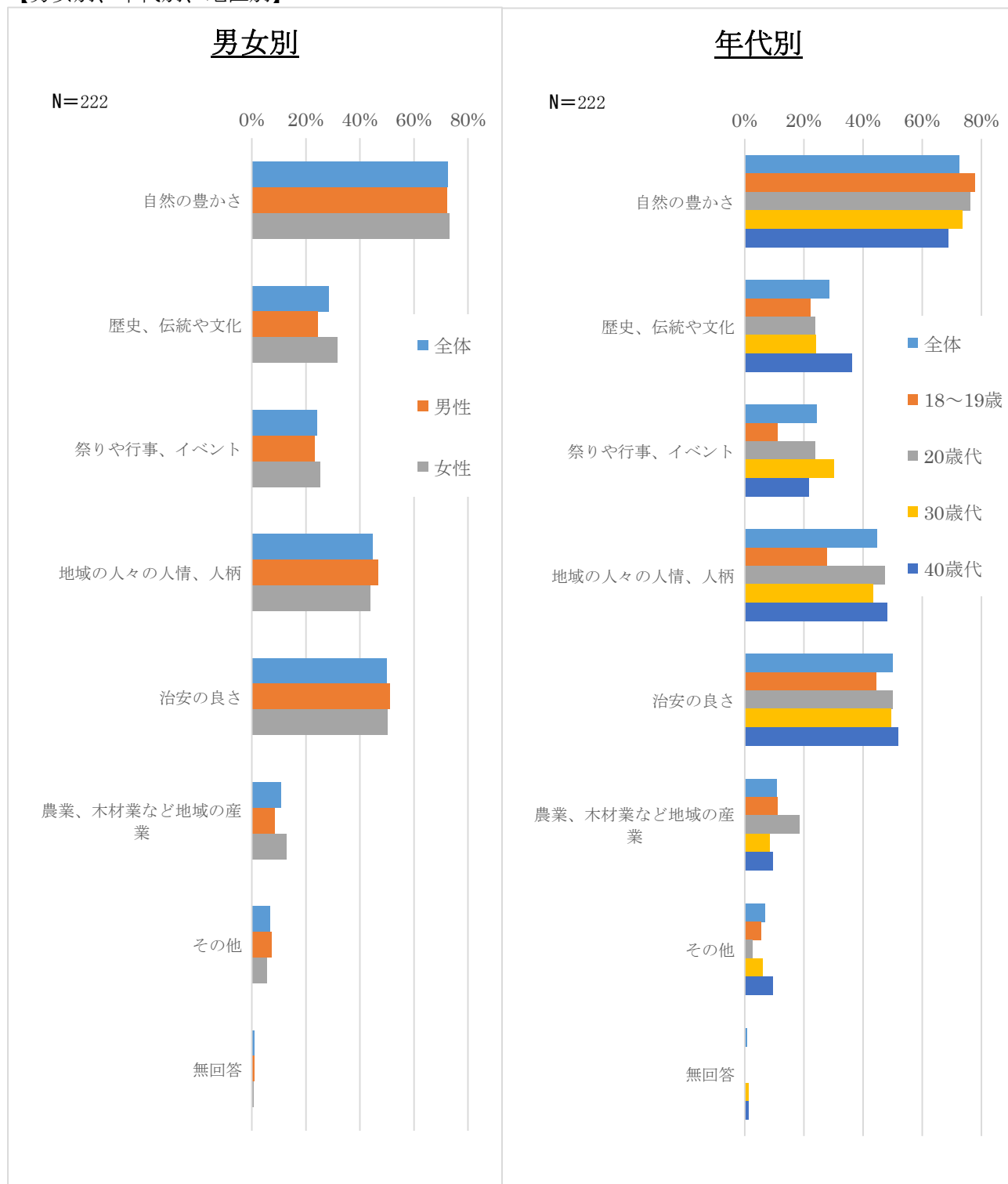
「自然の豊かさ」が72.5%で最も高く、「治安の良さ」が50.0%、「地域の人々の人情、人柄」が44.6%の順となっている。

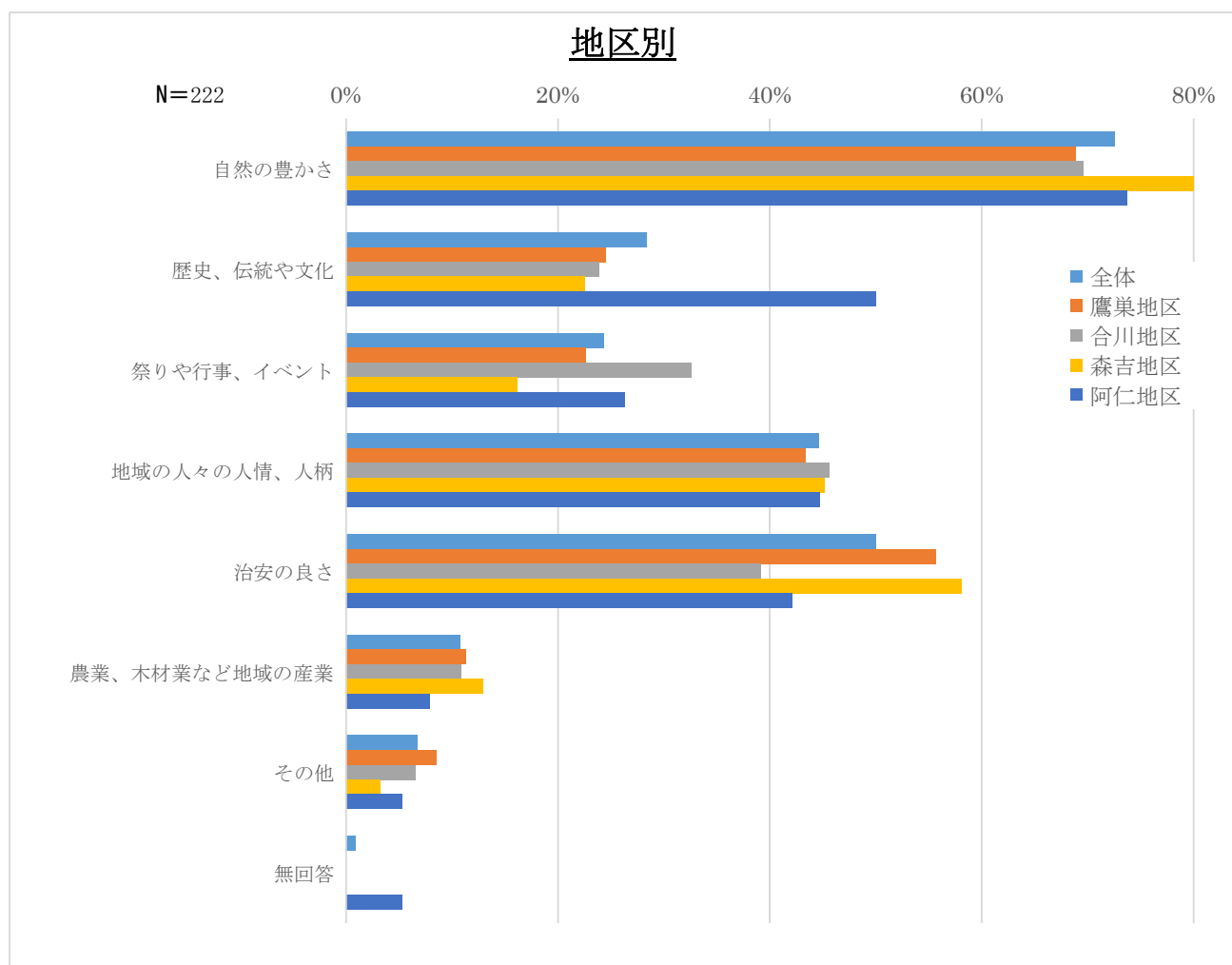
男女別では、「地域の人々の人情、人柄」は、男性が46.8%に対して女性が43.9%と、男性が高い。一方「歴史、伝統や文化」は、男性の24.5%に対して女性が31.7%、「農業、木材業など地域の産業」は、男性の8.5%に対して女性が13.0%と、女性が高くなっている。

年代別では、「歴史、伝統や文化」は、40歳代が36.1%で、他の年代を10ポイント以上上回った。「自然の豊かさ」は全年代6割を超える一方、年代が上がるにつれ回答率が減少していた。

地区別では、「歴史、伝統や文化」は、阿仁地区が50.0%で、他の地区を25ポイント以上上回った。

【男女別、年代別、地区別】





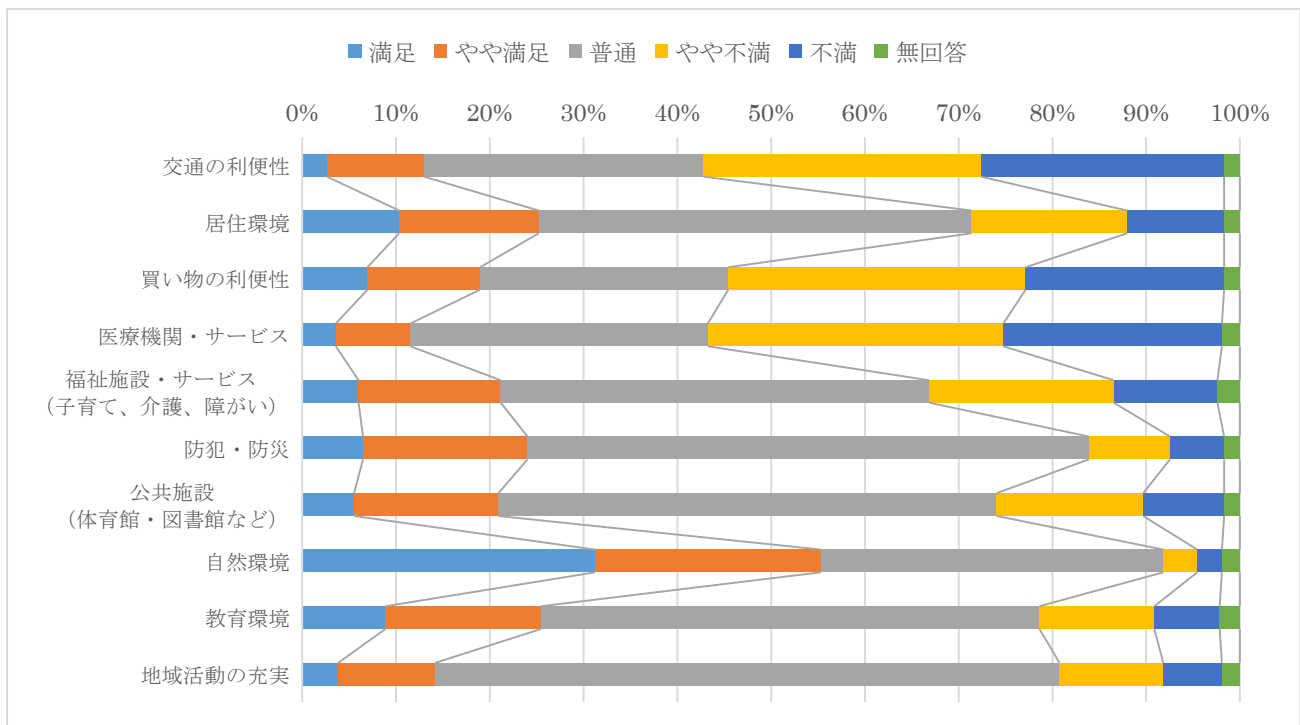
		合計	自然の豊かさ	歴史、伝統や文化	祭りや行事、イベント	地域の人々の人情、人柄	治安の良さ	農業、木材業など地域の産業	その他	無回答
	全体	(n=222)	72. 5%	28. 4%	24. 3%	44. 6%	50. 0%	10. 8%	6. 8%	0. 9%
性別	男性	(n=94)	72. 3%	24. 5%	23. 4%	46. 8%	51. 1%	8. 5%	7. 4%	1. 1%
	女性	(n=123)	73. 2%	31. 7%	25. 2%	43. 9%	50. 4%	13. 0%	5. 7%	0. 8%
	答えない	(n=5)	60. 0%	20. 0%	20. 0%	20. 0%	20. 0%	0. 0%	20. 0%	0. 0%
年代別	18～19 歳	(n=18)	77. 8%	22. 2%	11. 1%	27. 8%	44. 4%	11. 1%	5. 6%	0. 0%
	20 歳代	(n=38)	76. 3%	23. 7%	23. 7%	47. 4%	50. 0%	18. 4%	2. 6%	0. 0%
	30 歳代	(n=83)	73. 5%	24. 1%	30. 1%	43. 4%	49. 4%	8. 4%	6. 0%	1. 2%
	40 歳代	(n=83)	68. 7%	36. 1%	21. 7%	48. 2%	51. 8%	9. 6%	9. 6%	1. 2%
地区別	鷹巣地区	(n=106)	68. 9%	24. 5%	22. 6%	43. 4%	55. 7%	11. 3%	8. 5%	0. 0%
	合川地区	(n=46)	69. 6%	23. 9%	32. 6%	45. 7%	39. 1%	10. 9%	6. 5%	0. 0%
	森吉地区	(n=31)	87. 1%	22. 6%	16. 1%	45. 2%	58. 1%	12. 9%	3. 2%	0. 0%
	阿仁地区	(n=38)	73. 7%	50. 0%	26. 3%	44. 7%	42. 1%	7. 9%	5. 3%	5. 3%

3. 暮らしについて

問7 次の項目について、北秋田市での暮らしの満足度はどうですか。（それぞれについて当てはまるもの1つに○）

「満足」、「やや満足」の合計が高い順では、「自然環境」が55.3%、「教育環境」が25.5%、「居住環境」が25.2%と続いている。一方、「やや不満」、「不満」の合計が高い順では、「交通の利便性」が55.5%、「医療機関・サービス」が54.8%、「買い物の利便性」が52.9%と続いている。

【カテゴリー別】



カテゴリー名	満足	やや満足	普通	やや不満	不満	無回答
交通の利便性	2.6%	10.3%	29.8%	29.6%	26.0%	1.7%
居住環境	10.3%	14.9%	46.2%	16.6%	10.3%	1.7%
買い物の利便性	7.0%	12.0%	26.4%	31.7%	21.2%	1.7%
医療機関・サービス	3.6%	7.9%	31.7%	31.5%	23.3%	1.9%
福祉施設・サービス (子育て、介護、障がい)	6.0%	15.1%	45.7%	19.7%	11.1%	2.4%
防犯・防災	6.5%	17.5%	59.9%	8.7%	5.8%	1.7%
公共施設 (体育館・図書館など)	5.5%	15.4%	53.1%	15.6%	8.7%	1.7%
自然環境	31.3%	24.0%	36.5%	3.6%	2.6%	1.9%
教育環境	8.9%	16.6%	53.1%	12.3%	7.0%	2.2%
地域活動の充実	3.8%	10.3%	66.6%	11.1%	6.3%	1.9%

(1) 交通の利便性

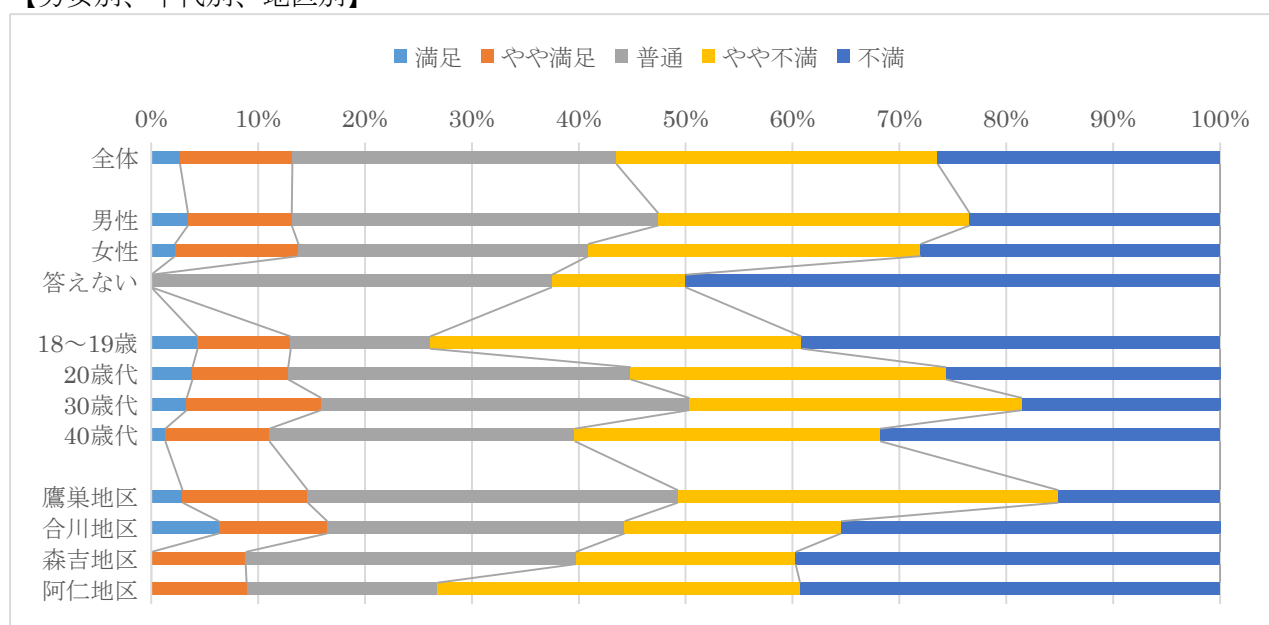
「やや不満」、「不満」の合計が55.6%と過半数であり、「満足」、「やや満足」の合計12.9%を大きく上回っている。

男女別では、「やや不満」、「不満」の合計は、女性で58.6%と、男性の51.4%を上回っており、女性の不満感が男性より高いと言える。

年代別では、「やや不満」、「不満」の合計は、18～19歳で70.8%と、他年代より10ポイント以上高い。30歳代は「満足」、「やや満足」の合計が最も高く、「やや不満」、「不満」の合計が最も低い。

地区別では、「やや不満」、「不満」の合計は、阿仁地区において70.7%と最も高い。次いで、森吉地区が59.4%、合川地区が54.3%、鷹巣地区が50.2%の順となっており、阿仁地区が他地区を10ポイント以上上回っている。

【男女別、年代別、地区別】



		合計	満足	やや満足	普通	やや不満	不満	無回答
	全体	(n=416)	2.6%	10.3%	29.8%	29.6%	26.0%	1.7%
性別	男性	(n=179)	3.4%	9.5%	33.5%	28.5%	22.9%	2.2%
	女性	(n=227)	2.2%	11.5%	26.9%	30.8%	27.8%	0.9%
	答えない	(n=9)	0.0%	0.0%	33.3%	11.1%	44.4%	11.1%
年代別	18～19歳	(n=24)	4.2%	8.3%	12.5%	33.3%	37.5%	4.2%
	20歳代	(n=78)	3.8%	9.0%	32.1%	29.5%	25.6%	0.0%
	30歳代	(n=154)	3.2%	12.3%	33.8%	30.5%	18.2%	1.9%
	40歳代	(n=157)	1.3%	9.6%	28.0%	28.0%	31.2%	1.9%
地区別	鷹巣地区	(n=207)	2.9%	11.6%	34.3%	35.3%	15.0%	1.0%
	合川地区	(n=81)	6.2%	9.9%	27.2%	19.8%	34.6%	2.5%
	森吉地区	(n=69)	0.0%	8.7%	30.4%	20.3%	39.1%	1.4%
	阿仁地区	(n=58)	0.0%	8.6%	17.2%	32.8%	37.9%	3.4%

(2) 居住環境

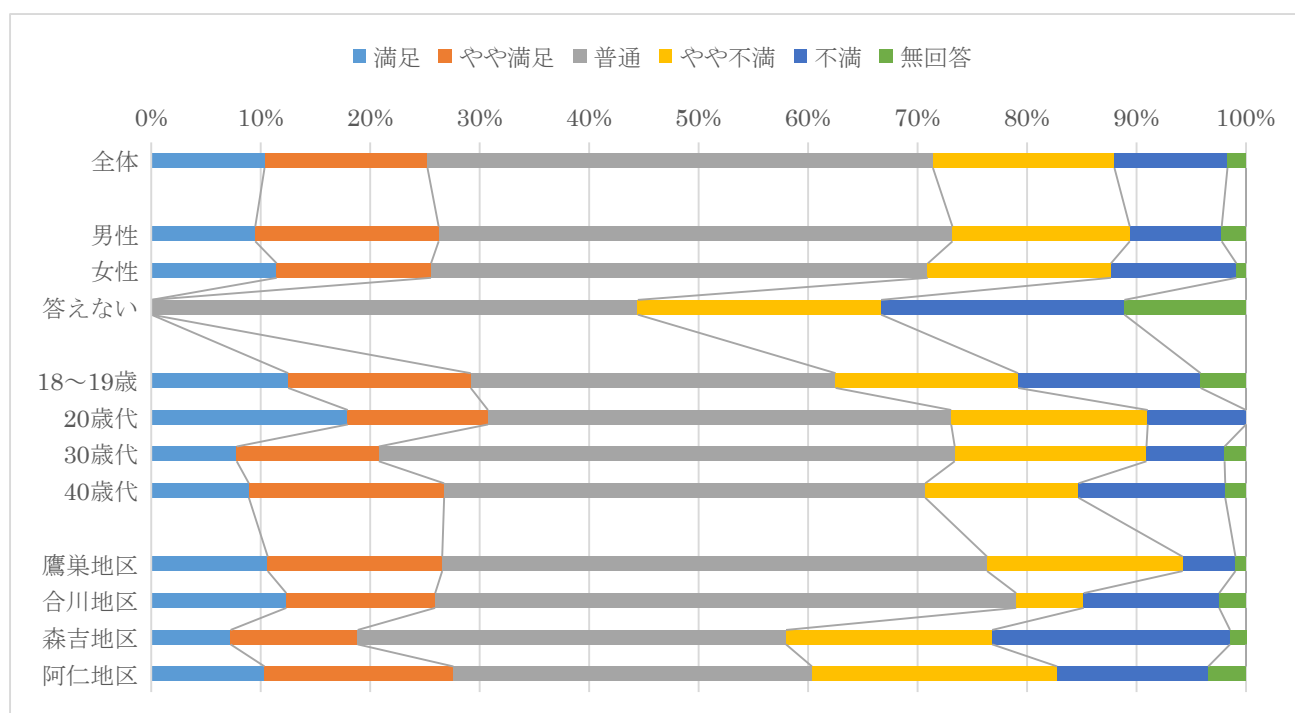
「普通」の割合が46.2%と最も高い。「やや不満」、「不満」の合計が26.9%と、「満足」、「やや満足」の合計25.2%を上回っている。

男女別では、大きな差はない。

年代別では、30歳代の「満足」、「やや満足」の合計が20.8%で、他年代より5ポイント以上低い。

地区別では、「やや不満」、「不満」の合計は、森吉地区が40.6%、阿仁地区が36.2%であり、鷹巣地区の22.7%、合川地区の18.5%を10ポイント以上上回っている。

【男女別、年代別、地区別】



		合計	満足	やや満足	普通	やや不満	不満	無回答
	全体	(n=416)	10.3%	14.9%	46.2%	16.6%	10.3%	1.7%
性別	男性	(n=179)	9.5%	16.8%	46.9%	16.2%	8.4%	2.2%
	女性	(n=227)	11.5%	14.1%	45.4%	16.7%	11.5%	0.9%
	答えない	(n=9)	0.0%	0.0%	44.4%	22.2%	22.2%	11.1%
年代別	18～19歳	(n=24)	12.5%	16.7%	33.3%	16.7%	16.7%	4.2%
	20歳代	(n=78)	17.9%	12.8%	42.3%	17.9%	9.0%	0.0%
	30歳代	(n=154)	7.8%	13.0%	52.6%	17.5%	7.1%	1.9%
	40歳代	(n=157)	8.9%	17.8%	43.9%	14.0%	13.4%	1.9%
地区別	鷹巣地区	(n=207)	10.6%	15.9%	49.8%	17.9%	4.8%	1.0%
	合川地区	(n=81)	12.3%	13.6%	53.1%	6.2%	12.3%	2.5%
	森吉地区	(n=69)	7.2%	11.6%	39.1%	18.8%	21.7%	1.4%
	阿仁地区	(n=58)	10.3%	17.2%	32.8%	22.4%	13.8%	3.4%

(3) 買い物の利便性

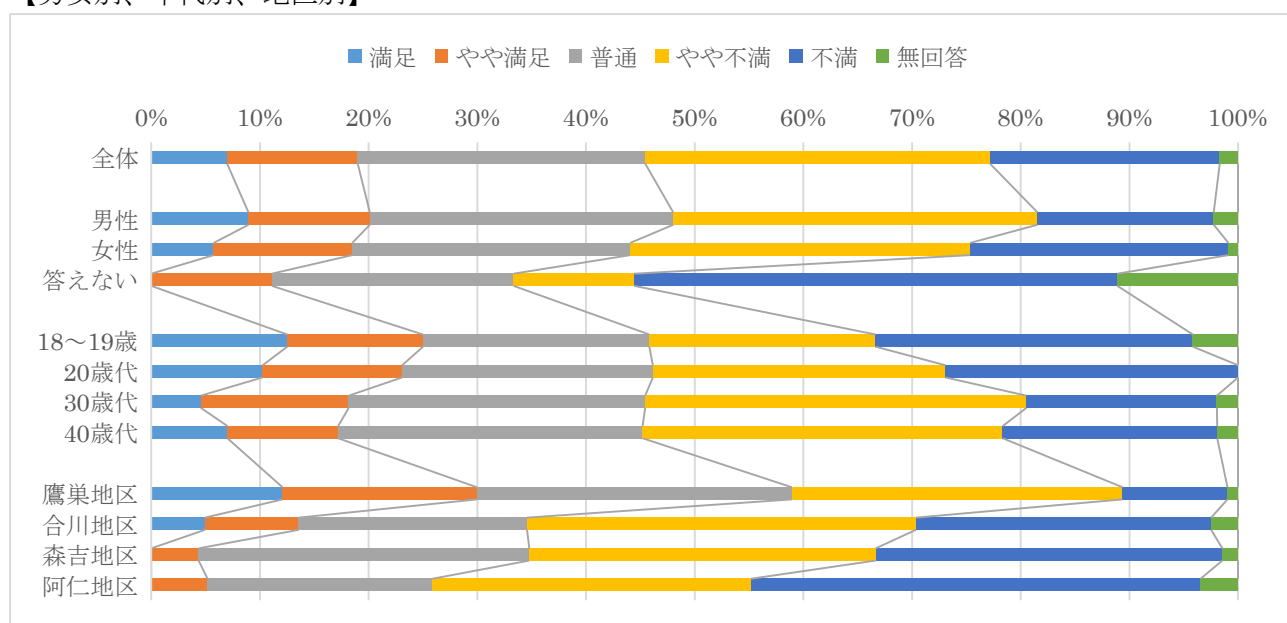
「やや不満」、「不満」の合計が52.9%と過半数であり、「満足」、「やや満足」の合計19.0%を大きく上回っている。

男女別では、「不満」が女性で23.8%と、男性の16.2%を7.6ポイント上回っており、「やや不満」との合計では同じく女性が5.4ポイント上回っている。

年代別では、「満足」、「やや満足」の合計は20歳代以下の若年層が30歳代以上より5ポイント以上高い一方、「やや不満」、「不満」の合計に占める「不満」の割合も20歳代以下が高い。

地区別では、「満足」、「やや満足」の合計は、鷹巣地区が30.3%に対し、他の3地区は4.3%～13.5%、「やや不満」、「不満」の合計では、鷹巣地区が40.1%に対し、他の3地区は63.0%～70.7%と、鷹巣地区とその他3地区でどちらも15ポイント以上の差がある。

【男女別、年代別、地区別】



		合計	満足	やや満足	普通	やや不満	不満	無回答
	全体	(n=416)	7.0%	12.0%	26.4%	31.7%	21.2%	1.7%
性別	男性	(n=179)	8.9%	11.2%	27.9%	33.5%	16.2%	2.2%
	女性	(n=227)	5.7%	12.8%	25.6%	31.3%	23.8%	0.9%
	答えない	(n=9)	0.0%	11.1%	22.2%	11.1%	44.4%	11.1%
年代別	18～19歳	(n=24)	12.5%	12.5%	20.8%	20.8%	29.2%	4.2%
	20歳代	(n=78)	10.3%	12.8%	23.1%	26.9%	26.9%	0.0%
	30歳代	(n=154)	4.5%	13.6%	27.3%	35.1%	17.5%	1.9%
	40歳代	(n=157)	7.0%	10.2%	28.0%	33.1%	19.7%	1.9%
地区別	鷹巣地区	(n=207)	12.1%	17.9%	29.0%	30.4%	9.7%	1.0%
	合川地区	(n=81)	4.9%	8.6%	21.0%	35.8%	27.2%	2.5%
	森吉地区	(n=69)	0.0%	4.3%	30.4%	31.9%	31.9%	1.4%
	阿仁地区	(n=58)	0.0%	5.2%	20.7%	29.3%	41.4%	3.4%

(4) 医療機関・サービス

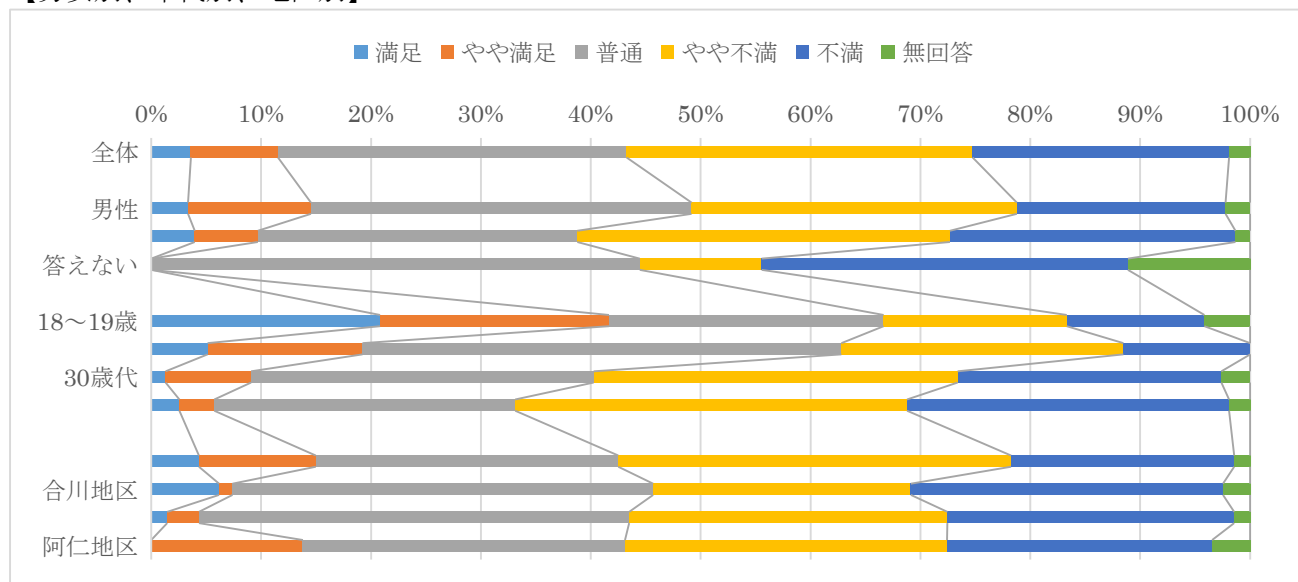
「やや不満」、「不満」の合計が54.8%と過半数であり、「満足」、「やや満足」の合計11.5%を大きく上回っている。

男女別では、「やや不満」、「不満」の合計は、女性が59.9%で男性の48.6%を10.3ポイント上回っている。

年代別では、「満足」、「やや満足」の合計は、20歳代以下の19.2%～41.7%に対し、30歳代以上は5.7%～9.1%、「やや不満」、「不満」の合計は、20歳代以下の29.2%～37.2%に対し、30歳代以上は57.1%～65.0%と、年代が上がるにつれ、「満足」、「やや満足」が減少し、「やや不満」、「不満」が増加する傾向にある。

地区別では、「やや不満」、「不満」の合計が各地区とも51.9%～56.0%の範囲内であり、大きな差はない。「満足」、「やや満足」の合計では、最も高い鷹巣地区でも15.0%であり、総じて低い水準である。

【男女別、年代別、地区別】



		合計	満足	やや満足	普通	やや不満	不満	無回答
	全体	(n=416)	3.6%	7.9%	31.7%	31.5%	23.3%	1.9%
性別	男性	(n=179)	3.4%	11.2%	34.6%	29.6%	19.0%	2.2%
	女性	(n=227)	4.0%	5.7%	29.1%	33.9%	26.0%	1.3%
	答えない	(n=9)	0.0%	0.0%	44.4%	11.1%	33.3%	11.1%
年代別	18～19歳	(n=24)	20.8%	20.8%	25.0%	16.7%	12.5%	4.2%
	20歳代	(n=78)	5.1%	14.1%	43.6%	25.6%	11.5%	0.0%
	30歳代	(n=154)	1.3%	7.8%	31.2%	33.1%	24.0%	2.6%
	40歳代	(n=157)	2.5%	3.2%	27.4%	35.7%	29.3%	1.9%
地区別	鷹巣地区	(n=207)	4.3%	10.6%	27.5%	35.7%	20.3%	1.4%
	合川地区	(n=81)	6.2%	1.2%	38.3%	23.5%	28.4%	2.5%
	森吉地区	(n=69)	1.4%	2.9%	39.1%	29.0%	26.1%	1.4%
	阿仁地区	(n=58)	0.0%	13.8%	29.3%	29.3%	24.1%	3.4%

(5) 福祉施設・サービス（子育て・介護・障がい）

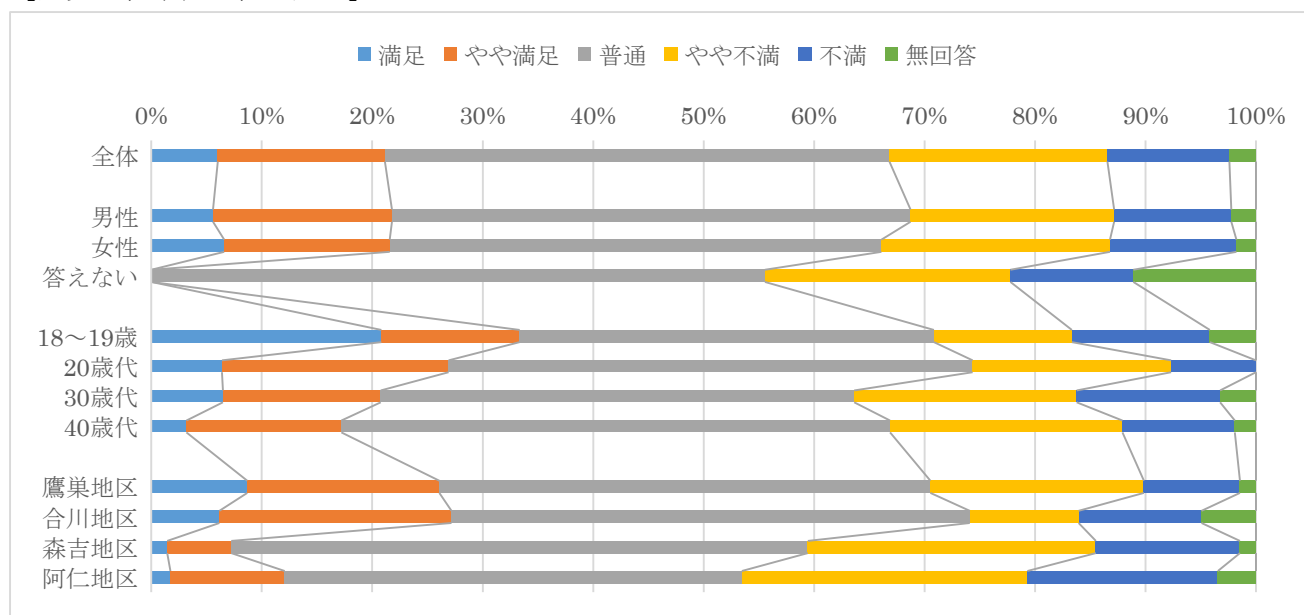
「普通」の割合が45.7%で最も高く、「やや不満」、「不満」の合計が30.8%と、「満足」、「やや満足」の合計21.1%を上回っている。

男女別では、大きな差はない。

年代別では、「満足」、「やや満足」の合計は、20歳代以下が26.9%～33.3%に対し30歳代以上は17.2%～20.8%、「やや不満」、「不満」の合計は、20歳代以下が25%台に対し、30歳代以上は31.2%～33.1%と、年代が上がるにつれ、「満足」、「やや満足」の割合が減少し、「やや不満」、「不満」が増加する傾向にある。

地区別では、「満足」、「やや満足」の合計は、合川地区が27.2%、鷹巣地区が26.1%であるのに対し、阿仁地区は12.1%、森吉地区は7.2%である。また、「やや不満」、「不満」の合計は、合川地区が21.0%、鷹巣地区が28.0%であるのに対し、阿仁地区は43.1%、森吉地区は39.1%である。相対的な満足度は、合川・鷹巣地区が高く、阿仁・森吉地区が低い傾向にある。

【男女別、年代別、地区別】



		合計	満足	やや満足	普通	やや不満	不満	無回答
	全体	(n=416)	6.0%	15.1%	45.7%	19.7%	11.1%	2.4%
性別	男性	(n=179)	5.6%	16.2%	46.9%	18.4%	10.6%	2.2%
	女性	(n=227)	6.6%	15.0%	44.5%	20.7%	11.5%	1.8%
	答えない	(n=9)	0.0%	0.0%	55.6%	22.2%	11.1%	11.1%
年代別	18～19歳	(n=24)	20.8%	12.5%	37.5%	12.5%	12.5%	4.2%
	20歳代	(n=78)	6.4%	20.5%	47.4%	17.9%	7.7%	0.0%
	30歳代	(n=154)	6.5%	14.3%	42.9%	20.1%	13.0%	3.2%
	40歳代	(n=157)	3.2%	14.0%	49.7%	21.0%	10.2%	1.9%
地区別	鷹巣地区	(n=207)	8.7%	17.4%	44.4%	19.3%	8.7%	1.4%
	合川地区	(n=81)	6.2%	21.0%	46.9%	9.9%	11.1%	4.9%
	森吉地区	(n=69)	1.4%	5.8%	52.2%	26.1%	13.0%	1.4%
	阿仁地区	(n=58)	1.7%	10.3%	41.4%	25.9%	17.2%	3.4%

(6) 防犯・防災

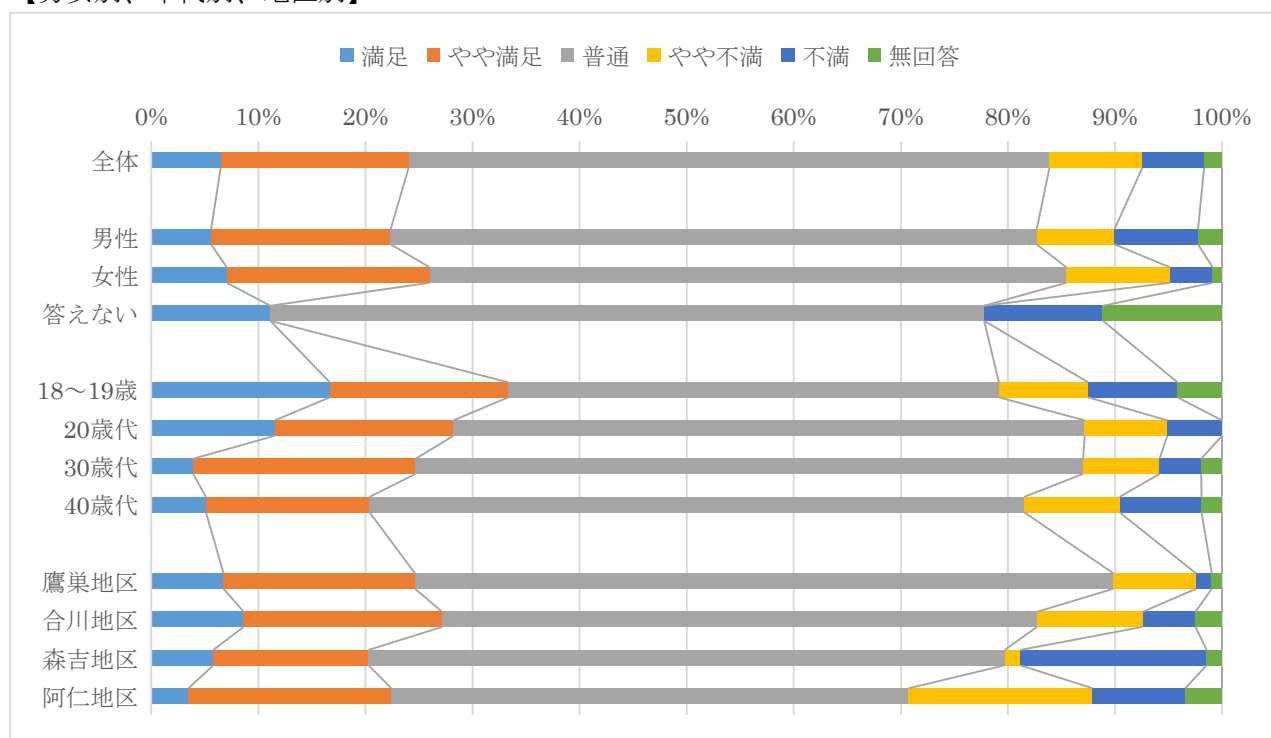
「普通」の割合が59.9%で最も高く、「満足」、「やや満足」の合計が24.0%と「やや不満」、「不満」の合計14.4%を上回っている。

男女別では、大きな差はない。

年代別では、「満足」、「やや満足」の合計は、年代が上がるにつれ減少する傾向にある。

地区別では、「やや不満」、「不満」の合計が、最も低い鷹巣地区の9.2%に対し、最も高い阿仁地区では25.8%と、16.6ポイントの開きがある。

【男女別、年代別、地区別】



		合計	満足	やや満足	普通	やや不満	不満	無回答
	全体	(n=416)	6.5%	17.5%	59.9%	8.7%	5.8%	1.7%
性別	男性	(n=179)	5.6%	16.8%	60.3%	7.3%	7.8%	2.2%
	女性	(n=227)	7.0%	18.9%	59.5%	9.7%	4.0%	0.9%
	答えない	(n=9)	11.1%	0.0%	66.7%	0.0%	11.1%	11.1%
年代別	18～19歳	(n=24)	16.7%	16.7%	45.8%	8.3%	8.3%	4.2%
	20歳代	(n=78)	11.5%	16.7%	59.0%	7.7%	5.1%	0.0%
	30歳代	(n=154)	3.9%	20.8%	62.3%	7.1%	3.9%	1.9%
	40歳代	(n=157)	5.1%	15.3%	61.1%	8.9%	7.6%	1.9%
地区別	鷹巣地区	(n=207)	6.8%	17.9%	65.2%	7.7%	1.4%	1.0%
	合川地区	(n=81)	8.6%	18.5%	55.6%	9.9%	4.9%	2.5%
	森吉地区	(n=69)	5.8%	14.5%	59.4%	1.4%	17.4%	1.4%
	阿仁地区	(n=58)	3.4%	19.0%	48.3%	17.2%	8.6%	3.4%

(7) 公共施設（体育館・図書館など）

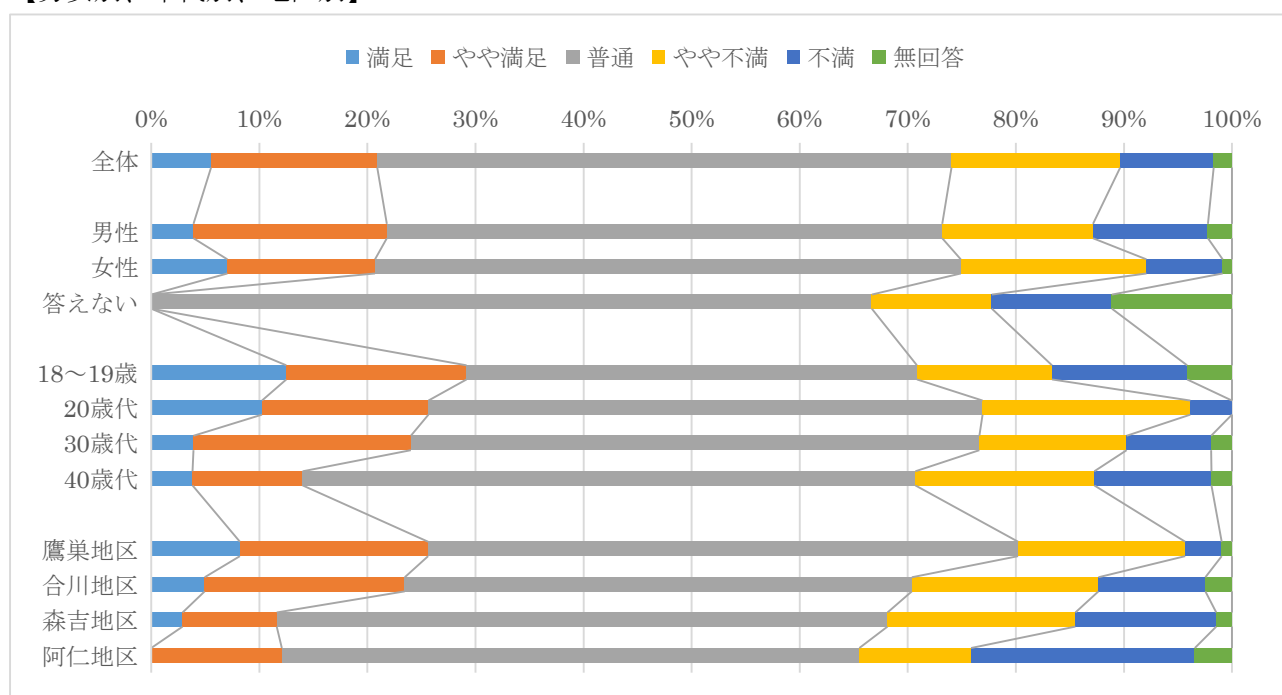
「普通」の割合が53.1%で最も高く、「やや不満」、「不満」の合計が24.3%と「満足」、「やや満足」の合計20.9%を上回っている。

男女別では、大きな差はない。

年代別では、40歳代の「満足」、「やや満足」の合計が14.0%と、他年代と比較し10ポイント以上低い。

地区別では、鷹巣地区において、「満足」、「やや満足」の合計が25.6%と最も高く、「やや不満」、「不満」の合計は18.9%で、他地域と比較し8ポイント以上低い。

【男女別、年代別、地区別】



		合計	満足	やや満足	普通	やや不満	不満	無回答
	全体	(n=416)	5.5%	15.4%	53.1%	15.6%	8.7%	1.7%
性別	男性	(n=179)	3.9%	17.9%	51.4%	14.0%	10.6%	2.2%
	女性	(n=227)	7.0%	13.7%	54.2%	17.2%	7.0%	0.9%
	答えない	(n=9)	0.0%	0.0%	66.7%	11.1%	11.1%	11.1%
年代別	18～19歳	(n=24)	12.5%	16.7%	41.7%	12.5%	12.5%	4.2%
	20歳代	(n=78)	10.3%	15.4%	51.3%	19.2%	3.8%	0.0%
	30歳代	(n=154)	3.9%	20.1%	52.6%	13.6%	7.8%	1.9%
	40歳代	(n=157)	3.8%	10.2%	56.7%	16.6%	10.8%	1.9%
地区別	鷹巣地区	(n=207)	8.2%	17.4%	54.6%	15.5%	3.4%	1.0%
	合川地区	(n=81)	4.9%	18.5%	46.9%	17.3%	9.9%	2.5%
	森吉地区	(n=69)	2.9%	8.7%	56.5%	17.4%	13.0%	1.4%
	阿仁地区	(n=58)	0.0%	12.1%	53.4%	10.3%	20.7%	3.4%

(8) 自然環境

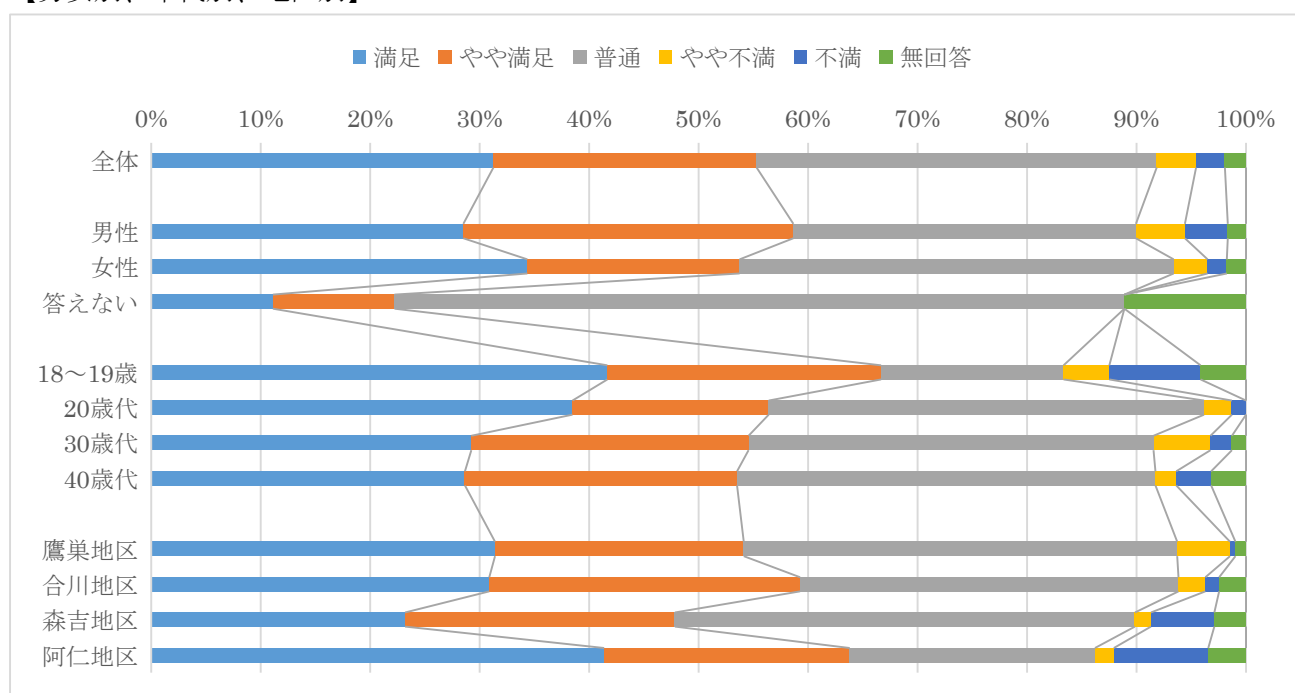
「満足」、「やや満足」の合計が55.3%で過半数であり、「やや不満」、「不満」の合計は6.3%と1割に満たない。

男女別では、大きな差はない。

年代別では、18～19歳の「満足」、「やや満足」の合計および「やや不満」、「不満」の合計も他年代より高いが、標本数が24と少ないため傾向は判断できない。

地区別では、「満足」、「やや満足」の合計が、最も高い阿仁地区で63.8%に対し、最も低い森吉地区が47.8%と、16ポイントの差がある。

【男女別、年代別、地区別】



		合計	満足	やや満足	普通	やや不満	不満	無回答
	全体	(n=416)	31.3%	24.0%	36.5%	3.6%	2.6%	1.9%
性別	男性	(n=179)	28.5%	30.2%	31.3%	4.5%	3.9%	1.7%
	女性	(n=227)	34.4%	19.4%	39.6%	3.1%	1.8%	1.8%
	答えない	(n=9)	11.1%	11.1%	66.7%	0.0%	0.0%	11.1%
年代別	18～19歳	(n=24)	41.7%	25.0%	16.7%	4.2%	8.3%	4.2%
	20歳代	(n=78)	38.5%	17.9%	39.7%	2.6%	1.3%	0.0%
	30歳代	(n=154)	29.2%	25.3%	37.0%	5.2%	1.9%	1.3%
	40歳代	(n=157)	28.7%	24.8%	38.2%	1.9%	3.2%	3.2%
地区別	鷹巣地区	(n=207)	31.4%	22.7%	39.6%	4.8%	0.5%	1.0%
	合川地区	(n=81)	30.9%	28.4%	34.6%	2.5%	1.2%	2.5%
	森吉地区	(n=69)	23.2%	24.6%	42.0%	1.4%	5.8%	2.9%
	阿仁地区	(n=58)	41.4%	22.4%	22.4%	1.7%	8.6%	3.4%

(9) 教育環境

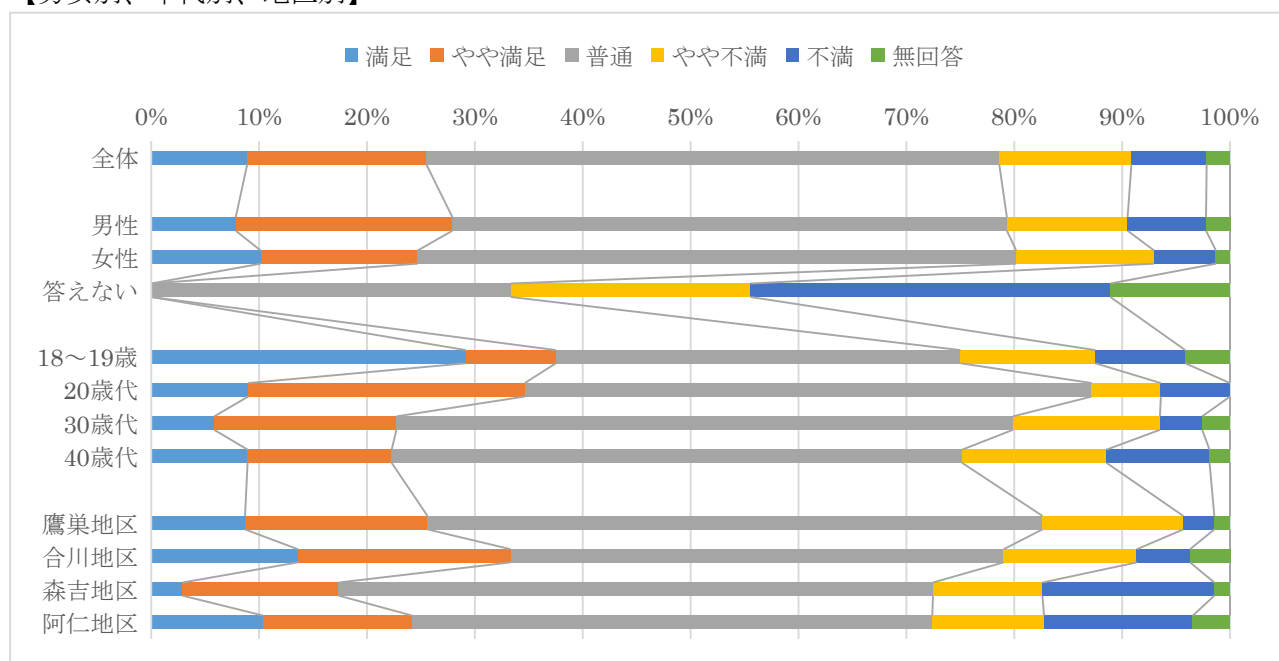
「普通」の割合が53.1%で最も高く、「満足」、「やや満足」の合計が25.5%と、「やや不満」、「不満」の合計19.2%を上回る。

男女別では、大きな差はない。

年代別では、20歳代において、「満足」、「やや満足」の合計が34.6%と、30歳代以上を11.9ポイント以上上回り、反対に「やや不満」、「不満」の合計は12.8%と、30歳代以上を4.7ポイント以上下回る。

地区別では、合川・鷹巣両地区において、他の2地区より、「満足」、「やや満足」の合計が高く、「やや不満」、「不満」の合計が低い傾向にある。

【男女別、年代別、地区別】



		合計	満足	やや満足	普通	やや不満	不満	無回答
	全体	(n=416)	8.9%	16.6%	53.1%	12.3%	7.0%	2.2%
性別	男性	(n=179)	7.8%	20.1%	51.4%	11.2%	7.3%	2.2%
	女性	(n=227)	10.1%	14.5%	55.5%	12.8%	5.7%	1.3%
	答えない	(n=9)	0.0%	0.0%	33.3%	22.2%	33.3%	11.1%
年代別	18～19歳	(n=24)	29.2%	8.3%	37.5%	12.5%	8.3%	4.2%
	20歳代	(n=78)	9.0%	25.6%	52.6%	6.4%	6.4%	0.0%
	30歳代	(n=154)	5.8%	16.9%	57.1%	13.6%	3.9%	2.6%
	40歳代	(n=157)	8.9%	13.4%	52.9%	13.4%	9.6%	1.9%
地区別	鷹巣地区	(n=207)	8.7%	16.9%	57.0%	13.0%	2.9%	1.4%
	合川地区	(n=81)	13.6%	19.8%	45.7%	12.3%	4.9%	3.7%
	森吉地区	(n=69)	2.9%	14.5%	55.1%	10.1%	15.9%	1.4%
	阿仁地区	(n=58)	10.3%	13.8%	48.3%	10.3%	13.8%	3.4%

(10) 地域活動の充実

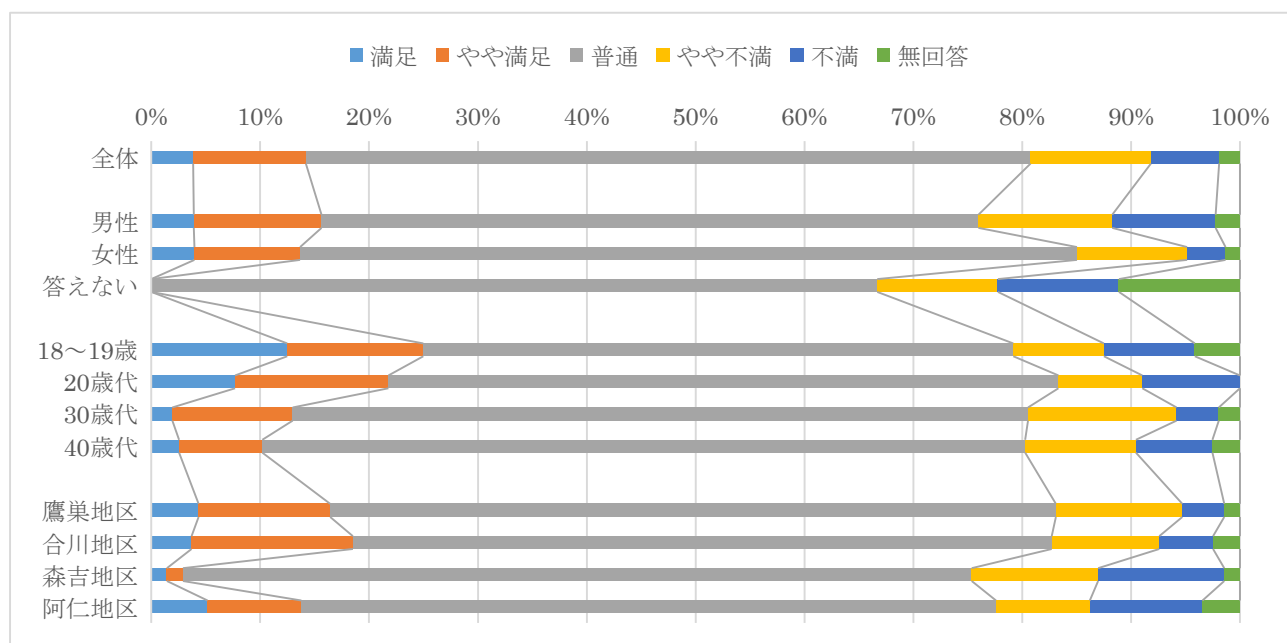
「普通」の割合が66.6%で最も高く、「やや不満」、「不満」の合計が17.3%と、「満足」、「やや満足」の合計14.2%を若干上回る。

男女別では、「やや不満」、「不満」の合計は男性が21.8%であり、女性の13.6%を8.2ポイント上回る。

年代別では、20歳代以下において、「満足」、「やや満足」の合計が21.8%～25.0%と、30歳代以上を8.8ポイント以上上回る。

地区別では、森吉地区において、「満足」、「やや満足」の合計が2.8%と最も低く、最も高い合川地区の18.5%より15.7ポイント低い。また、「やや不満」、「不満」の合計は23.2%と最も高く、最も低い合川地区の14.8%より8.4ポイント高い。

【男女別、年代別、地区別】



		合計	満足	やや満足	普通	やや不満	不満	無回答
	全体	(n=416)	3.8%	10.3%	66.6%	11.1%	6.3%	1.9%
性別	男性	(n=179)	3.9%	11.7%	60.3%	12.3%	9.5%	2.2%
	女性	(n=227)	4.0%	9.7%	71.4%	10.1%	3.5%	1.3%
	答えない	(n=9)	0.0%	0.0%	66.7%	11.1%	11.1%	11.1%
年代別	18～19歳	(n=24)	12.5%	12.5%	54.2%	8.3%	8.3%	4.2%
	20歳代	(n=78)	7.7%	14.1%	61.5%	7.7%	9.0%	0.0%
	30歳代	(n=154)	1.9%	11.0%	67.5%	13.6%	3.9%	1.9%
	40歳代	(n=157)	2.5%	7.6%	70.1%	10.2%	7.0%	2.5%
地区別	鷹巣地区	(n=207)	4.3%	12.1%	66.7%	11.6%	3.9%	1.4%
	合川地区	(n=81)	3.7%	14.8%	64.2%	9.9%	4.9%	2.5%
	森吉地区	(n=69)	1.4%	1.4%	72.5%	11.6%	11.6%	1.4%
	阿仁地区	(n=58)	5.2%	8.6%	63.8%	8.6%	10.3%	3.4%

4. 結婚について

問8 結婚についてお尋ねします。(当てはまるもの1つに○)

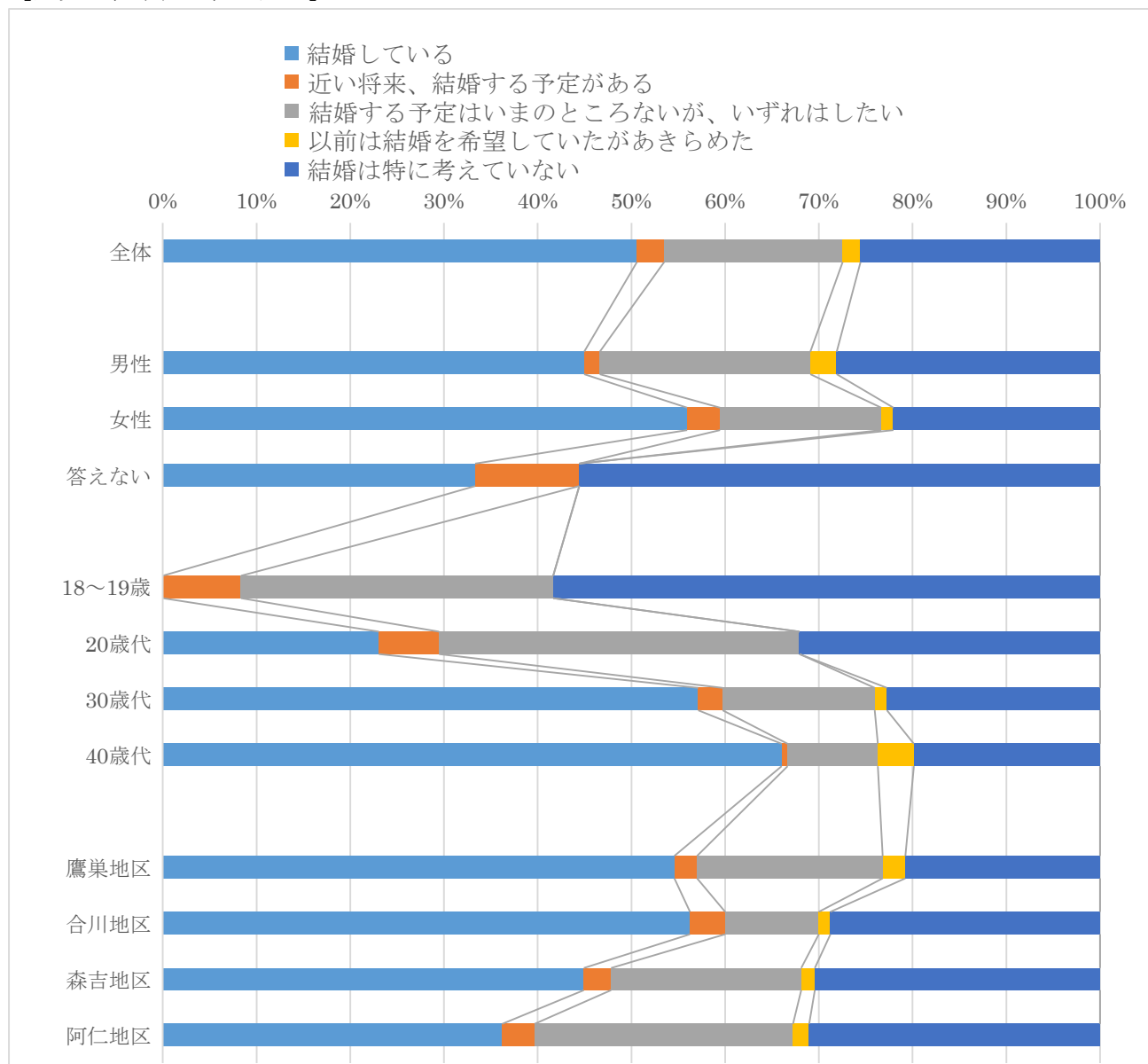
「結婚している」が50.5%で過半数であり、次いで「結婚は特に考えていない」が25.5%、「結婚する予定は今のところないが、いずれはしたい」が19.0%の順となっている。

男女別では、「結婚している」は女性が55.9%に対し男性は44.7%と、女性の既婚率が11.2ポイント高い。「結婚は特に考えていない」は、女性が22.0%に対し、男性は27.9%と男性が5.9ポイント高い。女性の方が結婚に対し前向きな傾向にある。

年代別では、年代が上がるにつれ「結婚している」割合が増加している。30歳代以降、「以前は結婚を希望していたがあきらめた」が微増するが、40歳代でも3.8%のみである。「結婚は特に考えていない」は年齢が上がるにつれ減少するが、40歳代でも19.7%と約2割が回答している。

地区別では、「結婚している」に「近い将来、結婚する予定がある」(結婚予定者)を加えた既婚者・結婚予定者は、最も高い合川地区で59.3%、次いで鷹巣地区が57.0%。森吉地区が47.8%、阿仁地区が39.6%の順となり、最も高い合川地区と最も低い阿仁地区では約20ポイントの差がある。「結婚は特に考えていない」は最も低い鷹巣地区が20.8%と、他地区と比較し10ポイント前後低い。

【男女別、年代別、地区別】



		合計	結婚している	近い将来予定がある	いずれはしたい	あきらめた	考えていない
	全体	(n=416)	50.5%	2.9%	19.0%	1.9%	25.5%
性別	男性	(n=179)	44.7%	1.7%	22.3%	2.8%	27.9%
	女性	(n=227)	55.9%	3.5%	17.2%	1.3%	22.0%
	答えない	(n=9)	33.3%	11.1%	0.0%	0.0%	55.6%
年代別	18～19歳	(n=24)	0.0%	8.3%	33.3%	0.0%	58.3%
	20歳代	(n=78)	23.1%	6.4%	38.5%	0.0%	32.1%
	30歳代	(n=154)	57.1%	2.6%	16.2%	1.3%	22.7%
	40歳代	(n=157)	65.6%	0.6%	9.6%	3.8%	19.7%
地区別	鷹巣地区	(n=207)	54.6%	2.4%	19.8%	2.4%	20.8%
	合川地区	(n=81)	55.6%	3.7%	9.9%	1.2%	28.4%
	森吉地区	(n=69)	44.9%	2.9%	20.3%	1.4%	30.4%
	阿仁地区	(n=58)	36.2%	3.4%	27.6%	1.7%	31.0%

問9 問8で「結婚している」または「近い将来、結婚する予定がある」と答えた方にお尋ねします。結婚相手とはどこで知り合いましたか。(当てはまるもの1つに○)

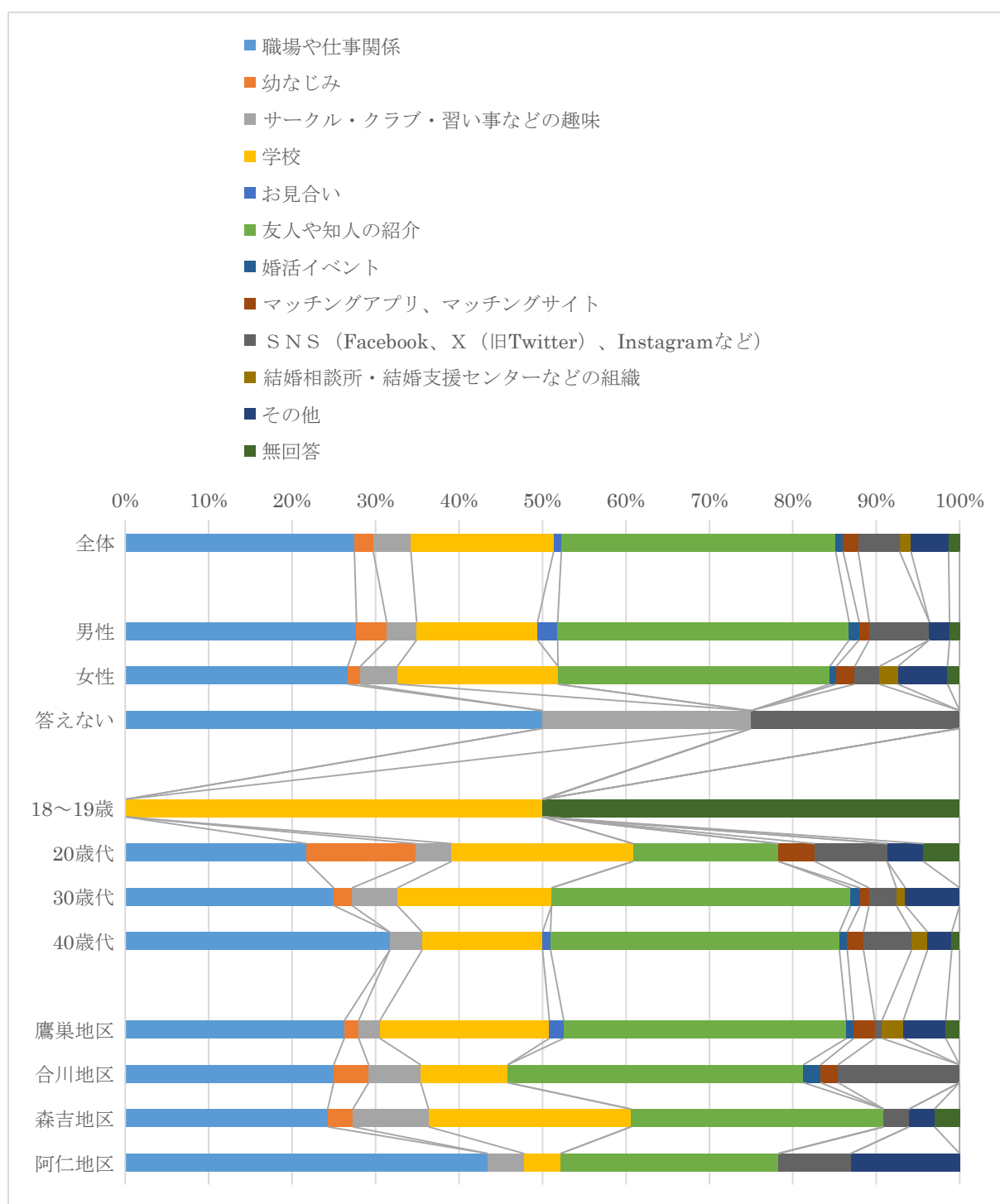
「友人や知人の紹介」が32.9%で最も高く、次いで「職場や仕事関係」が27.5%、学校が17.1%の順となっている。その他項目は5%以下である。

男女別では、「学校」は女性が19.3%と、男性の14.5%より4.8ポイント高い。「SNS」は男性が7.2%と女性の3.0%より4.2ポイント高い。

年代別では、30歳代と40歳代では大きな違いは見られない。20歳代は、30歳代以上と比較し「友人や知人の紹介」や「職場や仕事関係」が少なく、「幼なじみ」、「学校」、「SNS」が多いが、際立った差ではなく、標本数が23と少ないことから傾向を判断できない。

地区別では、「職場や仕事関係」は阿仁地区が43.5%と他の3地区より20ポイント近く高い。「学校」は森吉地区・鷹巣地区が20%を超える一方、合川地区は10.4%、阿仁地区は4.3%と大きく下回る。「SNS」は合川地区が14.6%、阿仁地区は8.7%であるが、森吉地区は3.0%、鷹巣地区は0.8%と地区により差がある。

【男女別、年代別、地区別】



		合計	職場や仕事 関係	幼なじみ	サークル・ クラブ・習 い事などの 趣味	学校	お見合い	友人や知人 の紹介
	全体	(n=222)	27.5%	2.3%	4.5%	17.1%	0.9%	32.9%
性別	男性	(n=83)	27.7%	3.6%	3.6%	14.5%	2.4%	34.9%
	女性	(n=135)	26.7%	1.5%	4.4%	19.3%	0.0%	32.6%
	答えない	(n=4)	50.0%	0.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%
年代別	18～19 歳	(n=2)	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%
	20 歳代	(n=23)	21.7%	13.0%	4.3%	21.7%	0.0%	17.4%
	30 歳代	(n=92)	25.0%	2.2%	5.4%	18.5%	0.0%	35.9%
	40 歳代	(n=104)	31.7%	0.0%	3.8%	14.4%	1.0%	34.6%
地区別	鷹巣地区	(n=118)	26.3%	1.7%	2.5%	20.3%	1.7%	33.9%
	合川地区	(n=48)	25.0%	4.2%	6.3%	10.4%	0.0%	35.4%
	森吉地区	(n=33)	24.2%	3.0%	9.1%	24.2%	0.0%	30.3%
	阿仁地区	(n=23)	43.5%	0.0%	4.3%	4.3%	0.0%	26.1%

		合計	婚活イベン ト	マッチング アプリ、マ ッチングサ イト	SNS (Face book、 X (旧 Twitter)、 Instagram など)	結婚相談 所・結婚支 援センター などの組織	その他	無回答
	全体	(n=222)	0.9%	1.8%	5.0%	1.4%	4.5%	1.4%
性別	男性	(n=83)	1.2%	1.2%	7.2%	0.0%	2.4%	1.2%
	女性	(n=135)	0.7%	2.2%	3.0%	2.2%	5.9%	1.5%
	答えない	(n=4)	0.0%	0.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%
年代別	18～19 歳	(n=2)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%
	20 歳代	(n=23)	0.0%	4.3%	8.7%	0.0%	4.3%	4.3%
	30 歳代	(n=92)	1.1%	1.1%	3.3%	1.1%	6.5%	0.0%
	40 歳代	(n=104)	1.0%	1.9%	5.8%	1.9%	2.9%	1.0%
地区別	鷹巣地区	(n=118)	0.8%	2.5%	0.8%	2.5%	5.1%	1.7%
	合川地区	(n=48)	2.1%	2.1%	14.6%	0.0%	0.0%	0.0%
	森吉地区	(n=33)	0.0%	0.0%	3.0%	0.0%	3.0%	3.0%
	阿仁地区	(n=23)	0.0%	0.0%	8.7%	0.0%	13.0%	0.0%

問10 問8で「結婚する予定は今のところないが、いずれはしたい」と答えた方にお尋ねします。どのような出会い方を希望もしくは実践していますか。（当てはまるものすべてに○）

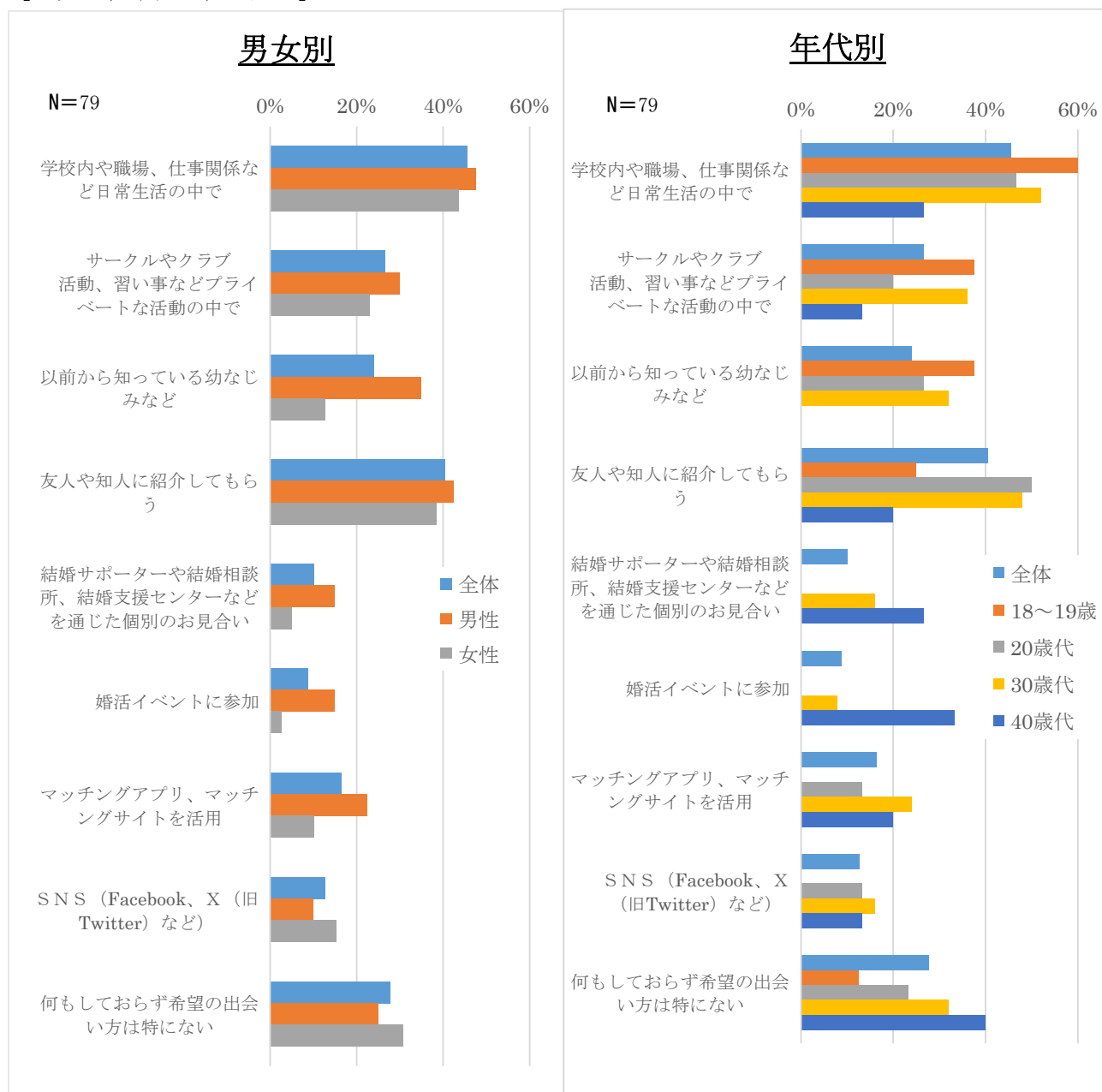
「学校内や職場、仕事関係など日常生活の中で」が45.6%で最も高く、次いで「友人や知人に紹介してもらう」が40.5%、「何もしておらず希望の出会い方は特にない」が27.8%の順となっている。

男女別では、男性は「以前から知っている幼なじみなど」が35.0%で女性より20ポイント以上高いほか、「マッチングアプリ、マッチングサイトを活用」、「婚活イベントに参加」、「結婚サポーターや結婚相談所～」といった主体的に相手を探す項目について、女性より10ポイント前後高い。女性は、「SNS」が15.4%で男性より5.4ポイント高い。

年代別では、30歳代以下は「学校内や職場、仕事関係など日常生活の中で」、「友人や知人に紹介してもらう」、「以前から知っている幼なじみなど」といった身近な出会いに関する項目が総じて25%以上で高い。一方、40歳代では、「何もしておらず希望の出会い方は特にない」を除く）回答率が高い項目は順に「婚活イベントに参加」が33.3%、「婚活サポーターや結婚相談所～」と「学校内や職場、仕事関係など日常生活の中で」が26.7%、「マッチングアプリ、マッチングサイトを活用」と「友人や知人に紹介してもらう」が20.0%であり、主体的に相手を探す項目が30歳代以下より多い。

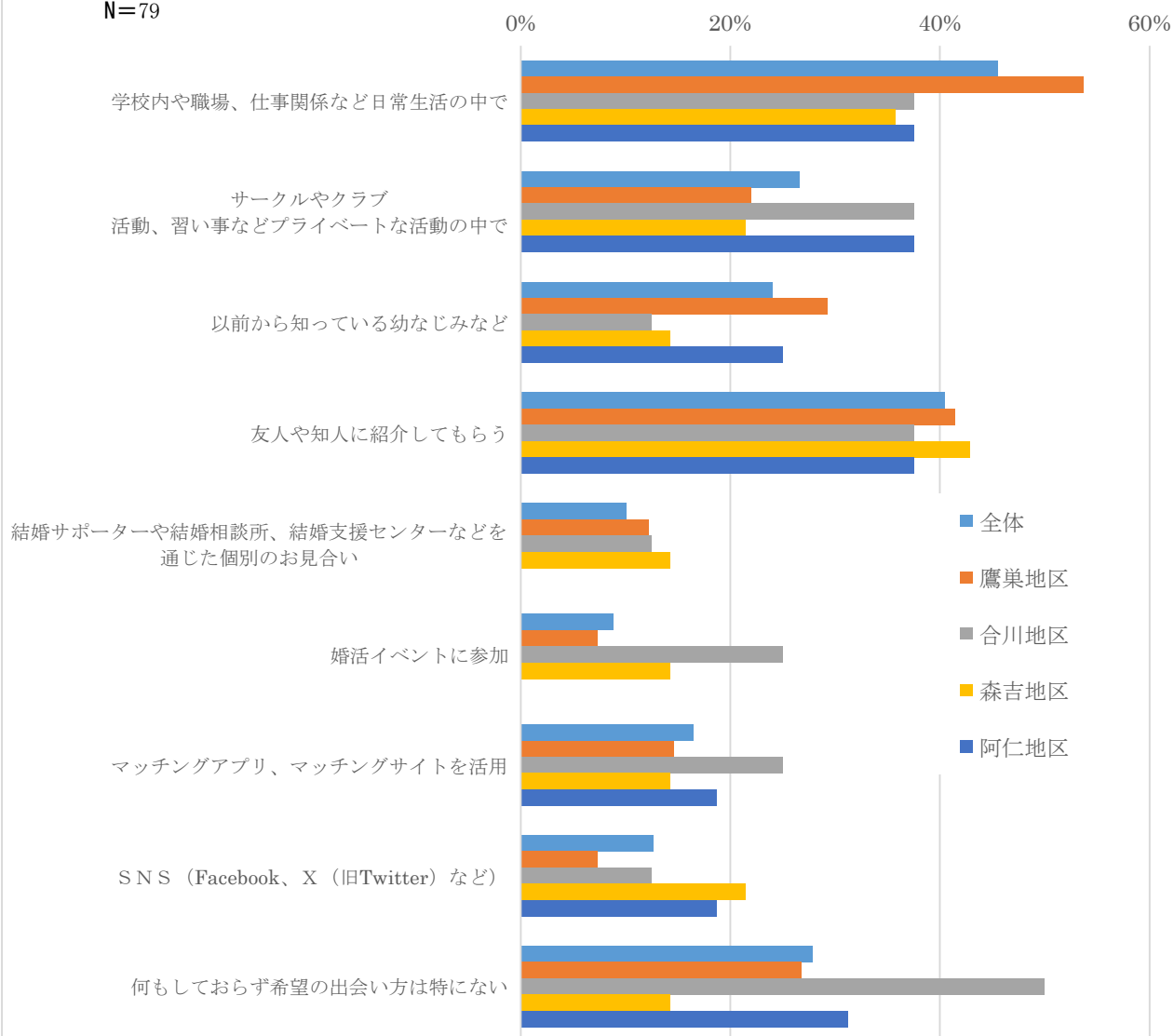
地区別では、全地区とも「学校内や職場、仕事関係など日常生活の中で」、「友人や知人に紹介してもらう」が総じて30%を超える。特に鷹巣地区は、「学校内や職場、仕事関係など日常生活の中で」が53.7%と唯一5割を超え、他の3地区より15ポイント以上高い。合川地区は、「婚活イベントに参加」、「マッチングアプリ、マッチングサイトを活用」が唯一20%を超えるが、標本数が8であり、傾向は判断できない。

【男女別、年代別、地区別】



地区別

N=79



		合計	学校内 や職 場、仕 事関係 など日 常生活 の中 で	サー クルや クラブ 活動、 習い事 などプ ライベ ートな 活動の 中で	以前か ら知っ ている 幼なじ みなど	友人や 知人に 紹介し てもら う	結婚サ ポーター や結婚 相談所、 結婚支 援セン ターな どを通 じた個 別のお 見合い	婚活イ ベント に参加	マッ チング アプリ、 マッ チング サイトを 活用	S N S (Face book、 X (旧 witter) な ど)	何もし ておら ず希望 の会 い方は 特にな い
	全体	(n=79)	45.6%	26.6%	24.1%	40.5%	10.1%	8.9%	16.5%	12.7%	27.8%
性別	男性	(n=40)	47.5%	30.0%	35.0%	42.5%	15.0%	15.0%	22.5%	10.0%	25.0%
	女性	(n=39)	43.6%	23.1%	12.8%	38.5%	5.1%	2.6%	10.3%	15.4%	30.8%
年代別	18～ 19 歳	(n=8)	62.5%	37.5%	37.5%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	12.5%
	20 歳 代	(n=30)	46.7%	20.0%	26.7%	50.0%	0.0%	0.0%	13.3%	13.3%	23.3%
	30 歳 代	(n=25)	52.0%	36.0%	32.0%	48.0%	16.0%	8.0%	24.0%	16.0%	32.0%
	40 歳 代	(n=15)	26.7%	13.3%	0.0%	20.0%	26.7%	33.3%	20.0%	13.3%	40.0%
地区別	鷹巣 地区	(n=41)	53.7%	22.0%	29.3%	41.5%	12.2%	7.3%	14.6%	7.3%	26.8%
	合川 地区	(n=8)	37.5%	37.5%	12.5%	37.5%	12.5%	25.0%	25.0%	12.5%	50.0%
	森吉 地区	(n=14)	35.7%	21.4%	14.3%	42.9%	14.3%	14.3%	14.3%	21.4%	14.3%
	阿仁 地区	(n=16)	37.5%	37.5%	25.0%	37.5%	0.0%	0.0%	18.8%	18.8%	31.3%

問 1 1 問 8 で「以前は結婚を希望していたがあきらめた」または「結婚は特に考えていない」と答えた方にお尋ねします。その理由は何ですか。（当てはまるものすべてに○）

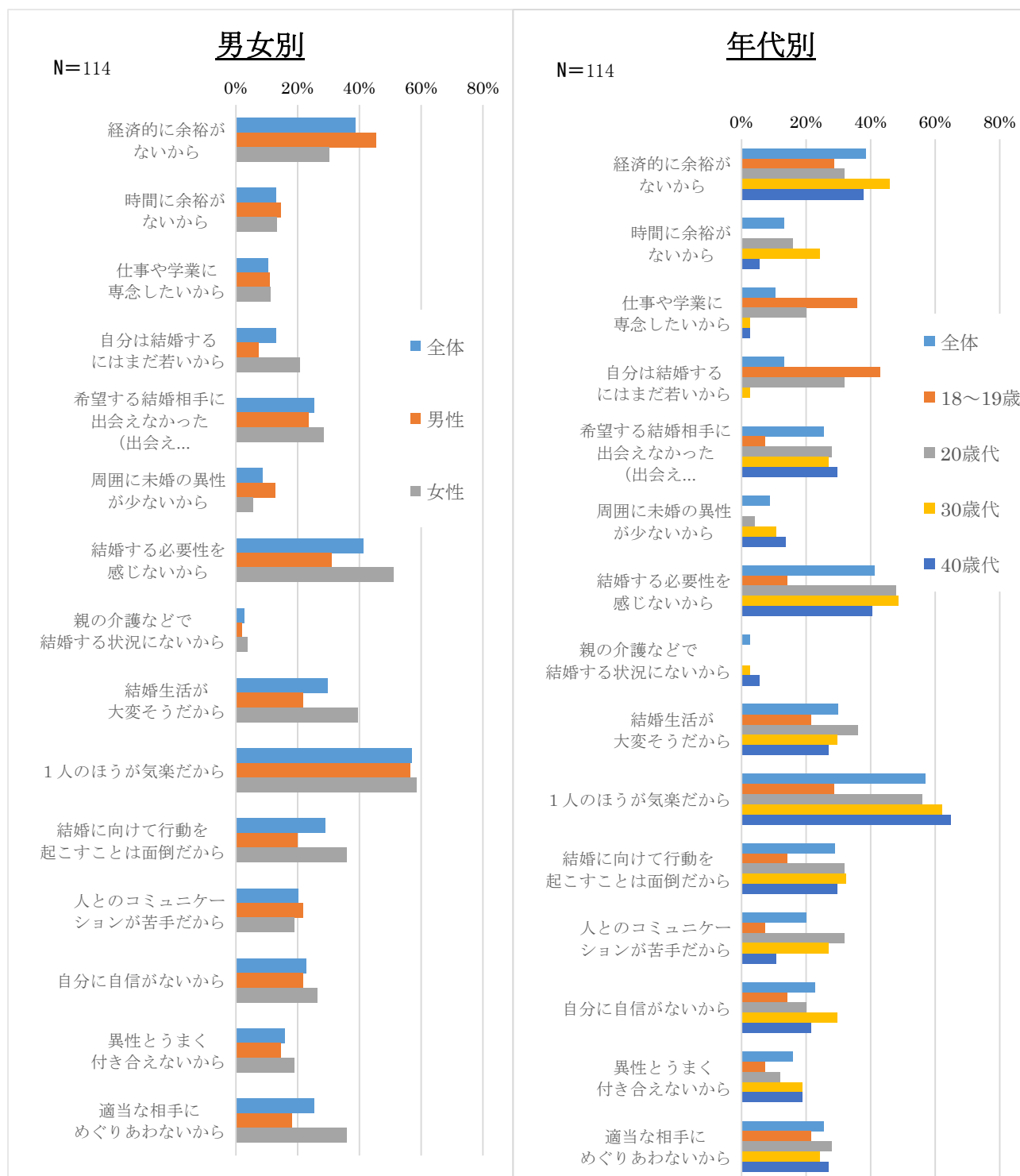
「1人のほうが気楽だから」が57.0%で最も高く、次いで「結婚する必要性を感じないから」が41.2%、「経済的に余裕がないから」が38.6%の順となっている。

男女別では、男性は、「1人のほうが気楽だから」が最も高く、「経済的に余裕がないから」が45.5%で続き、女性より15.3ポイント高い。一方、女性は「1人のほうが気楽だから」に次いで、「結婚する必要性を感じないから」が50.9%と、男性より20ポイント高い。続いて、「結婚生活が大変そうだから」が39.6%、「結婚に向けて行動を起こすことは面倒だから」と「適当な相手にめぐりあわないから」は35.8%とそれぞれ15ポイント以上男性より高い。

年代別では、18～19歳を除き、「1人のほうが気楽だから」が最も高く、年代が上がるほどその傾向は強い。次いで、「結婚する必要性を感じないから」が高く、中でも30歳代が48.6%、20歳代が48.0%と40歳代の40.5%より7ポイント以上高い。続いて、30歳代と40歳代は「経済的に余裕がないから」が高いが、30歳代が45.9%、40歳代が37.8%に対し、20歳代が32.0%と年代で差がある。

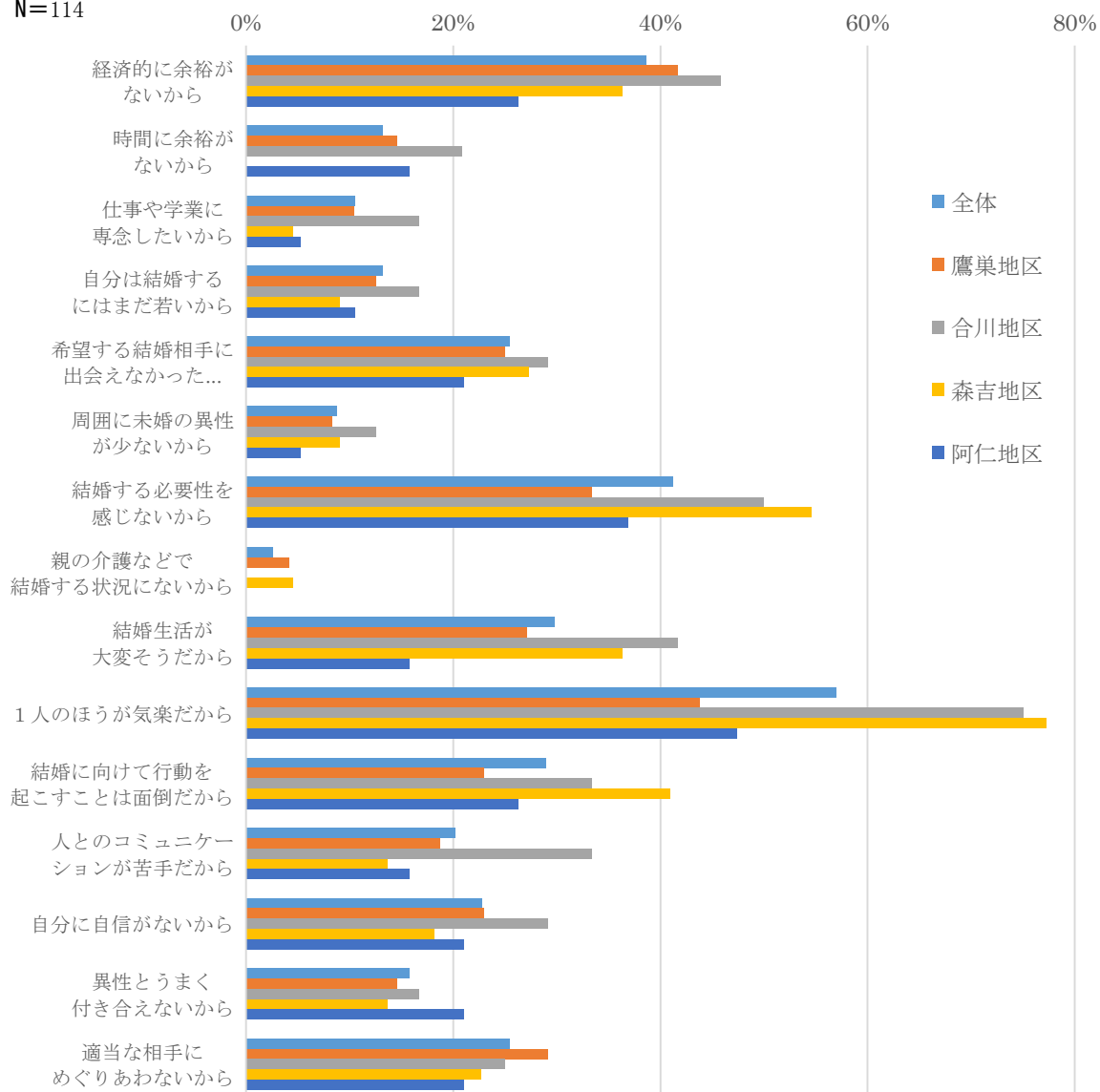
地区別では、全地区とも「1人のほうが気楽だから」が最も高く、中でも森吉地区と合川地区は70%台であり、阿仁地区、鷹巣地区を25ポイント以上上回る。次いで、鷹巣地区以外は「結婚する必要性を感じないから」が高く、ここでも森吉地区と合川地区は50%台と他の2地域より高い水準にある。森吉地区、合川地区は、続いて「結婚生活が大変そうだから」が40%前後と高く、両地区の結婚を考えていない方は、他地域と比較し結婚生活に対しネガティブなイメージを持っている人の割合が高いと考えられる。鷹巣地区が2番目に高いのは、他地区と比較し事業主が多いにもかかわらず「経済的に余裕がないから」の41.7%であり、合川地区の45.8%に次ぐ。

【男女別、年代別、地区別】



地区別

N=114



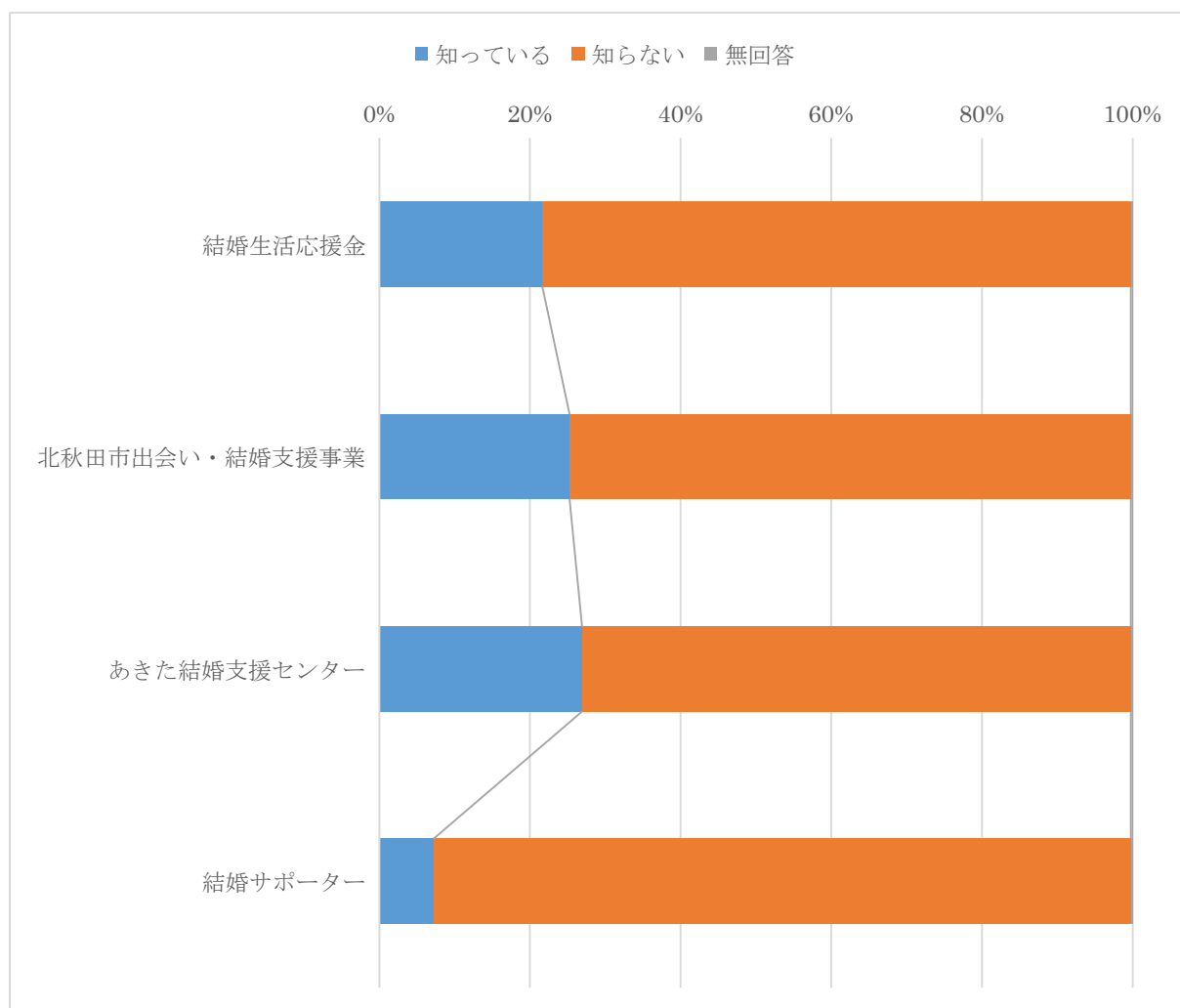
		合計	経済的に余裕がないから	時間に余裕がないから	仕事や学業に専念したいから	自分は結婚するにはまだ若いから	希望する結婚相手に出会えなかった（出会えそうにない）から	周囲に未婚の異性が少ないから	結婚する必要性を感じないから	親の介護などで結婚する状況にならないから
	全体	(n=114)	38.6%	13.2%	10.5%	13.2%	25.4%	8.8%	41.2%	2.6%
性別	男性	(n=55)	45.5%	14.5%	10.9%	7.3%	23.6%	12.7%	30.9%	1.8%
	女性	(n=53)	30.2%	13.2%	11.3%	20.8%	28.3%	5.7%	50.9%	3.8%
年代別	18～19 歳	(n=14)	28.6%	0.0%	35.7%	42.9%	7.1%	0.0%	14.3%	0.0%
	20 歳代	(n=25)	32.0%	16.0%	20.0%	32.0%	28.0%	4.0%	48.0%	0.0%
	30 歳代	(n=37)	45.9%	24.3%	2.7%	2.7%	27.0%	10.8%	48.6%	2.7%
	40 歳代	(n=37)	37.8%	5.4%	2.7%	0.0%	29.7%	13.5%	40.5%	5.4%
地区別	鷹巣地区	(n=48)	41.7%	14.6%	10.4%	12.5%	25.0%	8.3%	33.3%	4.2%
	合川地区	(n=24)	45.8%	20.8%	16.7%	16.7%	29.2%	12.5%	50.0%	0.0%
	森吉地区	(n=22)	36.4%	0.0%	4.5%	9.1%	27.3%	9.1%	54.5%	4.5%
	阿仁地区	(n=19)	26.3%	15.8%	5.3%	10.5%	21.1%	5.3%	36.8%	0.0%

		合計	結婚生活が大変そうだから	1 人のほうが気楽だから	結婚に向けて行動を起こすことは面倒だから	人とのコミュニケーションが苦手だから	自分に自信がないから	異性とうまく付き合えないから	適当な相手にめぐりあわないから
	全体	(n=114)	29.8%	57.0%	28.9%	20.2%	22.8%	15.8%	25.4%
性別	男性	(n=55)	21.8%	56.4%	20.0%	21.8%	21.8%	14.5%	18.2%
	女性	(n=53)	39.6%	58.5%	35.8%	18.9%	26.4%	18.9%	35.8%
年代別	18～19 歳	(n=14)	21.4%	28.6%	14.3%	7.1%	14.3%	7.1%	21.4%
	20 歳代	(n=25)	36.0%	56.0%	32.0%	32.0%	20.0%	12.0%	28.0%
	30 歳代	(n=37)	29.7%	62.2%	32.4%	27.0%	29.7%	18.9%	24.3%
	40 歳代	(n=37)	27.0%	64.9%	29.7%	10.8%	21.6%	18.9%	27.0%
地区別	鷹巣地区	(n=48)	27.1%	43.8%	22.9%	18.8%	22.9%	14.6%	29.2%
	合川地区	(n=24)	41.7%	75.0%	33.3%	33.3%	29.2%	16.7%	25.0%
	森吉地区	(n=22)	36.4%	77.3%	40.9%	13.6%	18.2%	13.6%	22.7%
	阿仁地区	(n=19)	15.8%	47.4%	26.3%	15.8%	21.1%	21.1%	21.1%

問 1 2 すべての方がお答えください。北秋田市で行っている次の制度や事業を知っていますか。（それぞれについて当てはまるもの 1 つに○ ）

すべて認知度は 3 0 % 未満である。最も高い「秋田結婚支援センター」でも 2 6 . 9 % であり、最も低い「結婚サポーター」は 7 . 2 % と 1 割に満たない。

【制度・事業別】



制度・事業名	知っている	知らない	無回答
結婚生活応援金	21.6%	78.1%	0.2%
北秋田市出合い・結婚支援事業	25.2%	74.5%	0.2%
あきた結婚支援センター	26.9%	72.8%	0.2%
結婚サポーター	7.2%	92.5%	0.2%

(1) 結婚生活応援金

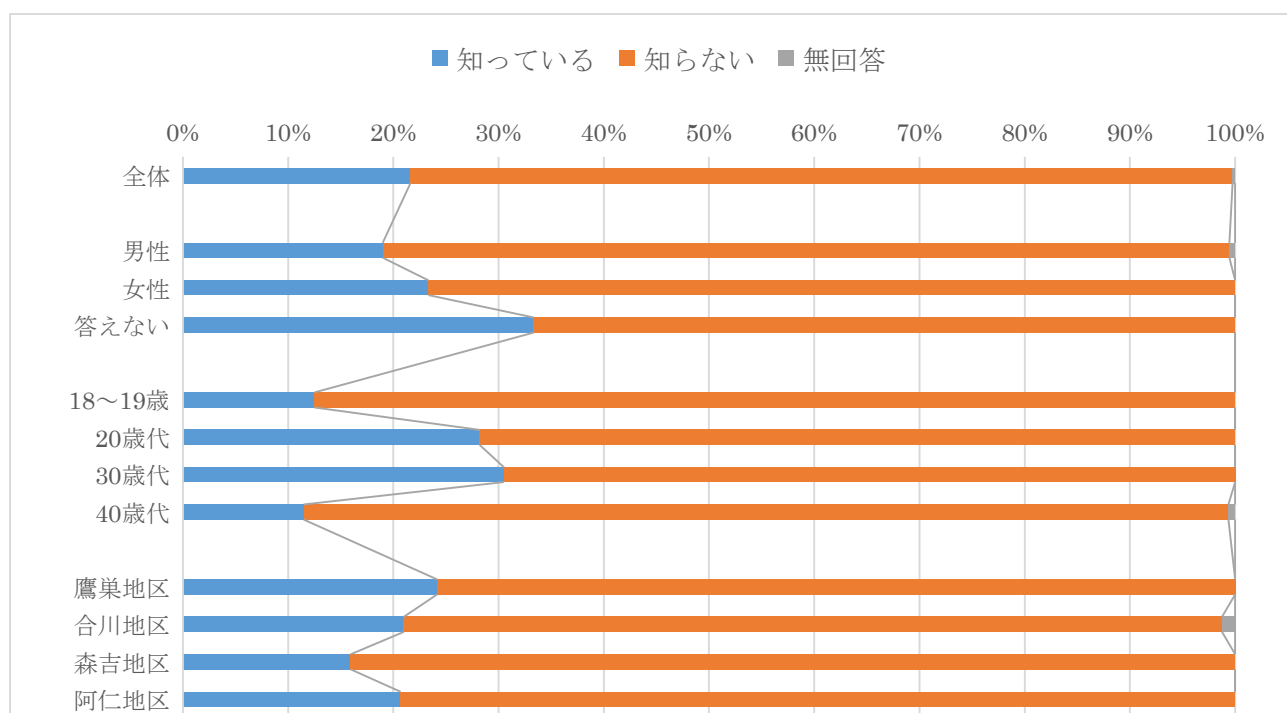
21.6%の認知度となっている。

男女別では、女性の「知っている」が23.3%と、男性の19.0%を4.3ポイント上回っている。

年代別では、20歳代、30歳代の「知っている」は30%前後で同程度であるのに対し、40歳代は11.5%と20ポイント近く低い。

地区別では、「知っている」の割合が最も高い鷹巣地区は24.2%であり、最も低い森吉地区の15.9%を8.3ポイント上回っている。

【男女別、年代別、地区別】



		合計	知っている	知らない	無回答
	全体	(n=416)	21.6%	78.1%	0.2%
性別	男性	(n=179)	19.0%	80.4%	0.6%
	女性	(n=227)	23.3%	76.7%	0.0%
	答えない	(n=9)	33.3%	66.7%	0.0%
年代別	18～19歳	(n=24)	12.5%	87.5%	0.0%
	20歳代	(n=78)	28.2%	71.8%	0.0%
	30歳代	(n=154)	30.5%	69.5%	0.0%
	40歳代	(n=157)	11.5%	87.9%	0.6%
地区別	鷹巣地区	(n=207)	24.2%	75.8%	0.0%
	合川地区	(n=81)	21.0%	77.8%	1.2%
	森吉地区	(n=69)	15.9%	84.1%	0.0%
	阿仁地区	(n=58)	20.7%	79.3%	0.0%

(2) 北秋田市出会い・結婚支援事業

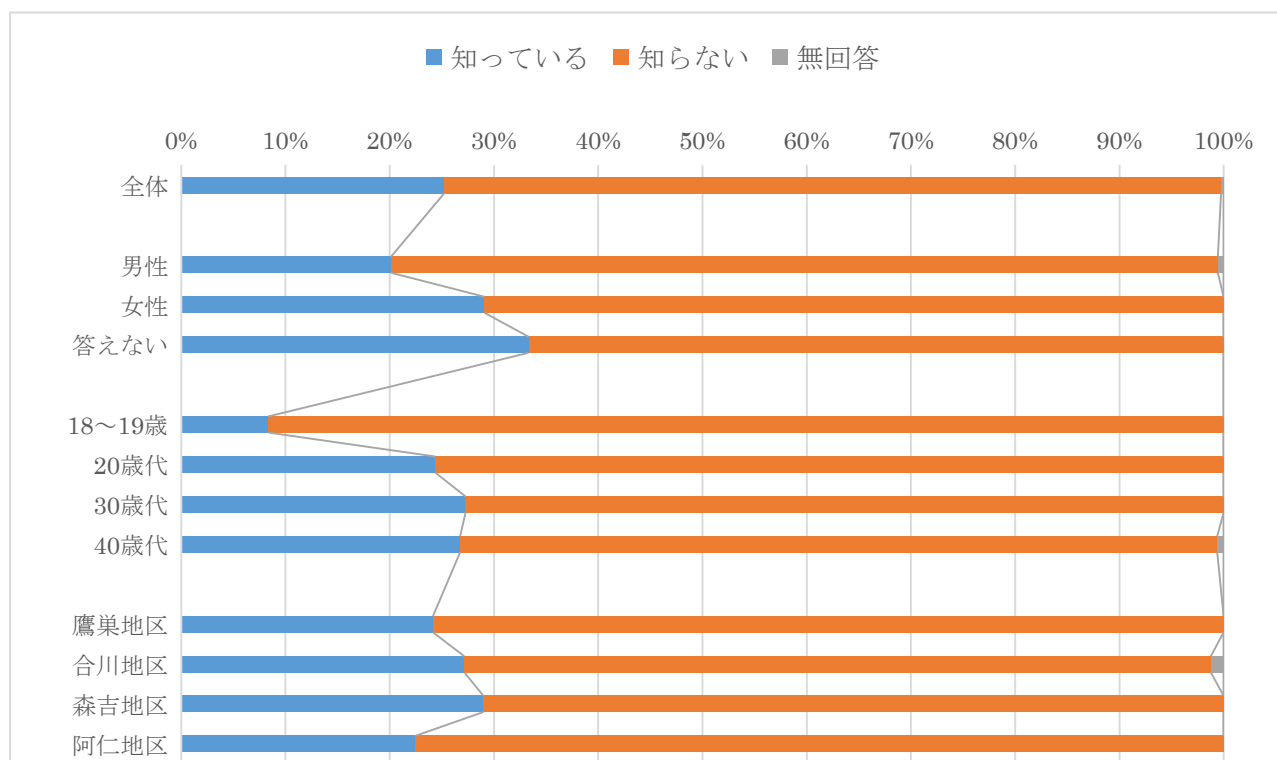
25.2%の認知度となっている。

男女別では、女性の「知っている」が29.1%と、男性を9ポイント上回っている。

年代別では、20歳代から40歳代まで「知っている」は25%前後で同程度である。

地区別では、「知っている」の割合が最も高い森吉地区は29.0%であり、最も低い阿仁地区の22.4%を6.6ポイント上回っている。

【男女別、年代別、地区別】



		合計	知っている	知らない	無回答
	全体	(n=416)	25.2%	74.5%	0.2%
性別	男性	(n=179)	20.1%	79.3%	0.6%
	女性	(n=227)	29.1%	70.9%	0.0%
	答えない	(n=9)	33.3%	66.7%	0.0%
年代別	18～19歳	(n=24)	8.3%	91.7%	0.0%
	20歳代	(n=78)	24.4%	75.6%	0.0%
	30歳代	(n=154)	27.3%	72.7%	0.0%
	40歳代	(n=157)	26.8%	72.6%	0.6%
地区別	鷹巣地区	(n=207)	24.2%	75.8%	0.0%
	合川地区	(n=81)	27.2%	71.6%	1.2%
	森吉地区	(n=69)	29.0%	71.0%	0.0%
	阿仁地区	(n=58)	22.4%	77.6%	0.0%

(3) あきた結婚支援センター

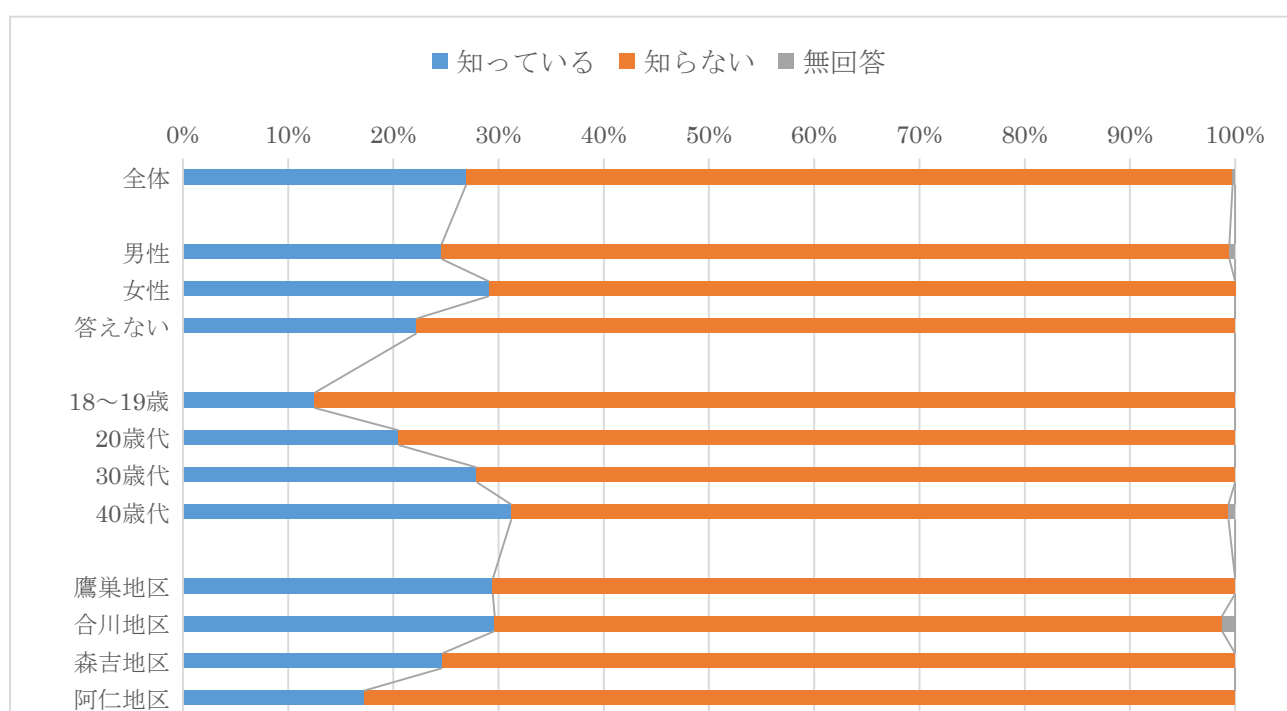
26.9%の認知度となっている。

男女別では、女性の「知っている」が29.1%と、男性を4.5ポイント上回っている。

年代別では、40歳代の「知っている」が31.2%で最も高く、最も低い18～19歳は12.5%、婚姻率が増加する20歳代でも20.5%と、20歳代以下と10ポイント以上差がある。年齢が上がるにつれ認知度が高くなっている。

地区別では、合川地区、鷹巣地区は「知っている」が約3割であるのに対し、最も低い阿仁地区は17.2%と10ポイント以上の差がある。

【男女別、年代別、地区別】



		合計	知っている	知らない	無回答
性別	全体	(n=416)	26.9%	72.8%	0.2%
	男性	(n=179)	24.6%	74.9%	0.6%
	女性	(n=227)	29.1%	70.9%	0.0%
	答えない	(n=9)	22.2%	77.8%	0.0%
年代別	18～19歳	(n=24)	12.5%	87.5%	0.0%
	20歳代	(n=78)	20.5%	79.5%	0.0%
	30歳代	(n=154)	27.9%	72.1%	0.0%
	40歳代	(n=157)	31.2%	68.2%	0.6%
地区別	鷹巣地区	(n=207)	29.5%	70.5%	0.0%
	合川地区	(n=81)	29.6%	69.1%	1.2%
	森吉地区	(n=69)	24.6%	75.4%	0.0%
	阿仁地区	(n=58)	17.2%	82.8%	0.0%

(4) 結婚サポーター

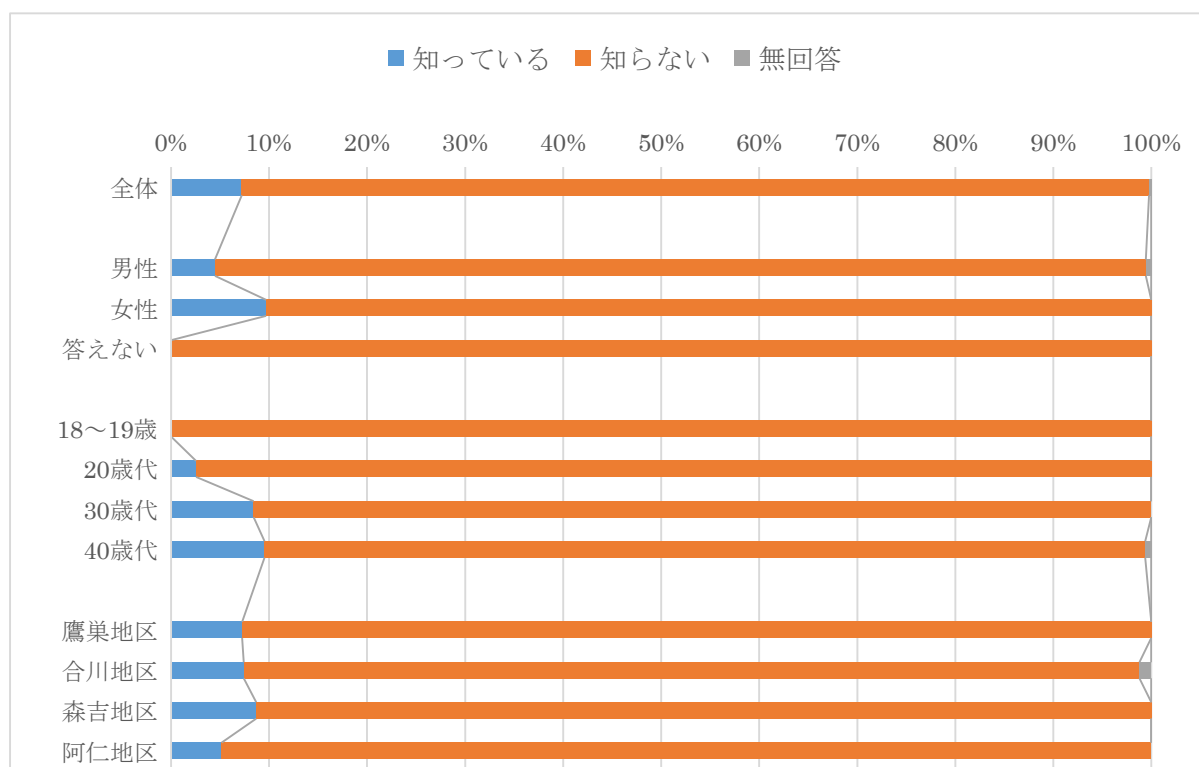
7.2%の認知度となっている。

男女別では、女性の「知っている」が9.7%と、男性を5.2ポイント上回っている。

年代別では、「知っている」が18～19歳で0%、20歳代は2.6%であり、20歳以下にはほぼ認知されていない。30歳代で増加し8.4%、40歳代では9.6%と年代が上がるにつれ認知度が高くなっている。

地区別では、各地区5%台～8%台であり大きな差はない。

【男女別、年代別、地区別】



		合計	知っている	知らない	無回答
性別	全体	(n=416)	7.2%	92.5%	0.2%
	男性	(n=179)	4.5%	95.0%	0.6%
	女性	(n=227)	9.7%	90.3%	0.0%
	答えない	(n=9)	0.0%	100.0%	0.0%
年代別	18～19歳	(n=24)	0.0%	100.0%	0.0%
	20歳代	(n=78)	2.6%	97.4%	0.0%
	30歳代	(n=154)	8.4%	91.6%	0.0%
	40歳代	(n=157)	9.6%	89.8%	0.6%
地区別	鷹巣地区	(n=207)	7.2%	92.8%	0.0%
	合川地区	(n=81)	7.4%	91.4%	1.2%
	森吉地区	(n=69)	8.7%	91.3%	0.0%
	阿仁地区	(n=58)	5.2%	94.8%	0.0%

5. 出産・子育てについて

問13 現在、何人の子どもがいますか。また、今後何人の子どもをもつ予定ですか。

(それぞれの人数をご記入ください)

(1) 現在の子ども数

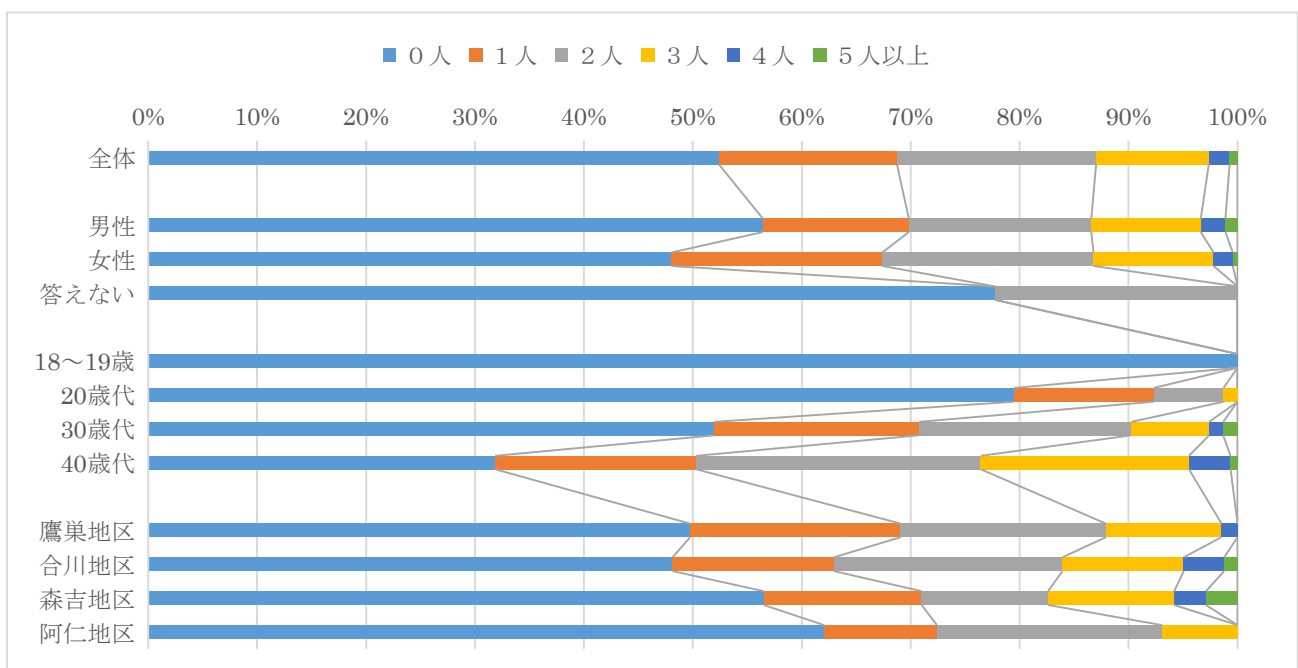
現在の子ども数は、最多が「0人」の52.4%と過半数である。「1人」～「3人」はそれぞれ10%台であり、うち「2人」が最も高く18.3%である。

男女別では、「0人」は男性が56.4%と、女性の48.0%より8.4ポイント高く、女性に子どもがいる割合が高い。

世代別では、年代が上がるにつれ子どもがいる割合、子どもの人数は増加している。40歳代での「0人」は31.8%であり、約7割に子どもがいる。あわせて、「1人」以上のうち最も多いのは「2人」で26.1%であり、「3人」が19.1%、「1人」が18.5%、「4人」が3.8%、「5人以上」が0.6%と続き、40歳代の約半数が複数人の子どもをもっている。

地区別では、子どもがいる（「0人」でない）の割合は、合川地区が51.9%で最も高く、鷹巣地区50.2%、森吉地区43.5%、阿仁地区37.9%の順である。最も高い地区と最も低い地区と比較すると14ポイントも開きがある。「1人」以上のうち、鷹巣地区は「1人」の割合が最も高く19.3%であり、「2人」以上の複数人子どもをもつ人は合計で30.8%である。合川地区の「1人」以上では、「2人」が最も高く21.0%であり、複数人は37.0%と4地区で最も高い。森吉地区の「1人」以上では、「1人」が最も高く14.5%であり、複数人は29.0%である。阿仁地区の「1人」以上では、「2人」が最も高く20.7%であり、複数人は27.6%と、子どものいる割合、複数人のいる割合とも最も低い。

【男女別、年代別、地区別】



		合計	0 人	1 人	2 人	3 人	4 人	5 人以上
	全体	(n=416)	52.4%	16.3%	18.3%	10.3%	1.9%	0.7%
性別	男性	(n=179)	56.4%	13.4%	16.8%	10.1%	2.2%	1.1%
	女性	(n=227)	48.0%	19.4%	19.4%	11.0%	1.8%	0.4%
	答えない	(n=9)	77.8%	0.0%	22.2%	0.0%	0.0%	0.0%
年代別	18～19 歳	(n=24)	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	20 歳代	(n=78)	79.5%	12.8%	6.4%	1.3%	0.0%	0.0%
	30 歳代	(n=154)	51.9%	18.8%	19.5%	7.1%	1.3%	1.3%
	40 歳代	(n=157)	31.8%	18.5%	26.1%	19.1%	3.8%	0.6%
地区別	鷹巣地区	(n=207)	49.8%	19.3%	18.8%	10.6%	1.4%	0.0%
	合川地区	(n=81)	48.1%	14.8%	21.0%	11.1%	3.7%	1.2%
	森吉地区	(n=69)	56.5%	14.5%	11.6%	11.6%	2.9%	2.9%
	阿仁地区	(n=58)	62.1%	10.3%	20.7%	6.9%	0.0%	0.0%

(2) 今後もつ予定の子どもの数

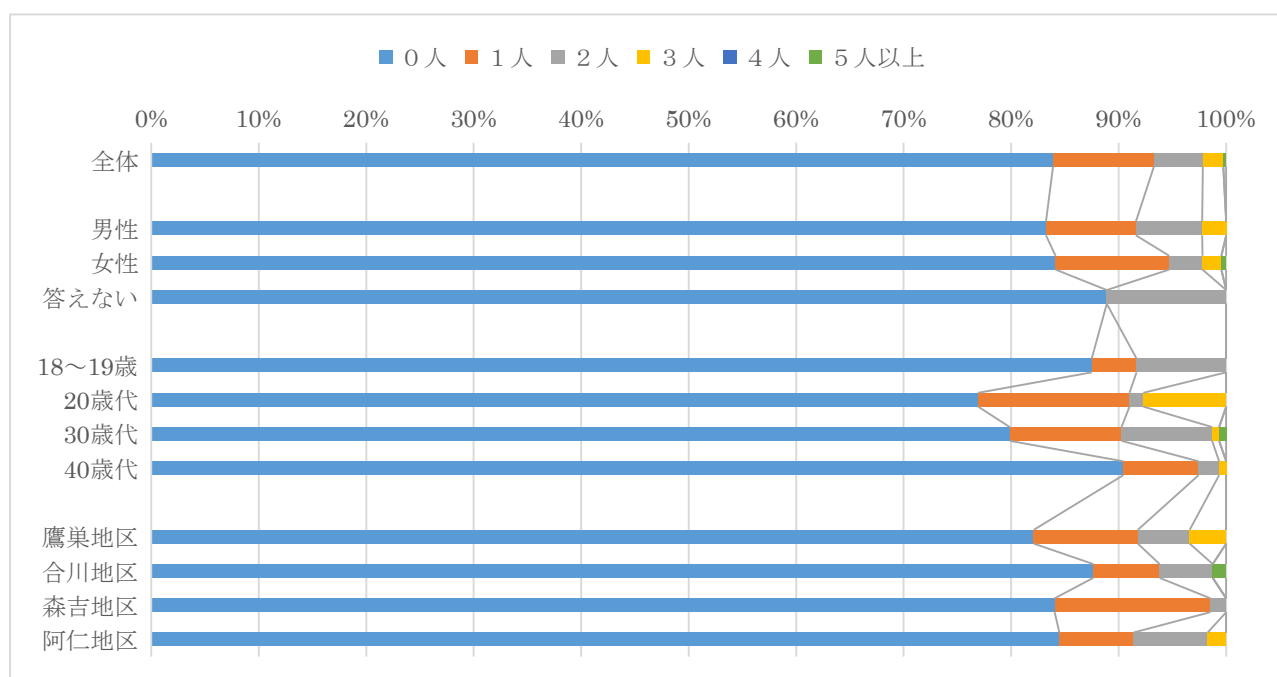
「0人」が83.9%を占め、「1人」が9.4%、「2人」が4.6%、「3人」が1.9%と続く。

男女別では、大きな差はない。

年代別では、20歳代と30歳代で、20%以上が子どもを予定している。人数は、どちらも「1人」が10%台で最も高く、次いで、20歳代は「3人」の7.7%、30歳代は「2人」の8.4%である。

地区別では、「1人」以上の子どもを予定する割合は全地区で15%前後であり、(1)「現在の子どもの数」のような違いは見られなかった。

【男女別、年代別、地区別】



		合計	0人	1人	2人	3人	4人	5人以上
	全体	(n=416)	83.9%	9.4%	4.6%	1.9%	0.0%	0.2%
性別	男性	(n=179)	83.2%	8.4%	6.1%	2.2%	0.0%	0.0%
	女性	(n=227)	84.1%	10.6%	3.1%	1.8%	0.0%	0.4%
	答えない	(n=9)	88.9%	0.0%	11.1%	0.0%	0.0%	0.0%
年代別	18～19歳	(n=24)	87.5%	4.2%	8.3%	0.0%	0.0%	0.0%
	20歳代	(n=78)	76.9%	14.1%	1.3%	7.7%	0.0%	0.0%
	30歳代	(n=154)	79.9%	10.4%	8.4%	0.6%	0.0%	0.6%
	40歳代	(n=157)	90.4%	7.0%	1.9%	0.6%	0.0%	0.0%
地区別	鷹巣地区	(n=207)	82.1%	9.7%	4.8%	3.4%	0.0%	0.0%
	合川地区	(n=81)	87.7%	6.2%	4.9%	0.0%	0.0%	1.2%
	森吉地区	(n=69)	84.1%	14.5%	1.4%	0.0%	0.0%	0.0%
	阿仁地区	(n=58)	84.5%	6.9%	6.9%	1.7%	0.0%	0.0%

(3) 現在の子どもの数と今後もつ予定の子どもの数の合計

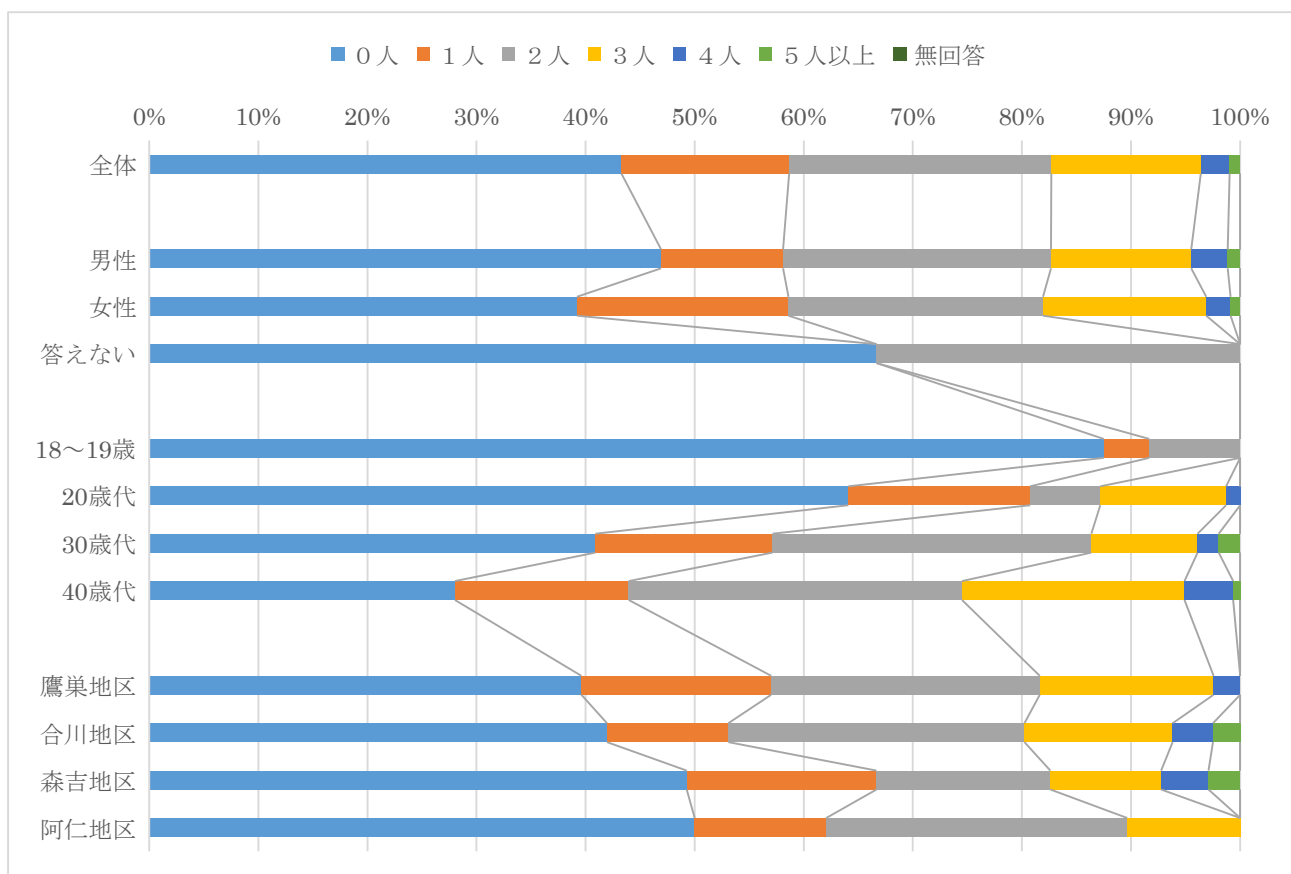
予定も合わせた子どもの数は、最多が「0人」の43.3%である。「1人」以上では、「2人」が24.0%で最も高く、「1人」が15.4%、「3人」が13.7%で続く。「2人」以上の複数人は41.3%である。

男女別では、「0人」は男性が46.9%であり、女性の39.2%と比べ7.7ポイント高い。子どもをもつ人の場合、「1人」の割合が男性で11.2%に対し、女性は19.4%であり、子どもが一人っ子である割合は女性が男性より8.2ポイント高い。

世代別では、子どもがいる（「0人」でない）割合は、20歳代は35.9%、30歳代は59.1%、40歳代は72.0%と年代が上がるにつれ高くなる。子どもの人数も、「2人」～「4人」までは40歳代が最も高く、年代が上がるにつれ人数が多くなる傾向にある一方、「3人」は20歳代が30歳代を2ポイント程度上回る。

地区別では、子どもがいる（「0人」でない）割合は、鷹巣地区が60.4%で最も高く、合川地区58.0%、森吉地区50.7%、阿仁地区50.0%の順である。最も低い地区と最も高い地区で比較すると10.4ポイントの開きがある。「1人」以上のうち、鷹巣地区は「2人」の割合が最も高く24.6%であり、「2人」以上の複数人は合計で42.9%である。合川地区の「1人」以上では、「2人」が最も高く27.2%であり、複数人は47.0%と4地区で最も高い。森吉地区の「1人」以上では、「1人」が最も高く17.4%であり、複数人は33.2%と、4地区で最も低い。阿仁地区の「1人」以上では、「2人」が最も高く27.6%であり、複数人は37.9%である。

【男女別、年代別、地区別】



		合計	0 人	1 人	2 人	3 人	4 人	5 人以上
	全体	(n=416)	43.3%	15.4%	24.0%	13.7%	2.6%	1.0%
性別	男性	(n=179)	46.9%	11.2%	24.6%	12.8%	3.4%	1.1%
	女性	(n=227)	39.2%	19.4%	23.3%	15.0%	2.2%	0.9%
	答えない	(n=9)	66.7%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%
年代別	18～19 歳	(n=24)	87.5%	4.2%	8.3%	0.0%	0.0%	0.0%
	20 歳代	(n=78)	64.1%	16.7%	6.4%	11.5%	1.3%	0.0%
	30 歳代	(n=154)	40.9%	16.2%	29.2%	9.7%	1.9%	1.9%
	40 歳代	(n=157)	28.0%	15.9%	30.6%	20.4%	4.5%	0.6%
地区別	鷹巣地区	(n=207)	39.6%	17.4%	24.6%	15.9%	2.4%	0.0%
	合川地区	(n=81)	42.0%	11.1%	27.2%	13.6%	3.7%	2.5%
	森吉地区	(n=69)	49.3%	17.4%	15.9%	10.1%	4.3%	2.9%
	阿仁地区	(n=58)	50.0%	12.1%	27.6%	10.3%	0.0%	0.0%

問 1 4 希望（理想）とする子供の数は何人ですか（何人でしたか）。（当てはまるもの1

つに〇）

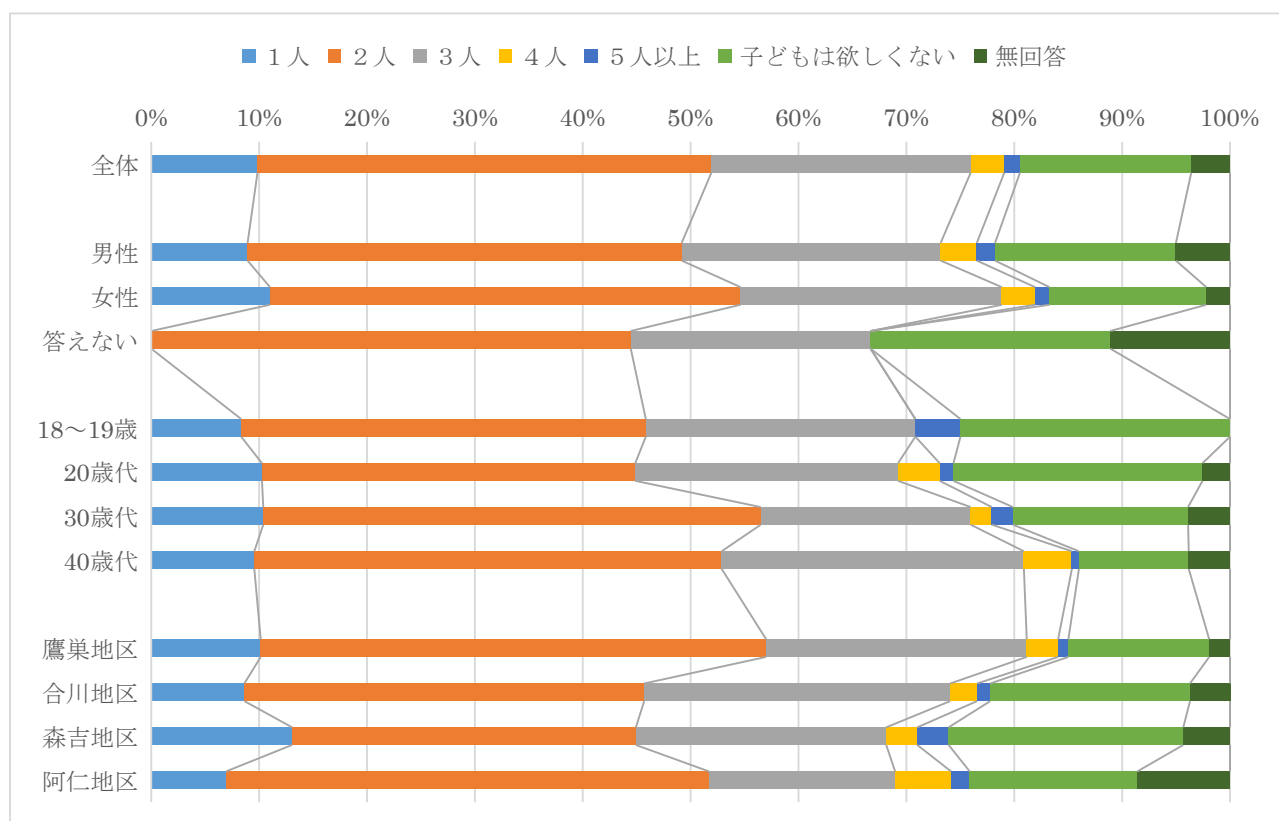
「2人」が42.1%で最も高く、「3人」の24.0%、「子どもは欲しくない」の15.9%、「1人」の9.9%と続く。

男女別では、「2人」が男性40.2%に対し女性43.6%、「1人」が男性8.9%に対し女性11.0%と、子どもを持つうち少ない人数の希望割合は女性が高い傾向にある。一方、「子どもは欲しくない」は、男性が16.8%であり、女性の14.5%を若干上回っている。

年代別では、40歳代は、最も回答者が多い「2人」が43.3%であり、年代間比較でも2番目、次いで「3人」の28.0%は年代間比較で最も高い割合である。また、「子どもは欲しくない」の10.2%は、年代間比較で他と6ポイント以上差をつけ最も低く、総じて子どもを希望する割合が高い。30歳代は、「2人」が46.1%で最も高く、年代間比較でも最も高い一方、「3人」は19.5%であり、他の年代と比較し5ポイント前後低く、年代間比較で最も低い。「子どもは欲しくない」は年代が若いほど高くなる傾向にある。

地区別では、森吉地区以外は、「2人」と「3人」に6割～7割の回答が集中している。森吉地区は、最も高い「2人」が31.9%、次いで「3人」が23.2%であり、それぞれ他の3地区と比較し4番目、3番目の割合である一方、「1人」が13.0%、「子どもは欲しくない」が21.7%で、他地区と比較し最も割合が高い。子どもの希望、人数とも、森吉地区が他より低位と言える。

【男女別、年代別、地区別】



		合計	1 人	2 人	3 人	4 人	5 人 以上	子ども は欲し くない	無回答
	全体	(n=416)	9.9%	42.1%	24.0%	3.1%	1.4%	15.9%	3.6%
性別	男性	(n=179)	8.9%	40.2%	24.0%	3.4%	1.7%	16.8%	5.0%
	女性	(n=227)	11.0%	43.6%	24.2%	3.1%	1.3%	14.5%	2.2%
	答えない	(n=9)	0.0%	44.4%	22.2%	0.0%	0.0%	22.2%	11.1%
年代別	18～19 歳	(n=24)	8.3%	37.5%	25.0%	0.0%	4.2%	25.0%	0.0%
	20 歳代	(n=78)	10.3%	34.6%	24.4%	3.8%	1.3%	23.1%	2.6%
	30 歳代	(n=154)	10.4%	46.1%	19.5%	1.9%	1.9%	16.2%	3.9%
	40 歳代	(n=157)	9.6%	43.3%	28.0%	4.5%	0.6%	10.2%	3.8%
地区別	鷹巣地区	(n=207)	10.1%	46.9%	24.2%	2.9%	1.0%	13.0%	1.9%
	合川地区	(n=81)	8.6%	37.0%	28.4%	2.5%	1.2%	18.5%	3.7%
	森吉地区	(n=69)	13.0%	31.9%	23.2%	2.9%	2.9%	21.7%	4.3%
	阿仁地区	(n=58)	6.9%	44.8%	17.2%	5.2%	1.7%	15.5%	8.6%

問 1 5 問 1 3 の答え（現在の子どもの数と予定する子どもの人数の合計）が、問 1 4 の

答え（希望する子どもの人数）を下回った方にお尋ねします。現在の子どもの人数

が希望の人数を下回った理由は何ですか。（当てはまるものすべてに○）

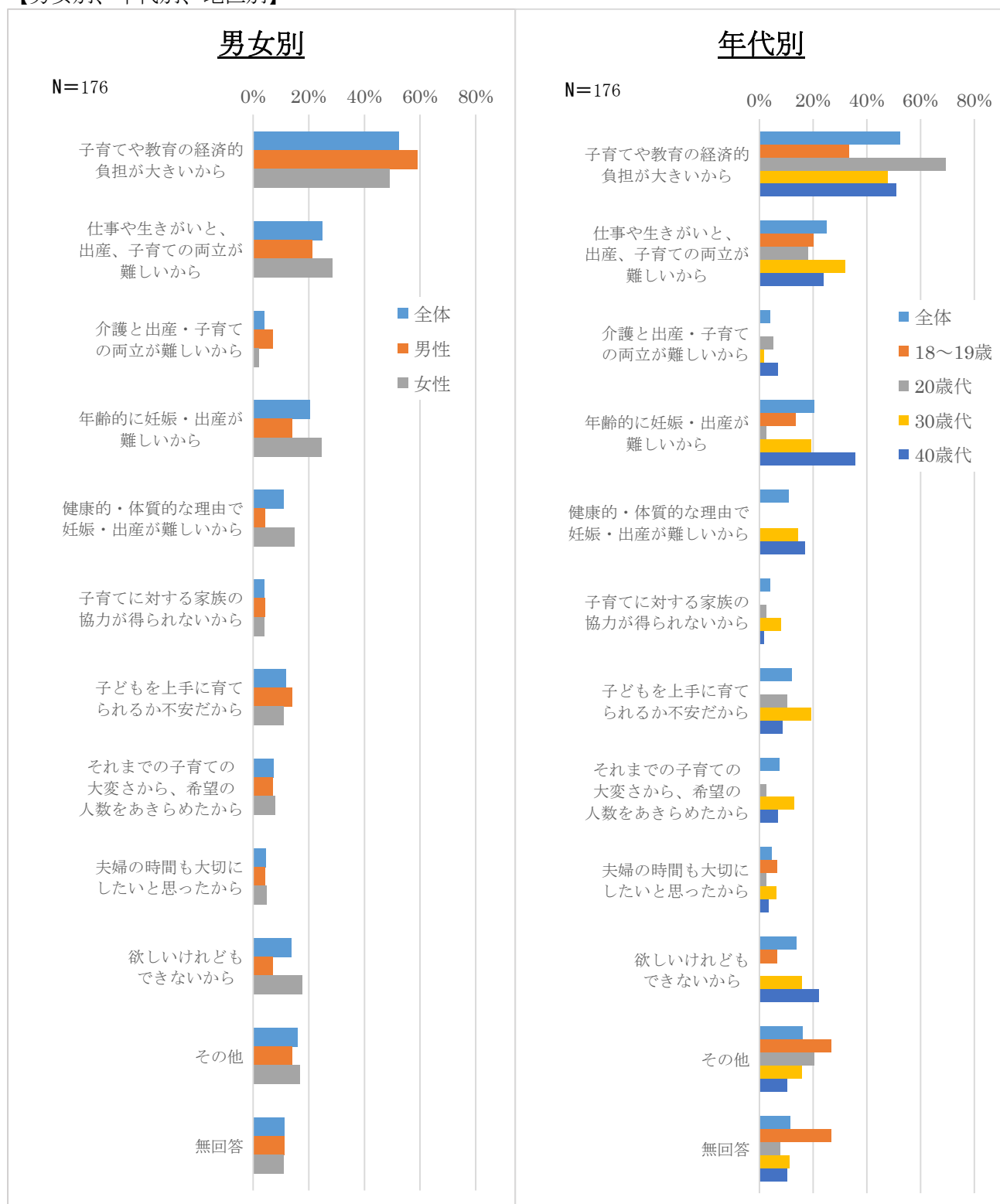
「子育てや教育の経済的負担が大きいから」が 52.3% で最も高く、「仕事や生きがいと、出産、子育ての両立が難しいから」が 25.0%、「年齢的に妊娠・出産が難しいから」が 20.5% で続く。

男女別では、男性は経済的理由の「子育てや教育の経済的負担が大きいから」が 59.2% で女性より 10.2 ポイント高い。一方女性も、「年齢的に妊娠・出産が難しいから」、「欲しいけれどもできないから」、「体質的な理由で妊娠・出産が難しいから」といった身体面を理由とした項目が男性よりそれぞれ 10 ポイント以上高く、「仕事や生きがいと、出産、子育ての両立が難しいから」も男性より 7.4 ポイント高い。

年代別では、20 歳代は「子育てや教育の経済的負担が大きいから」が 69.2% で、30 歳代以上より 20 ポイント前後高く突出しており、若年層は経済的要因が中心と言える。一方、30 歳代以上は、「年齢的に妊娠・出産が難しいから」、「欲しいけれどもできないから」、「体質的な理由で妊娠・出産が難しいから」といった身体的理由が増加する傾向にある。

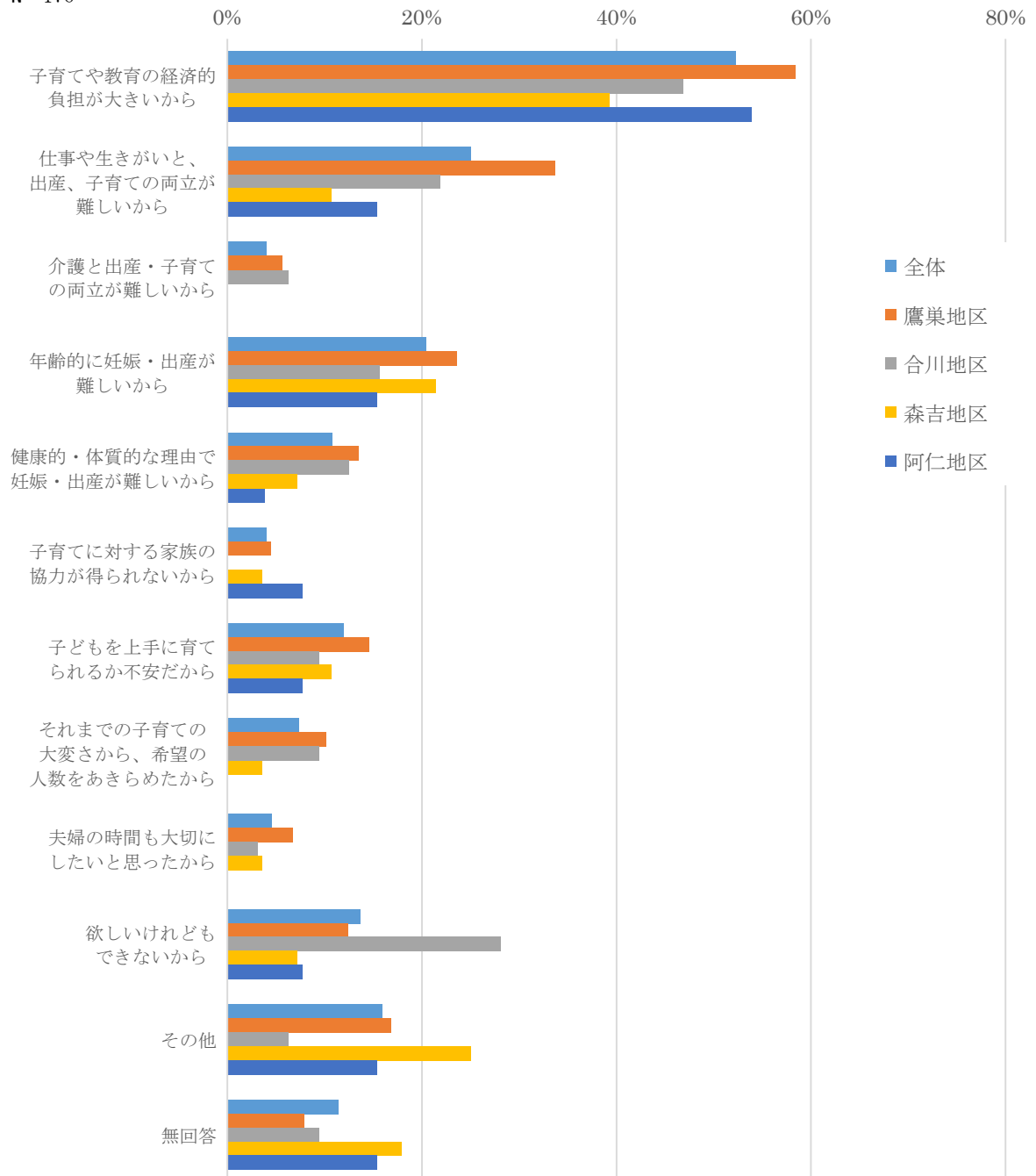
地区別では、「子育てや教育の経済的負担が大きいから」は鷹巣地区で 58.4%、阿仁地区で 53.8% と 50% を超え、最も低い森吉地区の 39.3% と 10 ポイント以上差がある。また、「仕事や生きがいと、出産、子育ての両立が難しいから」も鷹巣地区で 33.7% と最も高く、他地区と比較し 10 ～ 20 ポイントの差がある。

【男女別、年代別、地区別】



地区別

N=176



		合計	子育てや教育の経済的負担が大きいから	仕事や生きがいと、出産、子育ての両立が難しいから	介護と出産・子育ての両立が難しいから	年齢的に妊娠・出産が難しいから	健康的・体質的な理由で妊娠・出産が難しいから	子育てに対する家族の協力が得られないから
	全体	(n=176)	52.3%	25.0%	4.0%	20.5%	10.8%	4.0%
性別	男性	(n=71)	59.2%	21.1%	7.0%	14.1%	4.2%	4.2%
	女性	(n=102)	49.0%	28.4%	2.0%	24.5%	14.7%	3.9%
	答えない	(n=3)	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%	33.3%	0.0%
年代別	18～19 歳	(n=15)	33.3%	20.0%	0.0%	13.3%	0.0%	0.0%
	20 歳代	(n=39)	69.2%	17.9%	5.1%	2.6%	0.0%	2.6%
	30 歳代	(n=63)	47.6%	31.7%	1.6%	19.0%	14.3%	7.9%
	40 歳代	(n=59)	50.8%	23.7%	6.8%	35.6%	16.9%	1.7%
地区別	鷹巣地区	(n=89)	58.4%	33.7%	5.6%	23.6%	13.5%	4.5%
	合川地区	(n=32)	46.9%	21.9%	6.3%	15.6%	12.5%	0.0%
	森吉地区	(n=28)	39.3%	10.7%	0.0%	21.4%	7.1%	3.6%
	阿仁地区	(n=26)	53.8%	15.4%	0.0%	15.4%	3.8%	7.7%

		合計	子どもを上手に育てられるか不安だから	それまでの子育ての大変さから、希望の人数をあきらめたから	夫婦の時間も大切にしたいから	欲しいけれどもできないから	その他	無回答
	全体	(n=176)	11.9%	7.4%	4.5%	13.6%	15.9%	11.4%
性別	男性	(n=71)	14.1%	7.0%	4.2%	7.0%	14.1%	11.3%
	女性	(n=102)	10.8%	7.8%	4.9%	17.6%	16.7%	10.8%
	答えない	(n=3)	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%	33.3%	33.3%
年代別	18～19 歳	(n=15)	0.0%	0.0%	6.7%	6.7%	26.7%	26.7%
	20 歳代	(n=39)	10.3%	2.6%	2.6%	0.0%	20.5%	7.7%
	30 歳代	(n=63)	19.0%	12.7%	6.3%	15.9%	15.9%	11.1%
	40 歳代	(n=59)	8.5%	6.8%	3.4%	22.0%	10.2%	10.2%
地区別	鷹巣地区	(n=89)	14.6%	10.1%	6.7%	12.4%	16.9%	7.9%
	合川地区	(n=32)	9.4%	9.4%	3.1%	28.1%	6.3%	9.4%
	森吉地区	(n=28)	10.7%	3.6%	3.6%	7.1%	25.0%	17.9%
	阿仁地区	(n=26)	7.7%	0.0%	0.0%	7.7%	15.4%	15.4%

**問 1 6 問 1 4 で「こどもは欲しくない」と答えた方にお尋ねします。そう思う理由は何
ですか。（当てはまるものすべてに○）**

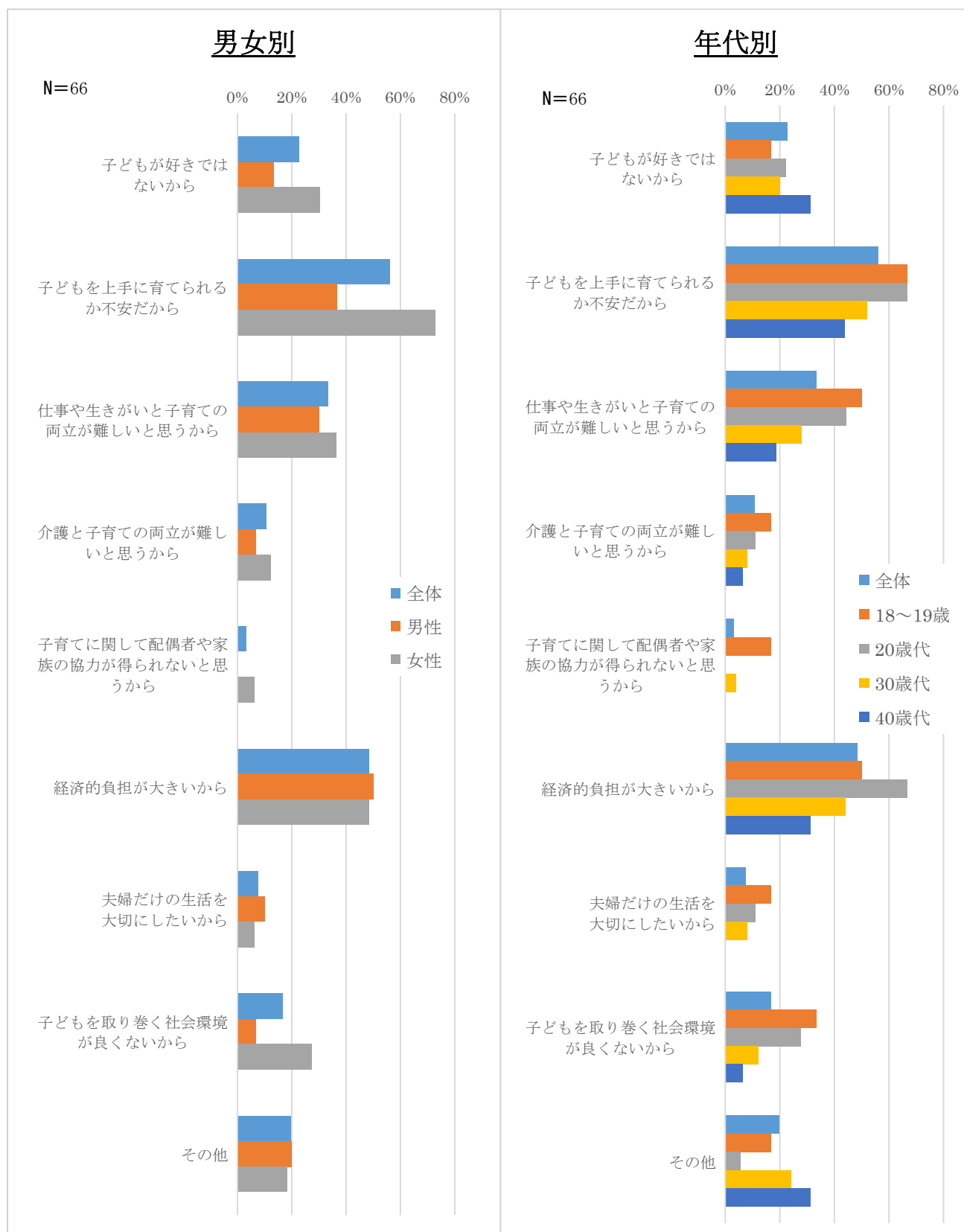
「子どもを上手に育てられるか不安だから」が 5 6. 1 %で最も高く、「経済的負担が大きいから」が 4 8. 5 %、「仕事や生きがいと子育ての両立が難しいと思うから」が 3 3. 3 %で続く。

男女別では、女性が男性を上回る項目が多く、特に「子どもを上手に育てられるか不安だから」は女性が 7 2. 7 %に対し、男性が 3 6. 7 %と 3 6 ポイント、「子どもを取り巻く社会環境が良くないから」は女性が 2 7. 3 %に対し、男性が 6. 7 %と 2 0. 6 ポイント上回っている。

年代別では、若い年代になるほど「子どもを上手に育てられるか不安だから」、「経済的負担が大きいから」、「仕事や生きがいと子育ての両立が難しいと思うから」、「子どもを取り巻く社会環境が良くないから」の割合が高くなっている。

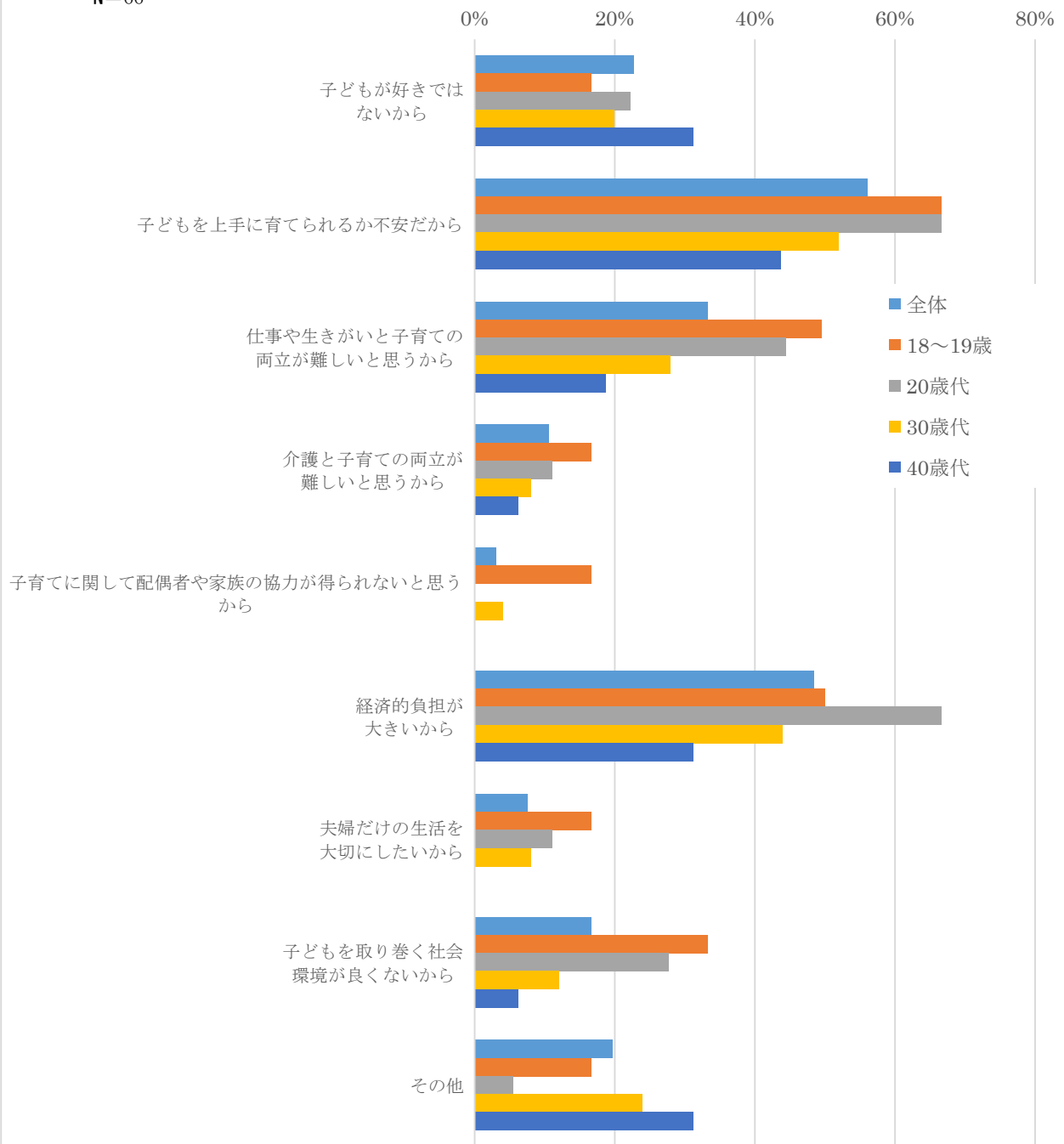
地区別では、合川地区で「子どもを上手に育てられるか不安だから」、「経済的負担が大きいから」、「仕事や生きがいと子育ての両立が難しいと思うから」の項目が 5 0 %を超え、他地区との比較でも最も高くなっている。

【男女別、年代別、地区別】



地区別

N=66



		合計	子どもが好き ではないから	子どもを上手 に育てられる か不安だから	仕事や生きが いと子育ての 両立が難しい と思うから	介護と子育て の両立が難し いと思うから	子育てに関し て配偶者や家 族の協力が得 られないと思 うから
	全体	(n=66)	22.7%	56.1%	33.3%	10.6%	3.0%
性別	男性	(n=30)	13.3%	36.7%	30.0%	6.7%	0.0%
	女性	(n=33)	30.3%	72.7%	36.4%	12.1%	6.1%
	答えない	(n=2)	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%
年代別	18～19 歳	(n=6)	16.7%	66.7%	50.0%	16.7%	16.7%
	20 歳代	(n=18)	22.2%	66.7%	44.4%	11.1%	0.0%
	30 歳代	(n=25)	20.0%	52.0%	28.0%	8.0%	4.0%
	40 歳代	(n=16)	31.3%	43.8%	18.8%	6.3%	0.0%
地区別	鷹巣地区	(n=27)	14.8%	48.1%	22.2%	0.0%	0.0%
	合川地区	(n=15)	33.3%	80.0%	53.3%	26.7%	6.7%
	森吉地区	(n=15)	20.0%	46.7%	33.3%	13.3%	0.0%
	阿仁地区	(n=9)	33.3%	55.6%	33.3%	11.1%	11.1%

		合計	経済的負担が 大きいから	夫婦だけの生 活を大切にし たいから	子どもを取り 巻く社会環境 が良くないか ら	その他
	全体	(n=66)	48.5%	7.6%	16.7%	19.7%
性別	男性	(n=30)	50.0%	10.0%	6.7%	20.0%
	女性	(n=33)	48.5%	6.1%	27.3%	18.2%
	答えない	(n=2)	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%
年代別	18～19 歳	(n=6)	50.0%	16.7%	33.3%	16.7%
	20 歳代	(n=18)	66.7%	11.1%	27.8%	5.6%
	30 歳代	(n=25)	44.0%	8.0%	12.0%	24.0%
	40 歳代	(n=16)	31.3%	0.0%	6.3%	31.3%
地区別	鷹巣地区	(n=27)	40.7%	14.8%	14.8%	25.9%
	合川地区	(n=15)	60.0%	6.7%	26.7%	6.7%
	森吉地区	(n=15)	53.3%	0.0%	0.0%	20.0%
	阿仁地区	(n=9)	44.4%	0.0%	33.3%	22.2%

問 1 7 全ての方がお答えください。あなたの家庭についてお尋ねします。子育ての負担

が父親または母親にかたよっている（いた）と感じますか。（当てはまるもの1つ

に○）

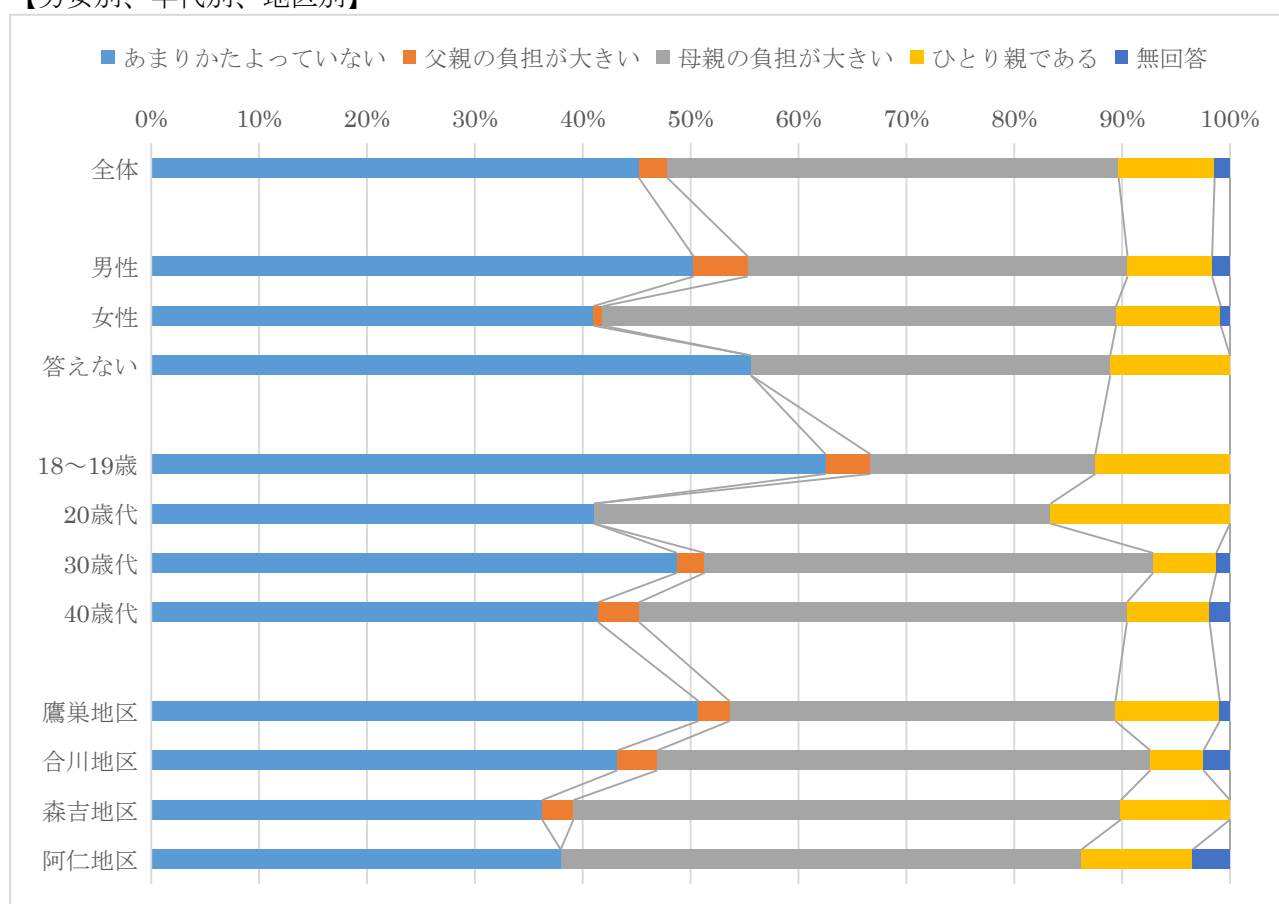
「あまりかたよっていない」が45.2%で最も高く、「母親の負担が大きい」が41.8%、「ひとり親である」が8.9%で続く。

男女別では、「あまりかたよっていない」は男性が女性より9.3ポイント高いのに対し、「母親の負担が大きい」は女性が男性より12.4ポイント高く、男女で子育ての負担に考え方の違いがあると推察される。

年代別では、標本数が24と少ない18～19歳以外を除くと、「あまりかたよっていない」は30歳代が他年代を7ポイント程度上回った。

地区別では、鷹巣地区は、「あまりかたよっていない」が他地区より10ポイント前後高く、「母親の負担が大きい」では他地区より10～15ポイント低い水準であった。

【男女別、年代別、地区別】



		合計	あまりか	父親の負	母親の負	ひとり親	無回答
--	--	----	------	------	------	------	-----

			たよって いない	担が大きい	担が大きい	である	
	全体	(n=416)	45.2%	2.6%	41.8%	8.9%	1.4%
性別	男性	(n=179)	50.3%	5.0%	35.2%	7.8%	1.7%
	女性	(n=227)	41.0%	0.9%	47.6%	9.7%	0.9%
	答えない	(n=9)	55.6%	0.0%	33.3%	11.1%	0.0%
年代別	18～19 歳	(n=24)	62.5%	4.2%	20.8%	12.5%	0.0%
	20 歳代	(n=78)	41.0%	0.0%	42.3%	16.7%	0.0%
	30 歳代	(n=154)	48.7%	2.6%	41.6%	5.8%	1.3%
	40 歳代	(n=157)	41.4%	3.8%	45.2%	7.6%	1.9%
地区別	鷹巣地区	(n=207)	50.7%	2.9%	35.7%	9.7%	1.0%
	合川地区	(n=81)	43.2%	3.7%	45.7%	4.9%	2.5%
	森吉地区	(n=69)	36.2%	2.9%	50.7%	10.1%	0.0%
	阿仁地区	(n=58)	37.9%	0.0%	48.3%	10.3%	3.4%

問 1 8 問 1 7 で「父親の負担が大きい」または「母親の負担が大きい」と答えた方にお尋ねします。負担がかたよっている理由は何ですか。（当てはまるものすべてに

○)

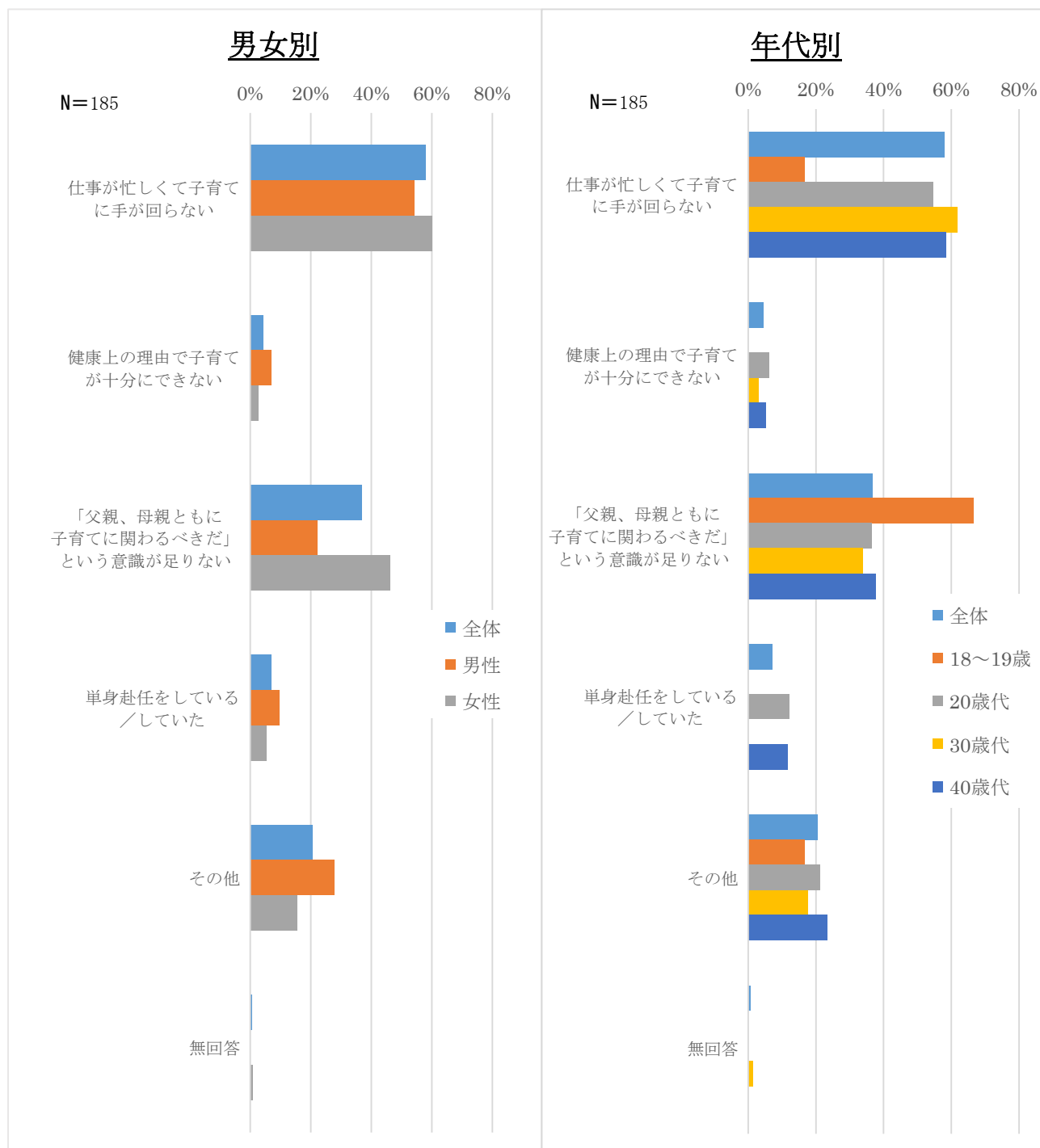
「仕事が忙しくて子育てに手が回らない」が 5 7. 8 %で最も高く、『父親、母親ともに子育てに関わるべきだ』という意識が足りない」が 3 6. 8 %、「その他」が 2 0. 5 %で続く。

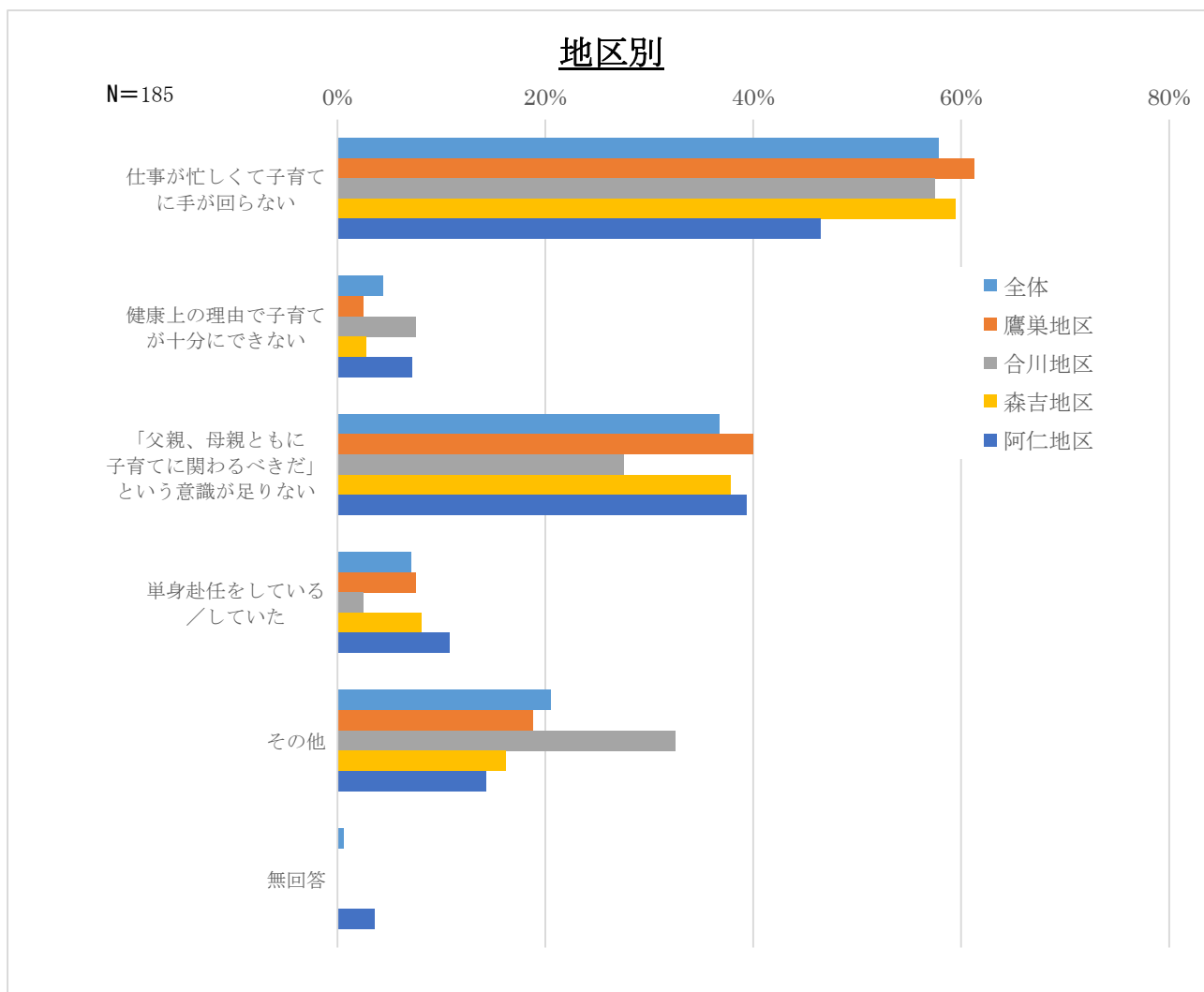
男女別では、『父親、母親ともに子育てに関わるべきだ』という意識が足りない」は男性が 2 2. 2 %に対し、女性が 4 6. 4 %と、女性が 2 0 ポイント以上上回った。問 1 7 同様、子育てに関する認識に相違があると推察される。

年代別では、標本数が 6 と少ない 1 8 ～ 1 9 歳を除き、大きな違いは見られなかった。

地区別では、鷹巣地区において、「仕事が忙しくて子育てに手が回らない」および『父親、母親ともに子育てに関わるべきだ』という意識が足りない」と回答した割合が他地区と比較し最も高く、問 1 7 で「母親の負担が大きい」が最も低かったこととは異なる結果となった。

【男女別、年代別、地区別】





		合計	仕事が忙しくて子育てに手が回らない	健康上の理由で子育てが十分にできない	「父親、母親ともに子育てに関わるべきだ」という意識が足りない	単身赴任をしている／していた	その他	無回答
	全体	(n=185)	57.8%	4.3%	36.8%	7.0%	20.5%	0.5%
性別	男性	(n=72)	54.2%	6.9%	22.2%	9.7%	27.8%	0.0%
	女性	(n=110)	60.0%	2.7%	46.4%	5.5%	15.5%	0.9%
	答えない	(n=3)	66.7%	0.0%	33.3%	0.0%	33.3%	0.0%
年代別	18～19 歳	(n=6)	16.7%	0.0%	66.7%	0.0%	16.7%	0.0%
	20 歳代	(n=33)	54.5%	6.1%	36.4%	12.1%	21.2%	0.0%
	30 歳代	(n=68)	61.8%	2.9%	33.8%	0.0%	17.6%	1.5%
	40 歳代	(n=77)	58.4%	5.2%	37.7%	11.7%	23.4%	0.0%
地区別	鷹巣地区	(n=80)	61.3%	2.5%	40.0%	7.5%	18.8%	0.0%
	合川地区	(n=40)	57.5%	7.5%	27.5%	2.5%	32.5%	0.0%
	森吉地区	(n=37)	59.5%	2.7%	37.8%	8.1%	16.2%	0.0%
	阿仁地区	(n=28)	46.4%	7.1%	39.3%	10.7%	14.3%	3.6%

6. 雇用・就業について

問19 現在、仕事についていますか。(当てはまるもの1つに○)

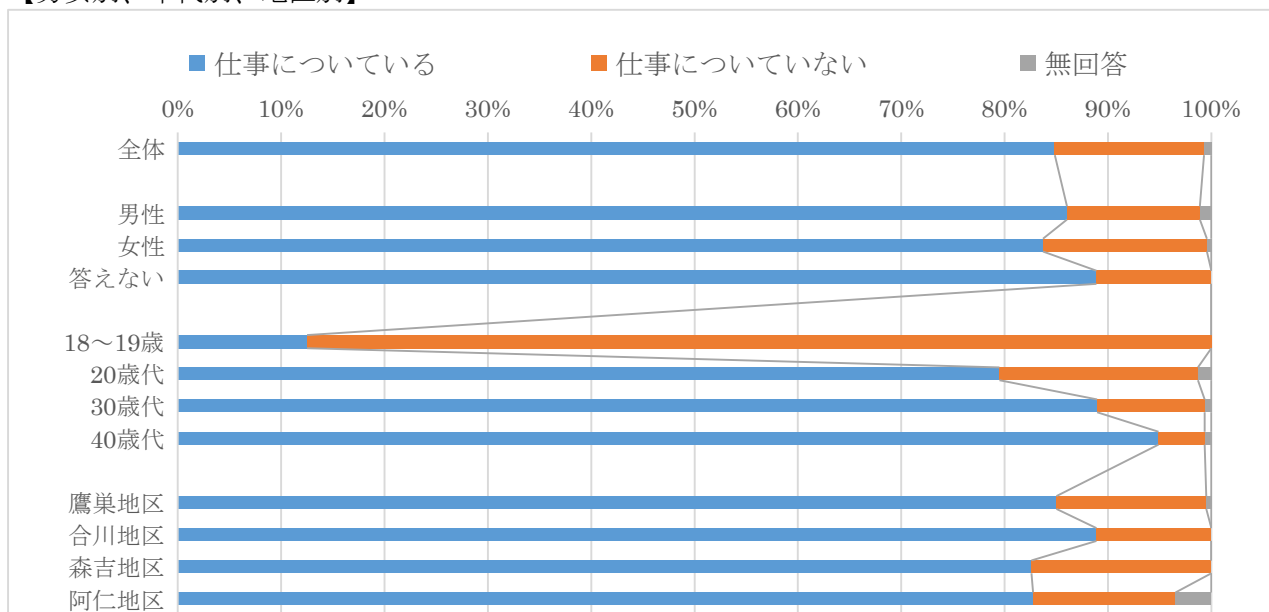
84.9%が仕事についている状況である。

男女別では、大きな差は見られず、相応に共働き世帯がいると推察される。

年代別では、年代が上がるほど「仕事についている」が高くなり、40歳代では94.9%まで上昇する。

地区別では、森吉地区、阿仁地区は「仕事についている」が他地区より若干低い、最も高い合川地区との比較でも6ポイント程度の差である。

【男女別、年代別、地区別】



		合計	仕事についている	仕事についていない	無回答
性別	全体	(n=416)	84.9%	14.4%	0.7%
	男性	(n=179)	86.0%	12.8%	1.1%
	女性	(n=227)	83.7%	15.9%	0.4%
	答えない	(n=9)	88.9%	11.1%	0.0%
年代別	18～19歳	(n=24)	12.5%	87.5%	0.0%
	20歳代	(n=78)	79.5%	19.2%	1.3%
	30歳代	(n=154)	89.0%	10.4%	0.6%
	40歳代	(n=157)	94.9%	4.5%	0.6%
地区別	鷹巣地区	(n=207)	85.0%	14.5%	0.5%
	合川地区	(n=81)	88.9%	11.1%	0.0%
	森吉地区	(n=69)	82.6%	17.4%	0.0%
	阿仁地区	(n=58)	82.8%	13.8%	3.4%

問 20 問 19で「仕事についている」と答えた方にお尋ねします。どんな形で仕事をしていますか。（当てはまるもの1つに○）

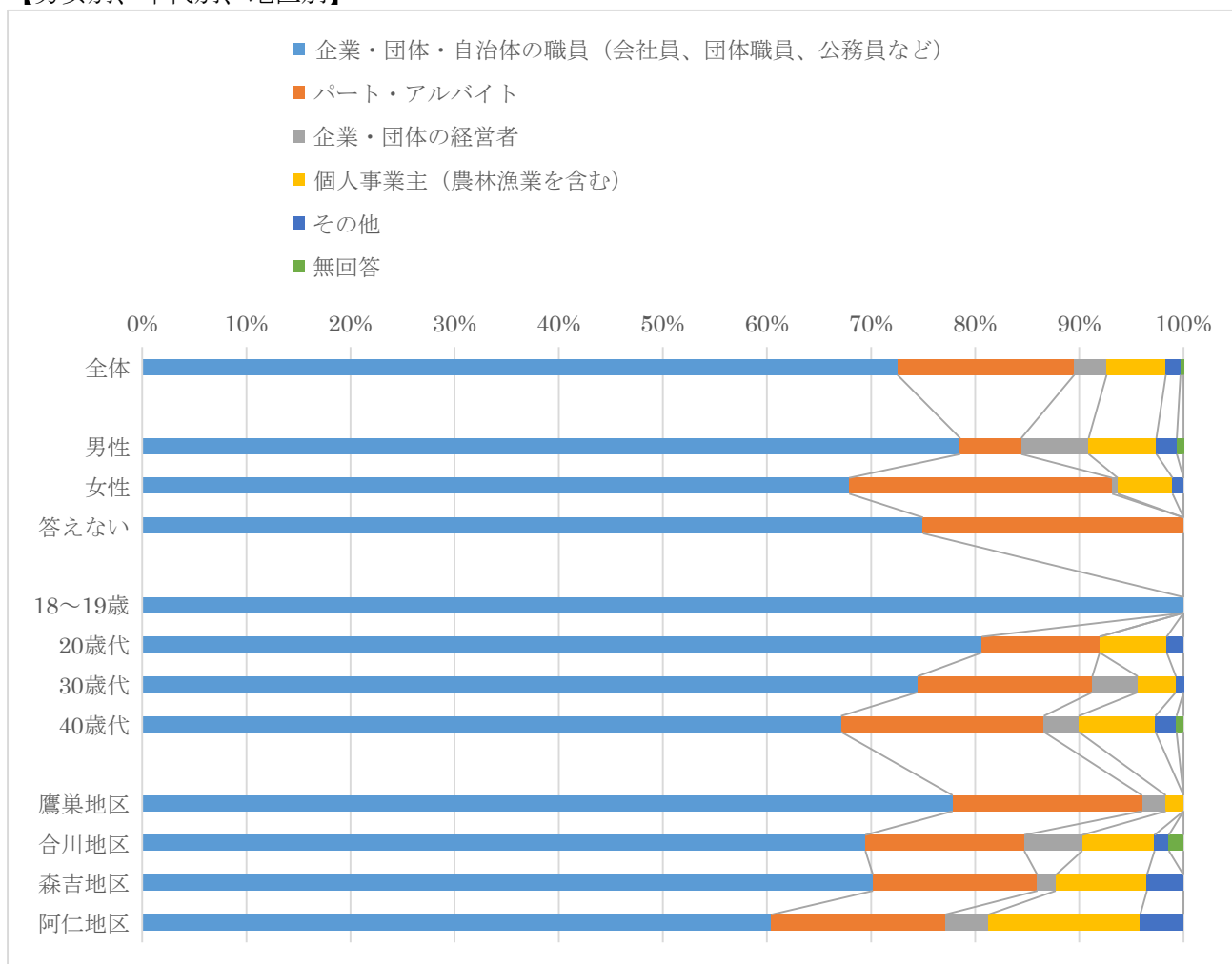
「企業・団体・自治体の職員」が72.5%で最も多く、「パート・アルバイト」が17.0%、「個人事業主（農林漁業を含む）」が5.7%で続く。

男女別では、男性が女性より「企業・団体・自治体の職員」で約10ポイント、「企業・団体の経営者」で6ポイント高い。女性は男性より「パート・アルバイト」が約20ポイント高い。

年代別では、年代が上がるにつれ「企業・団体・自治体の職員」が減少し、「パート・アルバイト」と「企業・団体の経営者」が増加する傾向にある。

地区別では、「企業・団体・自治体の職員」が最も高い鷹巣地区77.8%に対し、最も低い阿仁地区は60.4%で17.4ポイント差がある。「企業・団体・自治体の職員」の割合が低い地区において、高い傾向にある「個人事業主（農林漁業を含む）」は、最も高い阿仁地区の14.6%に対し、最も低い鷹巣地区は1.7%で12.9ポイント差がある。地域の産業の影響によるものと推察される。

【男女別、年代別、地区別】



		合計	企業・団体・自治体の職員	パート・アルバイト	企業・団体の経営者	個人事業主（農林漁業を含む）	その他	無回答
	全体	(n=353)	72.5%	17.0%	3.1%	5.7%	1.4%	0.3%
性別	男性	(n=154)	78.6%	5.8%	6.5%	6.5%	1.9%	0.6%
	女性	(n=190)	67.9%	25.3%	0.5%	5.3%	1.1%	0.0%
	答えない	(n=8)	75.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
年代別	18～19 歳	(n=3)	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	20 歳代	(n=62)	80.6%	11.3%	0.0%	6.5%	1.6%	0.0%
	30 歳代	(n=137)	74.5%	16.8%	4.4%	3.6%	0.7%	0.0%
	40 歳代	(n=149)	67.1%	19.5%	3.4%	7.4%	2.0%	0.7%
地区別	鷹巣地区	(n=176)	77.8%	18.2%	2.3%	1.7%	0.0%	0.0%
	合川地区	(n=72)	69.4%	15.3%	5.6%	6.9%	1.4%	1.4%
	森吉地区	(n=57)	70.2%	15.8%	1.8%	8.8%	3.5%	0.0%
	阿仁地区	(n=48)	60.4%	16.7%	4.2%	14.6%	4.2%	0.0%

問 2 1 問 1 9 で「仕事についていない」と答えた方にお尋ねします。仕事についていな

い理由は何ですか。（当てはまるものすべてに○）

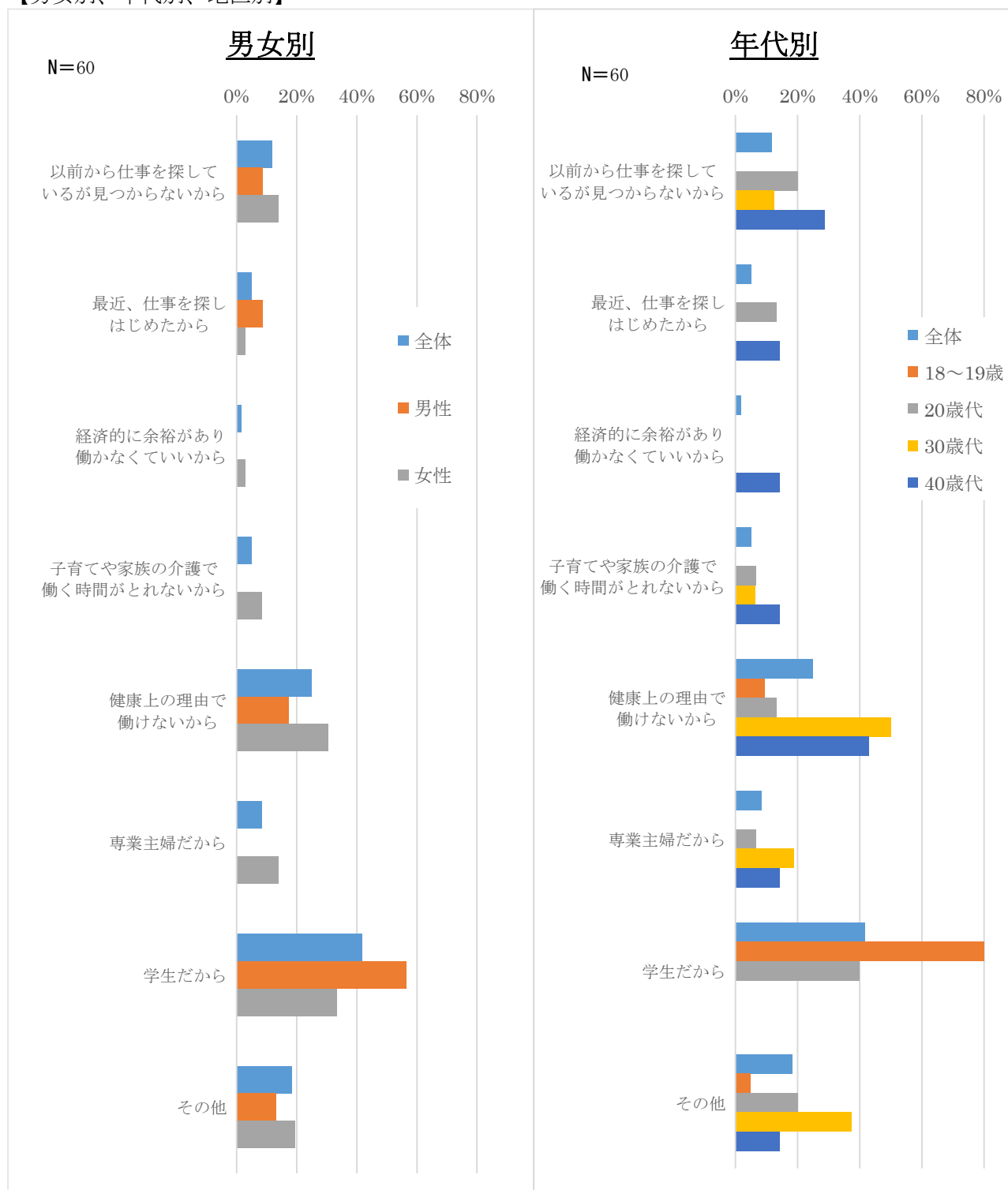
「学生だから」が 4 1 . 7 % で最も高く、「健康上の理由で働けないから」が 2 5 . 0 %、「その他」が 1 8 . 3 % で続く。

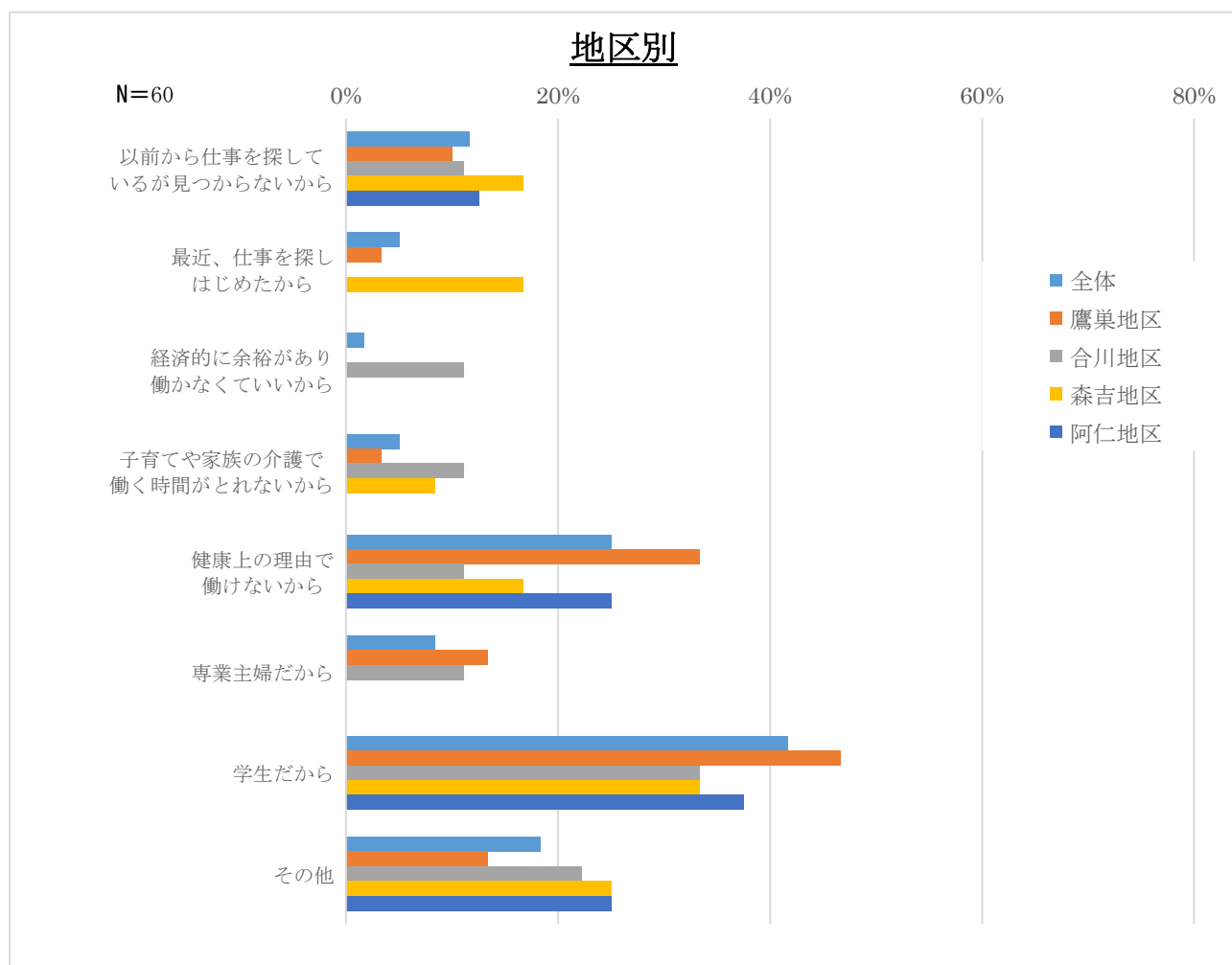
男女別では、男性が女性と比べ多い項目は「学生だから」と「最近、仕事を探しはじめたから」のみで、それ以外は女性が多い。特に、「専業主婦だから」、「健康上の理由で働けないから」は 1 0 ポイント以上、「子育てや家族の介護で働く時間がとれないから」、「以前から仕事を探しているが見つからないから」も 5 ポイント以上男性を上回っている。

年代別では、3 0 歳代以上では「健康上の理由で働けないから」が 4 0 % を超え最も高い。2 0 歳代～4 0 歳代まで「以前から仕事を探しているが見つからないから」が 1 0 ～3 0 % 程度存在する。

地区別では、「健康上の理由で働けないから」が地区により 2 0 ポイント以上差がある。

【男女別、年代別、地区別】



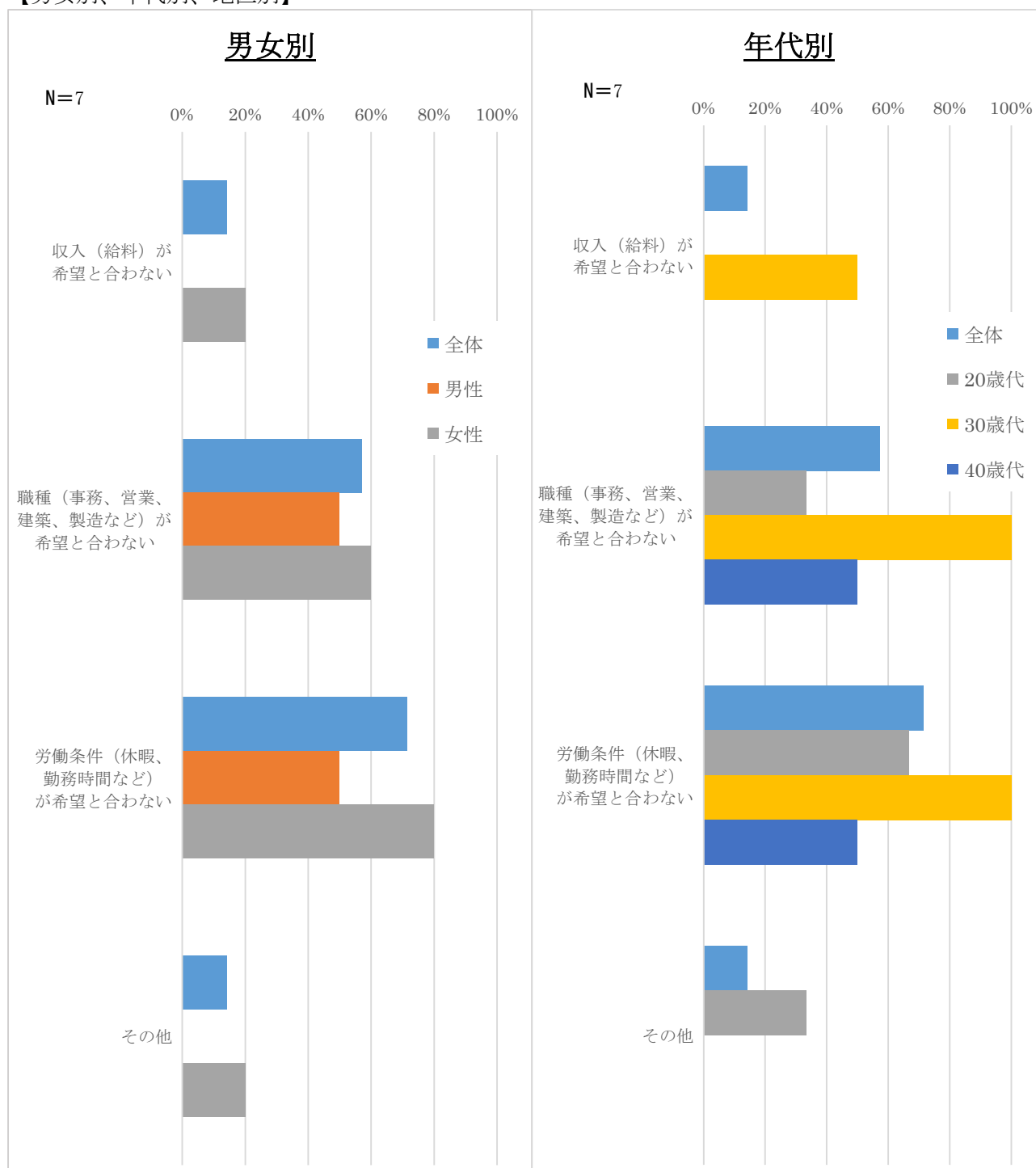


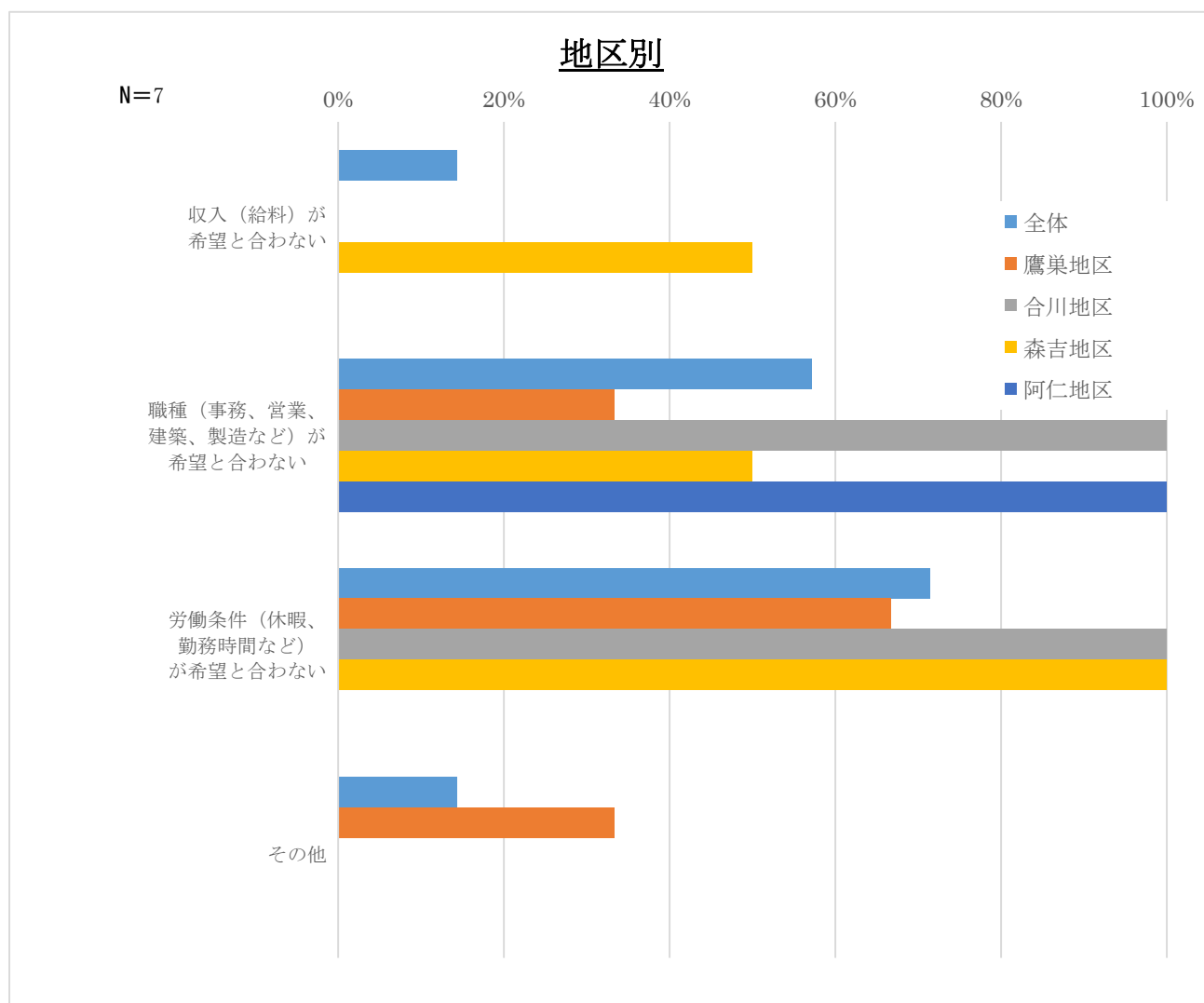
		合計	以前から仕事を探しているが見つからないから	最近、仕事を探しはじめたから	経済的に余裕があり働かなくていいから	子育てや家族の介護で働く時間がとれないから	健康上の理由で働けないから	専業主婦だから	学生だから	その他
	全体	(n=60)	11.7%	5.0%	1.7%	5.0%	25.0%	8.3%	41.7%	18.3%
性別	男性	(n=23)	8.7%	8.7%	0.0%	0.0%	17.4%	0.0%	56.5%	13.0%
	女性	(n=36)	13.9%	2.8%	2.8%	8.3%	30.6%	13.9%	33.3%	19.4%
	答えない	(n=1)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
年代別	18～19 歳	(n=21)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	9.5%	0.0%	85.7%	4.8%
	20 歳代	(n=15)	20.0%	13.3%	0.0%	6.7%	13.3%	6.7%	40.0%	20.0%
	30 歳代	(n=16)	12.5%	0.0%	0.0%	6.3%	50.0%	18.8%	0.0%	37.5%
	40 歳代	(n=7)	28.6%	14.3%	14.3%	14.3%	42.9%	14.3%	0.0%	14.3%
地区別	鷹巣地区	(n=30)	10.0%	3.3%	0.0%	3.3%	33.3%	13.3%	46.7%	13.3%
	合川地区	(n=9)	11.1%	0.0%	11.1%	11.1%	11.1%	11.1%	33.3%	22.2%
	森吉地区	(n=12)	16.7%	16.7%	0.0%	8.3%	16.7%	0.0%	33.3%	25.0%
	阿仁地区	(n=8)	12.5%	0.0%	0.0%	0.0%	25.0%	0.0%	37.5%	25.0%

**問 2 2 問 2 1 で「以前から仕事を探しているが見つからないから」と答えた方にお尋ね
します。仕事が見つからない要因は何ですか。（当てはまるものすべてに○）**

「労働条件（休暇、勤務時間など）が希望と合わない」が 7 1. 4 % で最も高く、「職種（事務、営業、建築、製造など）が希望と合わない」が 5 7. 1 % で続く。（標本数が 7 のため詳細は割愛）

【男女別、年代別】





		合計	収入（給料）が希望と合わない	職種（事務、営業、建築、製造など）が希望と合わない	労働条件（休暇、勤務時間など）が希望と合わない	その他
	全体	(n=7)	14.3%	57.1%	71.4%	14.3%
性別	男性	(n=2)	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%
	女性	(n=5)	20.0%	60.0%	80.0%	20.0%
	答えない	(n=0)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
年代別	18～19 歳	(n=0)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	20 歳代	(n=3)	0.0%	33.3%	66.7%	33.3%
	30 歳代	(n=2)	50.0%	100.0%	100.0%	0.0%
	40 歳代	(n=2)	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%
地区別	鷹巣地区	(n=3)	0.0%	33.3%	66.7%	33.3%
	合川地区	(n=1)	0.0%	100.0%	100.0%	0.0%
	森吉地区	(n=2)	50.0%	50.0%	100.0%	0.0%
	阿仁地区	(n=1)	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%

7. 職場・労働環境について

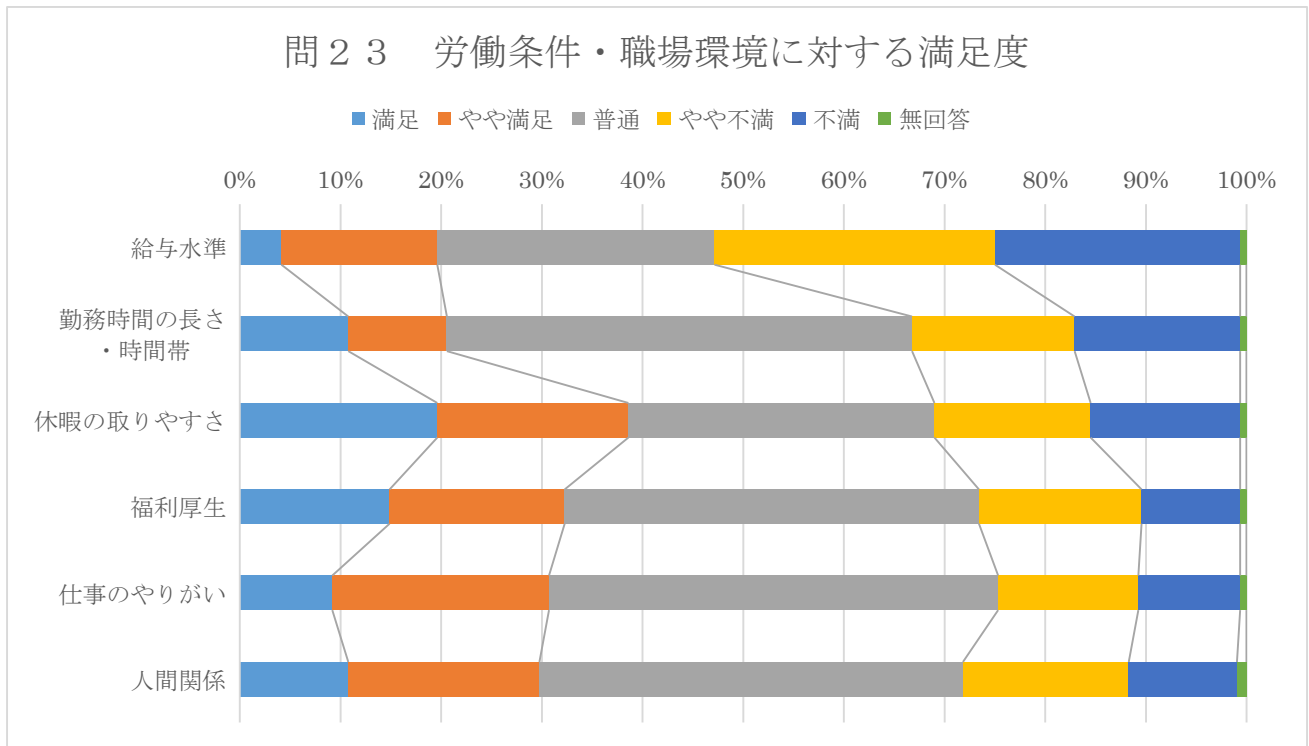
問20で「企業・団体・自治体の職員」または「パート・アルバイト」と答えた方にお尋ねします。（問23～問30まで）

問23 次の労働条件・労働環境に対する満足度はどうですか。（それぞれについて当ては

まるもの1つに○）

「満足」、「やや満足」合計の高い順では、「休暇の取りやすさ」が38.6%で最も高く、「福利厚生」32.3%、「仕事のやりがい」30.7%と続く。「やや不満」、「不満」合計の高い順では、「給与水準」が52.2%で最も高く、「勤務時間の長さ・時間帯」32.6%、「休暇の取りやすさ」30.4%と続く。

【カテゴリー別】



カテゴリー名	満足	やや満足	普通	やや不満	不満	無回答
給与水準	4.1%	15.5%	27.5%	27.8%	24.4%	0.6%
勤務時間の長さ・時間帯	10.8%	9.8%	46.2%	16.1%	16.5%	0.6%
休暇の取りやすさ	19.6%	19.0%	30.4%	15.5%	14.9%	0.6%
福利厚生	14.9%	17.4%	41.1%	16.1%	9.8%	0.6%
仕事のやりがい	9.2%	21.5%	44.6%	13.9%	10.1%	0.6%
人間関係	10.8%	19.0%	42.1%	16.5%	10.8%	0.9%

(1) 給与水準

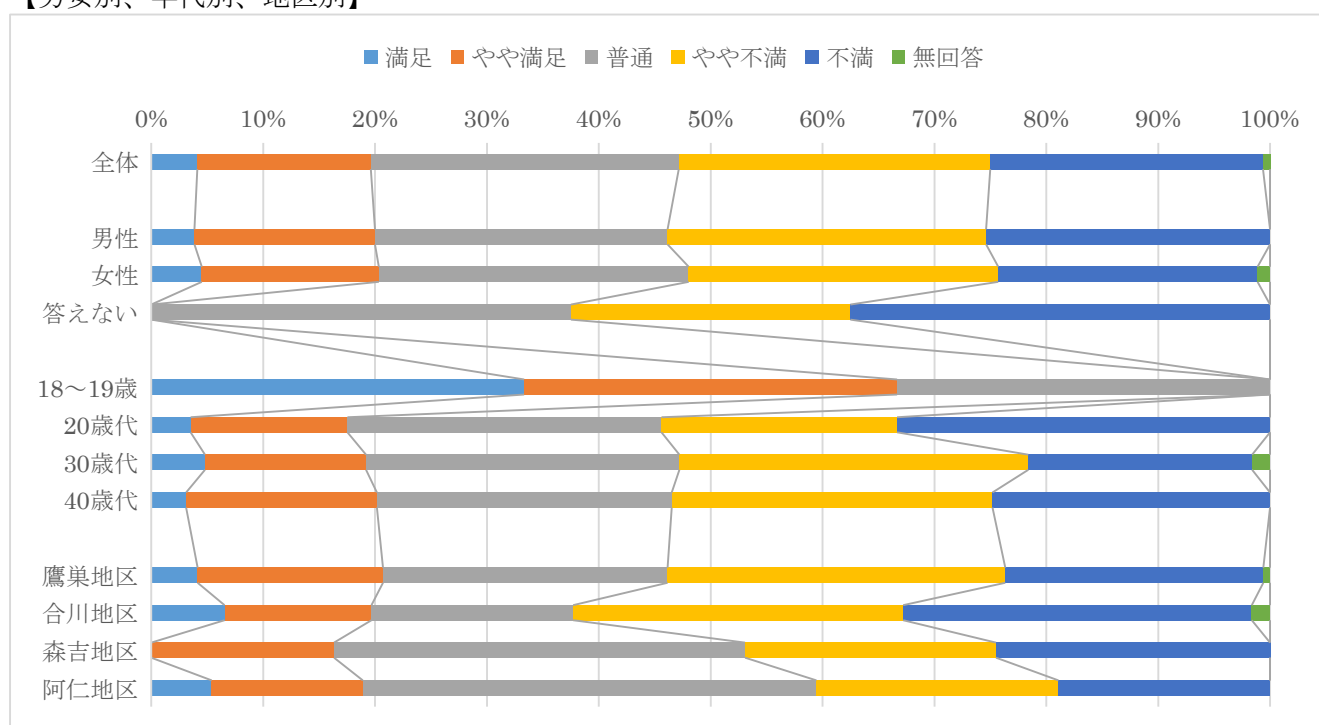
「やや不満」、「不満」の合計が52.2%と過半数、「満足」、「やや満足」の合計19.6%を大きく上回る。

男女別では、大きな差はない。

年代別では、標本数が3の18～19歳を除くと、大きな差はない。

地区別では、「やや不満」、「不満」合計の高い順に、合川地区60.6%、鷹巣地区53.3%、森吉地区46.9%、阿仁地区40.5%と続く。合川地区と阿仁地区では20ポイントの差がある。

【男女別、年代別、地区別】



		合計	満足	やや満足	普通	やや不満	不満	無回答
	全体	(n=316)	4.1%	15.5%	27.5%	27.8%	24.4%	0.6%
性別	男性	(n=130)	3.8%	16.2%	26.2%	28.5%	25.4%	0.0%
	女性	(n=177)	4.5%	15.8%	27.7%	27.7%	23.2%	1.1%
	答えない	(n=8)	0.0%	0.0%	37.5%	25.0%	37.5%	0.0%
年代別	18～19歳	(n=3)	33.3%	33.3%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%
	20歳代	(n=57)	3.5%	14.0%	28.1%	21.1%	33.3%	0.0%
	30歳代	(n=125)	4.8%	14.4%	28.0%	31.2%	20.0%	1.6%
	40歳代	(n=129)	3.1%	17.1%	26.4%	28.7%	24.8%	0.0%
地区別	鷹巣地区	(n=169)	4.1%	16.6%	25.4%	30.2%	23.1%	0.6%
	合川地区	(n=61)	6.6%	13.1%	18.0%	29.5%	31.1%	1.6%
	森吉地区	(n=49)	0.0%	16.3%	36.7%	22.4%	24.5%	0.0%
	阿仁地区	(n=37)	5.4%	13.5%	40.5%	21.6%	18.9%	0.0%

(2) 勤務時間の長さ・時間帯

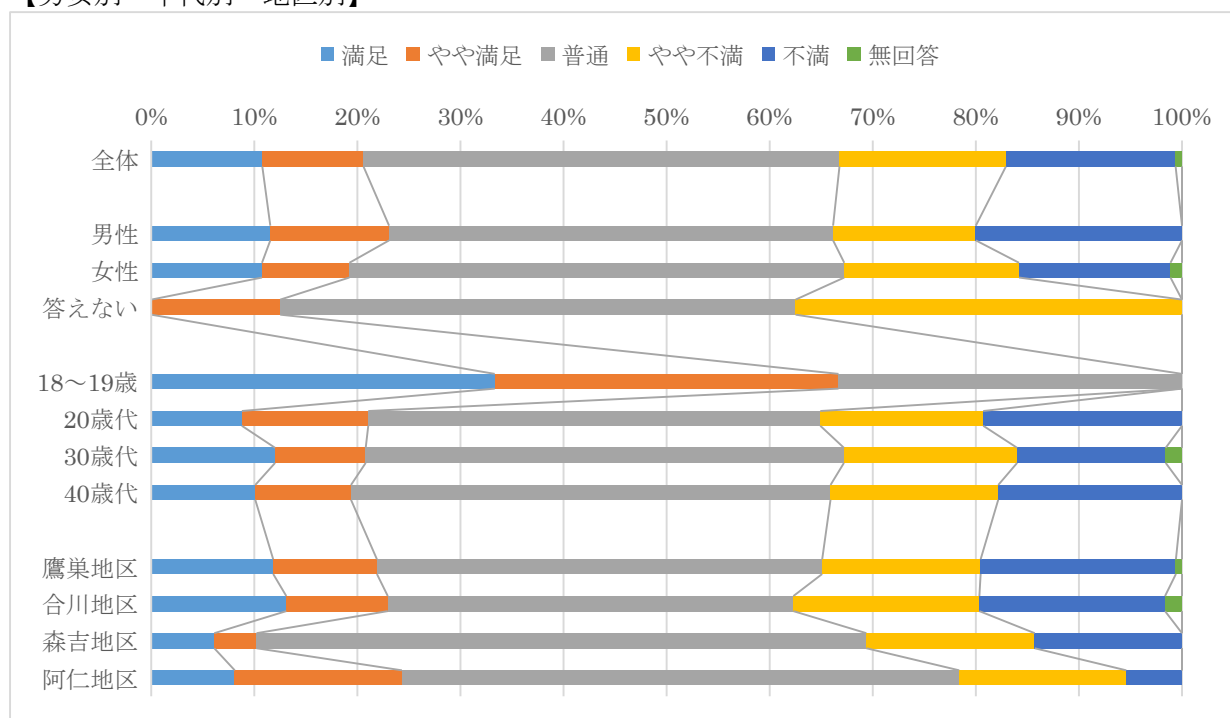
「普通」が46.2%で最も高い。「やや不満」、「不満」の合計が32.6%と、「満足」、「やや満足」の合計20.6%を上回る。

男女別では、大きな差はない。

年代別では、標本数が3の18～19歳を除くと、大きな差はない。

地区別では、「満足」、「やや満足」合計が森吉地区で10.2%と最も低く、最も高い阿仁地区24.3%を14.1ポイント下回る。阿仁地区は、「やや不満」、「不満」合計が21.6%で最も低く、最も高い合川地区36.0%を14.4ポイント下回る。

【男女別・年代別・地区別】



		合計	満足	やや満足	普通	やや不満	不満	無回答
	全体	(n=316)	10.8%	9.8%	46.2%	16.1%	16.5%	0.6%
性別	男性	(n=130)	11.5%	11.5%	43.1%	13.8%	20.0%	0.0%
	女性	(n=177)	10.7%	8.5%	48.0%	16.9%	14.7%	1.1%
	答えない	(n=8)	0.0%	12.5%	50.0%	37.5%	0.0%	0.0%
年代別	18～19歳	(n=3)	33.3%	33.3%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%
	20歳代	(n=57)	8.8%	12.3%	43.9%	15.8%	19.3%	0.0%
	30歳代	(n=125)	12.0%	8.8%	46.4%	16.8%	14.4%	1.6%
	40歳代	(n=129)	10.1%	9.3%	46.5%	16.3%	17.8%	0.0%
地区別	鷹巣地区	(n=169)	11.8%	10.1%	43.2%	15.4%	18.9%	0.6%
	合川地区	(n=61)	13.1%	9.8%	39.3%	18.0%	18.0%	1.6%
	森吉地区	(n=49)	6.1%	4.1%	59.2%	16.3%	14.3%	0.0%
	阿仁地区	(n=37)	8.1%	16.2%	54.1%	16.2%	5.4%	0.0%

(3) 休暇の取りやすさ

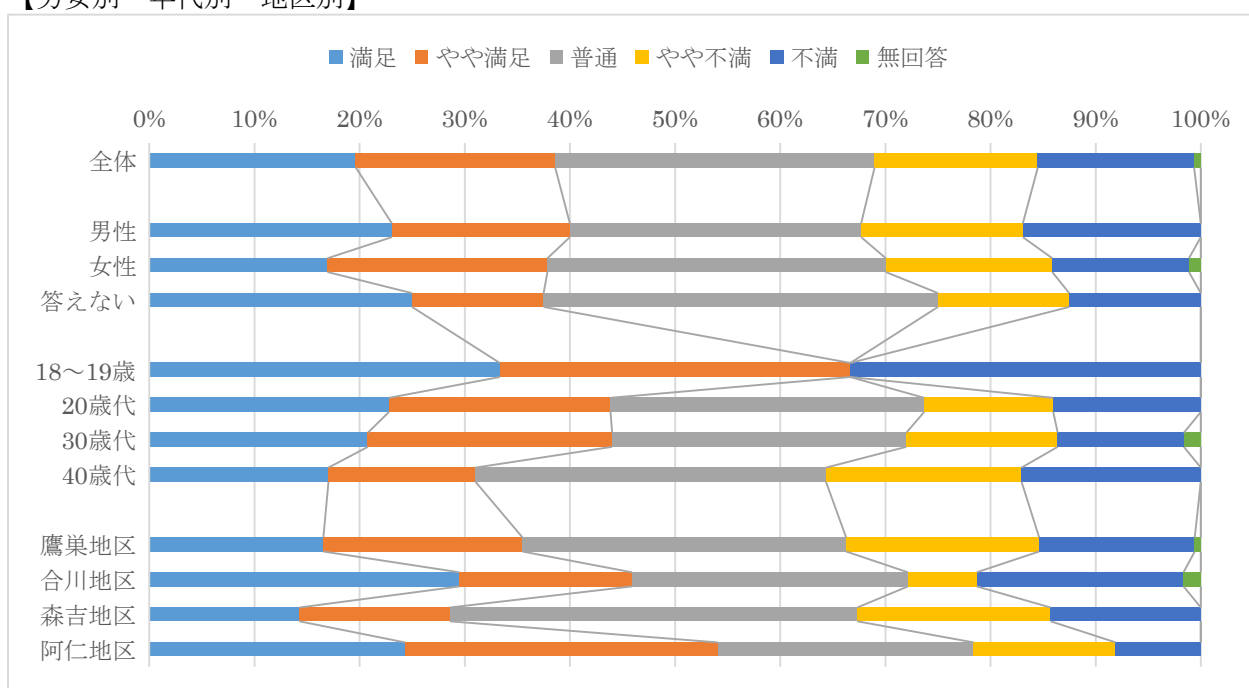
「満足」、「やや満足」の合計が38.6%と、「やや不満」、「不満」の合計30.4%を上回る。

男女別では、大きな差はない。

年代別では、標本数が3の18～19歳を除くと、40歳代は、「満足」、「やや満足」合計が31.1%と最も低く、他年代を13ポイント程度下回り、「やや不満」、「不満」合計は35.7%と最も高く、他年代を10ポイント程度上回る。40歳代の満足度が低い。

地区別では、阿仁地区は、「満足」、「やや満足」合計が54.0%と最も高く、最も低い森吉地区28.6%を25.4ポイント上回り、「やや不満」、「不満」合計は21.6%で最も低く、最も高い鷹巣地区33.1%を11.5ポイント下回る。阿仁地区の満足度が高い。

【男女別・年代別・地区別】



		合計	満足	やや満足	普通	やや不満	不満	無回答
	全体	(n=316)	19.6%	19.0%	30.4%	15.5%	14.9%	0.6%
性別	男性	(n=130)	23.1%	16.9%	27.7%	15.4%	16.9%	0.0%
	女性	(n=177)	16.9%	20.9%	32.2%	15.8%	13.0%	1.1%
	答えない	(n=8)	25.0%	12.5%	37.5%	12.5%	12.5%	0.0%
年代別	18～19歳	(n=3)	33.3%	33.3%	0.0%	0.0%	33.3%	0.0%
	20歳代	(n=57)	22.8%	21.1%	29.8%	12.3%	14.0%	0.0%
	30歳代	(n=125)	20.8%	23.2%	28.0%	14.4%	12.0%	1.6%
	40歳代	(n=129)	17.1%	14.0%	33.3%	18.6%	17.1%	0.0%
地区別	鷹巣地区	(n=169)	16.6%	18.9%	30.8%	18.3%	14.8%	0.6%
	合川地区	(n=61)	29.5%	16.4%	26.2%	6.6%	19.7%	1.6%
	森吉地区	(n=49)	14.3%	14.3%	38.8%	18.4%	14.3%	0.0%
	阿仁地区	(n=37)	24.3%	29.7%	24.3%	13.5%	8.1%	0.0%

(4) 福利厚生

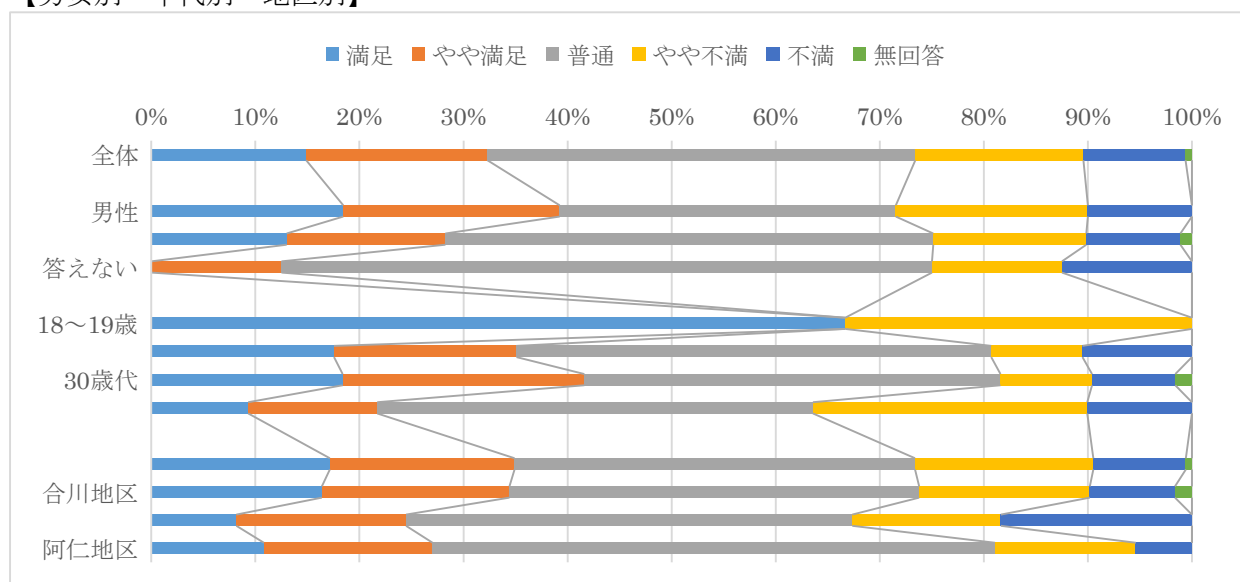
「普通」が41.1%で最も高く、「満足」、「やや満足」の合計が32.3%と、「やや不満」、「不満」の合計25.9%を上回る。

男女別では、男性の「満足」、「やや満足」の合計が39.3%であり、女性の28.3%を11ポイント上回る。

年代別では、標本数が3の18～19歳を除くと、40歳代は、「満足」、「やや満足」合計が21.7%と最も低く、他年代を13ポイント以上下回り、「やや不満」、「不満」合計は36.5%と最も高く、他年代を17ポイント以上上回る。40歳代の満足度が低い。

地区別では、森吉地区は、「満足」、「やや満足」合計が24.5%と最も低く、最も高い鷹巣地区35.0%を10.5ポイント下回り、「やや不満」、「不満」合計は32.7%で最も高く、最も低い阿仁地区18.9%を13.8ポイント下回る。森吉地区の満足度が低い。

【男女別・年代別・地区別】



		合計	満足	やや満足	普通	やや不満	不満	無回答
	全体	(n=316)	14.9%	17.4%	41.1%	16.1%	9.8%	0.6%
性別	男性	(n=130)	18.5%	20.8%	32.3%	18.5%	10.0%	0.0%
	女性	(n=177)	13.0%	15.3%	46.9%	14.7%	9.0%	1.1%
	答えない	(n=8)	0.0%	12.5%	62.5%	12.5%	12.5%	0.0%
年代別	18～19歳	(n=3)	66.7%	0.0%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%
	20歳代	(n=57)	17.5%	17.5%	45.6%	8.8%	10.5%	0.0%
	30歳代	(n=125)	18.4%	23.2%	40.0%	8.8%	8.0%	1.6%
	40歳代	(n=129)	9.3%	12.4%	41.9%	26.4%	10.1%	0.0%
地区別	鷹巣地区	(n=169)	17.2%	17.8%	38.5%	17.2%	8.9%	0.6%
	合川地区	(n=61)	16.4%	18.0%	39.3%	16.4%	8.2%	1.6%
	森吉地区	(n=49)	8.2%	16.3%	42.9%	14.3%	18.4%	0.0%
	阿仁地区	(n=37)	10.8%	16.2%	54.1%	13.5%	5.4%	0.0%

(5) 仕事のやりがい

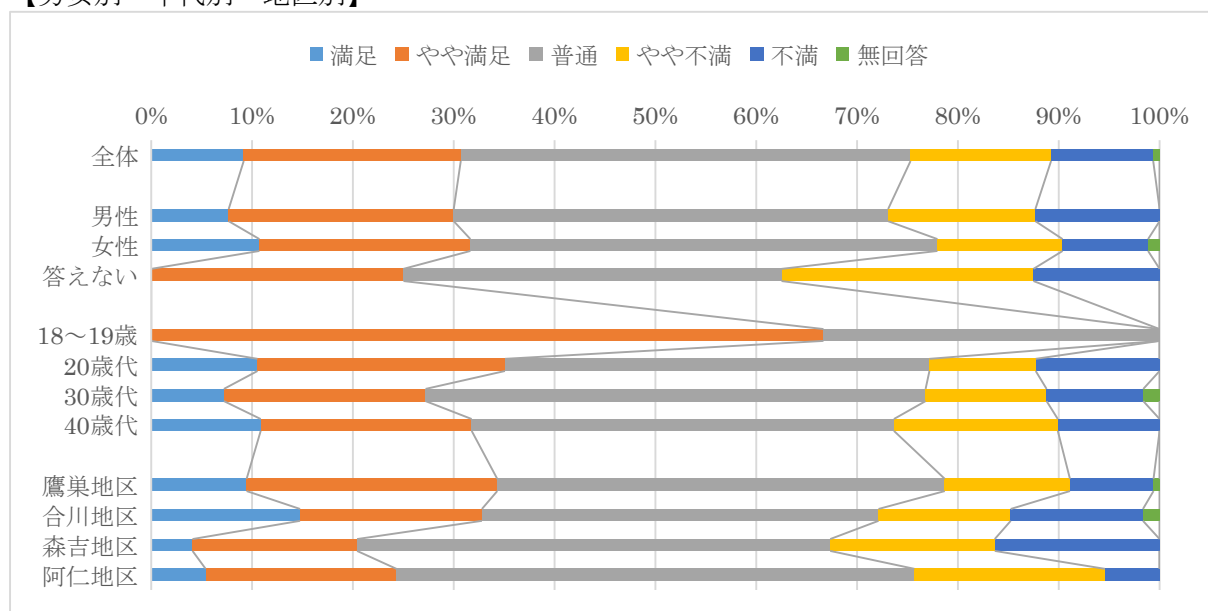
「普通」が44.6%で最も高く、「満足」、「やや満足」の合計が30.7%と、「やや不満」、「不満」の合計24.0%を上回る。

男女別では、男性の「やや不満」、「不満」の合計が26.9%であり、女性の20.9%を6ポイント上回る。

年代別では、標本数が3の18～19歳を除くと、大きな差はない。

地区別では、「満足」、「やや満足」合計の順では、鷹巣地区34.4%、合川地区32.8%、阿仁地区24.3%、森吉地区20.4%となっている。一方、「やや不満」、「不満」合計順では、森吉地区32.6%、合川地区26.2%、阿仁地区24.3%、鷹巣地区20.7%となっている。特に鷹巣地区と森吉地区で、「仕事のやりがい」の満足度に差が見られる。

【男女別・年代別・地区別】



		合計	満足	やや満足	普通	やや不満	不満	無回答
	全体	(n=316)	9.2%	21.5%	44.6%	13.9%	10.1%	0.6%
性別	男性	(n=130)	7.7%	22.3%	43.1%	14.6%	12.3%	0.0%
	女性	(n=177)	10.7%	20.9%	46.3%	12.4%	8.5%	1.1%
	答えない	(n=8)	0.0%	25.0%	37.5%	25.0%	12.5%	0.0%
年代別	18～19歳	(n=3)	0.0%	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%
	20歳代	(n=57)	10.5%	24.6%	42.1%	10.5%	12.3%	0.0%
	30歳代	(n=125)	7.2%	20.0%	49.6%	12.0%	9.6%	1.6%
	40歳代	(n=129)	10.9%	20.9%	41.9%	16.3%	10.1%	0.0%
地区別	鷹巣地区	(n=169)	9.5%	24.9%	44.4%	12.4%	8.3%	0.6%
	合川地区	(n=61)	14.8%	18.0%	39.3%	13.1%	13.1%	1.6%
	森吉地区	(n=49)	4.1%	16.3%	46.9%	16.3%	16.3%	0.0%
	阿仁地区	(n=37)	5.4%	18.9%	51.4%	18.9%	5.4%	0.0%

(6) 人間関係

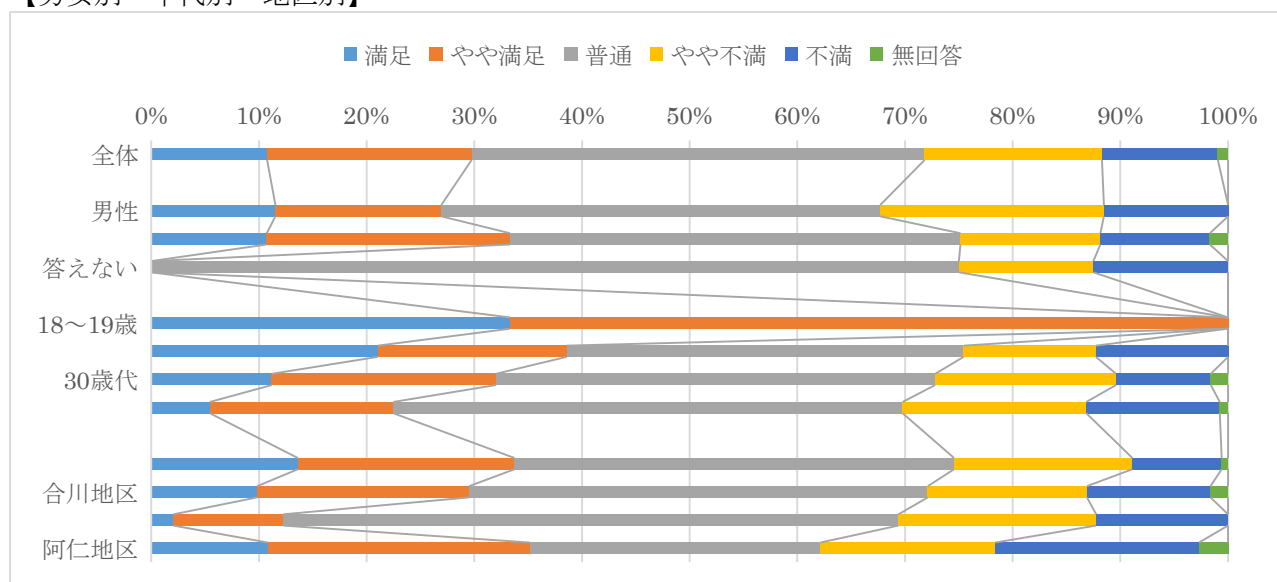
「普通」が42.1%で最も高く、「満足」、「やや満足」の合計が29.8%と、「やや不満」、「不満」の合計27.3%を若干上回る。

男女別では、女性は、「満足」、「やや満足」合計が33.3%と、男性の26.9%を6.4ポイント上回る一方、「やや不満」、「不満」は合計23.2%と、男性32.3%を9.1ポイント下回る。

年代別では、標本数が3の18～19歳を除くと、「満足」、「やや満足」合計は高い順に20歳代38.6%、30歳代32.0%、40歳代22.5%であり、年代が上がるにつれ「満足」、「やや満足」合計が低下し、「やや不満」、「不満」合計が上昇する傾向にある。

地区別では、森吉地区の「満足」、「やや満足」合計が12.2%で最も低く、他の3地区を17ポイント以上下回っている。

【男女別・年代別・地区別】



		合計	満足	やや満足	普通	やや不満	不満	無回答
	全体	(n=316)	10.8%	19.0%	42.1%	16.5%	10.8%	0.9%
性別	男性	(n=130)	11.5%	15.4%	40.8%	20.8%	11.5%	0.0%
	女性	(n=177)	10.7%	22.6%	41.8%	13.0%	10.2%	1.7%
	答えない	(n=8)	0.0%	0.0%	75.0%	12.5%	12.5%	0.0%
年代別	18～19歳	(n=3)	33.3%	66.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	20歳代	(n=57)	21.1%	17.5%	36.8%	12.3%	12.3%	0.0%
	30歳代	(n=125)	11.2%	20.8%	40.8%	16.8%	8.8%	1.6%
	40歳代	(n=129)	5.4%	17.1%	47.3%	17.1%	12.4%	0.8%
地区別	鷹巣地区	(n=169)	13.6%	20.1%	40.8%	16.6%	8.3%	0.6%
	合川地区	(n=61)	9.8%	19.7%	42.6%	14.8%	11.5%	1.6%
	森吉地区	(n=49)	2.0%	10.2%	57.1%	18.4%	12.2%	0.0%
	阿仁地区	(n=37)	10.8%	24.3%	27.0%	16.2%	18.9%	2.7%

問 2 4 職業・職場を選ぶ際に何を最も重視しますか（しましたか）。（上位 3 つ以内を選び

回答欄に数字をご記入ください)

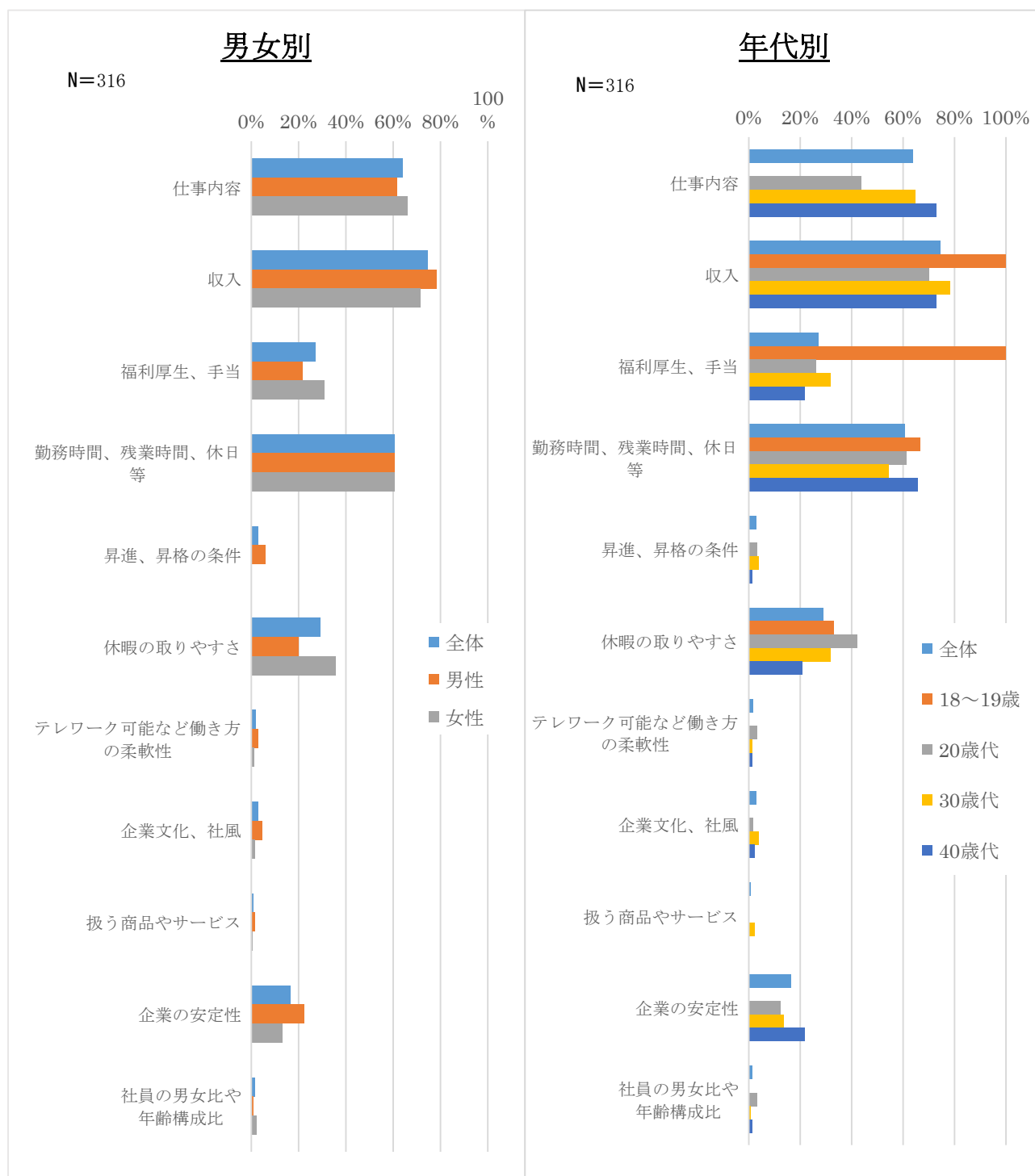
「収入」が 7 4. 7 %で最も高く、「仕事内容」 6 3. 9 %、「勤務時間、残業時間、休日等」 6 0. 8 %と続く。

男女別では、男性が「企業の安定性」、「収入」、「昇進、昇格の条件」で 6 ～ 9 ポイント程度女性を上回り、経済的な項目を多く回答する傾向にある。一方女性は、「休暇の取りやすさ」が 1 5. 6 ポイント、「福利厚生、手当」が 1 0 ポイント程度男性を上回っており、男性より家庭や待遇面も重視していることがうかがえる。

年代別では、標本数が 3 の 1 8 ～ 1 9 歳を除くと、「仕事内容」が 4 0 歳代 7 2. 9 %、3 0 歳代 6 4. 8 %に対し、2 0 歳代 4 3. 9 %と、年代が上がるほど重要視している。反対に、「休暇の取りやすさ」は 2 0 歳代 4 2. 1 %、3 0 歳代 3 2. 0 %、4 0 歳代 2 0. 9 %と、年代が下がるほど重要視している。

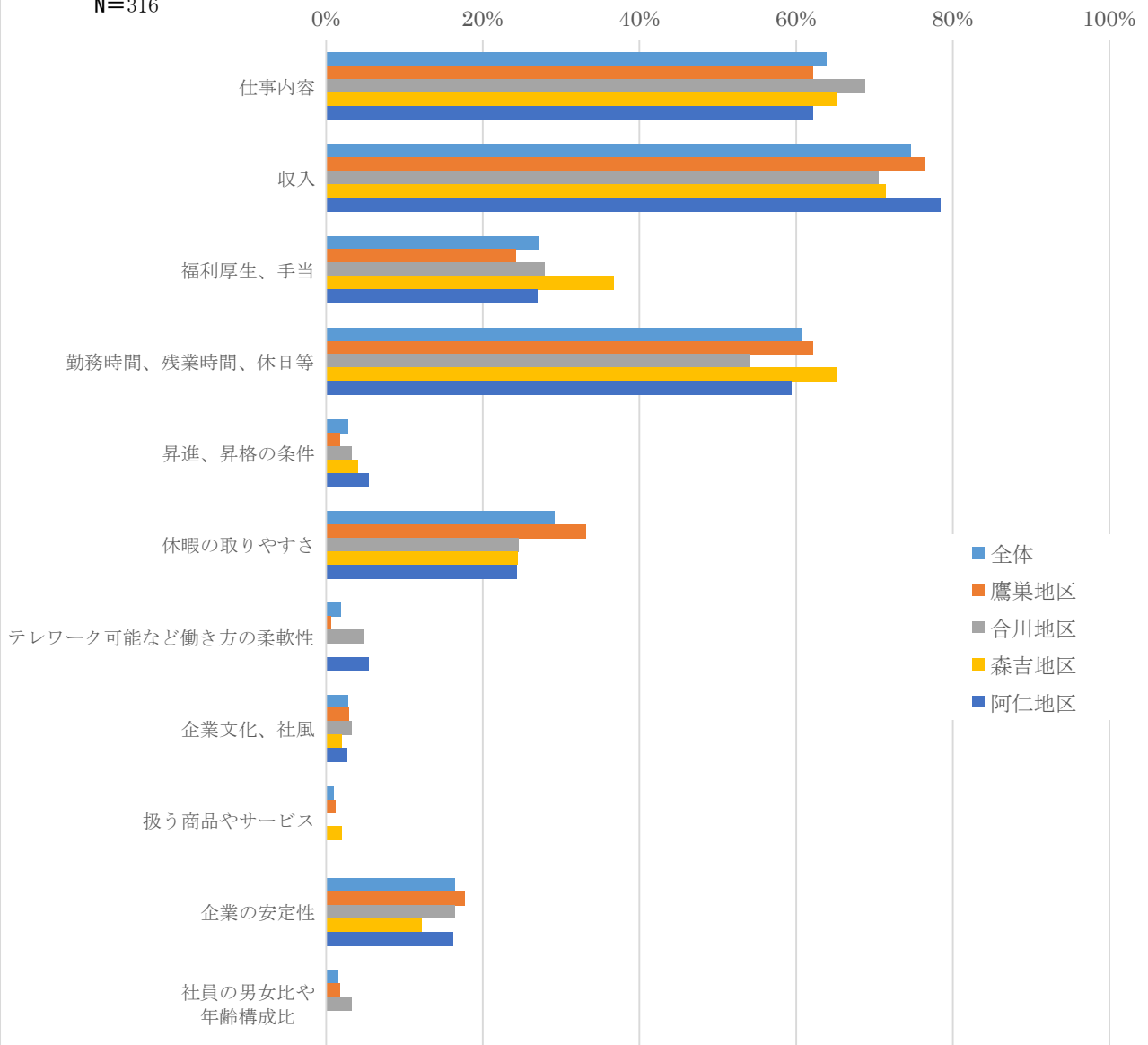
地区別では、森吉地区において、「福利厚生、手当」が 3 6. 7 %と、他地区を 1 0 ポイント前後上回って高く、「勤務時間、残業時間、休日等」も 6 5. 3 %で最も高い。ワークライフバランスを他地区より重視していることがうかがえる。

【男女別、年代別、地区別】



地区別

N=316



		合計	仕事内容	収入	福利厚生、手当	勤務時間、残業時間、休日等	昇進、昇格の条件	休暇の取りやすさ
	全体	(n=316)	63.9%	74.7%	27.2%	60.8%	2.8%	29.1%
性別	男性	(n=130)	61.5%	78.5%	21.5%	60.8%	6.2%	20.0%
	女性	(n=177)	66.1%	71.8%	31.1%	60.5%	0.0%	35.6%
	答えない	(n=8)	50.0%	87.5%	37.5%	62.5%	12.5%	37.5%
年代別	18～19 歳	(n=3)	0.0%	100.0%	100.0%	66.7%	0.0%	33.3%
	20 歳代	(n=57)	43.9%	70.2%	26.3%	61.4%	3.5%	42.1%
	30 歳代	(n=125)	64.8%	78.4%	32.0%	54.4%	4.0%	32.0%
	40 歳代	(n=129)	72.9%	72.9%	21.7%	65.9%	1.6%	20.9%
地区別	鷹巣地区	(n=169)	62.1%	76.3%	24.3%	62.1%	1.8%	33.1%
	合川地区	(n=61)	68.9%	70.5%	27.9%	54.1%	3.3%	24.6%
	森吉地区	(n=49)	65.3%	71.4%	36.7%	65.3%	4.1%	24.5%
	阿仁地区	(n=37)	62.2%	78.4%	27.0%	59.5%	5.4%	24.3%

		合計	テレワーク可能など働き方の柔軟性	企業文化、社風	扱う商品やサービス	企業の安定性	社員の男女比や年齢構成比
	全体	(n=316)	1.9%	2.8%	0.9%	16.5%	1.6%
性別	男性	(n=130)	3.1%	4.6%	1.5%	22.3%	0.8%
	女性	(n=177)	1.1%	1.7%	0.6%	13.0%	2.3%
	答えない	(n=8)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
年代別	18～19 歳	(n=3)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	20 歳代	(n=57)	3.5%	1.8%	0.0%	12.3%	3.5%
	30 歳代	(n=125)	1.6%	4.0%	2.4%	13.6%	0.8%
	40 歳代	(n=129)	1.6%	2.3%	0.0%	21.7%	1.6%
地区別	鷹巣地区	(n=169)	0.6%	3.0%	1.2%	17.8%	1.8%
	合川地区	(n=61)	4.9%	3.3%	0.0%	16.4%	3.3%
	森吉地区	(n=49)	0.0%	2.0%	2.0%	12.2%	0.0%
	阿仁地区	(n=37)	5.4%	2.7%	0.0%	16.2%	0.0%

問 2 5 今働いている職場にどんなイメージを持っていますか。(それぞれについて当ては

まるもの 1 つに○)

(1) ルール

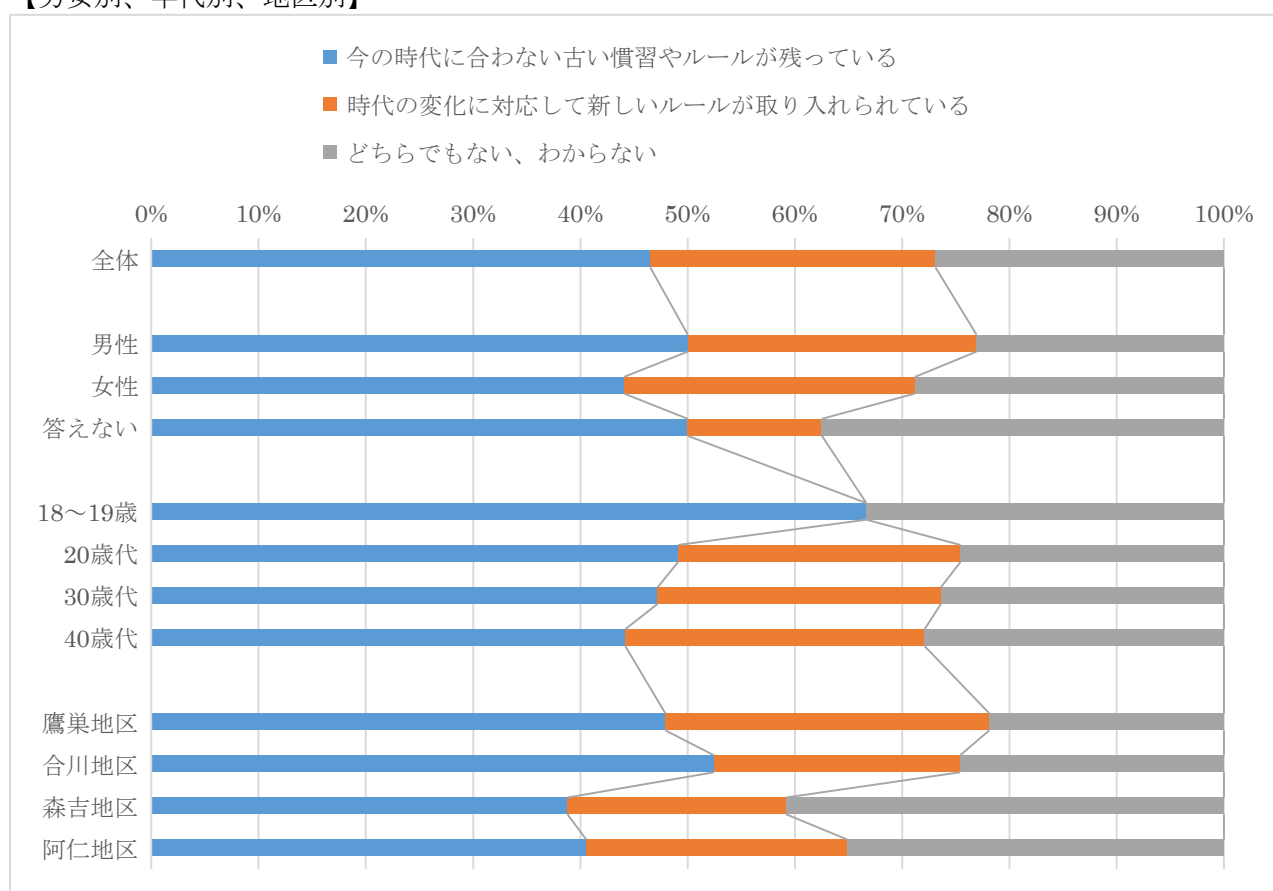
「今の時代に合わない古い慣習やルールが残っている」が 46.5%で最も高く、「時代の変化に対応して新しいルールが取り入れられている」は 26.6%にとどまる。

男女別では、男性が「今の時代に合わない古い慣習やルールが残っている」について女性を 5 ポイント程度上回っている。

年代別では、標本数が 3 の 18～19 歳を除くと、「今の時代に合わない古い慣習やルールが残っている」は 40 歳代 44.2%、30 歳代 47.2%、20 歳代 49.1%と年代が下がるにつれ上昇する傾向にある。

地区別では、合川地区と鷹巣地区で、「今の時代に合わない古い慣習やルールが残っている」が 50%前後であり、他の 2 地区を 10 ポイント程度上回る。

【男女別、年代別、地区別】



		合計	今の時代に合わない 古い慣習やルールが 残っている	時代の変化に対応し て新しいルールが取 り入れられている	どちらでもない、 わからない
	全体	(n=316)	46.5%	26.6%	26.9%
性別	男性	(n=130)	50.0%	26.9%	23.1%
	女性	(n=177)	44.1%	27.1%	28.8%
	答えない	(n=8)	50.0%	12.5%	37.5%
年代別	18～19 歳	(n=3)	66.7%	0.0%	33.3%
	20 歳代	(n=57)	49.1%	26.3%	24.6%
	30 歳代	(n=125)	47.2%	26.4%	26.4%
	40 歳代	(n=129)	44.2%	27.9%	27.9%
地区別	鷹巣地区	(n=169)	47.9%	30.2%	21.9%
	合川地区	(n=61)	52.5%	23.0%	24.6%
	森吉地区	(n=49)	38.8%	20.4%	40.8%
	阿仁地区	(n=37)	40.5%	24.3%	35.1%

(2) 上司

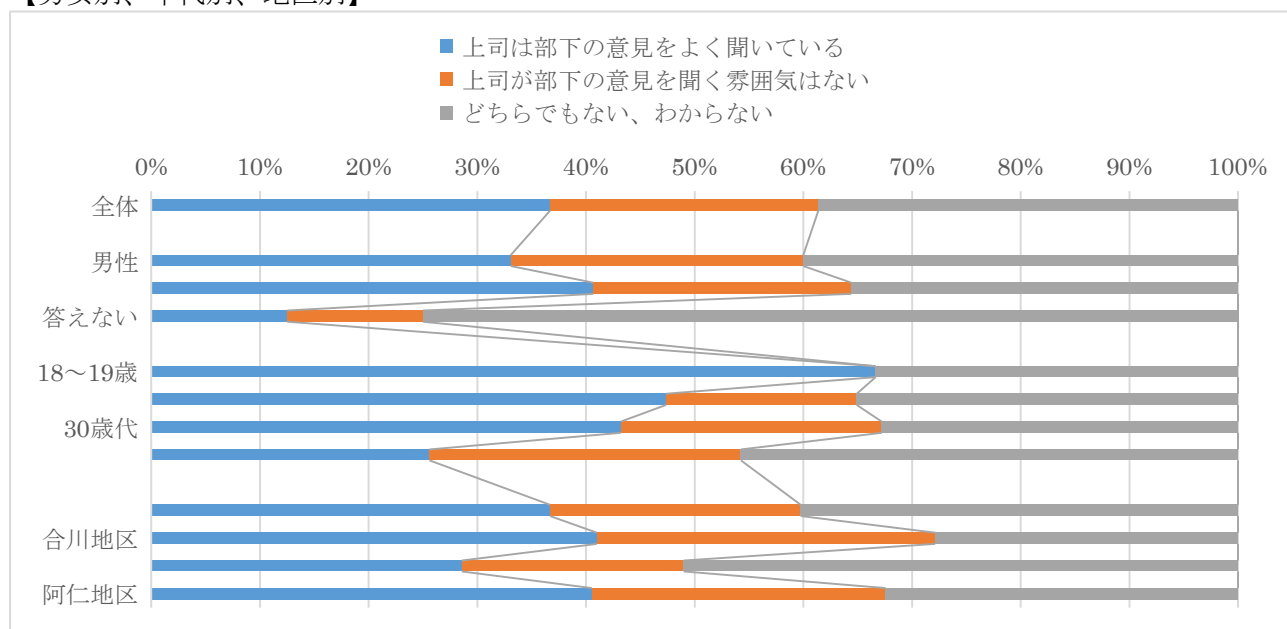
「上司は部下の意見をよく聞いてくれる」が36.7%であり、「上司は部下の意見を聞く雰囲気はない」の24.7%を12ポイント上回る。

男女別では、女性の「上司は部下の意見をよく聞いてくれる」は40.7%と、男性の33.1%を7.6ポイント上回る。

年代別では、標本数3の18～19歳を除くと、「上司は部下の意見をよく聞いてくれる」は20歳代47.4%、30歳代43.2%、40歳代25.6%と年代が上がるにつれ低下する傾向にある。

地区別では、「上司は部下の意見をよく聞いてくれる」が高い順に合川地区41.0%、阿仁地区40.5%、鷹巣地区36.7%、森吉地区28.6%である。森吉地区が他地域と比較し10ポイント前後下回っている。

【男女別、年代別、地区別】



		合計	上司は部下の意見を よく聞いている	上司が部下の意見を 聞く雰囲気はない	どちらでもない、 わからない
	全体	(n=316)	36.7%	24.7%	38.6%
性別	男性	(n=130)	33.1%	26.9%	40.0%
	女性	(n=177)	40.7%	23.7%	35.6%
	答えない	(n=8)	12.5%	12.5%	75.0%
年代別	18～19歳	(n=3)	66.7%	0.0%	33.3%
	20歳代	(n=57)	47.4%	17.5%	35.1%
	30歳代	(n=125)	43.2%	24.0%	32.8%
	40歳代	(n=129)	25.6%	28.7%	45.7%
地区別	鷹巣地区	(n=169)	36.7%	23.1%	40.2%
	合川地区	(n=61)	41.0%	31.1%	27.9%
	森吉地区	(n=49)	28.6%	20.4%	51.0%
	阿仁地区	(n=37)	40.5%	27.0%	32.4%

(3) 社員の能力

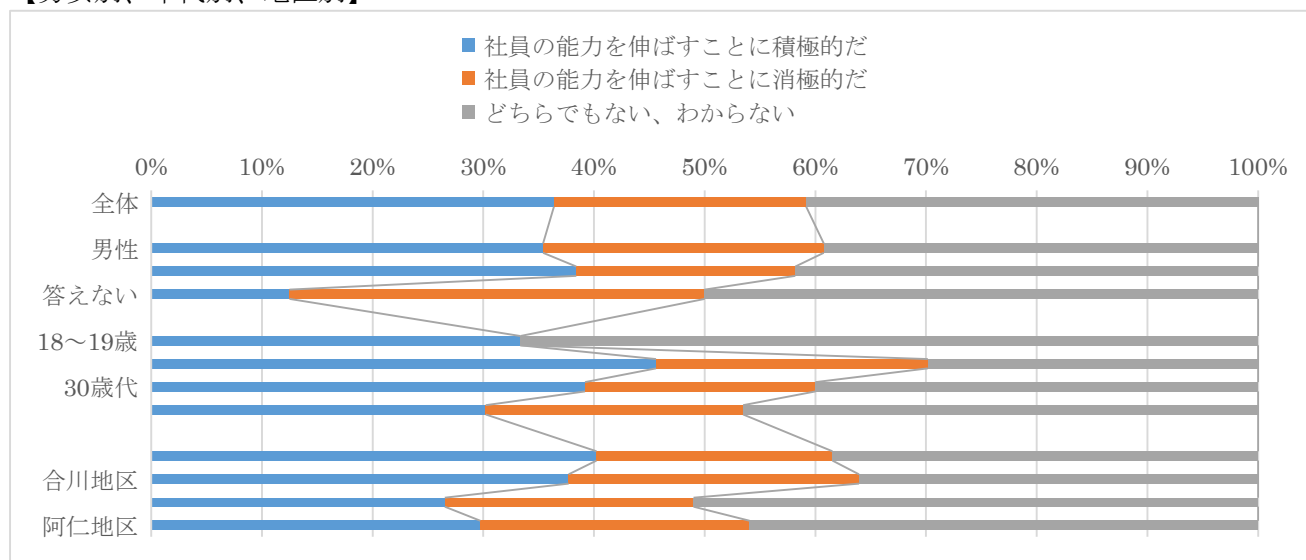
「社員の能力を伸ばすことに積極的だ」が36.4%であり、「社員の能力を伸ばすことに消極的だ」の22.8%を13.6ポイント上回る。

男女別では、男性の「社員の能力を伸ばすことに消極的だ」が25.4%と、女性の19.8%を5.6ポイント上回る。

年代別では、標本数3の18～19歳を除くと、「社員の能力を伸ばすことに積極的だ」は20歳代45.6%、30歳代39.2%、40歳代30.2%と、年代が上がるにつれ低下する傾向にある。

地区別では、「社員の能力を伸ばすことに積極的だ」が高い順に鷹巣地区40.2%、合川地区37.7%、阿仁地区29.7%、森吉地区26.5%で、(2)「上司」と同様森吉地区が最も低い。

【男女別、年代別、地区別】



		合計	社員の能力を伸ばすことに積極的だ	社員の能力を伸ばすことに消極的だ	どちらでもない、わからない
	全体	(n=316)	36.4%	22.8%	40.8%
性別	男性	(n=130)	35.4%	25.4%	39.2%
	女性	(n=177)	38.4%	19.8%	41.8%
	答えない	(n=8)	12.5%	37.5%	50.0%
年代別	18～19歳	(n=3)	33.3%	0.0%	66.7%
	20歳代	(n=57)	45.6%	24.6%	29.8%
	30歳代	(n=125)	39.2%	20.8%	40.0%
	40歳代	(n=129)	30.2%	23.3%	46.5%
地区別	鷹巣地区	(n=169)	40.2%	21.3%	38.5%
	合川地区	(n=61)	37.7%	26.2%	36.1%
	森吉地区	(n=49)	26.5%	22.4%	51.0%
	阿仁地区	(n=37)	29.7%	24.3%	45.9%

(4) 年齢や性別

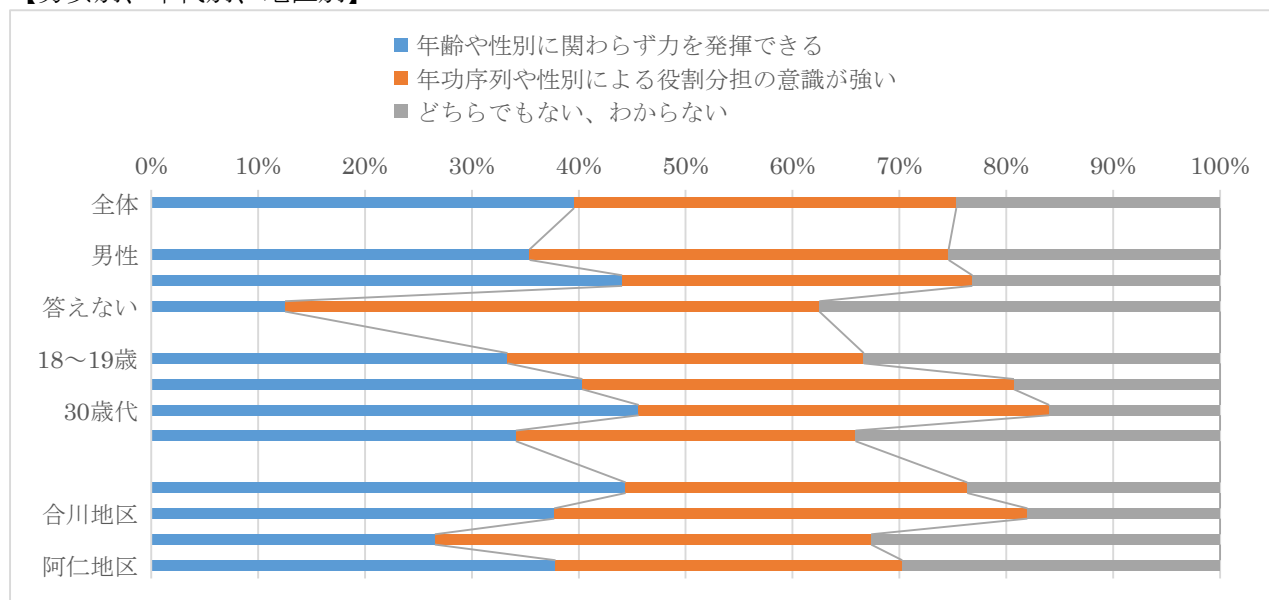
「年齢や性別に関わらず力を発揮できる」が39.6%であり最も高く、「年功序列や性別による役割分担の意識が強い」の35.8%を3.8ポイント上回る。

男女別では、女性の「年齢や性別に関わらず力を発揮できる」が44.1%であり、男性の35.4%を8.7ポイント上回る。女性の方が、年齢や性別に関する職場環境への影響に変化が生じていると感じている模様。

年代別では、標本数3の18～19歳を除くと、「年齢や性別に関わらず力を発揮できる」は高い方から順に30歳代45.6%、20歳代40.4%、40歳代34.1%と、40歳代が最も低い。

地区別では、「年齢や性別に関わらず力を発揮できる」が高い順に鷹巣地区44.4%、阿仁地区37.8%、合川地区37.7%、森吉地区26.5%である。(2)「上司」、(3)「社員の能力」と同様、森吉地区が最も低い。

【男女別、年代別、地区別】



		合計	年齢や性別に関わらず 力を発揮できる	年功序列や性別による 役割分担の意識が強い	どちらでもない、わか らない
	全体	(n=316)	39.6%	35.8%	24.7%
性別	男性	(n=130)	35.4%	39.2%	25.4%
	女性	(n=177)	44.1%	32.8%	23.2%
	答えない	(n=8)	12.5%	50.0%	37.5%
年代別	18～19歳	(n=3)	33.3%	33.3%	33.3%
	20歳代	(n=57)	40.4%	40.4%	19.3%
	30歳代	(n=125)	45.6%	38.4%	16.0%
	40歳代	(n=129)	34.1%	31.8%	34.1%
地区別	鷹巣地区	(n=169)	44.4%	32.0%	23.7%
	合川地区	(n=61)	37.7%	44.3%	18.0%
	森吉地区	(n=49)	26.5%	40.8%	32.7%
	阿仁地区	(n=37)	37.8%	32.4%	29.7%

(5) 職場の課題

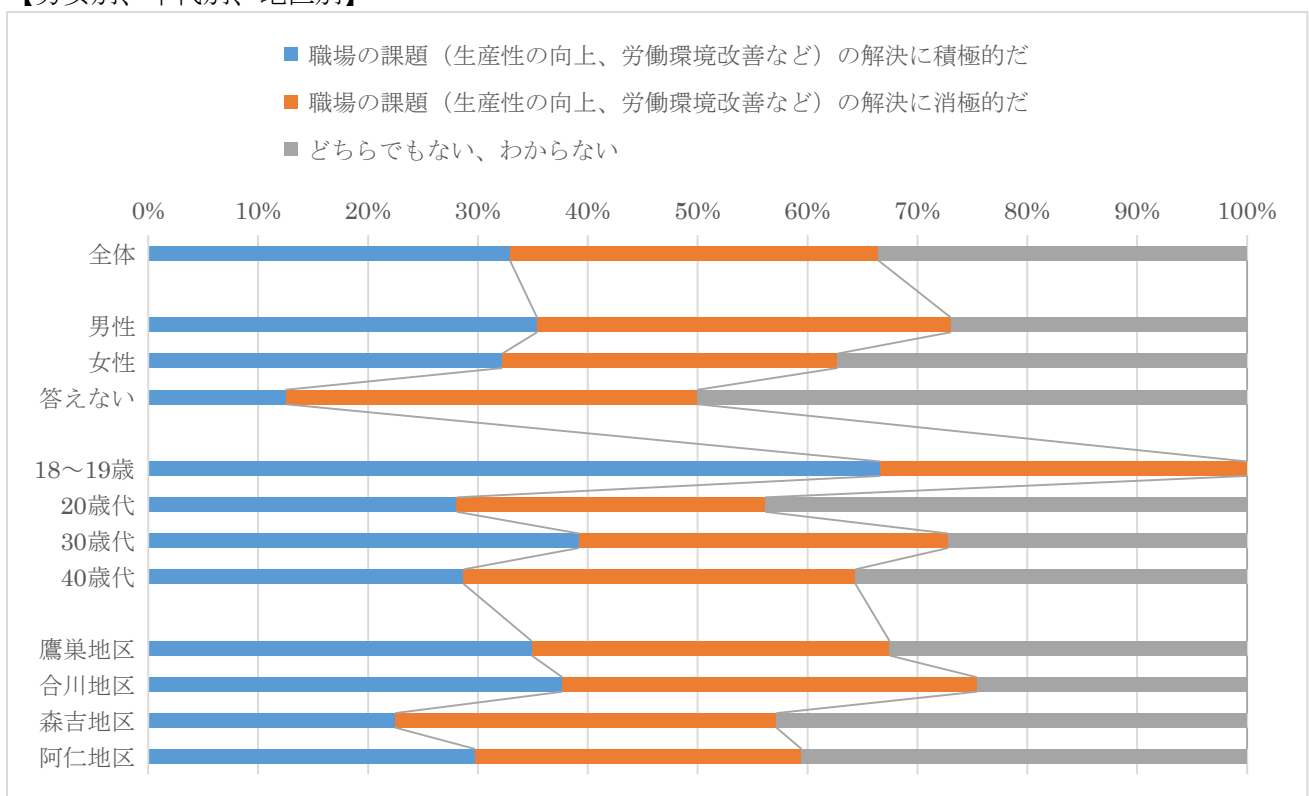
「職場の課題（生産性の向上、労働環境改善など）の解決に消極的だ」が33.5%であり、「職場の課題（生産性の向上、労働環境改善など）の解決に積極的だ」の32.9%を若干上回る。

男女別では、男性は「～積極的だ」と「～消極的だ」の両方が女性より高く、女性は「どちらでもない、わからない」が男性より高い。

年代別では、標本数3の18～19歳を除くと、20歳代は「どちらでもない、わからない」が43.9%で最も高く、30歳代は「～積極的だ」が39.2%で最も高く、40歳代は「～消極的だ」が35.7%で最も高い。年代により、役職、業務内容などが異なり、職場で見ている・考えている部分も異なることが、年代により回答結果が異なった一因と推察される。

地区別では、森吉地区は「～消極的だ」が34.7%で「～積極的だ」の22.4%を12.3ポイント上回っている。その他3地区は、「～積極的だ」と「～消極的だ」が同程度である。森吉地区は、(2)～(4)もふまえ、職場のイメージが刷新されていないと考えている人が多いことがうかがえる。

【男女別、年代別、地区別】



		合計	職場の課題（生産性の向上、労働環境改善など）の解決に積極的だ	職場の課題（生産性の向上、労働環境改善など）の解決に消極的だ	どちらでもない、わからない
	全体	(n=316)	32.9%	33.5%	33.5%
性別	男性	(n=130)	35.4%	37.7%	26.9%
	女性	(n=177)	32.2%	30.5%	37.3%
	答えない	(n=8)	12.5%	37.5%	50.0%
年代別	18～19 歳	(n=3)	66.7%	33.3%	0.0%
	20 歳代	(n=57)	28.1%	28.1%	43.9%
	30 歳代	(n=125)	39.2%	33.6%	27.2%
	40 歳代	(n=129)	28.7%	35.7%	35.7%
地区別	鷹巣地区	(n=169)	34.9%	32.5%	32.5%
	合川地区	(n=61)	37.7%	37.7%	24.6%
	森吉地区	(n=49)	22.4%	34.7%	42.9%
	阿仁地区	(n=37)	29.7%	29.7%	40.5%

問 2 6 あたなの性別に関わらず、次のいずれの設問にもお答えください。(それぞれにつ

いて当てはまるもの 1 つに○)

(1) 女性の産前産後休業・育児休業は取得しやすい環境ですか。

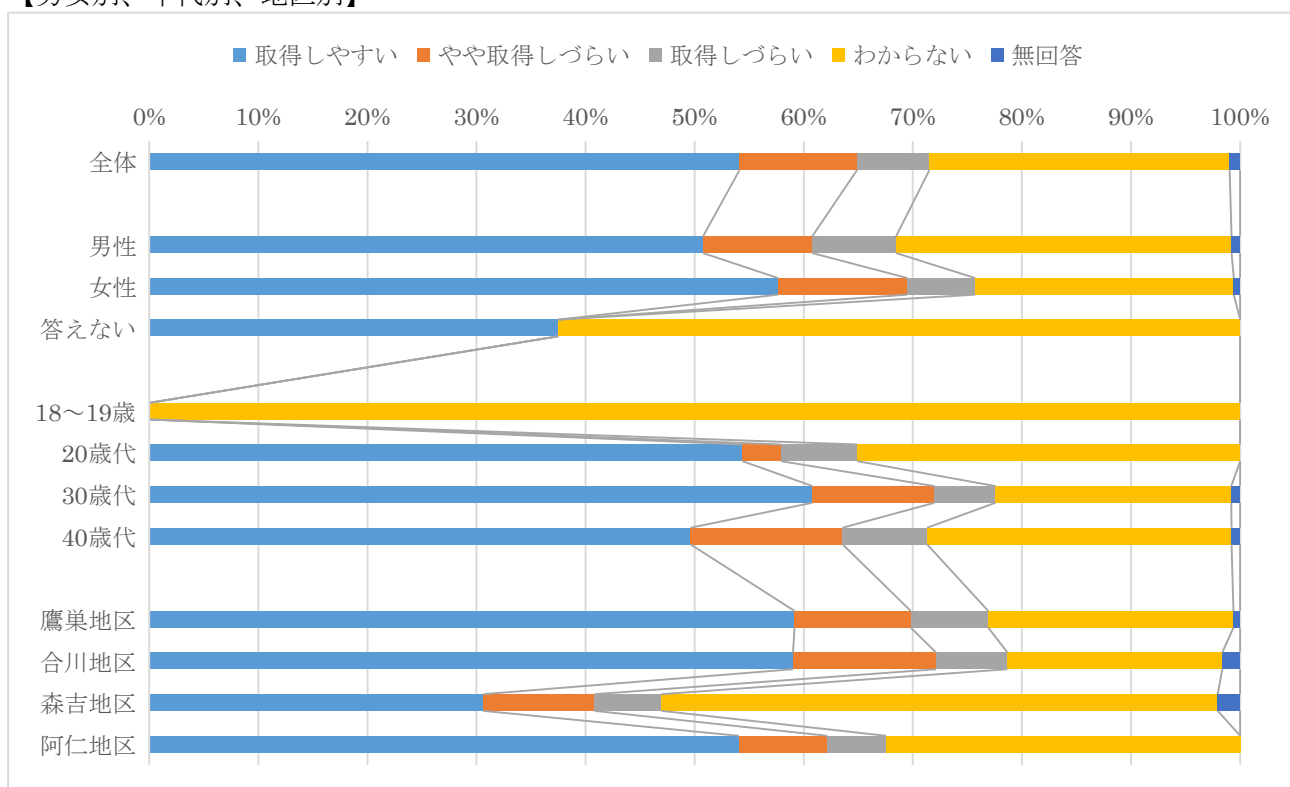
「取得しやすい」が 54.1%と過半数であり、「わからない」が 27.5%、「やや取得しづらい」が 10.8%と続く。

男女別では、女性の「取得しやすい」が 57.6%に対し、男性は 50.8%と 6.8ポイントの差があった。一方、男性は「わからない」が 30.8%と、女性の 23.7%より 7.1ポイント高く、女性の取得状況を把握していない男性が一定数いたことが要因と推察される。

年代別では、「取得しやすい」は高い順に、30歳代 60.8%、20歳代 54.4%、40歳代 49.6%であり、30歳代と 40歳代で 10ポイント程度の差がある。「やや取得しづらい」、「取得しづらい」の合計は高い順に、40歳代 21.8%、30歳代 16.8%、20歳代 10.5%と、年代が上がるにつれ上昇する。

地区別では、森吉地区の「取得しやすい」が 30.6%で他地区より 20～30ポイント程度低い。一方「わからない」は同程度他地区より高く、取得状況を把握していない人が多いと推察される。

【男女別、年代別、地区別】



		合計	取得しやすい	やや取得しづらい	取得しづらい	わからない	無回答
	全体	(n=316)	54.1%	10.8%	6.6%	27.5%	0.9%
性別	男性	(n=130)	50.8%	10.0%	7.7%	30.8%	0.8%
	女性	(n=177)	57.6%	11.9%	6.2%	23.7%	0.6%
	答えない	(n=8)	37.5%	0.0%	0.0%	62.5%	0.0%
年代別	18～19 歳	(n=3)	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
	20 歳代	(n=57)	54.4%	3.5%	7.0%	35.1%	0.0%
	30 歳代	(n=125)	60.8%	11.2%	5.6%	21.6%	0.8%
	40 歳代	(n=129)	49.6%	14.0%	7.8%	27.9%	0.8%
地区別	鷹巣地区	(n=169)	59.2%	10.7%	7.1%	22.5%	0.6%
	合川地区	(n=61)	59.0%	13.1%	6.6%	19.7%	1.6%
	森吉地区	(n=49)	30.6%	10.2%	6.1%	51.0%	2.0%
	阿仁地区	(n=37)	54.1%	8.1%	5.4%	32.4%	0.0%

(2) 男性の育児休業・産後パパ育休は取得しやすい環境ですか。

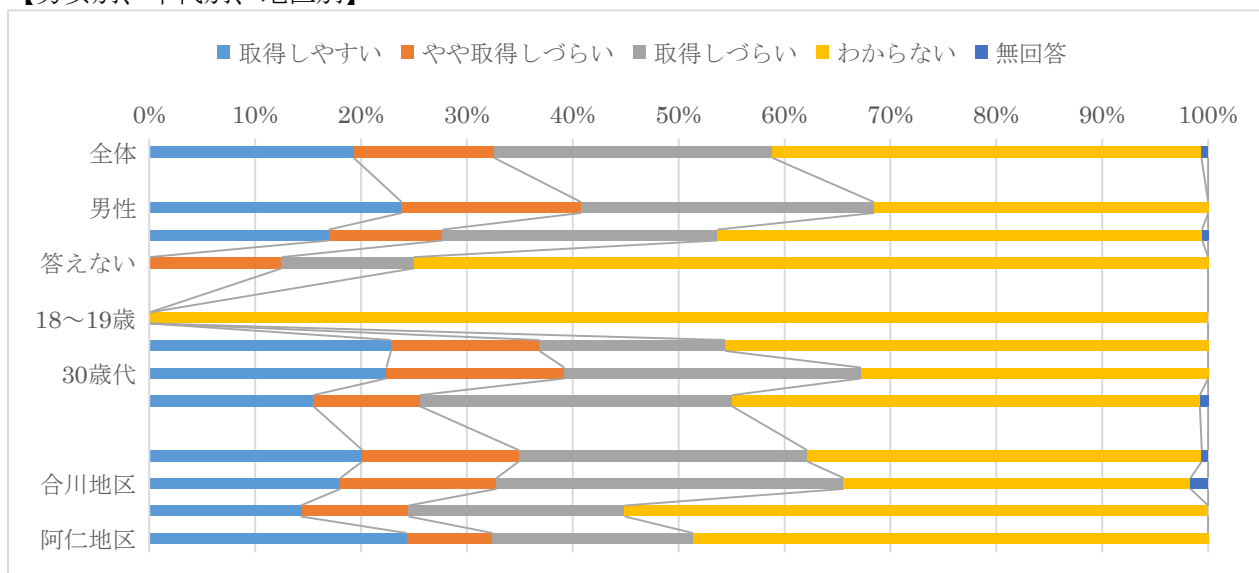
「わからない」が40.5%で最も多く、「取得しづらい」が26.3%、「取得しやすい」が19.3%と続く。

男女別では、男性の「取得しやすい」が23.8%に対し、女性は16.9%と6.9ポイントの差があった。一方、女性は「わからない」が45.8%と、男性の31.5%より14.3ポイント高く、(1)同様、異性の取得状況を把握していない方が一定数いたことが要因と推察される。

年代別では、「取得しやすい」は高い順に、20歳代22.8%、30歳代22.4%、40歳代15.5%と、年代が下がるにつれ上昇する。「やや取得しづらい」、「取得しづらい」の合計は高い順に、30歳代44.8%、40歳代39.6%、20歳代31.5%と、上の年代が高い傾向にある。

地区別では、「やや取得しづらい」、「取得しづらい」の合計は高い順に、合川地区で47.6%、鷹巣地区で42.0%、森吉地区で30.6%、阿仁地区で27.0%である。また、「わからない」も全地区30%を超え、制度の利用が浸透していないことがうかがわれる。

【男女別、年代別、地区別】



		合計	取得しやすい	やや取得しづらい	取得しづらい	わからない	無回答
	全体	(n=316)	19.3%	13.3%	26.3%	40.5%	0.6%
性別	男性	(n=130)	23.8%	16.9%	27.7%	31.5%	0.0%
	女性	(n=177)	16.9%	10.7%	26.0%	45.8%	0.6%
	答えない	(n=8)	0.0%	12.5%	12.5%	75.0%	0.0%
年代別	18～19歳	(n=3)	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
	20歳代	(n=57)	22.8%	14.0%	17.5%	45.6%	0.0%
	30歳代	(n=125)	22.4%	16.8%	28.0%	32.8%	0.0%
	40歳代	(n=129)	15.5%	10.1%	29.5%	44.2%	0.8%
地区別	鷹巣地区	(n=169)	20.1%	14.8%	27.2%	37.3%	0.6%
	合川地区	(n=61)	18.0%	14.8%	32.8%	32.8%	1.6%
	森吉地区	(n=49)	14.3%	10.2%	20.4%	55.1%	0.0%
	阿仁地区	(n=37)	24.3%	8.1%	18.9%	48.6%	0.0%

問27 問26で「やや取得しづらい」または「取得しづらい」と答えた方にお尋ねします。

その理由は何ですか。(当てはまるものすべてに○)

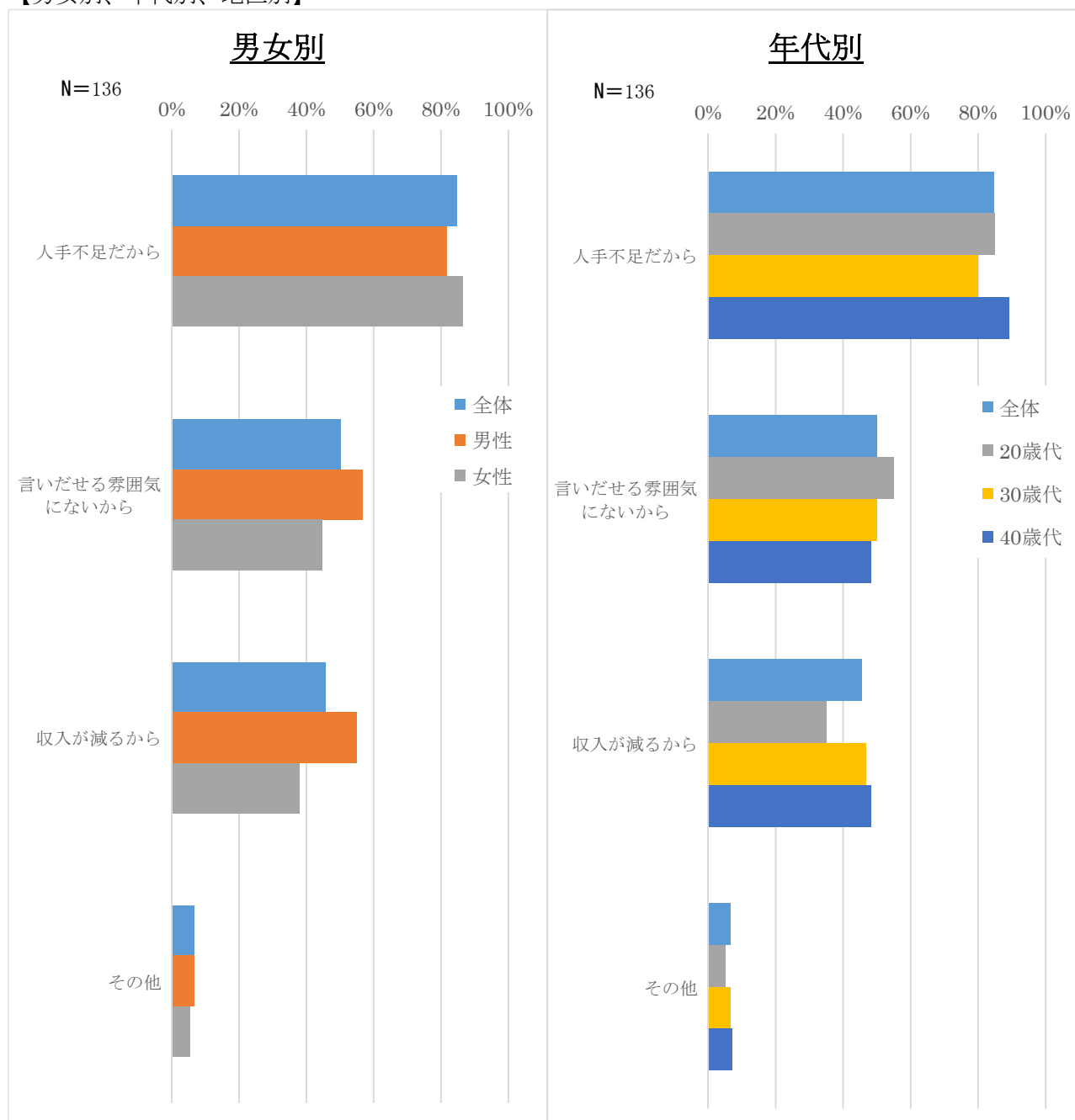
「人手不足だから」が84.6%で最も高く、「言いだせる雰囲気がないから」が50.0%、「収入が減るから」が45.6%で続く。

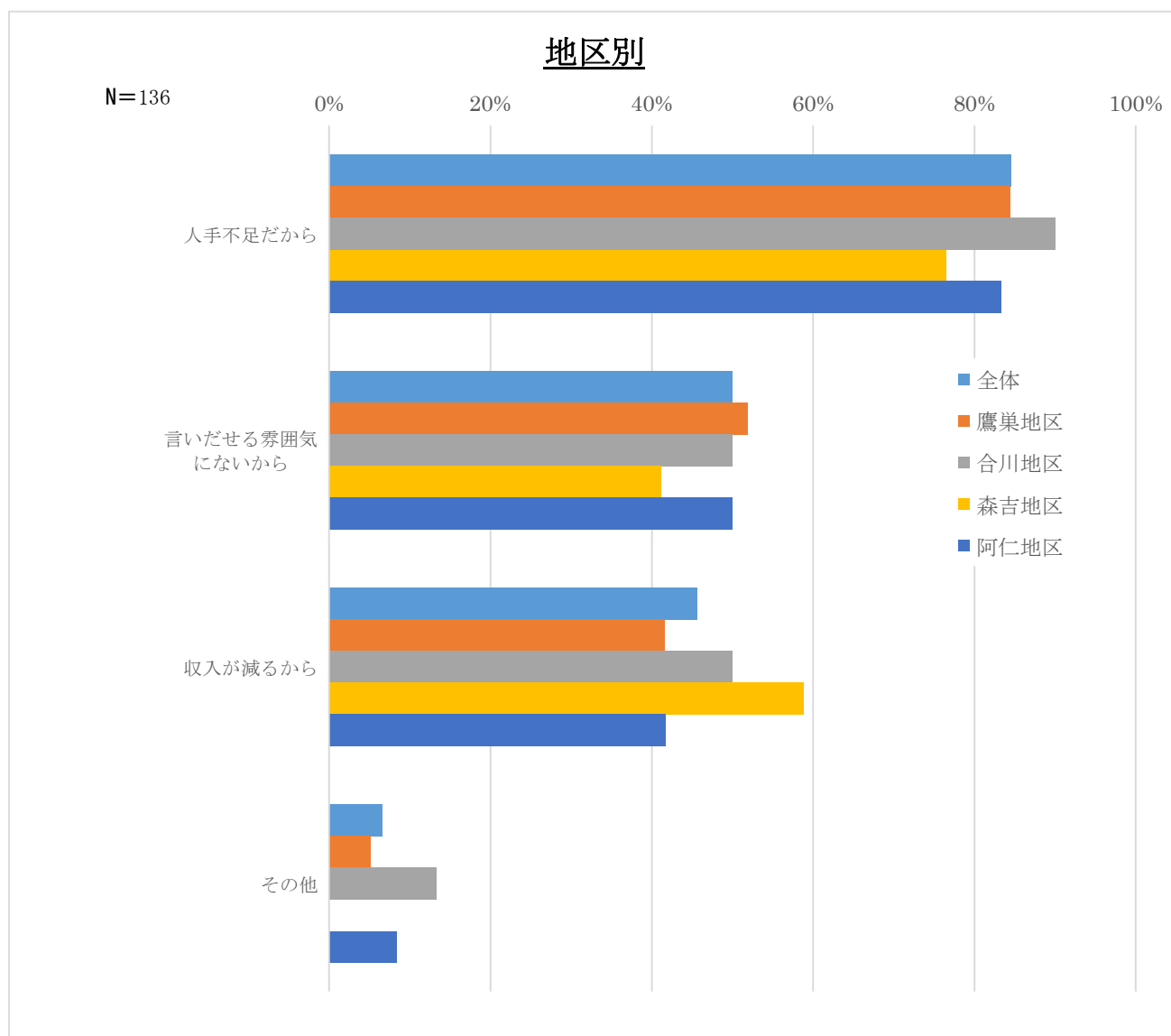
男女別では、男性は「収入が減るから」が17.2ポイント、「言いだせる雰囲気がないから」が12.1ポイント女性を上回っている。一方女性は、「人手不足だから」が男性より約5ポイント上回っている。

年代別では、「収入が減るから」は高い順に40歳代が48.2%、30歳代が46.7%、20歳代が35.0%と、年代が上がるにつれ高くなり、20歳代は他の年代を10ポイント以上下回っている。

地区別では、森吉地区は、「人手不足だから」、「言いだせる雰囲気がないから」は全地区で最も低い一方、「収入が減るから」は最も高い。

【男女別、年代別、地区別】





		合計	人手不足だから	言いだせる 雰囲気にな いから	収入が減る から	その他	無回答
	全体	(n=136)	84. 6%	50. 0%	45. 6%	6. 6%	0. 7%
性別	男性	(n=60)	81. 7%	56. 7%	55. 0%	6. 7%	0. 0%
	女性	(n=74)	86. 5%	44. 6%	37. 8%	5. 4%	1. 4%
	答えない	(n=2)	100. 0%	50. 0%	50. 0%	50. 0%	0. 0%
年代別	18～19 歳	(n=0)	0. 0%	0. 0%	0. 0%	0. 0%	0. 0%
	20 歳代	(n=20)	85. 0%	55. 0%	35. 0%	5. 0%	0. 0%
	30 歳代	(n=60)	80. 0%	50. 0%	46. 7%	6. 7%	1. 7%
	40 歳代	(n=56)	89. 3%	48. 2%	48. 2%	7. 1%	0. 0%
地区別	鷹巣地区	(n=77)	84. 4%	51. 9%	41. 6%	5. 2%	1. 3%
	合川地区	(n=30)	90. 0%	50. 0%	50. 0%	13. 3%	0. 0%
	森吉地区	(n=17)	76. 5%	41. 2%	58. 8%	0. 0%	0. 0%
	阿仁地区	(n=12)	83. 3%	50. 0%	41. 7%	8. 3%	0. 0%

問 2 8 2019 年 4 月以降に子どもが生まれた方にお尋ねします。育児の際に休業（休暇）

制度を利用しましたか。（当てはまるもの 1 つに○）※該当する子どもが複数の場合

は、最も直近の出産・育児についてお答えください。

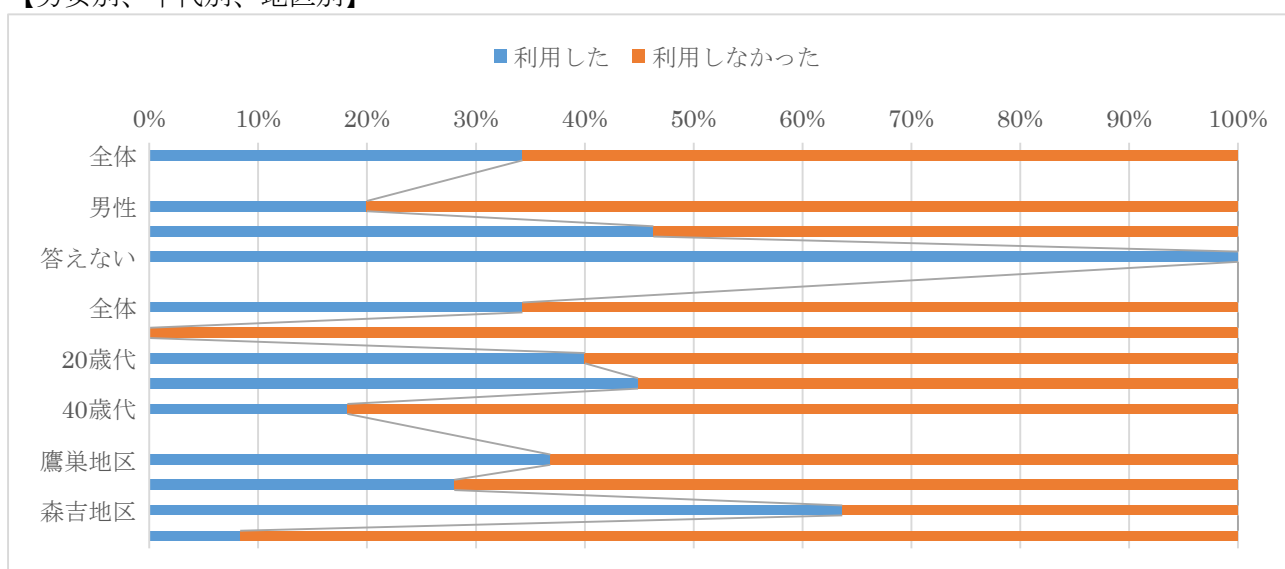
「利用しなかった」が 65.7%と、3分の2近くが育児の休業（休暇）制度を利用していない。

男女別では、女性の「利用した」が 46.3%に対し、男性は 20.0%と、女性は半数にとどかず、男性は依然 5 人に 1 人しか利用していない。

年代別では、「利用した」の高い順では、30 歳代が 44.9%、20 歳代が 40.0%に対し、40 歳代は 18.2%と、年代によって利用状況が大きく異なる。

地区別では、「利用した」の高い順では、森吉地区が他より大幅に高い 63.6%、鷹巣地区 36.8%、合川地区 28.0%、阿仁地区は 8.3%であり、地区で利用状況に大きな差がある。

【男女別、年代別、地区別】



		合計	利用した	利用しなかった
	全体	(n=105)	34.3%	65.7%
性別	男性	(n=50)	20.0%	80.0%
	女性	(n=54)	46.3%	53.7%
	答えない	(n=1)	100.0%	0.0%
年代別	18～19 歳	(n=3)	0.0%	100.0%
	20 歳代	(n=20)	40.0%	60.0%
	30 歳代	(n=49)	44.9%	55.1%
	40 歳代	(n=33)	18.2%	81.8%
地区別	鷹巣地区	(n=57)	36.8%	63.2%
	合川地区	(n=25)	28.0%	72.0%
	森吉地区	(n=11)	63.6%	36.4%
	阿仁地区	(n=12)	8.3%	91.7%

問 2 9 子育てや介護と仕事を両立しやすい労働環境ですか。(当てはまるもの 1 つに

○)

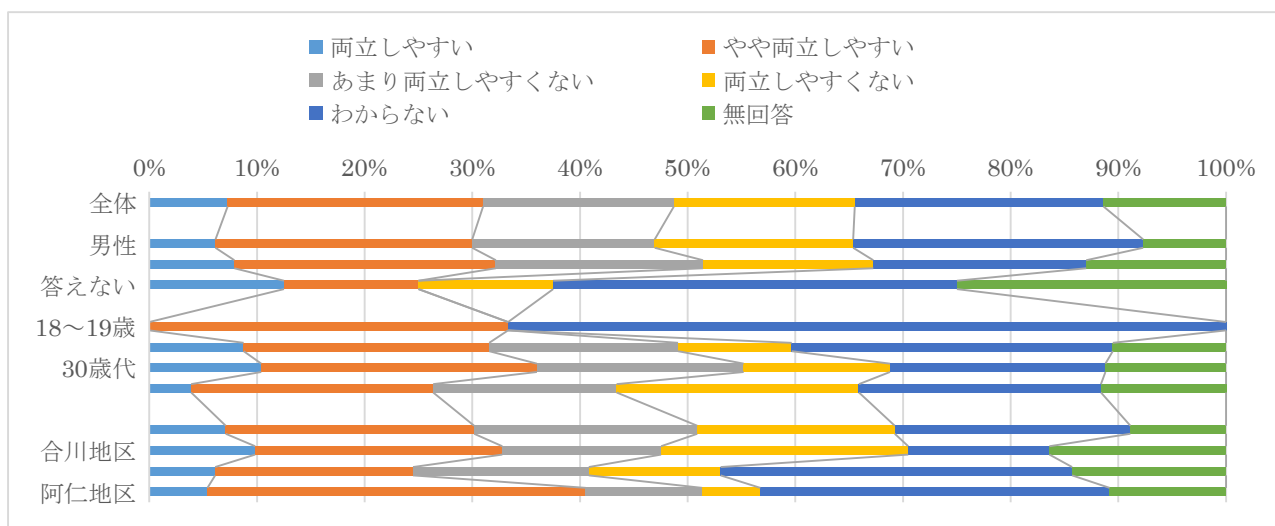
「あまり両立しやすすくない」、「両立しやすすくない」の合計が 3 4. 5 %と、「両立しやすすい」、「やや両立しやすすい」合計の 3 1. 0 %を上回っている。

男女別では、男性の「わからない」が女性より 7 ポイント高いこと以外は、大きな差はない。

年代別では、4 0 歳代は、「両立しやすすい」、「やや両立しやすすい」合計が 2 6. 4 %と 2 0 歳代、3 0 歳代を 5 ポイント以上下回り、「あまり両立しやすすくない」、「両立しやすすくない」の合計が 3 9. 6 %と 2 0 歳代、3 0 歳代を 6 ポイント以上上回る。

地区別では、阿仁地区が、「両立しやすすい」、「やや両立しやすすい」合計が 4 0. 5 %と他地区を 7 ポイント以上上回り、「あまり両立しやすすくない」、「両立しやすすくない」合計が 1 6. 2 %と他地区を 1 2 ポイント以上下回る。

【男女別、年代別、地区別】



		合計	両立しや すすい	やや両立 しやすすい	あまり両 立しやすす くない	両立しや すすくない	わから ない	無回答
	全体	(n=316)	7. 3%	23. 7%	17. 7%	16. 8%	23. 1%	11. 4%
性別	男性	(n=130)	6. 2%	23. 8%	16. 9%	18. 5%	26. 9%	7. 7%
	女性	(n=177)	7. 9%	24. 3%	19. 2%	15. 8%	19. 8%	13. 0%
	答えない	(n=8)	12. 5%	12. 5%	0. 0%	12. 5%	37. 5%	25. 0%
年代別	18～19 歳	(n=3)	0. 0%	33. 3%	0. 0%	0. 0%	66. 7%	0. 0%
	20 歳代	(n=57)	8. 8%	22. 8%	17. 5%	10. 5%	29. 8%	10. 5%
	30 歳代	(n=125)	10. 4%	25. 6%	19. 2%	13. 6%	20. 0%	11. 2%
	40 歳代	(n=129)	3. 9%	22. 5%	17. 1%	22. 5%	22. 5%	11. 6%
地区別	鷹巣地区	(n=169)	7. 1%	23. 1%	20. 7%	18. 3%	21. 9%	8. 9%
	合川地区	(n=61)	9. 8%	23. 0%	14. 8%	23. 0%	13. 1%	16. 4%
	森吉地区	(n=49)	6. 1%	18. 4%	16. 3%	12. 2%	32. 7%	14. 3%
	阿仁地区	(n=37)	5. 4%	35. 1%	10. 8%	5. 4%	32. 4%	10. 8%

問30 問29で「あまり両立しやすすくない」または「両立しやすすくない」と答えた方にお尋ねします。両立しやすすくないことの要因は何ですか。（当てはまるものすべてに○）

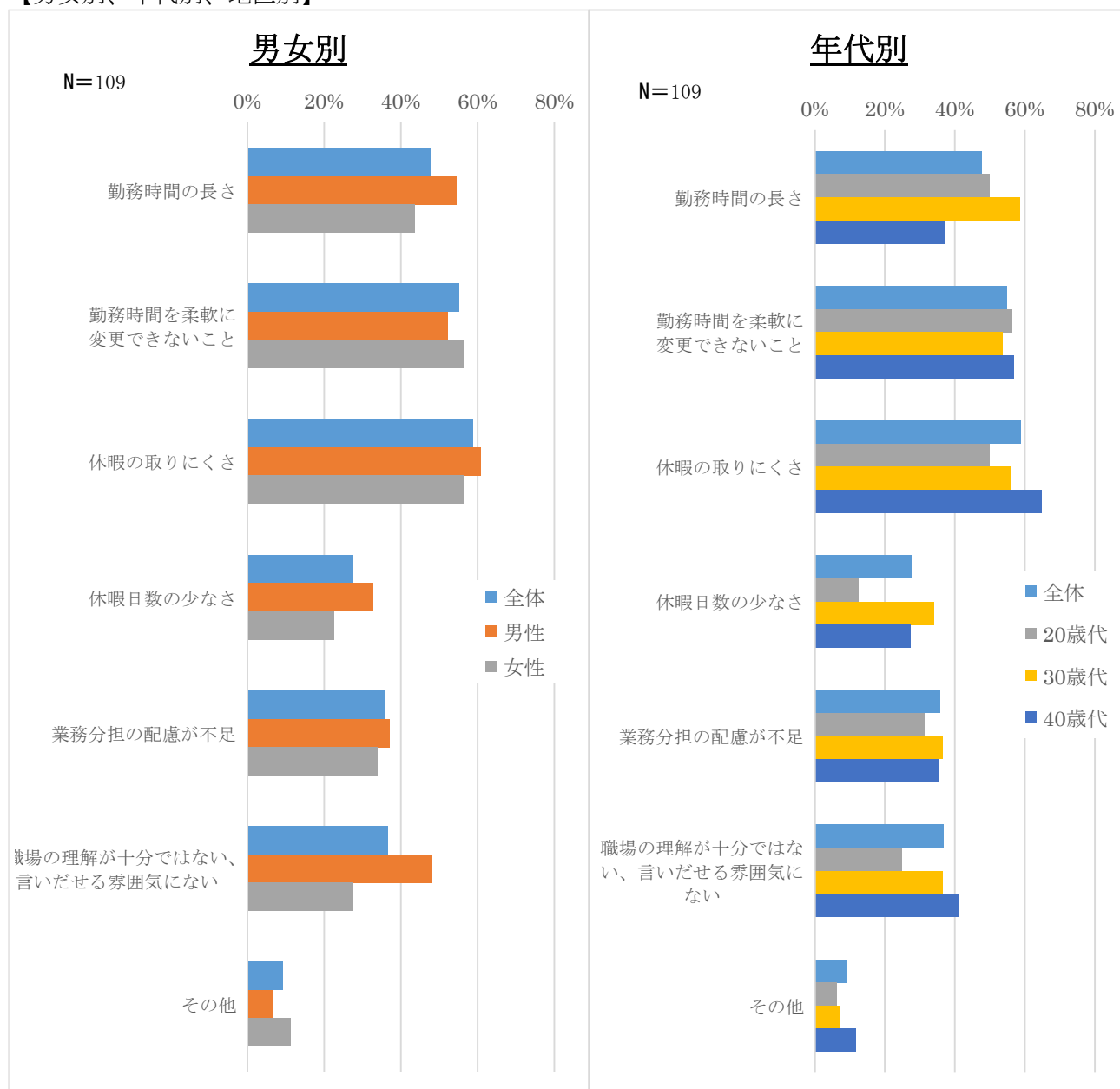
「休暇の取りにくさ」が58.7%で最も高く、「勤務時間を柔軟に変更できないこと」が55.0%、「勤務時間の長さ」が47.7%、「職場の理解が十分ではない」が36.7%、「業務分担の配慮が不足」が35.8%で続く。

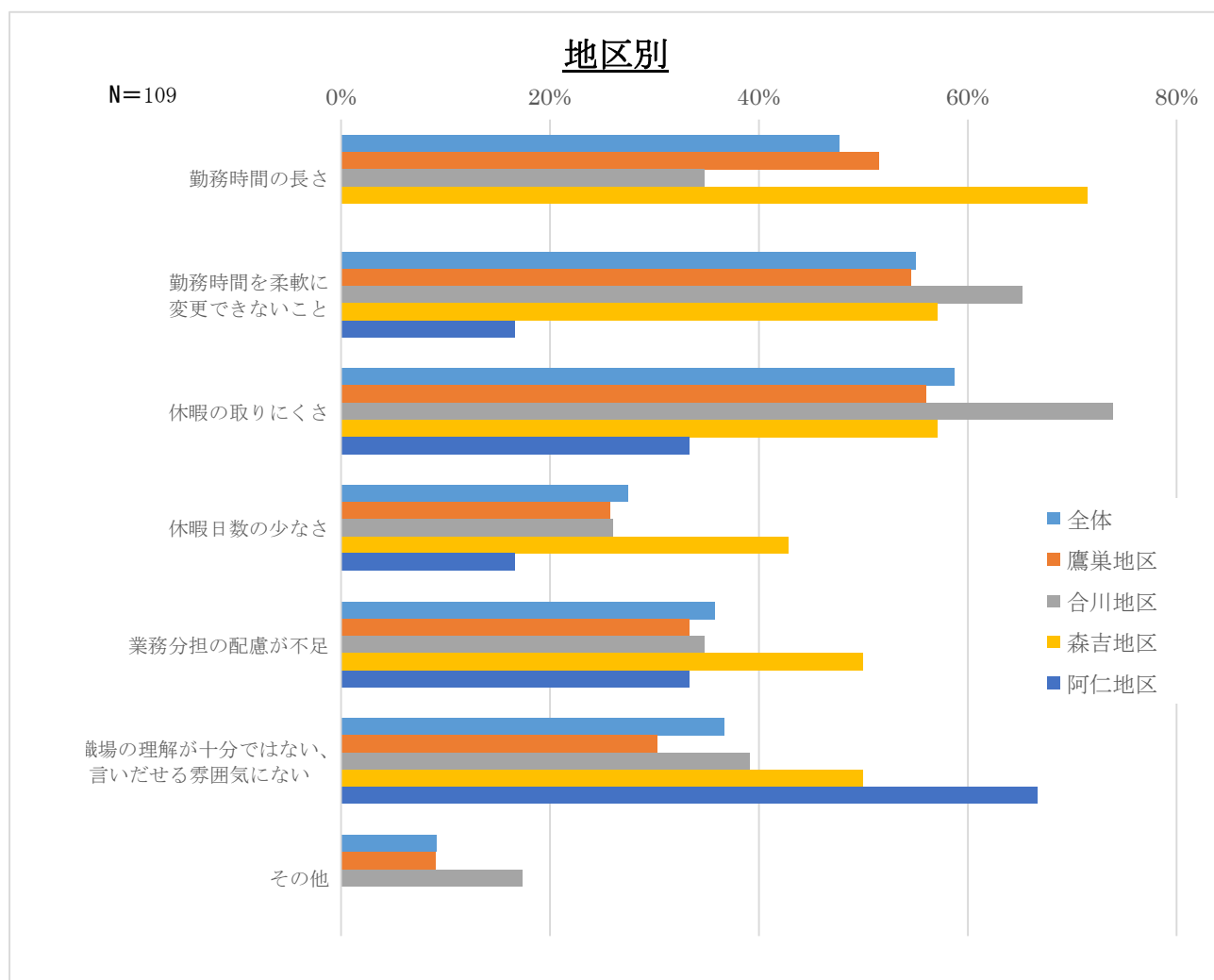
男女別では、男性において「職場の理解が十分ではない」が20ポイント、「勤務時間の長さ」と「休暇日数の少なさ」が10ポイント女性より高い。

年代別では、40歳代は「勤務時間の長さ」が他年代より10～20ポイント低く、「休暇の取りにくさ」と「職場の理解が十分ではない」は他年代より5～15ポイント程度高い。20歳代は「職場の理解が十分ではない」と「休暇日数の少なさ」が他年代より10～15ポイント低い。上の年代ほど、役職などで職場での責任が増し、休暇などが取りにくいことが、両立しにくい要因と考えていると推察される。

地区別では、合川地区は、「勤務時間を柔軟に変更できないこと」、「業務分担の配慮が不十分」が他地区と比較し最も高い。森吉地区は、「勤務時間の長さ」、「休暇日数の少なさ」、「業務分担の配慮が不足」が他地域と比較し最も高いほか、その他項目も総じて40%以上と高い水準である。阿仁地区は、「職場の理解が十分ではない」が他地区と比較し最も高いが、その他項目は全地区で最も低い。

【男女別、年代別、地区別】





		合計	勤務時間の長さ	勤務時間を柔軟に変更できないこと	休暇の取りにくさ	休暇日数の少なさ	業務分担の配慮が不足	職場の理解が十分ではない、言いだせる雰囲気がない	その他
	全体	(n=109)	47.7%	55.0%	58.7%	27.5%	35.8%	36.7%	9.2%
性別	男性	(n=46)	54.3%	52.2%	60.9%	32.6%	37.0%	47.8%	6.5%
	女性	(n=62)	43.5%	56.5%	56.5%	22.6%	33.9%	27.4%	11.3%
	答えない	(n=1)	0.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	0.0%
年代別	18～19 歳	(n=0)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	20 歳代	(n=16)	50.0%	56.3%	50.0%	12.5%	31.3%	25.0%	6.3%
	30 歳代	(n=41)	58.5%	53.7%	56.1%	34.1%	36.6%	36.6%	7.3%
	40 歳代	(n=51)	37.3%	56.9%	64.7%	27.5%	35.3%	41.2%	11.8%
地区別	鷹巣地区	(n=66)	51.5%	54.5%	56.1%	25.8%	33.3%	30.3%	9.1%
	合川地区	(n=23)	34.8%	65.2%	73.9%	26.1%	34.8%	39.1%	17.4%
	森吉地区	(n=14)	71.4%	57.1%	57.1%	42.9%	50.0%	50.0%	0.0%
	阿仁地区	(n=6)	0.0%	16.7%	33.3%	16.7%	33.3%	66.7%	0.0%

8. 人口減少による地域への影響について

問31 最後に、すべての方へ、人口減少による地域への影響についてお尋ねします。次の

うち、あなたが特に心配な分野はどれですか。(上位3つ以内)

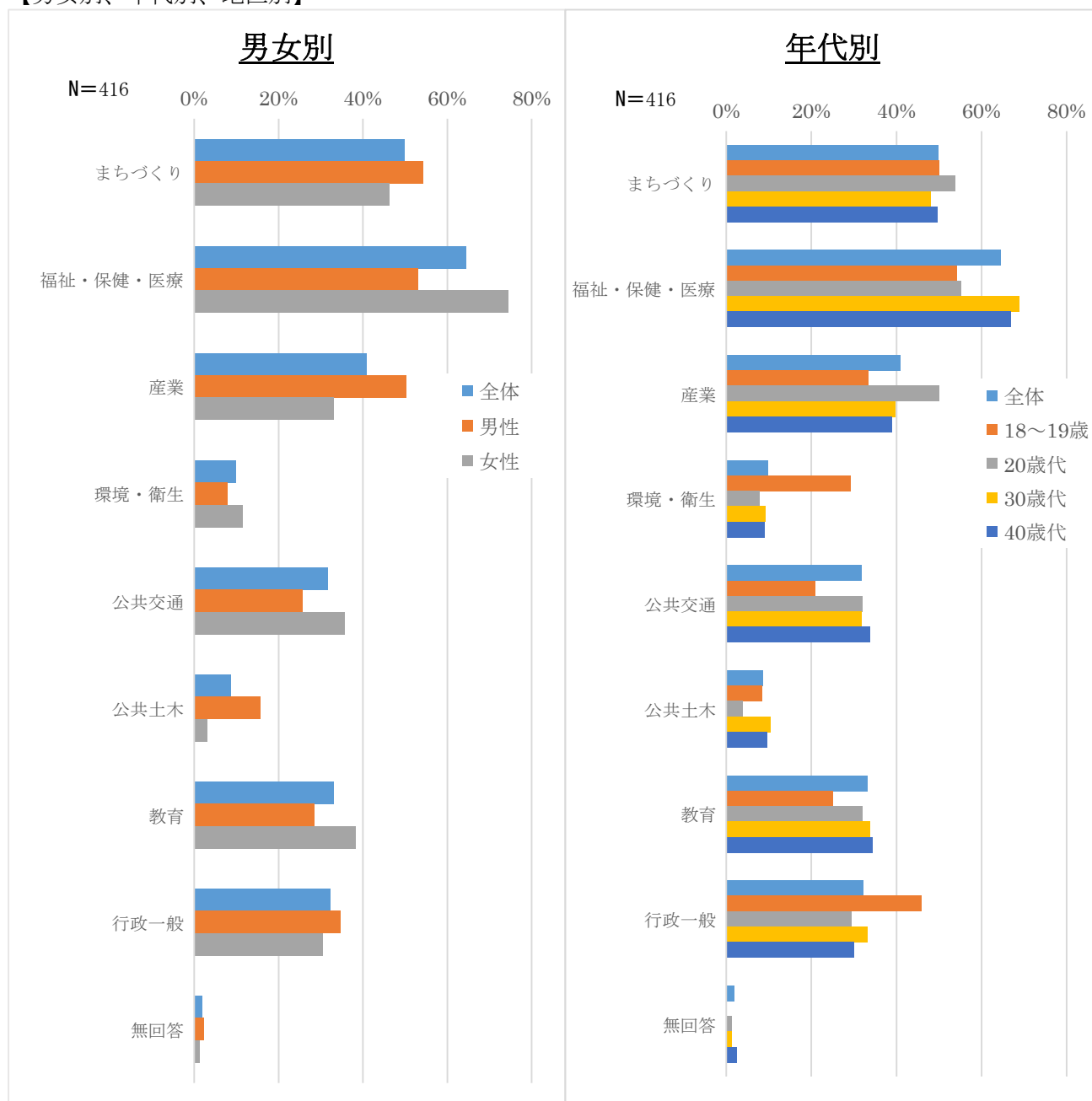
「福祉・保険・医療」が64.4%で最も高く、「まちづくり」が49.8%、「産業」が40.9%、「教育」が33.2%、「行政一般」が32.2%と続く。

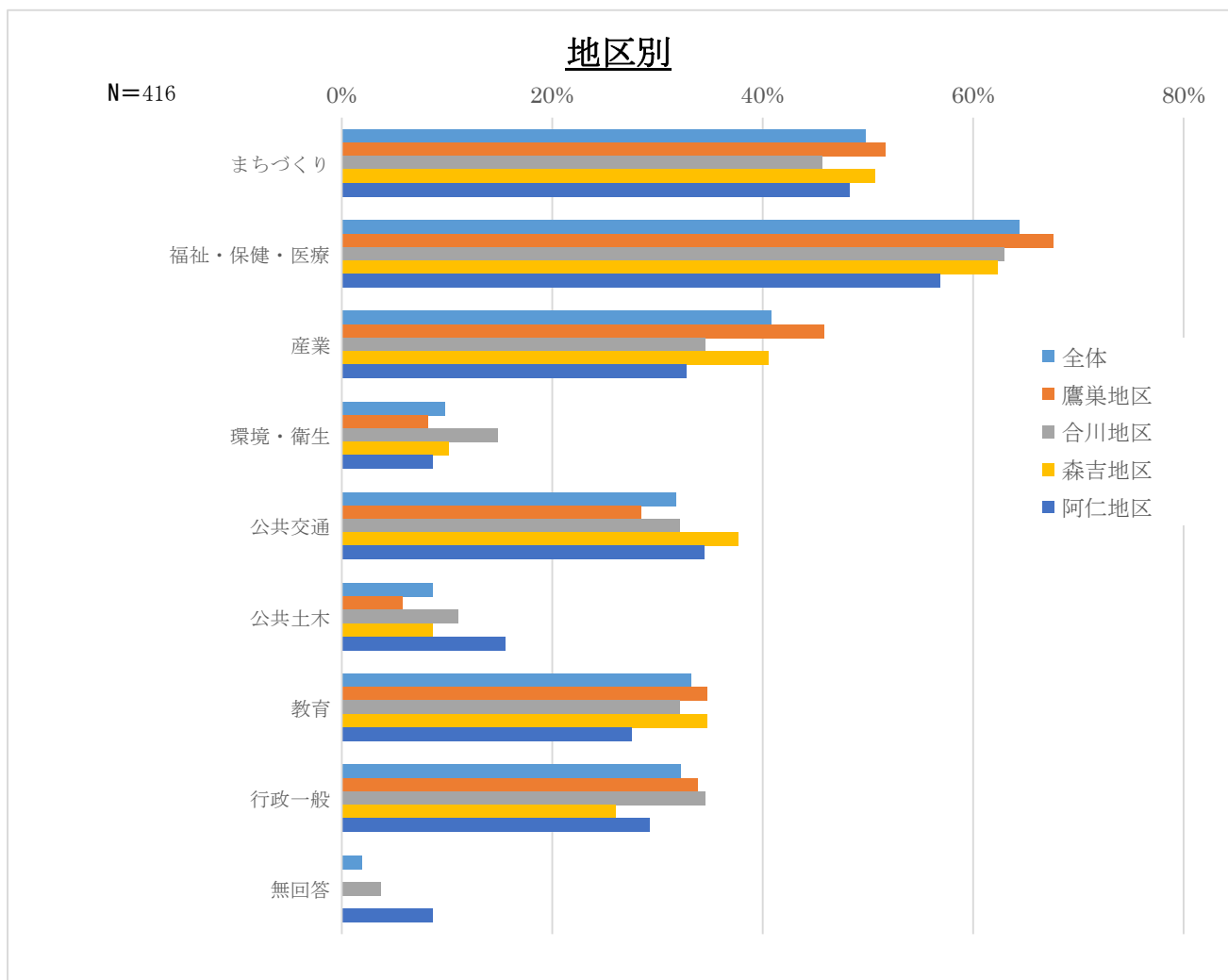
男女別では、男性は「産業」、「公共土木」、「まちづくり」が女性より8～17ポイント程度高く、仕事や経済に関係する項目が多い。一方女性は、「福祉・保健・医療」、「教育」、「公共交通」が男性より10～20ポイント程度高く、暮らしや市民生活に関する項目が多い。

年代別では、「福祉・保健・医療」が、30歳代以上と未満で、10ポイント以上の差があった。18～19歳は、「環境・衛生」が他年代より20ポイント以上高く、年代別で関心度合が異なる。

地区別では、地区比較し最も高い項目は、鷹巣地区が「福祉・保健・医療」、「まちづくり」、「産業」、「教育」であった。合川地区は「行政一般」、森吉地区は「公共交通」、阿仁地区は「公共土木」が最も高かった。

【男女別、年代別、地区別】





		合計	まち づくり	福祉・ 保健・ 医療	産業	環境・ 衛生	公共 交通	公共 土木	教育	行政 一般	無回答
	全体	(n=416)	49.8%	64.4%	40.9%	9.9%	31.7%	8.7%	33.2%	32.2%	1.9%
性別	男性	(n=179)	54.2%	53.1%	50.3%	7.8%	25.7%	15.6%	28.5%	34.6%	2.2%
	女性	(n=227)	46.3%	74.4%	33.0%	11.5%	35.7%	3.1%	38.3%	30.4%	1.3%
	答えない	(n=9)	55.6%	44.4%	55.6%	11.1%	55.6%	11.1%	0.0%	33.3%	0.0%
年代別	18～19 歳	(n=24)	50.0%	54.2%	33.3%	29.2%	20.8%	8.3%	25.0%	45.8%	0.0%
	20 歳代	(n=78)	53.8%	55.1%	50.0%	7.7%	32.1%	3.8%	32.1%	29.5%	1.3%
	30 歳代	(n=154)	48.1%	68.8%	39.6%	9.1%	31.8%	10.4%	33.8%	33.1%	1.3%
	40 歳代	(n=157)	49.7%	66.9%	38.9%	8.9%	33.8%	9.6%	34.4%	29.9%	2.5%
地区別	鷹巣地区	(n=207)	51.7%	67.6%	45.9%	8.2%	28.5%	5.8%	34.8%	33.8%	0.0%
	合川地区	(n=81)	45.7%	63.0%	34.6%	14.8%	32.1%	11.1%	32.1%	34.6%	3.7%
	森吉地区	(n=69)	50.7%	62.3%	40.6%	10.1%	37.7%	8.7%	34.8%	26.1%	0.0%
	阿仁地区	(n=58)	48.3%	56.9%	32.8%	8.6%	34.5%	15.5%	27.6%	29.3%	8.6%

【自由記載欄】

具体的にあなたの周りで実際に影響が出ていることや心配なことがあれば記入してください

全416件のうち105件の回答が寄せられた。詳細は以下のとおり。

※自由記述の回答は原則として原文のまま掲載していますが、明らかな誤字・脱字等は修正し、特定の企業や個人を誹謗・中傷する内容及び本調査と関係のないものについては、該当する箇所の修正、削除等を行っています。

<詳細>

No	性別	年齢	地区	記述内容
1	女性	40 歳代	森吉地区	子供の数が少なくなっているので、今後の学校の存続が不安です。義務教育学校もあるが、今後、北秋田市内にさらに義務教育学校ができたとしても、人数が少なく教育の水準の低下や、働く先生方1人1人への負担が大きくなることが予想される。先を見通した教育ビジョンを持って、行政に動いてほしいと願っている。
2	男性	40 歳代	森吉地区	現在、北秋田市からの転居転職を考えております。健康推進法の周知がなさ過ぎて、近所では歩きタバコを当たり前のような顔している方がおり。小学生の登校時にタバコの臭いを換気口から大量に送っている方がいます。公害レベルで苦しんでいます。表向き健康麻雀を語っておきながら、実際は長年違う形態の後期高齢者が集る所があるが、全く動かない秋田県警・北秋田警察署はおかしい！！
3	男性	40 歳代	阿仁地区	行政は、今現在起きている事の対処に精一杯で、先の大事な事が出来ていない気がします。それでは、行きあたりばったりでダメじゃないですか？市民を恐れずに、先を考えて行政して欲しいです。それに、他の市町村の良い所は、積極的にマネして欲しいです。良く分からない体育館の改修じゃなくもっと利用者を増やす改修するとか…床体育館にするとか…生意気な事書いて失礼しました。
4	女性	30 歳代	森吉地区	いわゆる知的障害等をもっている方を雇用するうえでの職場の人間関係や仕事の分割が、一部の人への負担が大きくなりやすい気がする。精神的に不安定な人を雇用している場合も同じ。大きな企業や、規模が小さめ（雇用主と社員やパートがまめに交流したりできるような会社は違うのかもしれないが、規模や社風によっては強く負担のかたよりを感じるのではないかと考えている。
5	男性	40 歳代	合川地区	はやくここからでたいです
6	女性	20 歳代	鷹巣地区	職場の人手不足により、インドネシアから留学生が来て働いているが、日本語や日本の習慣があまり通じず、他スタッフへの業務負担がある。
7	男性	40 歳代	合川地区	何かと利便性が悪く、市外で稼いで、市外で消費している現状。今は動けるからそれでもいいかと思っているが、高齢になった時、動けなくなった時に北秋田市が存続しているのか心配になる。我が子らも地元の魅力がないと外に出てしまっている。県内のどこぞの町のように、高齢者ばかりで行政が成り立たなくなるのに教育・子育てに金をかける等、後手後手な事業展開だと早々に地元を離れた方が良いのかなと考えてしまう。

No	性別	年齢	地区	記述内容
8	男性	20 歳代	鷹巣地区	ただでさえ職場の人員が不足していて休暇が取れない、取りづらいのに、人口減少に伴い、更に人員削減されないかが心配です。
9	答えない	40 歳代	森吉地区	賃金は少し上がった。高齢者の 1 人暮らしがとても不安に思う。施設もいっぱい入居できず孤独死が多くなる。
10	女性	30 歳代	鷹巣地区	・ 実際実家が空き家であること。・ 障害者雇用の少なさ。・ 精神科などの医療・医師が不足している様に感じる。・ L G B T Q への理解と、出会いの無い事。
11	男性	30 歳代	合川地区	北秋田市が合併して 20 年になるが、間 31 で 3 つ以内で回答はしたもの、全ての分野において不安はある。鷹巣地域以外（合川、森吉、阿仁）人口の減少が顕著で、商店の減少、高齢化や空き家の増加、集落の存続自体が危ぶまれている。そして基幹産業の農業は近年多発している自然災害、後継者不足で農地の維持が困難になっている地区もある。全ての問題が解決できれば良いが、非現実的なため、少しでも各分野が改善できるようお願いしたい。
12	男性	20 歳代	鷹巣地区	・ 産業で、働き口が少ないため、現在ではアルバイト先がない。将来的にみても働き口が少なく、勤めたいと思える企業がないため、市外や県外への就職を考えている。 ・ 病院・個人医院の医師の高齢化による医療への不安、後継者不足による医療への不安。 ・ 将来、子どもが欲しいと思うが、収入などの不足の不安など、金銭的な問題。子育てする上での親から、または市のサポートが受けられるか分からない。教育機関が少なく、子どもの選択肢が少ない。 ・ 自分の考え⇒「高速道路もあり、空港もあるので、大きな企業を呼び込んでほしい。地元 P R が足りていないと思う。→Instagram などでの発信は良いと思った。」北秋田市は少子高齢化社会の中で頑張っていると思う。北秋田市の売りは豊かな自然だと思っているので、モンベルとの連携はとても良いと思った。アウトドア産業など、北秋田市にぴったりだと思う。これからの北秋田市のさらなる発展を期待しています。ありがとうございました。
13	女性	30 歳代	鷹巣地区	このアンケートと関係ないと思いますが、 ・ 働く世代に手厚い政策をしてほしい。少子高齢化が進むこの地域で働きたい、生活したいと思える町づくりをお願いします。 ・ 北秋田市奨学金等返還支援助成制度ですが、平成 27 年 4 月 1 日以降を対象としているが、返還している人、すべての年齢を対象にしてほしい。不平等だし何が違うのか疑問です。
14	女性	30 歳代	鷹巣地区	・ イオンタウンのテナント撤退が続き、北秋田市以外（大館や能代）へ買い物へ行かなければ用事が足せない。 ・ 眼科が一つしかないため、通院に半日以上かかる。（市民病院はもっと時間がかかる） ・ 空き家が増え、倒壊しないか心配。（特に子どもの通学路。冬期間は特に心配） ・ 中高生が近所に居場所がなくてかわいそう。公共施設のホールなどで勉強している子が多く、他の年代の利用者が利用しにくい。ファミレス・ファーストフード店などないため、友達同士で食事できる場所がない。→不便で楽しみのない生活を若い頃からしているため、地元に残りたいと思う子がほとんどいないことが問題。

No	性別	年齢	地区	記述内容
15	男性	40 歳代	阿仁地区	近隣の空き家の増加。近くに小児科がない。近くに分娩出来る産婦人科がない。
16	女性	40 歳代	鷹巣地区	・ 市民H P の診療科のほとんどが満足に機能していない。 ・ 子供の数が激減・公共交通機関の縮小で、自家用車を運転できない人やそのような年齢になった時、病院やスーパーへはどのように行ったらいいのか。
17	女性	30 歳代	合川地区	北秋田市民にとって、身近な総合病院は北秋田市民病院ですが、あそこに世話になるのはとても不安。家族も大館市立病院などを利用している。将来的には市民病院を利用しなければいけないのかな、と思うと不安でしかないです。（仕事や祖父母が北秋田市民病院を利用していてそう感じています。）
18	女性	20 歳代	森吉地区	車以外の交通の便が不足していて、あったとしても1回分が高価で利用できない。ねむくなる薬をのんでいて車の運転が不可能なので、買い物をしたくても鷹巣まで行くため親の手助けがないとできない。精神障がい者手帳を持っても利用できる場面が少ないのか、ないのか分からないが、生きるのが不安になる。
19	女性	30 歳代	合川地区	医療の面で、閉院される施設が多く、多方面に通わないといけないのが不便。市民病院に通っているが、仕事を平日に休まないといけない。（土）に行ける病院先が限られる（内科、外科のみ）
20	男性	30 歳代	森吉地区	子供手当の少なさ
21	男性	20 歳代	森吉地区	アパートの家賃が高い。ファストフード店がほしい
22	女性	30 歳代	鷹巣地区	市内に産婦人科が無くなったことで、出産したいという人は減ってしまうのではないのでしょうか。子どもはまだ幼いですが、今後更に学校が減れば、選択の幅がせばまってしまうかも知れないと思っております。
23	女性	40 歳代	森吉地区	・ 市が頑張っても、企業が動かなければ体質は変わらない。 ・ 産婦人科もなければ、子を産むにも他の市に転出もやむを得ない。 ・ 賃金安いと他の市に流れるのも仕方ない。・ 税金、保険支払い負担が大きく、老後が不安。・ 子ども手当等、所得制限は設けるべき。 ・ 第三子の保育園無料の内容等がわかりにくかった。
24	男性	30 歳代	合川地区	物価高騰により、商品の値段が高くなった。時給のベースアップ。秋田県の最低賃金など、少しは消費者側の配慮はあったと思いますが、お米の高騰により、おにぎり、お弁当などコンビニ商品ですら高級になった。今後、消費税、所得税の増税になったら国民年金など払えなくなります。払えと言われれば、生きれないので死ぬ事になります。
25	女性	40 歳代	合川地区	〈交通、教育〉バスや内陸線の本数が減り、高齢者や高校生の生活・通学に不便になっている。実際に数分のズレで奥羽本線（鷹巣着）から内陸線（鷹巣発）に乗り換えたりと、ダイヤ改正も疑問に思う。せめて JR に合わせた内陸線、バス時間であったらと思う。〈福祉・医療〉施設勤務の方や、サービス提供者の方も含め、もはや各家庭以外でも老老介護と感じます。

No	性別	年齢	地区	記述内容
26	男性	30 歳代	鷹巣地区	どんどん飲食店が営業をやめており、地域経済の将来が心配です。
27	男性	40 歳代	鷹巣地区	・ 1 人で行う親の介護（体力面、資金面） ・ 1 人で行う家の維持（資金面） ・ 手に職がなく、今後転職したいが見つかるのか不安。悪条件でも今の仕事を辞められない。
28	男性	20 歳代	森吉地区	同居している祖母が高齢になり、運転も控えるようになった。 それによって外出する機会も減り、元気がなくなったように思う。
29	女性	40 歳代	鷹巣地区	・ 北秋田市民病院の立地がとても不便な場所だと感じます。市の中心地の方が利用しやすいです。診療科も充実しているとは言えず、近隣の総合病院との連携などはしっかりできているのか気になります。今後も北秋田で生活していくにあたり、医療資源が不十分なせいで生活や健康面に支障がでるのはイヤと感じます。 ・ 最近、Happy Loop やおさんぽマルシェなどのイベントに行き楽しかったです。地域の作家さんや少し遠くのお菓子店を同時に見ることができてよかったです。
30	男性	40 歳代	鷹巣地区	広報を読んだりしていても、市で特化した事をやっていたり、進めているのが感じられない。予算等もあるのだろうが他市ではもっと積極的に行っているように感じる。
31	男性	40 歳代	鷹巣地区	介護業界に携わっているが、仕事量が増える一方であるが、人員配置の人数が増えない為、常に手が足りない状況であるにもかかわらず、仕事量だけが常に増えている。仕事量と資金が見合っていない。医療面でも後継者不足の問題が見られているが、介護業界にも同じ状況が出ている。現在 55 才前後の方々が退職する頃には、全く人手が足りなくなり、介護の現場は混乱状態に今のままではなと思う。
32	女性	40 歳代	阿仁地区	空き家増加が目立つ。しかもちゃんと管理されていないのでボロボロになっていく家を見るのは寂しいし、切ない気持ちになる。
33	女性	30 歳代	鷹巣地区	まず第一に、北秋田市内に「産科」が無くなったことは痛すぎる。高齢者に偏った行政のあり方に不満。そもそも私は北秋田市出身ではない。地元は 0～18 才までの子どもへの手当が厚いが、北秋田市にはその手当はほぼない。（給食費無料、保育料無料等）また、仕事を探すときもほぼ「介護」ばかりで苦労した。確かに大事だが、業種が限られているため、若者の定住を促進したいと考えているならば、今のままでは無理だと思う。結婚をきっかけに移住したが、隣市村の政策の方に魅力を感じたら移住も検討したい。結婚していなければ移住したいと思えないのが「北秋田市」です。
34	女性	30 歳代	鷹巣地区	産婦人科がなくなり北秋田市で出産することができなくなった。そんな状況では子どもを育てやすいまちづくりを掲げることもできない。不安しかない。ここで子どもを産んで育てたいと全く思えない。子どもを産む予定だがそれを機に市外へ行く予定だ。
35	女性	40 歳代	鷹巣地区	年寄の行き場がない、在宅すすまない。なんでも病院におしつける。ケアマネつかえない。

No	性別	年齢	地区	記述内容
36	女性	40 歳代	森吉地区	・福祉・介護系以外に正規雇用として働く場がなくなかなか転職も出来ず、パート勤めのまま定年を迎えたとき退職金もないこと。 ・高齢の親、自宅で生活している障がい者の兄弟、介護施設に入所している叔父（独身）の面倒を自分1人で行わなければならないこと。
37	男性	30 歳代	阿仁地区	卒業後の若い世代が戻ってきて、働きやすいと子育てしやすいとかの環境が大切なのかも知れないですね。おとなりの上小阿仁一人子供産まれるごとに、100万円の補助あるとか、思い切った政策があったら良いですね。とにかくシングルマザー・ファザーでも、行政のサポートがあれば助かると思います。少子化は今に始まった問題ではないと思うけど、これだけ独身が増えたのにも理由があるのかなと思います。若い市長が出たら良いかも知れないですね。そして役所の若い人が楽しく活やくできると良いと思います。のびのびと仕事できる環境作りが大切だと思います。北秋田市の若い職員が一番大切ですね!!他所に行ける選択ではなく、市に残ってくれたのだから、そこから始めるのが良いと思います。
38	答え ない	18～19 歳	合川地区	車道のセンターラインがない道路にはセンターラインを引いてほしいです。
39	男性	40 歳代	合川地区	都会への人口流出
40	女性	40 歳代	阿仁地区	良くも悪くも、時代変化しているのにおいつけていない人が多いのかな??都会にあこがれる時代っておわっていると思うので、土地のよさをもっともっと地元の人が見直して大切にしていかないと（ブランディング）... 外国の人にやすく買い叩かれたり、土地がどんどんあれてしまうと思い 心配しています。あれた土地は人の心もあれさせてしまう...。この土地だから出来る事や、文化のほりおこし、学校でも土地の事を学べるカリキュラム、地域の人との交流をもっともっと活発にしてほしいと思います。特に表面的な事だけでなく、文化やれきし、なぜそういう事になったか?なぜ大切にされてきたか?ドラマが伝わるとわかい方へもとどきやすいと思っています。個人的には、農薬まみれの慣行農法はすたれていくので、自然にやさしく真に人間にやさしい農法を手間ひまかけて行う人々を支援して伸ばして行って欲しいです。どんなに薬がふえたとしてもタバコをやめてもガンが減らない子どもの脳にもんだいが出るのは食があぶないからです。見ためではなく、本物を作れる土地があるので、土地に感謝出来る人はもっともっと作れるはずです。（※戦後からの日本の流れではなく、縄文から学ぶのはすばらしい!!!）
41	答え ない	30 歳代	合川地区	ローカルな地域がゆえに、政策が後手に感じる。衣食住のバランスが大切だと強く感じるが、どのバランスも崩れている。少子高齢化問題で、特に、少子に特化した支援を強く望む。ムダな財源の支出を抑えてでも、少子対策を進めてほしい。アンケートに答えたが、どの程度みな意見が反映されるか、疑問に思う。市を大切に思う若い担手の助成・支援・援助等を真剣に考えて欲しい。
42	女性	30 歳代	鷹巣地区	会社の人材不足

No	性別	年齢	地区	記述内容
43	男性	30 歳代	鷹巣地区	空き家が昔より目立つようになってきた
44	女性	40 歳代	森吉地区	どんどん加速化する高齢化、そして若者の減少。1 人でも多くの若者が住みたくなる魅力あるまちづくりをするために、若者を対象とした意見交換の場を開催して直接的な声を行政に要望したり…。
45	男性	30 歳代	鷹巣地区	今後、あらゆる分野での担い手不足が深刻化すると思う。行政においては、持続可能性の観点から、直営部分を減らしていく工夫が必要だと感じている。市業者だけでなく、市外県外業者にも門戸を開放し、早いうちに引き受け手の囲い込みが必要だと思う。
46	男性	20 歳代	鷹巣地区	町内会があまり機能していない。困りごとを相談しても「仕方がない」で済まされることが多い。若者の意見が通りにくい。
47	男性	30 歳代	鷹巣地区	今現在の職場は他の職場より。収入が少ないと思う。30 才でこの手取りは生活が苦しい一方である。物価高や不況等の世の中にあった生活、収入の増加、対策を行って欲しい（給付金や支援制度など）このままの暮らしではとても生きてはいけないと思うし、結婚や子育てまでには回る事が出来ないし、借金をしてまで生活をしなければいけない状態である。
48	男性	30 歳代	鷹巣地区	北秋田市にも、買い物がこんななちょうこうれいしゃ等でいると思うので、スーパーやコンビニ等が移動はんばい等をするのが良いと思う。北秋田市には、様々な悩みや、不安をかかえなからいっぱんきぎょうで仕事をしている人が多いので、会社側もその人によりそった人の話を聞いてもらいたい。障害者がそれぞれののうりょくを生かして仲間と一緒に仕事をしたり、生活したりするグループホームが欲しい。
49	男性	30 歳代	鷹巣地区	・北秋田市民病院への交通の便が悪い。 ・企業誘致、大館市のように二プロなど大企業を誘致してほしい。 ・高卒と同時に東京へ就職し、去年移住で戻って来ました。移住者に対してもう少し力を入れてほしい（実際にお金が不足しました。） ・アンケート回答したので商品券ください。
50	女性	20 歳代	森吉地区	・奨学金制度関連をもう少し力をいれてほしい。・昔から伝統芸能をやっていたが、地元の祭りがコロナ後から中止になっていて、伝統芸能を披露する場がなくなった。祭りがないので夏の楽しみが減った。
51	女性	20 歳代	鷹巣地区	若者不足、若者が町に残ろうと思えない街づくり。
52	女性	40 歳代	鷹巣地区	鷹巣体育館のバスケットゴールが壊れたまま。
53	女性	30 歳代	森吉地区	他県から結婚して引っ越してきたが、若い方が少なくコミュニケーションが取れるところや、働き先が少ないため選択肢がない。また旦那が農家の自営業なため、手伝わないといけないという感じで周りとの接点がほぼなく窮屈な生活をしている。
54	男性	18～19 歳	阿仁地区	自分が定年になる頃の北秋田市の人口や産業が心配である。

No	性別	年齢	地区	記述内容
55	男性	30 歳代	鷹巣地区	自分は子供を持つ予定はないが、産婦人科がないのは地域に深刻な影響を与える問題ではないかと心配している。
56	女性	20 歳代	合川地区	周りに若者がいなすぎる 何もかも不便過ぎて北秋田市に住み続けたいと思わない 高齢者のために高い税金を払いたくない 一生懸命働いてる若者がもっと報われる世の中になって欲しい 病院が無さすぎて将来が不安 ドラッグストアやサンデーのような店を増やしすぎ
57	女性	40 歳代	鷹巣地区	私の実家も北秋田ですが、若い 20 代が殆ど宮城やら東京など関東圏内に行き、片親の場合は地元を離れ子供と一緒に関東に住んでる方も居ます。残されたのは 60 代超えた親世代ばかりで今後空き家だらけになるのは目に見えてる状況。 何かあった時に助け合える状況では無くなると不安に思います。 若い人が流れて行かない努力 魅力あるまちづくりが何か無いものか？ どうしたら地元に残って貰えるのか？ 我が家の子供達も数年後には地元を離れて関東に行くと言っています。 自分の人生なので止める理由はありません。 でもそれはやはり地元の魅力が無いから つまらないからなんだと実感します。 子供達もここで終わりたいと思うのでしょうか。 自然豊かで良いところ、渋滞も無いし静かだし 魅力ある所はもっと魅力あるし利便性もある。 普通に生活するには困らない私たちと つまらない子供たち 私たち世代ももっと良い所に行きたいと言っている人も多いです
58	女性	40 歳代	合川地区	独身、老後の不安がある。
59	男性	30 歳代	合川地区	最近、自宅の付近に空き家が増えている。 北秋田市は賃貸住宅が少なく家賃が高いイメージがあるが活用されていない住宅が多すぎることにギャップを感じている。 若者の定住や婚活により出生率を増やすことも大事だが、家賃など生活コストを下げる意味でも空き家問題により一層取り組んで欲しいと思う。
60	女性	20 歳代	阿仁地区	子供が少ない事で部活動等が昔に比べて減っている。選択できるスポーツも少なく子供の可能性が減る。
61	女性	40 歳代	合川地区	北秋田市の賃金が安すぎて、子供達の為に使えるお金が、少ない。10 年くらいの職人より、1 年目の職人の方が給料が高いのは何故か？有資格者でも給料に、繁栄されないのは、何故か？毎月 11 万円くらいの手取りで、どうやって生活したらいいのか？

No	性別	年齢	地区	記述内容
62	男性	30 歳代	鷹巣地区	そもその給料ベースが全国的にも最下位レベルで苦勞しかない。中小企業が地域のベースになっているにも関わらず、仕事意欲が向上しないのは地域？国？の対策が大企業ベースになっているからだと思う。 家庭での節約は仕方ないが、地域を良くしよう、若者が集まりやすい環境にしなければならない行政が金を使わない、節約していたら誰も集まらないし活気は出ない。福祉の街として頑張るのも高齢者を大事にする事も良いことではあるが、若者が住みにくい街はどんどん廃れていくのが想像できる。
63	女性	30 歳代	鷹巣地区	・産婦人科でお産できないのは大問題だ。 ・街と警察が連携し祭時や行事で主要道路でも規制出来るようにするべきだ。 ・住民税が高い ・移住する方や世代交代した住民が増え、街なかの冬の雪寄せのマナーを見直すよう促して欲しい。
64	女性	30 歳代	合川地区	北秋田市は給与も低いし、視野が狭い人が多い、能力が無くても上に行く、人材不足だが人の程度が低いのでこのまま北秋田市にいる魅力を感じない
65	女性	40 歳代	森吉地区	北秋田市と言いながら、力を入れているのは鷹巣町が中心なのはなぜ？市役所がまったく連携が取れていないのはどうして？古い体制のままの行政機関に疑問しかない。特に病院の対応の悪さにはびっくりする。なんのために市民病院があるのかわからない。入院の場合は市民病院の素晴らしさを感じますが、外来の場合診察の数をこなすだけできちんとみてもらえない。偉そうな態度の医者腹が立つ。まともな病院を作れない北秋田市は情けない。教育もあまりに呑気で教師の質のなさ、知識の無さに驚く。子供たちが可哀想。最後に地域おこし協力隊には問題あり。いくら国からお金が出ているからと言っても地域おこしをたった数年で任期を終えることに意味はあるのですか？移住定住をずいぶんおしてますが、ここで定住するための仕事がなければ来る人などいません。いくら補助金を出しても一時的な資金にしかならず生活するに繋がらない。北秋田市は素敵な場所ですが行政のあり方に問題がありすぎる。役所内全体を総入れ替えするくらい変化をしないとこの先も変わらないと感じます。
66	女性	20 歳代	鷹巣地区	介護業務ですが、規定に満たない休憩時間などの労基違反労働、人手不足による長時間残業など劣悪な労働環境です。
67	男性	40 歳代	鷹巣地区	子供の減少の為、学校の統合。←通学が遠くなる。 独り身が増え、孤独死が増加。
68	男性	30 歳代	合川地区	雨の日や夜間など室内で子供が野球できるところない。隣の市を見ると必ずある。ある施設を活用して、1つそんなところを作ってほしい。
69	女性	20 歳代	合川地区	バスが通ってないので親がもし老後ひとり暮らしになった場合とても不安。

No	性別	年齢	地区	記述内容
70	女性	40 歳代	鷹巣地区	産婦人科の閉鎖 病院が遠方で受診しづらい
71	女性	30 歳代	鷹巣地区	・賃貸が高いから空き家を活用させ修繕を自分たちでする代わりに低価格で貸してくれたりしたらいいと思う。 ・こないだの米代川花火大会は一度中止になってすごく残念だった。また過疎化がすすむなって思ったけど頑張ってくれて復活してくれてよかった。でも誰かに仕事(ボランティア)が偏るのではなく、みんなで手分けして少しずつやればいいと思う。ボランティアや募金箱クラウドファンディングどんどんやった方がいいと思う。 北秋田市で行われるイベントを減らしては行けないとおもう。 ・子供が少ないからこそ手厚くできる教育サポートなど作り北秋田市が魅力的な市になって欲しい。 ・自分たちが老人になったとき、隣近所に人がいるかなと心配になる。
72	男性	30 歳代	鷹巣地区	子育てに関する手当や制度、事業をもっともっと充実させてほしい。例えば子供手当を増額するとか。上小阿仁村を見習って欲しい。 それから、問 12 に記載されているような制度や事業は何か PR しているのか？全然知らなかった。対象となる人に通知するとか。良い制度や事業があっても市民が知らなくて利用されないと意味がないのでは？調べれば出てくるのかもしれないが、自分で調べなければ知る由がないのは、ダメだと思う。
73	男性	20 歳代	鷹巣地区	もっと最低賃金を上げて、経済を回す努力をしてもらいたい。また、就職場所が少なく若者は県外に行く人が多いため人口が増えないのは当然だと思います。 高齢者に寄り添うのは勿論ですが、もっと若者の声を取り入れて北秋田市の魅力を伝えないと人工は減るばかりだと思います。都会の方が給料も高いし、なんでも揃っているのも魅力的です。 この意見を見ているか分かりませんが一応書いておきました！
74	男性	40 歳代	合川地区	空港・内陸線・路線バスへの補助金が真に理にかなっているものなのか、早急に精査しないと、共倒れとなる懸念がある。 内陸線もバスも空気を運んでいる状態。行政の誰もが言い出しっぺになりたくないと言わんばかりに問題を先延ばししているが、本当に良いのか？ 県でも貴重な空港という資源を優先するなら、内陸線とバスをやめてライドシェアを考えるなど、突飛な意見を反映させる柔軟さを受け入れてくれるかが、市に対しての心配なことです。 行政だからできることを模索し、市民をいくらか振り回してもいいので、果敢にチャレンジしてほしいです。
75	男性	40 歳代	合川地区	若い人の働き手が居ない。
76	女性	40 歳代	鷹巣地区	実家を継ぐ人がいない
77	男性	40 歳代	合川地区	給料は少しは上がっているが、控除後の手取りが少ない また物価が上がり生活が良くなったと感じられない。

No	性別	年齢	地区	記述内容
78	女性	30 歳代	鷹巣地区	介護と看護の給料の差がありすぎ。医療的なケアは看護師のみしか出来ないが。同じくらい貰ってもいいはず。毎日の介護ケアがなされているから小さな変化も見つけれれると思う。老後は、みなが通る道だからといって、介護のプロにもそれ相当の給料が発生してもいいはず。本当に離職がひどすぎる。人手不足なのに、高齢者は待った無しで次々入所する。毎日疲弊しています。今まさに、団塊の世代が多くなってきているので、どこの施設もそうだと思いますが。物価高なのに給料は上がり、子供たちが大きくなるにつれ、食費やら給食費やら児童館料やら、人数が多いと負担が凄いです。
79	女性	30 歳代	森吉地区	どんどん人口が減っていったそのうち仕事もなくなり遠くへ仕事に出なければならぬのではないかと不安 関東居住の友人も地元に戻って来たいと話していたが仕事の選択肢も少ない、賃金も低いからと踏みとどまっている
80	男性	40 歳代	鷹巣地区	北秋田市の全てに関わる事ですが、そろそろ次の世代に承継していかないと生まれる子供の数どころか子供を産む前に若い人が皆北秋田市から出ていってしまいます。これからの世代が暮らしやすい街づくりをするための基本は、若い世代に街づくりをさせる事です。70代80代が中心では何も変わりません。
81	女性	20 歳代	阿仁地区	自宅周辺での熊の目撃情報があると、心配で外に出られない。
82	女性	40 歳代	合川地区	①合川地区の公共交通の利便性は衰退している。後30年生きるとして、30年前より衰退している現状を目の当たりにして、今後利便性が上がるとは考えにくい。バスは幹線道路のみ、タクシーはない、駅は遠い。免許を返納すると生活不可能。合川に家を建て替えるのはリスクがあると考えている。循環バスはなぜ鷹巣だけなのだろうか？せめて高齢者にタクシーチケットを配布するなどの支援を検討してほしい。 ②ふるさと納税の寄付金の使い道について市民の意見を取り入れてほしい。寄付金で北秋田市の野球場を整備してもらいたい。中央公園野球場のフェンスだけの修繕だけではなく、近隣の自治体の球場のようなナイターもできるレベルの球場をぜひ整備してもらいたい。
83	女性	20 歳代	鷹巣地区	病院の数、病棟数が顕著に減少している
84	女性	40 歳代	阿仁地区	高齢者の病院への通院、買い物。
85	女性	20 歳代	合川地区	会社の人々が半分以上、県外から来ている人で構成されていて働き手が減っているんだなと思いました。地元に戻ってきたい若者はたくさんいるけど働くところがないのが問題だと思いました。
86	女性	40 歳代	鷹巣地区	最近、少しずつではあるけど、空き家や会社や工場などの倒産が増えてきて、倒壊や不審火などの危険性やそれに伴う防犯面が心配です。
87	男性	30 歳代	鷹巣地区	介護職の会社で働いていますが、低賃金・長時間労働は当たり前で退職者が多く、間もなく北秋田市の介護業界は限界を迎えます。三六協定を超える残業時間をサービス残業にさせられ、休憩時間は1時間取れない。劣悪な労働環境です。

No	性別	年齢	地区	記述内容
88	女性	30 歳代	鷹巣地区	・人口減少による利用者減少の観点から、今後バス等の公共交通機関がさらに充実する未来が期待できない。 ・核家族化、共働き等、家庭環境は都市も地方も同じ様に変化しているが、生活環境や子育てする環境は住む場所によって大差があり、自然豊かで子育てには素晴らしい場所であるが残念に感じている。 ・都市部では小学生にもなれば、通学用スクールバスに限らず、放課後習い事に出かける際など、バス等の公共交通機関を気軽に利用し移動出来るのに対し、地方は親の送迎等が無ければ移動が困難な事が課題であると感じている。 ・今後、子供が自分だけで移動出来るようになった際、親の送迎等がなくとも移動出来る様、学校や病院、住宅街といった場所に細かく停留所を設定したコミュニティバスや、子供用の定額バス等の充実を期待したい。
89	男性	30 歳代	鷹巣地区	高齢者の車問題。勿論車がないと生活できないのは理解できるが傍目に見ていても、「眼が悪い」「耳が遠い(日常会話の音量ですら聞き取れない)」など言い方は悪いが「よくその状態で車を運転できるな…」という高齢者が思ったより多い。
90	女性	30 歳代	阿仁地区	市民病院でのお産の扱いの中止。
91	答え ない	30 歳代	森吉地区	・市役所の福祉課の人は保育園に全て丸投げで、協力性がない。 ・園の年配の人の意見が強すぎてやりたいことができない、言いたいことが言えない。
92	女性	40 歳代	合川地区	この先ここで暮らしていくのに、公共交通が気になります。高齢者が安心して車を手放せるよう、ライドシェアなど利便性の高い交通整備をお願いしたいです。
93	男性	30 歳代	鷹巣地区	【心配なこと】 集客がなく寂しい街だと感じてる。 スポーツ振興（100 キロマラソン）で賑わってるのでスポーツに力を入れて欲しい。 今年6月に行われた「ハチ公きりたんぼライド」のようにスポーツイベントを通じて他の地域から来訪のきっかけをつくってはどうか…
94	男性	40 歳代	鷹巣地区	人がいない、若者がいない、年寄りばかりで将来性が全くない。あなたの近所を見れば高齢者夫婦ばかりではありませんか？ 20 年後を考えるとこの市は持ちません。 これから冬になりますが除雪作業をする建設会社の作業員も高齢者が多く平均年齢が非常に高いです。豪雨による道路被害の復旧も昔に比べてかなり遅い様に感じます。 SDGs や男女共同参画など、この日本の田舎には本当にどうでもいい事です。男女共同参画などやって市の人口が増えると思ってますか？それよりも今、現在の生活の方が大変です。これから冬になりますが電気代は上がり灯油も値段が下がらず大変困ってます。

No	性別	年齢	地区	記述内容
95	男性	30 歳代	鷹巣地区	以前やっていた「ハローキティ」とのコラボに他の市から移住してきた私の妻は住民票等にキティが描かれていたことに非常にびっくりしており『これきっかけで移住する人も増えると思う』と言っていたが、突如として無くなったことに残念がっていた。 また、若者の定住を図ろうとしている割に仕事が圧倒的に少ない。介護や土木関係といった専門職が大半を占めており、県外へ出た方が仕事を探しやすいと感じる人も多いと思う。
96	男性	40 歳代	合川地区	自分の子供は「北秋田市は若者が魅力を感じないまち」と言っており、県外や他市町村に出てしまった。北秋田市に合併してからは政策もブレブレな感じが否めない。何に重きを置いているのだろう。今は自分たちも動けるから何とかやっていけてはいるが、高齢になったり、動けなくなったりと状況が変われば北秋田市に住み続けて大丈夫か？と心配することになるのだろう。どこぞの町のように高齢者率が高いのに子育て環境を充実させ、住人のニーズとかけ離れたサービスを展開するようなことを北秋田市にはしてもらいたくない。森吉山をはじめ自然に固執しすぎているのも心配の1つだ。
97	女性	40 歳代	鷹巣地区	・現在地域おこし等の活動は、主催者側の自己満足で留まっている感じが強く、せっかく企画して開催しているのに、なんとなく参加しづらい雰囲気があると思います。飛び込む勇気もありませんが… ・時代と言われればそれまでですが、昔はこども会中心に町民全体でも廃品回収、クリーンアップ、もちっこまつりや雪像作りなどして楽しかった記憶があります。
98	女性	30 歳代	鷹巣地区	出産し育休後フルタイムで職場復帰しましたが、想像以上に子供の体調不良などによる急な休みで仕事と子育ての難しさを痛感しています。大館市では病児保育ができる施設がありますが北秋田市には病後児保育しかなく、仕事を休むしかないのが今後北秋田市でも病児保育可能な施設・機関が出来るとありがたいです。
99	女性	20 歳代	鷹巣地区	今年久しぶりに阿仁の花火大会に行ったら、人がとても集まっていて驚きました。嬉しかったです。どんどん阿仁が知られていって内陸線に沢山乗ってほしいです。
100	男性	20 歳代	鷹巣地区	・内陸線潰した方がいい、税金ももったいない ・阿仁とかも潰して、全員鷹巣地区に引っ越させた方が後々除雪とかも楽になると思う ・市議会議員の皆様も誰でも思いつきそうな薄っぺらい質問しかしてないから、もっと協議を深めるという意味でも、議員さんの勉強会とか開いた方がいい
101	女性	30 歳代	合川地区	・小児科の個人病院設立など何かあった時にすぐ対応できる病院がほしい。17 時過ぎに子供が怪我をして市民病院から各個人病院へ問い合わせたが、どこも対応してくれなかった。次の日の朝まで待って大館まで行くしかなかった。 ・冬に子供が遊べる施設をもっと増やしてほしい。

No	性別	年齢	地区	記述内容
102	女性	30 歳代	鷹巣地区	・小児科も見れる開業医が1人しかいなく、またその方が子ご高齢なので、病院を閉めたときにどこに通えばいいのかわからず不安に思っている。またそれに限らず皮膚科や眼科などが少なく、遠方まで通わなければならない不便。 ・市民病院は外側だけが立派で、医療機器もたいして揃っていないので、ご高齢の方が手術等が必要になったときに、結局大学病院等に転院させられていると聞いている。今後の医療が非常に心配。産科がなくなってしまったのも、ますます少子化に拍車がかかると思うので、北秋田市の未来は暗いと感じている。
103	男性	40 歳代	鷹巣地区	駅前はずっかりシャッター街になってしまいました…交通機関の動線を考えると仕方ない事なんだろうけども
104	男性	30 歳代	阿仁地区	・人手不足による廃業など ・今後の交通機関、免許を返納した後の交通機関がない ・人口減少により、医療機関の質の維持が難しくなっているのではないかな
105	女性	20 歳代	森吉地区	・上司からのパワハラ ・プライベート監視 ・誹謗中傷
106	男性	40 歳代	鷹巣地区	・空き家、シャッター街、大型店舗でのテナントの撤退等経済に不安を感じる。 ・今は運転できるのでいいが、交通機関についても将来的には不安を感じている。

9. クロス集計分析（参考）

○問8－問13 クロス集計（既婚・独身・結婚希望の有無と、予定する子どもの数の関係）

問8 結婚についてお尋ねします。（当てはまるもの1つに○）

問13 現在、何人の子供がいますか。また、今後何人の子供をもつ予定ですか。（それぞれの人数をご記入ください）

予定する子どもの 数合計（問13(3)）		合計	0人	1人	2人	3人	4人	5人以上
結婚の状況（問8）								
全体		(n=416)	43.3%	15.4%	24.0%	13.7%	2.6%	1.0%
既婚 ・予定者 (222名)	結婚している（既婚者）	(n=210)	9.0%	21.0%	39.5%	23.8%	5.2%	1.4%
	近い将来、結婚する予定がある（結婚予定者）	(n=12)	83.3%	0.0%	8.3%	0.0%	0.0%	8.3%
独身者 (193名)	結婚希望者	結婚する予定はいまのところないが、いずれはしたい	(n=79)	64.6%	13.9%	13.9%	7.6%	0.0%
		男性	(n=40)	60.0%	7.5%	22.5%	7.8%	0.0%
		女性	(n=39)	69.2%	20.5%	5.1%	5.1%	0.0%
	非希望者	以前は結婚を希望していたがあきらめた	(n=8)	87.5%	12.5%	0.0%	0.0%	0.0%
		結婚は特に考えていない	(n=106)	86.8%	7.5%	4.7%	0.9%	0.0%

・既婚・結婚予定者の予定する子どもの数

既婚者は、子どもを予定する者（「0人」でない）が91%を占め、そのうち約7割が複数人を予定している。一方、結婚予定者は、子どもを予定する人が16.6%のみである。

・独身者の予定する子どもの数

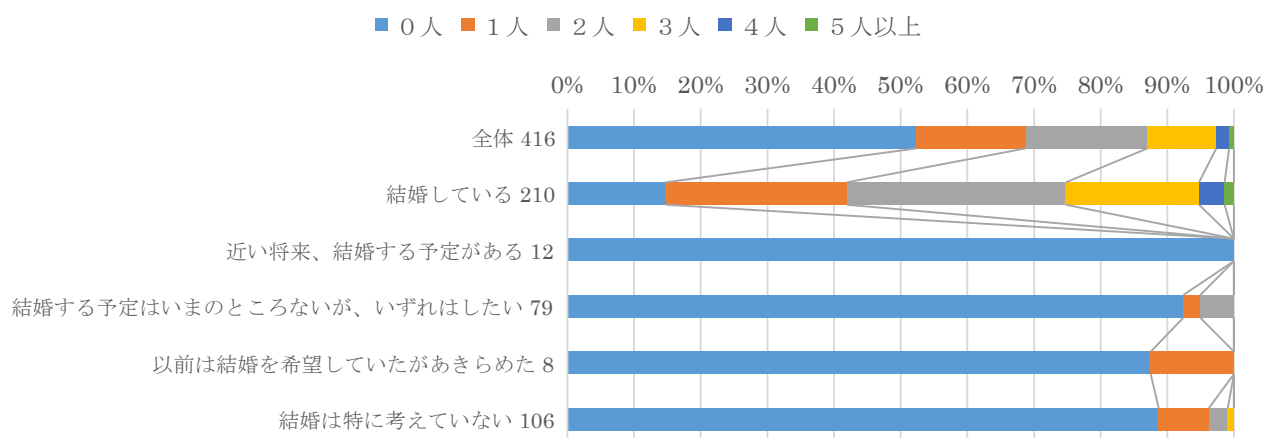
独身者のうち、結婚希望者は79名で、独身者の40.9%である。

結婚希望者のうち、子どもを予定する者は35.4%であり、半数にとどかない。子どもの予定人数は、「1人」と「2人」が13.9%であり、「3人」が7.6%で続く。

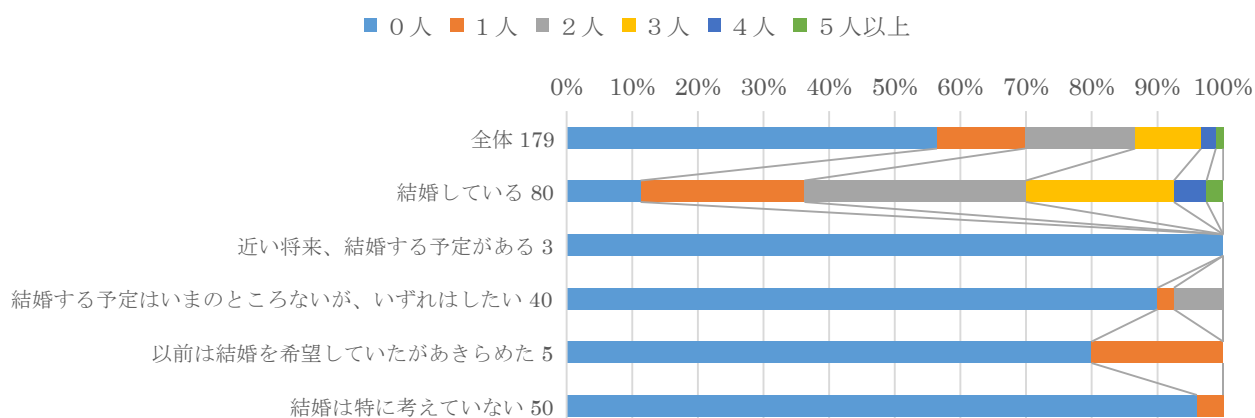
男女別では、男性の子どもを予定する割合が40.0%で、女性の30.8%より9.2ポイント高い。人数も、男性は「2人」が22.5%、「3人」が7.8%とともに女性より高い一方、女性は「1人」が最も多い。総じて、結婚希望者のうち男性が、人数を含め子どもを望む傾向にある。

既婚者と、結婚予定者および結婚希望者では、予定する子どもの数に大きな開きがある。

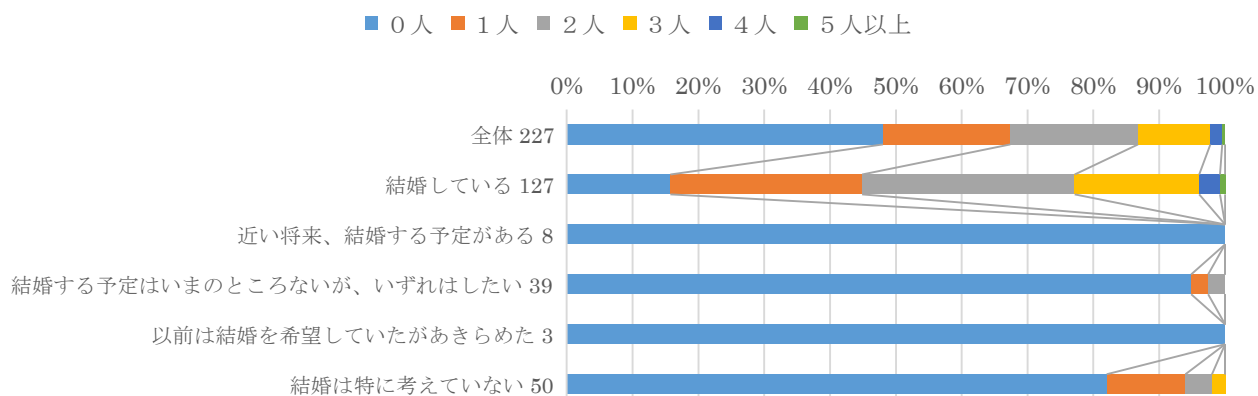
結婚の状況（問８）と現在の子どもの数（問１３(１)）のクロス



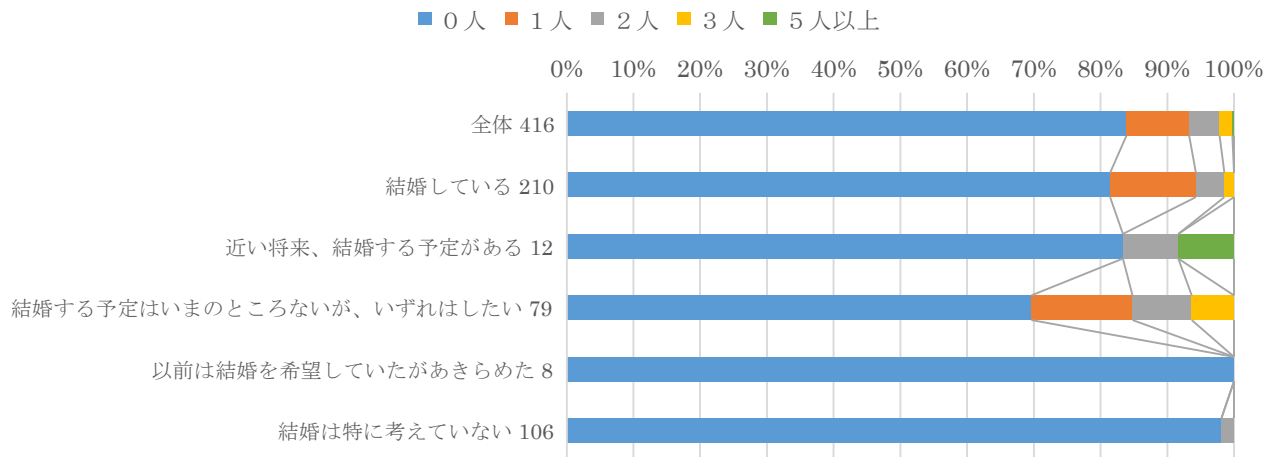
結婚の状況（問８）と現在の子どもの数（問１３(１)）のクロス (男性)



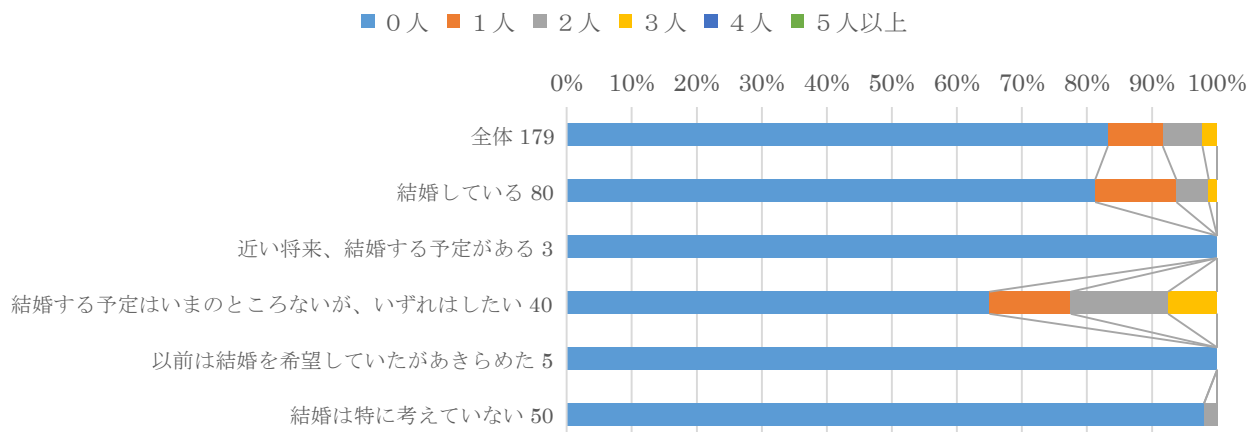
結婚の状況（問８）と現在の子どもの数（問１３(１)）のクロス (女性)



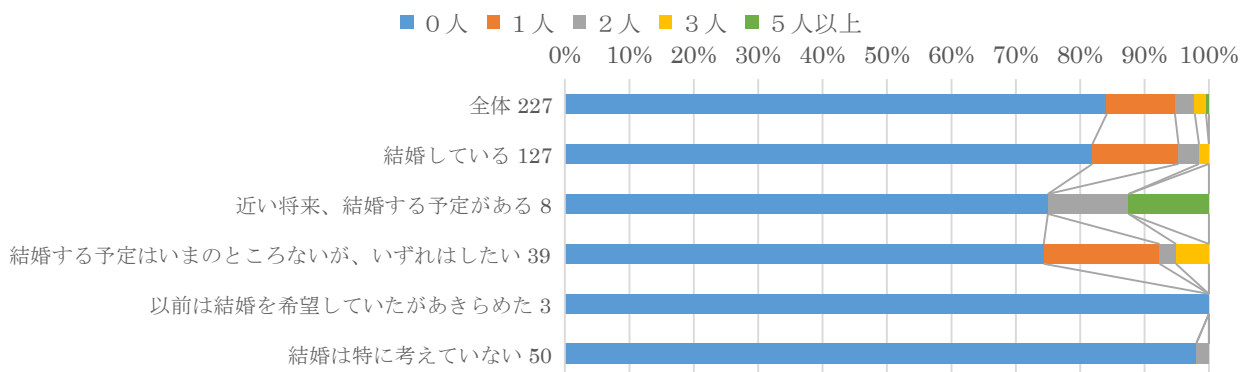
結婚の状況(問8)と今後もつ予定の子ども数(問13(2))のクロス



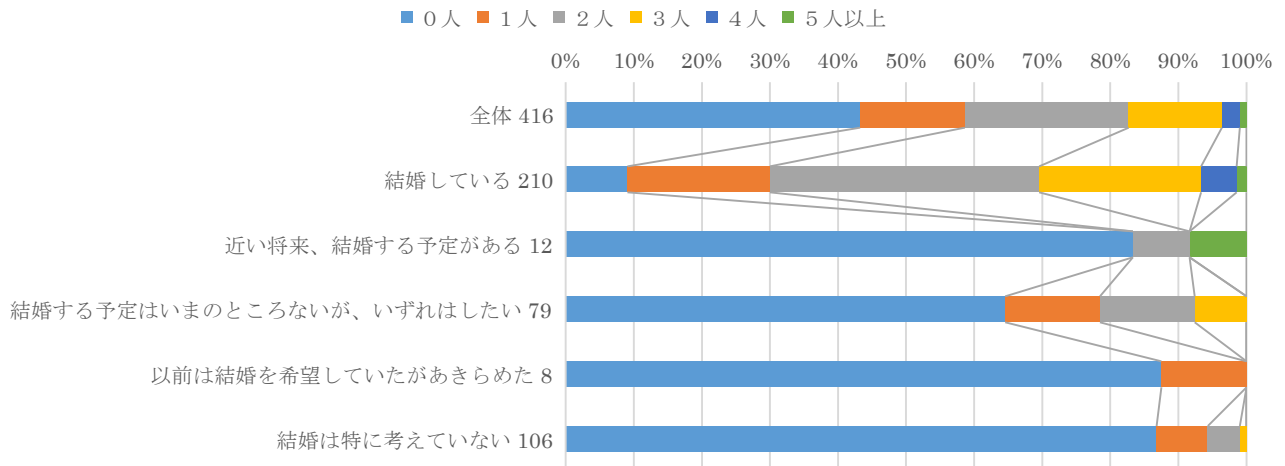
結婚の状況(問8)と今後もつ予定の子ども数(問13(2))のクロス (男性)



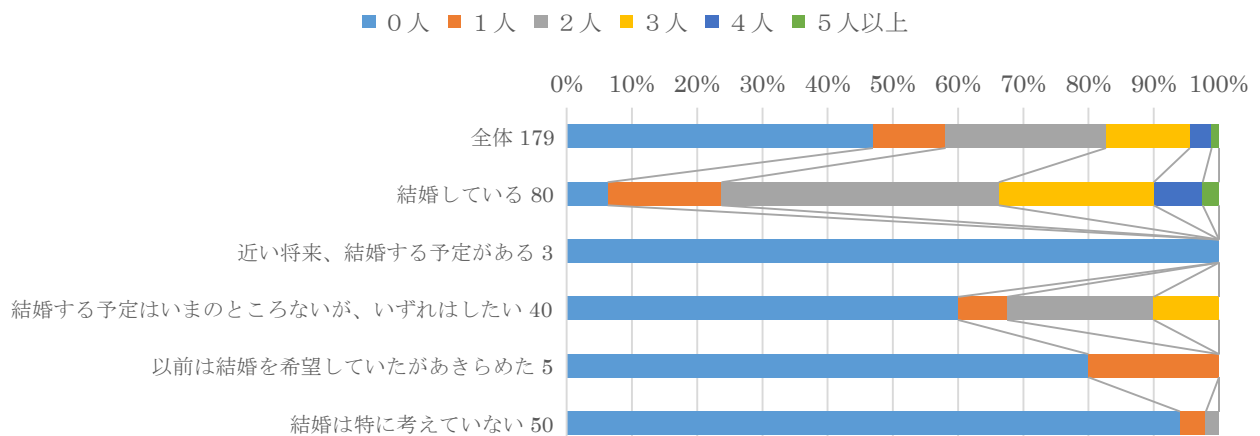
結婚の状況(問8)と今後もつ予定の子ども数(問13(2))のクロス (女性)



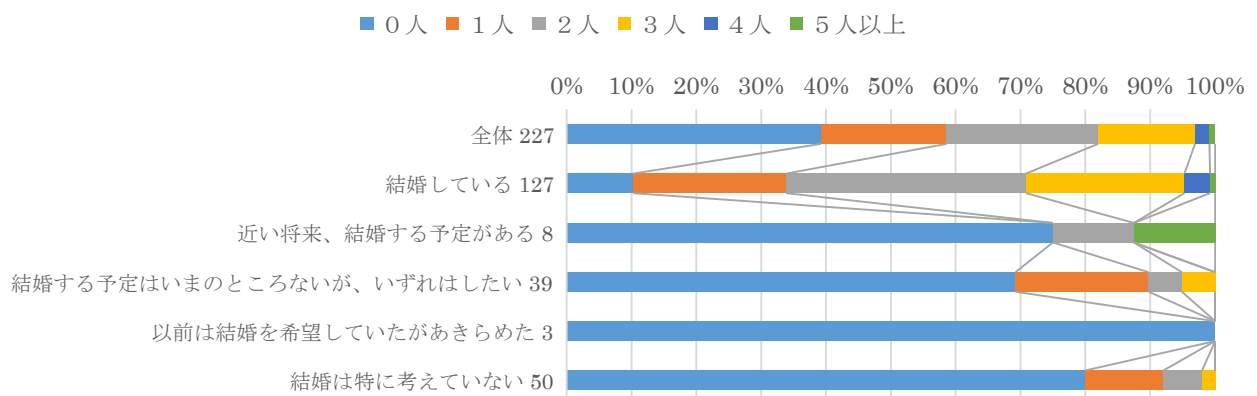
結婚の状況（問 8）と子どもの予定人数合計（問 1 3 (3)）のクロス



結婚の状況(問 8)と子どもの予定人数合計(問 1 3 (3))のクロス（男性）



結婚の状況(問 8)と子どもの予定人数合計(問 1 3 (3))のクロス（女性）



○問 8－問 16 クロス集計（既婚・独身・結婚希望の有無と、子どもが欲しくない理由の関係）

問 8 結婚についてお尋ねします。（当てはまるもの 1 つに○）

問 16 問 14 で「こどもは欲しくない」と答えた方にお尋ねします。そう思う理由は何ですか。（当てはまるものすべてに○）

子どもが欲しくない理由（問 16）		結婚の状況（問 8）	合計	子どもが好きではないから	子どもを上手に育てられるか不安だから	仕事や生きがいと子育ての両立が難しいと思うから	介護と子育ての両立が難しいと思うから	子育てに関して配偶者や家族の協力が得られないと思うから	経済的負担が大きいため	夫婦だけの生活を大切にしたいから	子どもを取り巻く社会環境が良くないから	その他
全体			(n=66)	22.7%	56.1%	33.3%	10.6%	3.0%	48.5%	7.6%	16.7%	19.7%
既婚・予定者	結婚している		(n=5)	20.0%	60.0%	40.0%	20.0%	0.0%	60.0%	20.0%	0.0%	40.0%
	近い将来、結婚する予定がある		(n=4)	25.0%	50.0%	25.0%	0.0%	0.0%	50.0%	50.0%	25.0%	25.0%
独身者	結婚希望者	結婚する予定は今のところないが、いずれはしたい	(n=6)	0.0%	50.0%	16.7%	0.0%	0.0%	66.7%	16.7%	0.0%	0.0%
		男性	(n=2)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
		女性	(n=4)	0.0%	75.0%	25.0%	0.0%	0.0%	50.0%	25.0%	0.0%	0.0%
	非希望者	以前は結婚を希望していたがあきらめた	(n=0)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
		結婚は特に考えていない	(n=51)	25.5%	56.9%	35.3%	11.8%	3.9%	45.1%	2.0%	19.6%	19.6%

・既婚・結婚予定者

既婚者は、「子どもを上手に育てられるか不安だから」、「経済的負担が大きいため」が 60.0%で最も高く、「仕事や生きがいと子育ての両立が難しいと思うから」、「その他」が 40.0%、「子供が好きではないから」、「介護と子育ての両立が難しいと思うから」、「夫婦だけの生活を大切にしたいから」が 20.0%で続く。結婚予定者も類似しているが、「夫婦だけの生活を大切にしたいから」の割合が既婚者と比較し高い。

・独身者

・結婚希望者

「経済的負担が大きいため」が 66.7%で最も高く、「子どもを上手に育てられるか不安だから」が 50.0%で続き、その他項目は 10%台である。

男女別では、男性は「経済的負担が大きいため」が 100%であり、女性の 50.0%を上回る。一方で、「子どもを上手に育てられるか不安だから」、「仕事や生きがいと子育ての両立が難しいと思

うから」、「夫婦だけの生活を大切にしたいから」の項目は女性のみ回答している。男性は経済的な理由のみであるのに対し、女性は夫婦生活に関する項目も理由としている。

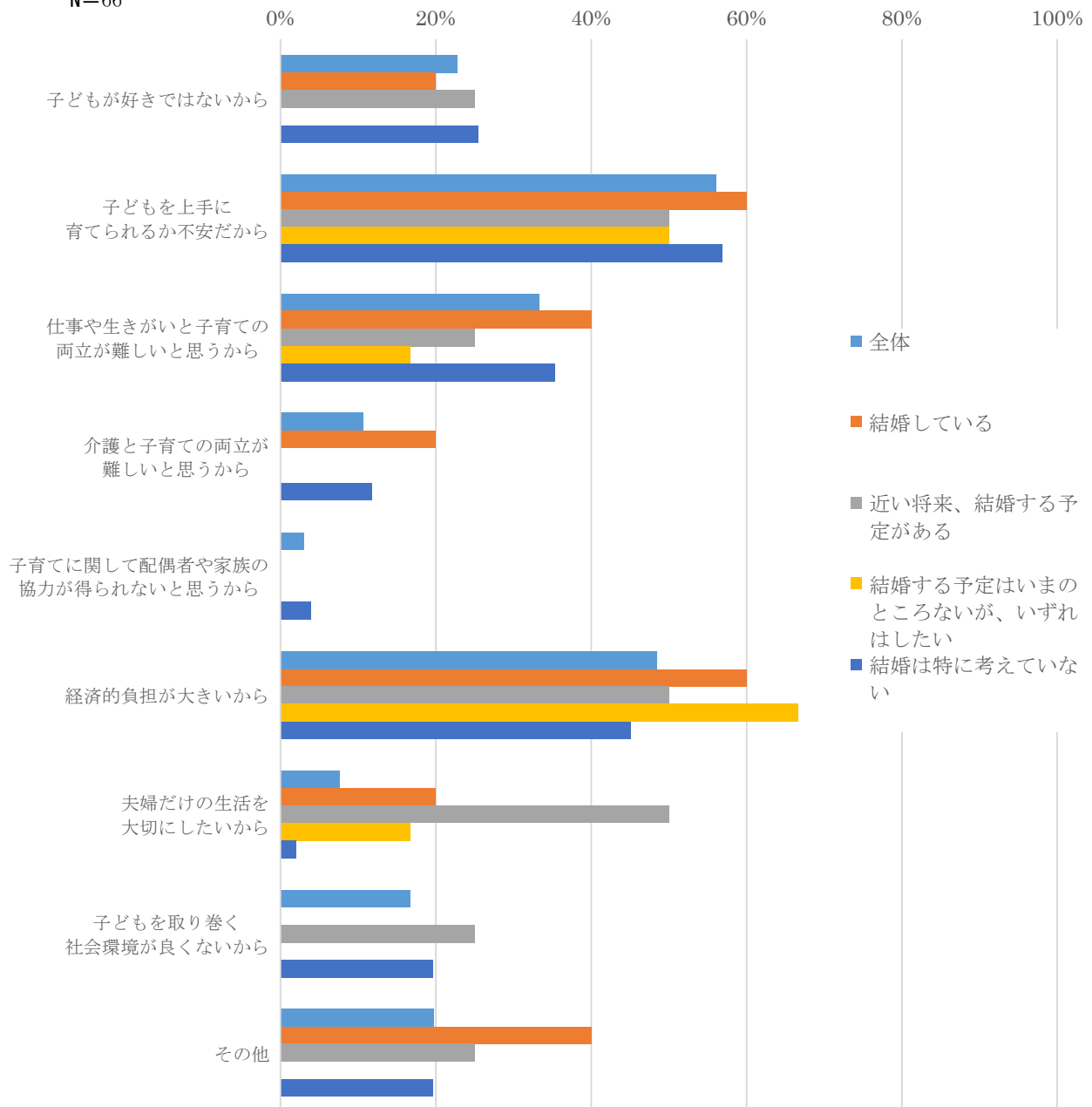
・結婚非希望者（「結婚は特に考えていない」のみ）

「子どもを上手に育てられるか不安だから」が56.9%で最も高く、「経済的不安が大きいから」が45.1%、「仕事や生きがいと子育ての両立が難しいと思うから」が35.3%、「子供が好きではないから」が25.5%と続く。

既婚者・結婚予定者と、独身者（結婚希望者・非希望者両方）とも、子育ての不安と経済面の不安の両面が高く、それぞれの特別な傾向は見られなかった。

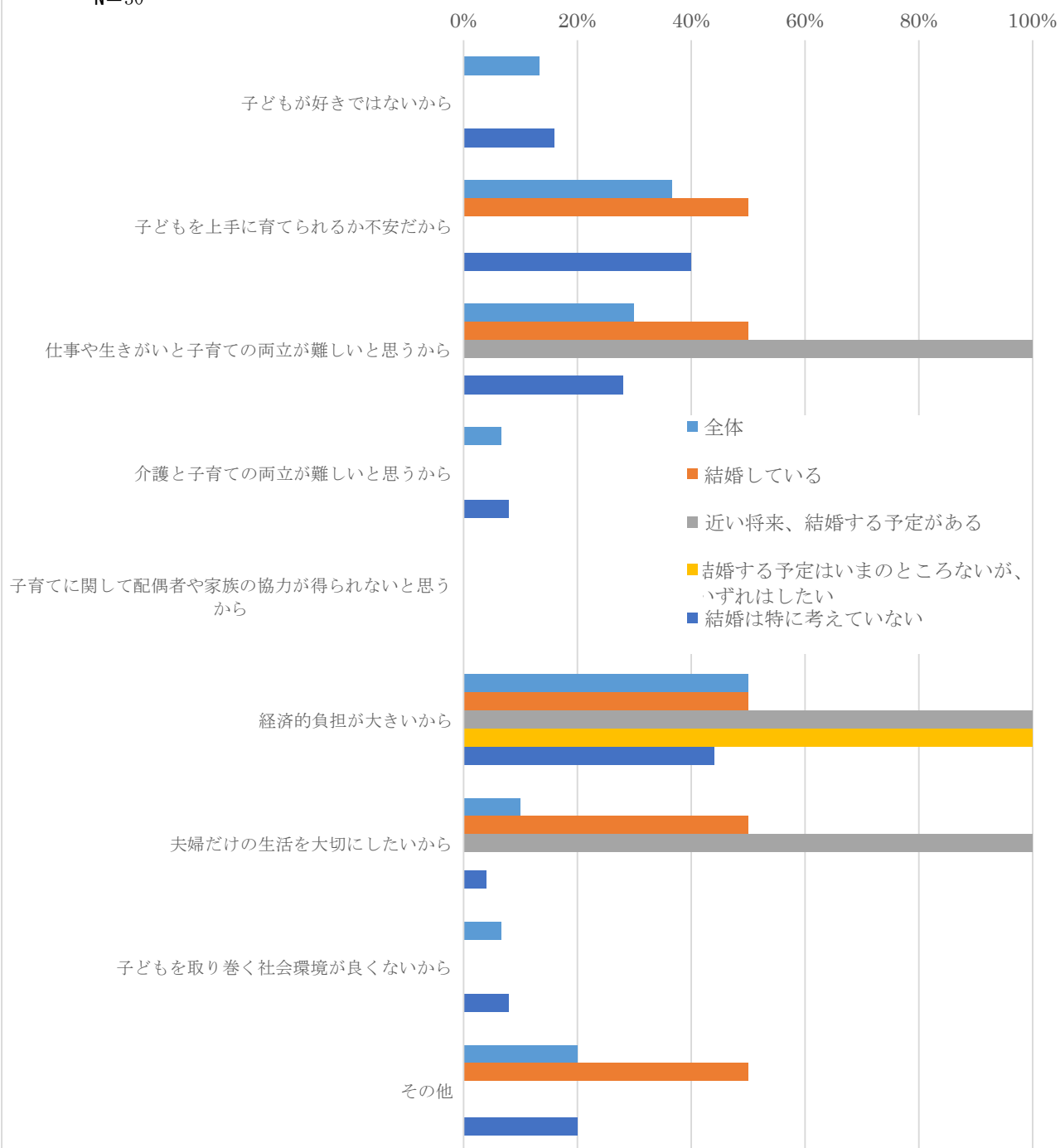
結婚の状況（問8）と子どもが欲しくない理由（問16）のクロス

N=66



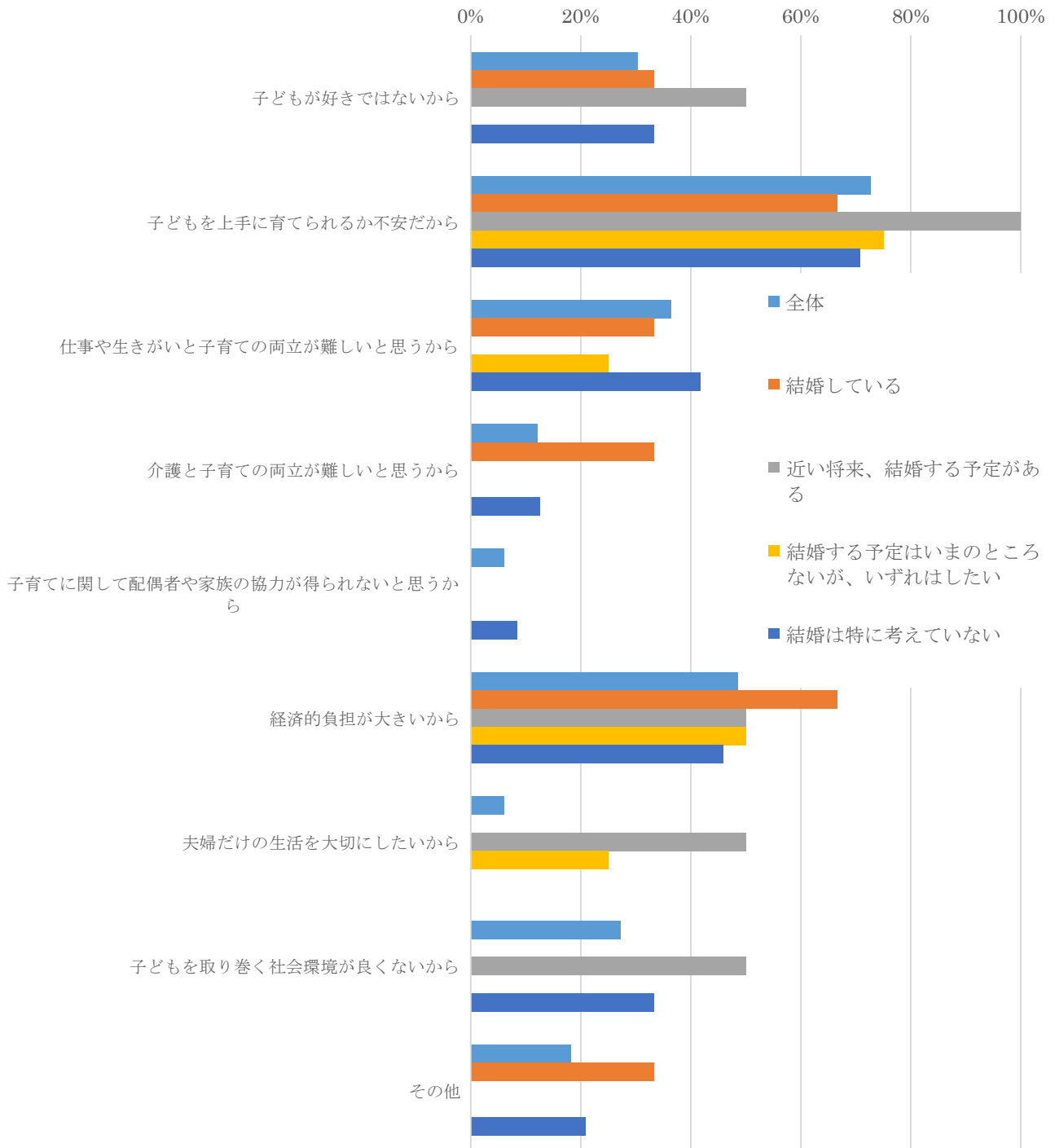
結婚の状況(問8)と子どもが欲しくない理由(問16)のクロス (男性)

N=30



結婚の状況(問8)と子どもが欲しくない理由(問16)のクロス (女性)

N=33



Ⅲ. 調査票

次ページより
第3次北秋田市総合計画等の策定
に向けたアンケート調査
調 査 票

第3次北秋田市総合計画等の策定 に向けたアンケート調査へのご協力をお願い

市民の皆さまには、日ごろから市政運営にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

このアンケート調査は、R8年度を始期とする「第3次北秋田市総合計画」及び「北秋田市人口ビジョン」、「次期総合戦略」の策定にあたり、「人口の将来展望」を把握するため、「結婚や出産、子育て」に関する生活意識・行動の実態について、市内にお住いの「18歳以上から49歳以下」の方の中から無作為に抽出した1,000人の皆さまにお願いするものです。

回答は無記名で作成いただくほか、内容はすべて統計的に処理しますので、個人情報が特定されることはありません。

お忙しいところ大変恐れ入りますが、何卒率直なご意見をお聞かせ願います。

令和6年11月

北秋田市長 津谷 永光

ご記入にあたってのお願い

1.回答方法

・「本調査票（紙）」又は「WEB」でのいずれかでご回答願います。

2.ご記入していただく方

・封筒の宛名のご本人様がお答えいただくようお願いいたします。

3.ご回答にあたって

【調査票（紙）】

- ・調査票は両面に印刷されており、全11ページです。
- ・調査票でのご回答は、黒のボールペンや鉛筆等でお書きください。
- ・ご記入いただいた調査票は同封の返信用封筒（切手は不要です）に入れて、郵便ポストへご投函ください。

【WEB】

- ・WEBでのご回答を希望される方は上記QR又はURLよりアンケートへお進みください。
- ・回答を途中で保存することができませんので、最後まで続けてご回答ください。
- ・WEBでの回答の場合は、調査票（紙）の返送は不要です。

4.回答期限

令和6年11月18日（月）まで



【調査委託先 及び 調査票（紙）送付先】

株式会社あきぎんりサーチ&コンサルティング 電話：018-863-1221 F A X：018-863-1245

【調査委託元 及び 問い合わせ先】

北秋田市役所 総合政策課政策係

※お問い合わせ受付時間：平日 8:30～17:15

電話：0186-62-6606 F A X：0186-63-2586

I あなたについてお尋ねします

問1 あなたの性別をお尋ねします。(当てはまるもの1つに○)

1 男性

2 女性

3 答えない

問2 あなたの年齢をお尋ねします。(当てはまるもの1つに○)

1 18～19 歳

2 20 歳代

3 30 歳代

4 40 歳代

問3 お住まいの地域をお尋ねします。(当てはまるもの1つに○)

1 鷹巣地区

2 合川地区

3 森吉地区

4 阿仁地区

問4 あなたは北秋田市出身（主に育った地域）ですか。(当てはまるもの1つに○)

1 北秋田市の出身である

2 北秋田市の出身ではない

II 地域に対する誇りや愛着について

問5 北秋田市あるいはお住まいの地域に対して「誇り」や「愛着」を感じていますか。
(当てはまるもの1つに○)

1 とても感じている

2 ある程度感じている

3 わからない、どちらでもない

4 あまり感じていない

5 感じていない

} → 問7へ

問6 問5で「とても感じている」または「ある程度感じている」と答えた方にお尋ねします。その「誇り」や「愛着」の対象は何ですか。(当てはまるものすべてに○)

1 自然の豊かさ

2 歴史、伝統や文化

3 祭りや行事、イベント

4 地域の人々の人情、人柄

5 治安の良さ

6 農業、木材業など地域の産業

7 その他（具体的に：

)

Ⅲ 暮らしについて

問7 次の項目について、北秋田市での暮らしの満足度はどうですか。
(それぞれについて当てはまるもの1つに○)

項 目	満 足 度				
(1)交通の利便性	1 満足	2 やや満足	3 普通	4 やや不満	5 不満
(2)居住環境	1 満足	2 やや満足	3 普通	4 やや不満	5 不満
(3)買い物の利便性	1 満足	2 やや満足	3 普通	4 やや不満	5 不満
(4)医療機関・サービス	1 満足	2 やや満足	3 普通	4 やや不満	5 不満
(5)福祉施設・サービス (子育て・介護・障がい)	1 満足	2 やや満足	3 普通	4 やや不満	5 不満
(6)防犯・防災	1 満足	2 やや満足	3 普通	4 やや不満	5 不満
(7)公共施設(体育館・図書館など)	1 満足	2 やや満足	3 普通	4 やや不満	5 不満
(8)自然環境	1 満足	2 やや満足	3 普通	4 やや不満	5 不満
(9)教育環境	1 満足	2 やや満足	3 普通	4 やや不満	5 不満
(10)地域活動の充実	1 満足	2 やや満足	3 普通	4 やや不満	5 不満

Ⅳ 結婚について

問8 結婚についてお尋ねします。(当てはまるもの1つに○)

- | | |
|---------------------------|----------|
| 1 結婚している | |
| 2 近い将来、結婚する予定がある | |
| 3 結婚する予定は今のところないが、いずれはしたい | → 問10へ |
| 4 以前は結婚を希望していたがあきらめた | } → 問11へ |
| 5 結婚は特に考えていない | |

問9 問8で「結婚している」または「近い将来、結婚する予定がある」と答えた方にお尋ねします。
結婚相手とはどこで知り合いましたか。(当てはまるもの1つに○)

- | | | |
|---|---------------------|------|
| 1 職場や仕事関係 | 2 幼なじみ | |
| 3 サークル・クラブ・習い事などの趣味 | 4 学校 | |
| 5 お見合い | 6 友人や知人の紹介 | |
| 7 婚活イベント | 8 マッチングアプリ、マッチングサイト | 問12へ |
| 9 SNS (Facebook、X (旧 Twitter)、Instagram など) | | |
| 10 結婚相談所・結婚支援センターなどの組織 | | |
| 11 その他(具体的に:) | | |

問 10 問 8 で「結婚する予定は今のところないが、いずれはしたい」と答えた方にお尋ねします。
どのような出会い方を希望もしくは実践していますか。(当てはまるものすべてに○)

- 1 学校内や職場、仕事関係など日常生活の中で
- 2 サークルやクラブ活動、習い事などプライベートな活動の中で
- 3 以前から知っている幼なじみなど
- 4 友人や知人に紹介してもらう
- 5 結婚サポーターや結婚相談所、結婚支援センターなどを通じた個別のお見合い
- 6 婚活イベントに参加
- 7 マッチングアプリ、マッチングサイトを活用
- 8 SNS (Facebook、X (旧 Twitter) など)
- 9 何もしておらず希望の出会い方は特にない
- 10 その他 (具体的に:)

問 11 問 8 で「以前は結婚を希望していたがあきらめた」または「結婚は特に考えていない」と答えた方にお尋ねします。その理由は何ですか。(当てはまるものすべてに○)

- 1 経済的に余裕がないから
- 2 時間に余裕がないから
- 3 仕事や学業に専念したいから
- 4 自分は結婚するにはまだ若いから
- 5 希望する結婚相手に出会えなかった (出会えそうにない) から
- 6 周囲に未婚の異性が少ないから
- 7 結婚する必要性を感じないから
- 8 親の介護などで結婚する状況にないから
- 9 結婚生活が大変そうだから
- 10 1 人のほうが気楽だから
- 11 結婚に向けて行動を起こすことは面倒だから
- 12 人とのコミュニケーションが苦手だから
- 13 自分に自信がないから
- 14 異性とうまく付き合えないから
- 15 適当な相手にめぐりあわないから
- 16 その他 (具体的に:)

問 12 すべての方がお答えください。

北秋田市で行っている次の制度や事業を知っていますか
(それぞれについて当てはまるもの1つに○)

- (1) 結婚生活応援金：結婚した夫婦に対する1組10万円の交付（夫婦同居で市内に居住、夫婦の合計年齢が80歳以下など諸条件あり。金額は20万円になるケースあり。）

1 知っている

2 知らない

- (2) 北秋田市出会い・結婚支援事業：「NPO 法人出会いの杜プロジェクト」が受託し運営する結婚相談・お見合い・イベント・セミナーなどの事業

1 知っている

2 知らない

- (3) あきた結婚支援センター：秋田県と県内市町村、団体等が共同運営する公的組織。結婚コーディネーターによる相談対応やマッチング（お見合い）、出会いイベントの主催や紹介などを実施

1 知っている

2 知らない

- (4) 結婚サポーター：秋田県に登録し、地域における「世話焼きさん」として、結婚支援活動を行うボランティア。（北秋田市の結婚サポーター：8月末現在14名）

1 知っている

2 知らない

V 出産・子育てについて

問 13～18 は、市民の皆さまの希望（理想）とする子どもの数と現実との間に差があるかを尋ねる設問です。

問 13 現在、何人の子供がいますか。また、今後何人の子供をもつ予定ですか。
（それぞれの人数をご記入ください）

現在の子どもの数		人	} ⇒ 合計		人
今後持つ予定の子どもの数		人			

※子どもがいない場合、または予定がない場合は「0」とお書きください。

問 14 希望（理想）とする子どもの数は何人ですか（何人でしたか）。
（当てはまるもの 1つに○）

- 1 1人
- 2 2人
- 3 3人
- 4 4人
- 5 5人以上
- 6 子どもは欲しくない → 問 16 へ

問 15 問 13 の答え（現在の子どもの数と予定する子どもの人数の合計）が、問 14 の答え（希望する子どもの人数）を下回った方にお尋ねします。
現在の子どもの人数が希望の人数を下回った理由は何ですか。（当てはまるもの すべてに○）

- 1 子育てや教育の経済的負担が大きいから
- 2 仕事や生きがいと、出産、子育ての両立が難しいから
- 3 介護と出産・子育ての両立が難しいから
- 4 年齢的に妊娠・出産が難しいから
- 5 健康的・体質的な理由で妊娠・出産が難しいから
- 6 子育てに対する家族の協力が得られないから
- 7 子どもを上手に育てられるか不安だから
- 8 それまでの子育ての大変さから、希望の人数をあきらめたから
- 9 夫婦の時間も大切にしたいと思ったから
- 10 欲しいけれどもできないから
- 11 その他（具体的に： _____ ）

VI 雇用・就業について

問 19 現在、仕事についていますか。(当てはまるもの1つに○)

- 1 仕事についている
2 仕事についていない → 問 21 へ

問 20 問 19 で「仕事についている」と答えた方にお尋ねします。
どんな形で仕事をしていますか。(当てはまるもの 1 つに○)

- | | | |
|---|---|--------|
| 1 企業・団体・自治体の職員（会社員、団体職員、公務員など）
2 パート・アルバイト
3 企業・団体の経営者
4 個人事業主（農林漁業を含む）
5 その他（具体的に： | } | 問 23 へ |
| | } | 問 31 へ |

問 21 問 19 で「仕事についていない」と答えた方にお尋ねします。
仕事についていない理由は何ですか。(当てはまるものすべてに○)

- | | |
|---|--|
| <ul style="list-style-type: none">1 以前から仕事を探しているが見つからないから2 最近、仕事を探しはじめたから3 経済的に余裕があり働かなくていいから4 子育てや家族の介護で働く時間がとれないから5 健康上の理由で働けないから6 専業主婦だから7 学生だから8 その他（具体的に： | <div style="display: inline-block; vertical-align: middle;">}</div> <div style="display: inline-block; vertical-align: middle;">→ 問 31 へ</div> |
|---|--|

問 22 問 21 で「以前から仕事を探しているが見つからないから」と答えた方にお尋ねします。
仕事が見つからない要因は何ですか。(当てはまるものすべてに○)

- | | |
|---|------------|
| 1 収入（給料）が希望と合わない
2 職種（事務、営業、建築、製造など）が希望と合わない
3 労働条件（休暇、勤務時間など）が希望と合わない
4 その他（具体的に： | } → 問 31 へ |
|---|------------|

VII 職場・労働環境について

問 20 で「企業・団体・自治体の職員」または「パート・アルバイト」と答えた方にお尋ねします。
(問 23～問 30 までお答えください)

問 23 次の労働条件・職場環境に対する満足度はどうですか。
(それぞれについて当てはまるもの 1 つに○)

項 目	満 足 度				
(1)給与水準	1 満足	2 やや満足	3 普通	4 やや不満	5 不満
(2)勤務時間の長さ・時間帯	1 満足	2 やや満足	3 普通	4 やや不満	5 不満
(3)休暇の取りやすさ	1 満足	2 やや満足	3 普通	4 やや不満	5 不満
(4)福利厚生	1 満足	2 やや満足	3 普通	4 やや不満	5 不満
(5)仕事のやりがい	1 満足	2 やや満足	3 普通	4 やや不満	5 不満
(6)人間関係	1 満足	2 やや満足	3 普通	4 やや不満	5 不満

問 24 職業・職場を選ぶ際に何を最も重視しますか（しましたか）。
(上位 3 つ以内 を選び 回答欄に数字をご記入ください)

回答欄 ⇒

--	--	--

- | | |
|--------------------|-----------------|
| 1 仕事内容 | 2 収入 |
| 3 福利厚生、手当 | 4 勤務時間、残業時間、休日等 |
| 5 昇進、昇格の条件 | 6 休暇の取りやすさ |
| 7 テレワーク可能など働き方の柔軟性 | 8 企業文化、社風 |
| 9 扱う商品やサービス | 10 企業の安定性 |
| 11 社員の男女比や年齢構成比 | |

問 25 今働いている職場にどんなイメージを持っていますか。
(それぞれについて当てはまるもの 1 つに○)

(1)

- | | | |
|---------------------------|------------------------------|-----------------|
| 1 今の時代に合わない古い慣習やルールが残っている | 2 時代の変化に対応して新しいルールが取り入れられている | 3 どちらでもない、わからない |
|---------------------------|------------------------------|-----------------|

(2)

- | | | |
|--------------------|---------------------|-----------------|
| 1 上司は部下の意見をよく聞いている | 2 上司が部下の意見を聞く雰囲気はない | 3 どちらでもない、わからない |
|--------------------|---------------------|-----------------|

(3)

- 1 社員の能力を伸ばすことに積極的だ
- 2 社員の能力を伸ばすことに消極的だ
- 3 どちらでもない、わからない

(4)

- 1 年齢や性別に関わらず力を発揮できる
- 2 年功序列や性別による役割分担の意識が強い
- 3 どちらでもない、わからない

(5)

- 1 職場の課題（生産性の向上、労働環境改善など）の解決に積極的だ
- 2 職場の課題（生産性の向上、労働環境改善など）の解決に消極的だ
- 3 どちらでもない、わからない

問 26 あなたの性別に関わらず、次のいずれの設問にもお答えください。

＜参考＞産前産後休業と育児休業の基本的な内容

■産前産後休業

労働基準法により定められており、出産予定日の前6週間以内の女性が休業を請求した場合取得できます。産後は原則として8週後まで取得できます。

■育児休業

育児・介護休業法により定められており、1歳未満の子を養育する場合に、子の父母が申し出ることにより取得できます。

■産後パパ育休

育児・介護休業法により定められており、原則として出生後8週間以内の子を養育するために申し出をすることで取得できる休業です。育児休業とは別に取得できます。

(1) 女性の産前産後休業・育児休業は取得しやすい環境ですか。(当てはまるもの1つに○)

- | | |
|----------|------------|
| 1 取得しやすい | 2 やや取得しづらい |
| 3 取得しづらい | 4 わからない |

(2) 男性の育児休業・産後パパ育休は取得しやすい環境ですか。(当てはまるもの1つに○)

- | | |
|----------|------------|
| 1 取得しやすい | 2 やや取得しづらい |
| 3 取得しづらい | 4 わからない |

問 27 問 26 で「やや取得しづらい」または「取得しづらい」と答えた方にお尋ねします。
その理由は何ですか。（当てはまるものすべてに○）

- | | |
|-------------|-----------------|
| 1 人手不足だから | 2 言いだせる雰囲気がないから |
| 3 収入が減るから | |
| 4 その他（具体的に： | ） |

問 28 2019 年 4 月以降に子どもが生まれた方にお尋ねします。
育児の際に休業（休暇）制度を利用しましたか。（当てはまるもの1 つに○）
※該当する子どもが複数の場合は、最も直近の出産・育児についてお答えください。

- | |
|--|
| 1 利用した |
| ⇒ （合計期間：_____日／_____週間／_____か月／_____年） |
| 2 利用しなかった |

問 29 子育てや介護と仕事を両立しやすい労働環境ですか。（当てはまるもの1 つに○）

- | | |
|---------------|------------|
| 1 両立しやすい | 2 やや両立しやすい |
| 3 あまり両立しやしくない | 4 両立しやしくない |
| 5 わからない | |

問 30 問 29 で「あまり両立しやしくない」または「両立しやしくない」と答えた方にお尋ねします。
両立しやしくないことの要因は何ですか。（当てはまるものすべてに○）

- | |
|----------------------------|
| 1 勤務時間の長さ |
| 2 勤務時間を柔軟に変更できないこと |
| 3 休暇の取りにくさ |
| 4 休暇日数の少なさ |
| 5 業務分担の配慮が不足 |
| 6 職場の理解が十分ではない、言いだせる雰囲気がない |
| 7 その他（具体的に： |

Ⅷ 人口減少による地域への影響について

問 31 最後に、すべての方へ、人口減少による地域への影響についてお尋ねします。

次のうち、あなたが特に心配な分野はどれですか。

(上位3つ以内を選び回答欄に数字をご記入ください)

※ なお、分野ごとに影響が考えられる例は下記に参考資料として示しています。

回答欄 ⇒

--	--	--

1 まちづくり

2 福祉・保健・医療

3 産業

4 環境・衛生

5 公共交通

6 公共土木

7 教育

8 行政一般

【参考】

[まちづくり]: 地域コミュニティ減少、空き家増加など、安全・安心な生活の維持が困難 など

[福祉・保健・医療]: 産科等の診察科や病院の減少、医師減少など拠点病院の維持が困難 など

[産業]: 後継者不足による事業所数減少に伴う経済縮小、イベントや伝統行事の運営が困難 など

[環境・衛生]: 高齢者世帯増加によるごみステーション増設・設置場所再編が必要 など

[公共土木]: 経済活動の縮小、建設投資の減少により、事業者が減少し、施工能力に影響 など

[教育]: 行事等の減少、子ども間の交流減少に伴い、社会性等、健やかな成長への影響 など

[行政一般]: 税収を始めとした歳入減少、および行政サービス・公共施設の維持管理が困難 など

【自由記載欄】

具体的にあなたの周りで実際に影響が出ていることや心配なことがあれば記入してください

アンケートは以上となります。